

新富洲原ポンプ場耐震補強工事

建			築
建	築	設	備
機	械	設	備
電	気	設	備

令和 1-2 年度

四日市市上下水道局

新富洲原ポンプ場 図面リスト 1 / 4

図面番号	名 称	縮 尺
A-0	《建 築》	
A-0	配置図	1/500
A-1	特記仕様書 (1)	—
A-2	特記仕様書 (2)	—
A-3	特記仕様書 (3)	—
A-4	特記仕様書 (4)	—
A-5	特記仕様書 (5)	—
A-6	特記仕様書 (6)	—
A-7	仕上表 (1)	—
A-8	仕上表 (2)	—
A-9	平面図 (1)	1/100
A-10	平面図 (2)	1/100
A-11	平面図 (3)	1/100
A-12	平面図 (4)	1/100
A-13	平面図 (5)	1/100
A-14	平面図 (6)	1/100
A-15	平面図 (7)	1/100
A-16	平面図 (8)	1/100
A-17	立面図 (1)	1/100
A-18	立面図 (2)	1/100
A-19	立面図 (3)	1/100
A-20	立面図 (4)	1/100

図面番号	名 称	縮 尺
A-21	断面図 (1)	1/100
A-22	断面図 (2)	1/100
A-23	断面図 (3)	1/100
A-24	断面図 (4)	1/100
A-25	断面図 (5)	1/100
A-26	部分詳細図 (1)	1/50
A-27	部分詳細図 (2)	1/50
A-28	部分詳細図 (3)	1/50
A-29	部分詳細図 (4)	1/50
A-30	部分詳細図 (5)	1/50
A-31	部分詳細図 (6)	1/50
A-32	部分詳細図 (7)	1/50
A-33	部分詳細図 (8)	1/50
A-34	部分詳細図 (9)	1/50
A-35	部分詳細図 (10)	1/50
A-36	部分詳細図 (11)	1/50
A-37	部分詳細図 (12)	1/50
A-38	部分詳細図 (13)	1/50
A-39	部分詳細図 (14)	1/50
A-40	部分詳細図 (15)	1/50

新富洲原ポンプ場 図面リスト 2 / 4

図面番号	名 称	縮 尺
A-41	部分詳細図 (16)	1/50
A-42	部分詳細図 (17)	1/50
A-43	部分詳細図 (18)	1/50
A-44	部分詳細図 (19)	1/50
A-45	部分詳細図 (20)	1/50
A-46	部分詳細図 (21)	1/50
A-47	部分詳細図 (22)	1/50
A-48	部分詳細図 (23)	1/50
A-49	部分詳細図 (24)	1/50
A-50	部分詳細図 (25)	1/50
A-51	部分詳細図 (26)	1/50
A-52	部分詳細図 (27)	1/50
A-53	雑詳細図 (1)	図示
A-54	雑詳細図 (2)	図示
A-55	雑詳細図 (3)	図示
A-56	雑詳細図 (4)	図示
A-57	雑詳細図 (5)	図示
A-58	雑詳細図 (6)	図示
A-59	建具表 (1)	1/50
A-60	建具表 (2)	1/50
A-61	仮設計画図 (1)	1/100
A-62	仮設計画図 (2)	1/100
A-63	仮設計画図 (3)	1/100
A-64	仮設計画図 (4)	1/100

図面番号	名 称	縮 尺
	《構 造》	
S-1	特記仕様書(1)	NONE
S-2	特記仕様書(2)	NONE
S-3	補強案内図 改修前伏図(1)	1:100
S-4	補強案内図 改修後伏図(1)	1:100
S-5	補強案内図 改修前伏図(2)	1:100
S-6	補強案内図 改修後伏図(2)	1:100
S-7	補強案内図 改修前伏図(3)	1:100
S-8	補強案内図 改修後伏図(3)	1:100
S-9	補強案内図 改修前伏図(4)	1:100
S-10	補強案内図 改修後伏図(4)	1:100
S-11	補強案内図 改修前伏図(5)	1:100
S-12	補強案内図 改修後伏図(5)	1:100
S-13	補強案内図 改修前伏図(6)	1:100
S-14	補強案内図 改修後伏図(6)	1:100
S-15	補強案内図 改修前軸組図(1)	1:100
S-16	補強案内図 改修後軸組図(1)	1:100
S-17	補強案内図 改修前軸組図(2)	1:100
S-18	補強案内図 改修後軸組図(2)	1:100
S-19	補強案内図 改修前軸組図(3)	1:100
S-20	補強案内図 改修後軸組図(3)	1:100

新富洲原ポンプ場耐震補強工事特記仕様書			
<p>総 則</p> <p>工 事 概 要</p> <p>1. 工事場所 四日市市富双二丁目 地内</p> <p>2. 工事種目 新富洲原ポンプ場耐震補強工事</p> <p>1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「改修標準」という。)による。ただし、改修標準に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「標準」という。)による。</p> <p>2. 特記仕様 (1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。 ◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ◎印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の[. . .] 内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の(標 . . .) 内表示番号は、標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>部分完成 ○無 ・有() 部分引渡し ○無 ・有()</p> <p>1) 保険及び保証 ○建設工事保険 (保証書の写しを提出) ○請負業者賠償責任保険 (保証書の写しを提出) (◎管理財物担保特約に加入のこと)</p> <p>2) 建設共済等 ・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ○法定外労災保証制度 (加入証明書の写しを提出) ○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金納付書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする。 ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。</p>		<p>7 交通安全管理</p> <p>⑧ 建築材料等</p> <p>④ 化学物質を発生する建築材料等</p> <p>⑩ 特別な材料の工法</p> <p>⑪ 技能士</p> <p>12 化学物質の濃度測定</p> <p>⑬ 完成図</p> <p>⑭ 記録</p> <p>※ 廃棄物管理票(マニフェスト)確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。ただし、電子情報処理組織に登録(電子マニフェスト)により確認を行う場合は、この限りではない。 ※ 建設発生土(50m³以上)を搬出する場合は、書面にて処分地の報告(位置図等)を行うこと。 また、処分地が私有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。 交通誘導員 ※配置する 名以上(大型車の出入は必ず) ・配置しない [1.3.9] ※ 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・品質及び性能を試験により証明を求める材料は以下のものとする。 [1.4.5] 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集材材、単板積層材、パーティクルボード、MDF、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗料は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、ホルムアルデヒド、トルエンキシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のある J A S 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③ 旧 J I S の E 規格品 ④ 旧 J A S の F 規格品 改修標仕、標仕に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 ※ 適用する ◎適用しない [1.6.2] ・鉄筋施工 ・型枠施工 ・鉄工 ・塗装 ・左官 ※ 防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン [1.6.9] エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ・行う ・行わない 測定対象室 ・図示 ・ 測定箇所数 ・図示 ・ 採取方法 ・文部科学省の定めるところによる。 ・ 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり 1. 工事名 2. 測定年月日 3. 天候 4. 測定前の換気及び閉鎖時間 5. 測定時間 6. 室名と測定時間 7. 測定器具 8. 化学物質採取方法 9. 分析装置 ⑬ 提出する ※提出しない [1.8.1~1.8.3] 種類 ※改修標仕表1.8.1)による ・ ○配置図及び案内図 ○各階平面図 ○各立面図 ○断面図 ○仕上表 ○施工図 ○施工計画書 ・ ◎CADデータの提出 ◎提出する ◎提出しない ・安全に関する資料 提出部数 ※1部 ・ 工事記録については以下による。(A4版) ※ 工事着手前写真 1部 ※ 工程写真 各工程毎 1部 ※ 竣工写真 ※ 内部、外部 2部 ※ 工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備集を行うよう努めること。 ※ 工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。</p>	
<p>1 章 一般共通事項</p> <p>① 適用基準等 ○建設工事標準詳細図 (国土交通大臣官房官庁営繕部監修 平成22年版) ○工事写真の撮り方(平成24年版)建築編(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ※ 請負金額が500万円以上の場合は、登録を行う。 [1.1.4] ② 工事実績情報の登録 ③ 品質計画 ※ 建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※ 風速 (V) = 34 m/秒 地表面粗度 ※ III (Zb=5 Zg=450 α=0.20) ・ II (Zb=5 Zg=350 α=0.15) 積雪区分 ※ 30 cm ・ 40 cm</p> <p>4 電気保安技術者 ・適用する。 ◎適用しない。 [1.3.3] 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする</p> <p>⑤ 条件明示項目 ○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ [1.3.5] ○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行った上で、施設の運営に支障をきたさないように協力すること。 ○工事期間中は、施設利用者の安全につとめること。 ○資機材の搬入は第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。 ○大型車両通行時には、誘導員等を配置し、安全確保に努めること ○現場工事は月~とし、日、祝日に作業を行う場合は施設管理者と協議の上、監督職員の承諾を得ること。 ○振動、騒音、ほこりでの作業やその他について、事前に施設管理者及び近隣と調整を行うこと。</p> <p>⑥ 発生材の処理 ・引渡しを要するもの() [1.3.12] ○特別管理産業廃棄物 ※無 ・有() 処理方法() ・特定建設資材の搬出 再資源化等を行う(再資源化が困難な場合には縮減) ○特定建設資材以外の搬出 ○構外搬出適正処理</p>		<p>⑬ 設備工事との取合い</p> <p>⑯ 設計 G L</p> <p>⑰ 完成引渡し後の点検</p> <p>⑱ 随時検査</p> <p>⑲ 施工体制台帳の提出</p> <p>2 章 仮設工事</p> <p>② 養生その他</p> <p>③ 仮設間仕切り</p> <p>4 監督職員事務所</p> <p>⑤ 工事用水</p> <p>⑥ 工事用電力</p> <p>3 章 防水改修工事</p> <p>① 既存下地の補修及び処置 [3.2.6] ◎ 図示による 既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない [3.3.2~3][表3.1.1][表3.3.3~3.3.10] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種類 アスファルトの種類 ※3種 ・ 押入金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度) 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 改修用ドレン ※設ける(箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けない [3.2.5] 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキん厚付き) ・A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキんあり) 厚さ(mm) ※35 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 厚さ(mm) ※35 乾式保護材 製造所の仕様による。 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック 仕上塗装 (P2A,M3D,P0D,POD1,M3D1,M4D1,工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による 施工協議 ※設ける ・設けない [表3.1.1][3.4.2~3][表3.4.1~3.3] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種類(厚さmm) 仕上げ塗料等 仕上塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材 ・製造所の指定する製品 施工協議 ※設ける ・設けない ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号</p>	
<p>※ 産業廃棄物税 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、 請負者が本工事に生じた産業廃棄物が、課税対象とな った場合には、翌年度に産業廃棄物納税証明書等を発行 して、本工事に生じた産業廃棄物税相当分を請求する ことができる。</p> <p>※ 暴力団等不当介入に関する事項 1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱(平成20年四日市告示第28号) 第3条又は第4条の規定により、四日市建設工事等入札参加資格停止基準に基づ き入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができる。</p> <p>2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 (1) 不当介入には、断固拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力を行うこと。 (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれ あるときは、業務発注所属と協議を行うこと。 (3) ①(2)の義務を怠ったときは、四日市建設工事等入札参加資格停止基準に基づき入札参加資格停止等の措置を講ずる。</p>		<p>事業名 令和1-2年度公下水道事業</p> <p>工事名 新富洲原ポンプ場耐震補強工事</p> <p>工事場所 四日市市富双二丁目 地内</p> <p>名称 特記仕様書(1)</p> <p>縮尺 一 翌年月日</p> <p>工種 設計者 オリジナル設計株式会社</p> <p>事業主体 日市部 図面番号 A-1</p> <p>オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (入) 第23330号 一級建築士(大) 登録第14277号 明康赤部</p>	

3章 防水改修工事	4 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	[表3.1.1][3.5.2~3][表3.5.1~2]			
	防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類(厚さmm)	仕上げ塗料等	
	仕上げ塗料の使用量	※製造所の仕様による			
5 塗膜防水	絶縁用シートの材質	※発泡ポリエチレンシート [3.5.2]			
	脱気装置	・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量()箇所			
	機械固定工法に用いる断熱材	※次のいずれかによる			
6 保証期間	脱気装置	・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2種			
	機材	・押出法ポリスチレンフォーム断熱材1種b、2種b又は3種b			
	機材	・A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号			
①シーリング	接着工法に用いる断熱材	※次のいずれかによる			
	上記断熱材のほか	・ポリエチレンフォーム保温材 ・A種ポリエチレンフォーム保温材			
	改修用ドレン	※設ける()箇所 ・設けない			
8 とい	※製造所の指定する製品	・鋼製 ・鉛製			
	施工機	※設ける ・設けない			
	防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類	仕上げ塗料等	
9 アルミニウム製窓枠	仕上げ塗料の使用量	※製造所の仕様による			
	既存塗膜防水層表面の仕上げ塗料の除去(L4X工法)	・除去する [3.2.6]			
	脱気装置(S4S工法及びS3S工法)	・設けない ・設ける			
1 施工数量調査	施工機	※設ける ・設けない			
	防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類	仕上げ塗料等	
	仕上げ塗料の使用量	※製造所の仕様による			
2 改修工法の種類	既存塗膜防水層表面の仕上げ塗料の除去(L4X工法)	・除去する [3.2.6]			
	脱気装置(S4S工法及びS3S工法)	・設けない ・設ける			
	施工機	※設ける ・設けない			
3 ひび割れ部改修工法	防水の保証期間は原則、10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。				
	○シーリング充填工法	シーリング材の種類(記号) [3.1.4][表3.1.2]			
	シーリング材の種類、施工箇所	※下表以外は、改修仕様表 3.7.1を標準とする [3.7.2][表3.7.1]			
4 外壁改修工事	※下表以外は、改修仕様表 3.7.1を標準とする	シーリング材の種類(記号)			
	施工箇所	PU-2			
	外壁改修	PU-2			
5 改修工法の種類	シーリングの試験	※行わない ・行う(※簡易接着性試験 ・引張接着性試験)			
	材質	・配管用銅管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) [3.8.2(a)]			
	といた受け金物	※SUS製 ・亜鉛メッキ製 [3.8.2(b)][表3.8.2]			
6 調査	ルーフドレン	※改修仕様表 3.8.2を標準とする ・図示による [3.8.2(b)][表3.8.2]			
	表面処理	A-1種 ※B-1種 [3.9.2]			
	調査範囲	・既存モルタル面 ・躯体コンクリート面 ・図示の範囲 [1.5.2]			
7 調査	調査内容	ひび割れ(0.2mm以上)の長さを表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。コンクリート表面のはがれ及びはく落部を調査する。調査報告書の部数 ※1部 [4.1.4~5]			
	外壁の種類	種類	改修工法		
	・コンクリート	・ひび割れ部	※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法		
8 設計数量	打放し仕上げ	・欠損部	※充填工法		
	・モルタル塗り	・ひび割れ部	※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法		
	仕上げ	・欠損部	※充填工法 ・ モルタル塗替工法		
9 調査	・浮き部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法			
	・タイル張り仕上げ	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法		
	・欠損部	・タイル部分塗替工法 ・ タイル張替工法			
10 調査	・浮き部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法			
	・目地	・目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法			
	・塗り仕上げ	・薄付仕上げ塗料塗り	・可とう形改修用仕上げ塗料塗り		
11 調査	・厚付仕上げ塗料塗り	・各種塗料塗り			
	・複層仕上げ塗料塗り	・マステック塗料塗り			
	・樹脂注入工法(モルタル面 ・ 躯体コンクリート面)	[4.1.4][4.3.4]			
12 調査	注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(cc/m)	備考
	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※	
	樹脂注入工法	・	・	・	
13 調査	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40	
	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70	
	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130	
14 調査	注入材料	[4.2.2]			
	※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A 6024低粘度形又は中粘度形)				
	検査(コア採取)	※行わない			
15 調査	・行う(採取部の補修方法:)				
	・Uカットシール材充填工法	[4.1.4][4.2.2][4.3.5]			
	充填材料	※1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材			
16 調査	・可とう性エポキシ樹脂				
	ポリマーセメントモルタルの充填	※行う ・行わない			
	・シール工法	[4.1.4][4.2.2][4.3.6]			
17 調査	シール材料	・パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂			

4 欠損部改修工法	※充填工法	[4.1.4][4.2.2][4.3.7]				
	充填材料	・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・ コンクリート面 ・ CB面) ・ エポキシ樹脂モルタル()				
	・モルタル塗替工法(改修仕様4.2.2(a)による)					
5 浮き部改修工法	[4.1.4][4.4.10~4.4.15][表4.4.3][表4.4.4]					
	改修工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)	注入口の箇所数(箇所/m ²)	充填工法	注入量	
	(モルタルを除去しない場合)	一般部	指定部	一般部	指定部	注入量
6 既存塗膜等の除去及び下地処理	・アンカーピンニング部分	※16	※25	・	※25ml	
	エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	
	・アンカーピンニング全面	※13	※20	※12	※20	※25ml
7 仕上げ塗り材仕上げ	エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	
	・アンカーピンニング全面	※13	※20	※12	※20	・25ml
	・ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	※50ml
8 設計数量	・注入口付アンカーピンニング部分	※9	※16	・	※25ml	
	エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	
	・注入口付アンカーピンニング全面	※9	※16	※9	※16	※25ml
9 調査	エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	
	・注入口付アンカーピンニング全面	※9	※16	※9	※16	※50ml
	・ポリマーセメントスラリー注入工法	・	・	・	・	・
10 調査	※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする					
	アンカーピン	[4.2.2]				
	材質	※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの				
11 調査	注入口付アンカーピン	[4.2.2]				
	材質	※ステンレス SUS304、呼び径6mm				
	既存塗膜劣化部の除去及び下地処理工法	[4.6.3][表4.6.1~4.6.5]				
12 調査	工法	処理範囲	下地面の修整			
	・サンダー工法	※既存仕上げ面全体	・	・ひび割れ部改修工法		
	・高圧水洗工法	※既存仕上げ面全体	・	・浮き部改修工法		
13 調査	・塗膜はく離工法	※既存仕上げ面全体	・	・欠損部改修工法		
	・水洗い工法	※上記処理範囲以外	※既存仕上げ面全体			
	下地調整材	[4.2.2][4.6.3]				
14 調査	※下地調整塗料	・ポリマーセメントモルタル ・ 防水形仕上げ塗料材を使用				
	種類、仕上げの形状、工法	[4.1.4][4.2.2][表4.2.4~5]				
	種類	呼び名	仕上げの形状			
15 調査	・薄付仕上げ塗料	・外装薄塗料E	・砂壁状	・着色骨材砂壁状		
	・可とう形外装薄塗料E	・可とう形外装薄塗料E	・砂壁状	・ゆず肌状		
	・防水形外装薄塗料E	・防水形外装薄塗料E	・ゆず肌状	・凹凸状		
16 調査	○複層仕上げ塗料	・複層塗料CE	○ゆず肌状	・凸部処理 ・ 凹凸状仕上げ塗料		
	・可とう形複層塗料CE	・複層塗料E	・水系アクリル			
	○複層塗料RE	・複層塗料E	○水系アクリルシリコン			
17 調査	・防水形複層塗料CE	・防水形複層塗料E	外観	※つやあり ・ つやなし		
	・防水形複層塗料E	・防水形複層塗料RS	・メタリック			
	・防水形複層塗料RS	・防水形複層塗料RS	防水形の増塗料	・行う		
18 調査	・可とう形改修用仕上げ塗料	・可とう形改修塗料E	菊水化学工業(株)			
	下塗り材「水研218」+上塗り材「E-1017」	下塗り材「水研218」+上塗り材「E-1017」	エスケー化研(株)			
	下塗り材「水研218」+上塗り材「水研218」	下塗り材「水研218」+上塗り材「水研218」	スズカファン(株)			
19 調査	※塗工後はローラー塗布とする	上塗り材塗布とする				
	※塗工後はローラー塗布とする	※塗工後はローラー塗布とする				
	※塗工後はローラー塗布とする	※塗工後はローラー塗布とする				
20 調査	外壁部位	種類	工法	数量	備考	
	・コンクリート打放し面	・ひび割れ	※Uカットシール材充填工法	m		
	・欠損部	※エポキシ樹脂モルタル充填工法		m		
21 調査	・モルタル塗り仕上げ面	・ひび割れ	※Uカットシール材充填工法	m		
	・自動式低圧樹脂注入工法			m		
	・欠損部	※充填工法		m		
22 調査	・浮き部	※アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法		m		
	※上記数量については、現場調査を行い報告書を作成し、提出する。					
	尚、数量の10%を超える増減が生じた場合は協議の上、契約変更を行う事ができる。					

①改修工法	・かぶせ工法	○撤去工法(・引き抜き工法 ○はつり工法)	[5.1.3]			
	2 見本の製作等	・建具見本の製作	・特殊な建具の仮組 [5.1.5]			
	③アルミニウム製建具	外部に面する建具(フロントサッシは除く)	[5.2.2][表5.2.1]			
4 網戸	種類	耐風圧性	気密性	水密性	特見込み(mm)	施工箇所
	・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※図示
	○B種	S-5	・	・	・100	・
5 樹脂製建具	・C種	S-6	A-4	W-5	・100	・
	表面処理	※B-1種 ○B-2種(※'ロウ'系 ・ 'ブラク' ・ 'スチール') [5.2.4][表5.2.2]				
	内部建具	表面処理 ※C-1又はB-1種 ・ C-2又はB-2種(※'ロウ'系 ・ 'ブラク' ・ 'スチール') [5.2.4][表5.2.2]				
6 鋼製建具	防虫網	[5.2.3]				
	網の種類	・ステンレス(SUS316)製 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製				
	形式	※可動式 ・ 固定式				
7 鋼製軽量建具	外部に面する建具(フロントサッシは製造所の仕様による)	[5.3.2][表5.3.1]				
	種類	耐風圧性	気密性	水密性	特見込み(mm)	施工箇所
	・A種	S-4	・	W-4	※70	※図示
8 ステンレス製建具	・B種	S-5	A-4	W-5	・100	・
	・C種	S-6	・	・	・	・
	・防音ドアセット及び防音サッシの適用	種類	・T-A種 ・ T-B種 [5.3.2][表5.3.2]			
⑨建具用金物	・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用	種類	・H-A種 ・ H-B種 [5.3.2][表5.3.3]			
	簡易気密型ドア	○使用する ※使用しない [5.4.1]				
	品質規格	※改修仕様表5.5.1による [5.5.2][5.5.4]				
10 自動ドア開閉装置	・製造所標準仕様による					
	簡易気密型ドア	・使用する ※使用しない				
	表面仕上げ	※H仕上げ ・ 鏡面仕上げ				
11 引閉式上吊り引戸装置	曲げ加工	※普通まげ ・ 角出しまげ				
	簡易気密型ドア	・使用する ※使用しない				
	マスターキー	・製作する ・ 製作しない ○既存マスター合せ [5.7.4]				
12 重量シャッター	モノロック	ゴール()	美和ロック()			
	シリンドー箱錠	ゴール()	美和ロック()			
	シリンドー本締り錠	ゴール()	美和ロック()			
13 軽量シャッター	ドアクローザー	ダイハツディーゼル機器(大島機工、ニッカナ)				
	フロアヒンジ	大島機工(ニッカナ、美和ロック)、日本ドアチェック製造、リョービ				
	ヒンジクローザー	大島機工(ニッカナ、美和ロック)、日本ドアチェック製造				
14 その他のシャッター	リョービ	デンセイオートテック				
	押板、取手	樹建工業、ユニオン				
	開閉方法	※スライディングドア ・ スイングドア [5.8.2][5.8.3][表5.8.1~5.8.3]				
15 調査	センサーの種類	・マトリックス ・ 光線スイッチ ・ 熱線スイッチ				
	品質規格	※改修仕様5.9.3による [5.9.3][表5.9.1]				
	引戸装置	・製造所標準仕様による				
16 調査	種類	・管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター [5.10.2][表5.10.1]				
	開閉機能	・屋内用防火シャッター ・ 屋内用防煙シャッター				
	スラット	材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 [5.10.3]				
17 調査	形状	※インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 [5.11.4]				
	シャッターケース(防火・防煙以外のもの)	・設ける ・ 設けない				
	危害防止機構	・障害物感知装置(自動閉鎖型)				
18 調査	「防火区画」に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に適合するもの					
	耐風圧性能()	N/m ² (一般重量・外壁用防火のもの)				
	開閉形式	※手動式 ・ 上部電動式(手動併用) [5.11.2][表5.11.1]				
19 調査	スラット	材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・ [5.11.3]				
	形状	インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 [5.11.4]				
	耐風圧性能()	N/m ²				
20 調査	・オーバーヘッドドア					
	・リングリルシャッター					
	事業名	令和1-2年度公共下水道事業				
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事					
工事場所	四日市市富双二丁目 地内					
名称	特記仕様書(2)					
縮尺	—	設計年月日				
工種	設計者	オリジナル設計株式会社				
事業主体	四日市市	図面番号	A-2			
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録(ハ)第23330号 一級建築士(大匠)登録第147277号 明慶赤部						

5章 建具 改修工事	⑮ ガラス	種類・厚さ ※ 建具表による [5.13.2]
	⑯ ガラスの留め材	種別 (区分は図示による) [5.13.2][表5.13.1] ※シーリング材 (SR-1, シコン系、9030G) ・ ガスケット
	17 ガラス用フィルム	品質は、JIS A5759による ※ガラス飛散防止フィルム 種類 (・第2種 ・) 張り面 (※内張 ・外張) 性能値 ※層間変位試験に適合するもの (B法)

6章 内装 改修工事	① 改修範囲	既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修範囲 ※既存のまま ○図示による範囲
	② 既存床の撤去並びに 下地補修	ビニル床シート等の撤去 ※仕上げ材のみ (接着剤とも) [6.2.2] ・下地モルタルとも (※図示の範囲 ・除去範囲全て) 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内 ・図示 合成樹脂塗りに床の除去 ・機械的除去工法 ・目荒工法 間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修 [4.4.9][6.3.2] ※図示 ・モルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の補修 ・行う ・行わない)

7章 集材等	4 木下地等	表面の仕上がり ・ A種 ・ B種 ・ C種 [6.5.1][表6.5.1] 木材の含水率 ※ A種 ・ B種 [6.5.2][表6.5.2] 木材の品質 ※改修標仕6.5.2による ・市販品 [6.5.2][表6.5.3] 樹種 構造材 ※杉 ・松 ・ひのき 造作材 ※杉 ・松 ・ひのき 代用樹種 ※改修標仕表6.5.4による [6.5.2][表6.5.4] ・代用樹種を適用しない箇所 () 防蟻処理 ※行わない ・行う (箇所) 木材保存 (木材の防蟻・防蟻処理) 剤は、監督職員の承諾するものとする。 ※9.0mm未満の合板上張り留め付けはタッカー留めとする。
	5 集材等	集材材の材質 ※6.5.2(b)による ・ ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 集材材の等級

品名	規格・品質	芯材の樹種	施工箇所
※集材材	・一般材	・たも ・なら ・しおじ	
・構造用集材材	・1種 ※2種	・	
・造作用集材材	※1等 ・2等	・	
・化粧ばり造作用集材材	※1等 ・2等	・針葉樹単一樹種	

④ 接着剤	※本工事に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [6.5.2] ※壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [6.8.2][6.14.2]
-------	--

7 床板張り	フローリング及び緑甲板張り床 [表6.5.10] 下張り用床板 ※無し ・有り ※合板張り ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・ ※単層フローリング (標仕19.5.2による) 床板 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ・緑甲板 ※ひのき
--------	--

8 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 屋内 (※19形 ・25形) 屋外 (※25形 ・19形) [6.6.2][表6.6.1] 既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない [6.6.4] あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ・行わない 耐震補強 ・行う (図示) 屋外軒天井及びピロティ天井補強 ※図示
------------	--

③ 軽量鉄骨壁下地	スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示
-----------	----------------------

10 ビニル床シート	工法 ※熱溶接工法 ・突付け (施工箇所) [6.8.2][6.8.3]
------------	--------------------------------------

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)	備考
※発泡層のないもの	※FS	・無地 ※マール柄	・2.5 ※2.0	
・発泡層のあるもの		※柄物 ・無地		

① ビニル床タイル	[6.8.2]
-----------	---------

種類	JISの記号	厚さ(mm)	備考
※単層ビニル床タイル	T T	※2.0	
・複層ビニル床タイル	F T	・	
・コンポジションビニル床タイル	K T	・	

接着材 ※改修標仕表6.8.11による ・エポキシ樹脂系

12 帯電防止ビニル床タイル	[6.8.2]
----------------	---------

種類	厚さ(mm)	性能
※単層ビニル床タイル	※2.0	体積抵抗値 1.0x10 ⁹ Ω以下又は
・複層ビニル床タイル	・	漏えい抵抗値 1.0x10 ¹⁰ Ω以下
・コンポジションビニル床タイル	・	

13 誘導用及び注意喚起用床材	[6.8.2]
-----------------	---------

種類	寸法(mm)	施工箇所
・塩化ビニル製	※300×300	
・レジンコンクリート製	・	
・磁器又はせつ器質タイル	・	

14 ビニル幅木	高さ (mm) ※60 ・75 ・100
15 カーペット敷き	織じゅうたん [6.9.2][6.9.3][表6.9.1]

種別	バイル形状	色柄等	備考
・A種	・カットバイル	※無地	
・B種	・ループバイル	・柄物 (標準品)	
・C種	・カット、ループバイル併用	・	

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・	[6.9.2][6.9.3][表6.9.2]
-------------------	------------------------

バイル形状	バイル長(mm)	工法	帯電性
・カットバイル	※5〜7	※全面接着工法	人体帯電圧
・ループバイル	※4〜6	・グリッパー工法	※3kV以下
・カット、ループバイル併用	・	・	・

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・	[6.9.2][6.9.3][表6.9.2]
-------------------	------------------------

バイル形状	種類	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	施工箇所
・ループバイル	※第一種 ・第二種	※500×500	※6.5	
・カットバイル	・	・	・	
・カット、ループ併用	・	・	・	

16 合成樹脂塗床	[6.10.3][表6.10.4~表6.10.8]
-----------	---------------------------

・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ	
・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流し膜仕上げ ・防汚仕上げ	
・厚膜流し膜仕上げ (※平滑 ・防汚)	
・樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・防汚)	

17 フローリング張り	[6.11.2~6.11.7][表6.11.1~表6.11.4]
-------------	----------------------------------

種別	樹種	工法	塗装
※天然木化粧複合フローリング	※なら	※釘止め工法 (0種)	※塗装品
・単層フローリング	・ひのき	・接着剤併用釘留め	・無塗装品
・モザイクパーケット張り	・	・	・

18 畳敷き	ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [6.12.2][表6.12.1]
⑨ せっこうボード	ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [6.13.2][表6.13.1]

種類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25 ・
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25 ・
○けい酸カルシウム板	0.8FK	無石棉 ※6 ・8 ○10
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フタタイプ (※9 (不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・)
・せっこうボード	GB-R	※12.5 (不燃) ・9.5 (準不燃)
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラン・チン模様)
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)
・シーリング石こうボード	GB-S	・12.5 (不燃)
○化粧せっこうボード	GB-D	・12.5 (不燃) ○9.5 (準不燃)
・せっこうラスボード	GB-L	・9.5
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ1.2
・パーティクルボード		
・化粧けい酸カルシウム板	0.8FK	※6

合板類、繊維板、パーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ※適用する ・適用しない	
--	--

⑩ せっこうボードの 目地処理	目地処理の種類等 [6.13.3][表6.13.5] ・継目処理法 施工場所 () ○突付け工法 施工場所 () ・目透し工法 施工場所 ()
--------------------	---

21 壁紙張り	[6.14.3]
---------	----------

施工箇所	壁紙の種類	防火性能	備考
	※A級	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
		・不燃 ・準不燃 ・難燃	

モルタル及びプaster面の下地調整	・R A種 ※R B種 ・R C種 [表7.2.5]
石こうボード及びその他ボードの下地調整	・R A種 ※R B種 ・R C種 [表7.2.7]
ホルムアルデヒドの放散量	※規制対象外 ・第三種

⑫ 陶磁器質タイル張り	タイルの種類 (6.16.3)
-------------	-----------------

施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	耐凍害性	色調	うわぐすり	役物
玄関床	115角	○屋内 ○屋外	◎	◎	◎	◎
		・屋内 ・屋外	※	※	・	・
		・屋内 ・屋外	※	※	・	・
		・屋内 ・屋外	※	※	・	・

23 セルフレベリング	セルフレベリング材の種類 ・せっこう系 ※セメント系 [6.17.1][表6.17.1] ※厚み (mm程度)
-------------	---

24 断熱材	(標19.9.2)(標19.9.3)
--------	--------------------

種類	施工箇所	厚さ (mm)	品質等
・押出法	※2種b	※25	※ノンフロンのもの
ポリスチレン			・特定フロンを使用しないもの
フォーム	※3種b	※25	
保温板	・接合部分		
・現場発泡断熱材	※断熱材補修部分		ノンフロンタイプ
	・一般部	※15	・HFCタイプ 難燃性・3級 ・2級 ・難燃材料相当品

ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種	
--	--

25 可動間仕切り	(標20.2.3)
-----------	-----------

構造形式	n' 裨部の総厚さ (mm)	表面材厚 厚さ (mm)	表面仕上げ
※パネル式		※鋼板	※メラミン樹脂又は
・スタッド式		(※0.6 ・0.8)	・アクリル樹脂焼付け
・スタッドパネル式		・	・

26 フリーアクセスフロア	(標20.2.2)
---------------	-----------

施工箇所	仕上り高	耐震性能	耐荷重性能	表面仕上げ材
				・帯電防止床タイル ・タイルカーペット

27 移動間仕切り	(標20.2.4)
-----------	-----------

パネル表面材 (・) 遮音性 (・)	
パネル及び圧着装置の操作方法 (・)	

28 トイレブース	(標20.2.5)
-----------	-----------

パネル表面材 (・高圧メラミン化粧版 ・)	
脚部 ※幅木タイプ ・脚金物タイプ	

29 階段滑り止め	(標20.2.6)
-----------	-----------

材種 ※ステンレス製ビニルタイヤ入り	
寸法 ※幅 35mm	取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法

30 黒板及びホワイトボード	(標20.2.8)
----------------	-----------

黒板 (暗緑入工場製品)	
種類 ※ホロー黒板 ・焼付け鋼製黒板 ・ホロー白板	

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	特記仕様書 (3)
縮尺	— 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-3

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明慶恭郎

8章 耐震改修工事	20 鋼材の材料試験	※JIS規格品については種類の異なるごとに1 t未満の場合は規格証明書 の提出を省略することができる。 [8. 2. 13]
	21 スカラップ等	スカラップ ※改良型スカラップ [8. 15. 7]
	22 溶接部の試験	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う(9mm以上) ・行わない [8. 15. 11] 試験箇所数 耐震ブレース ※改修仕様8.14.11(b)による ・ その他 ※欄仕7.6.11(b)による ・
	23 錆止め塗料	・鉄骨造の鉄部錆止め塗料の種類は、下記とする。 [8. 17. 3] ・ JIS K 5625 ・ JIS K 5674 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行う ※行わない
24 耐火被覆材	[8. 18. 2~8. 18. 7] 種 別 所要性能及び適用構造部位 ・耐火材 ・乾式吹付けロックウール 吹付け ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・ラス張りモルタル塗り	
⑮ 既存コンクリート面の目直し	適用範囲 [8. 21. 3][8. 22. 3] ※既存コンクリートとの打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材充填部の接合面 ・ 目直らしの範囲 ※柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全体の3/4以上 ※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1/3程度 ・ 目直らしの程度 ※平均深さ5~10mmで最大深さ15mm程度の凹部を施す	
⑯ あと施工アンカーの材料	・金属拡張アンカー [8. 2. 4] ※接着系アンカー 接着剤の材質及びカプセルの種類 (ガラス管タイプ) 日本コルクックス(株) ケミカルアンカー-R、RSタイプ 旭化成ジオテック(株) ARケミカルセッター-SUPER LL AP 日本ヘルティ(株) HVU-G/EA もしくは同等品以上 接合筋の種類 ※鉄筋コンクリート用棒鋼(D16以上SD345) ・全ねじボルト	
⑰ あと施工アンカーの施工	施工管理技術者 ※置く ・置かない [8. 12. 1]	
⑱ あと施工アンカーの穿孔	穿孔前の埋込み配管等の探査 [8. 12. 2] 範囲 ○あと施工アンカー施工部分全て ・図示 方法 ○探査機により探査し、配管等の位置の墨出しを行う。 ・はつり出しによる 穿孔方法 ○低騒音、低振動工法とする(工法については、監督員の承諾を得ること)	
⑲ あと施工アンカーの確認試験	施工確認試験 [8. 12. 5] ※全数打音試験を行う。 ○引張試験は増設壁又は鉄骨プレス1箇所あたり1本とし、引張荷重は設計強度の2/3以上とする。場所については監督職員の指示による。	
⑳ 既存構造体との取り合い	グラウト材の品質管理 [8. 21. 9][8. 22. 7] ※圧縮強度試験を行う(3日、28日、封かん養生) ※コンステンション試験を行う。	
9章 環境配慮改修工事	① 一般事項	労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針 (建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針)を遵守すること。 ・アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。
	② アスベスト含有建材の処理工事	アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ○行わない [9. 1. 1] アスベスト含有吹付け材の囲い込み処理 ・行う ○行わない アスベスト含有建材除去後の仕上げ ○行う ・行わない 施工箇所及び工法 ※図示
	③ アスベストの含有調査	分析による確認 ・行う(下表による) ○行わない 材 料 名 調査方法 1材料あたりの試料数 ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・)

4 アスベスト含有吹付け材の除去	アスベスト含有吹付け材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 3] 除去吹付け材() 含有場所() 吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う アスベスト粉じん濃度測定 ※行う 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定
	測定時期 測定名称 測定場所 測定点(各施工箇所ごと) 備考 処理作業前 測定1 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 測定2 施行区画周辺又は、敷地境界 計2点 大気 処理作業中 測定3 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 測定4 吹き付け作業入口 1点 壁面の張りを確認 測定5 負圧・除じん装置の排出吹出し口(処理作業室外の場合) 1点 (注)2 測定6 施行区画周辺又は、敷地境界 4方向各1点 - 処理作業後 測定7 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 (隔離シート撤去前) 測定8 施行区画周辺又は、敷地境界 4方向各1点 大気
	(注)1. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下または2点、300㎡以下または3点とする。 300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。 (注)2. 集じん・排気装置の性能確認 表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法
	計数機器 位相差顕微鏡 メンブレンフィルタの直径 25mm 47mm 試料の吸引流量 1l/min 5l/min 10l/min 試料の吸引時間 5 min 120 min 210 min 試料の透明化 アセトノートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 計数条件 総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野 計数アスベスト 直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上 定量限界 50 f/l 0.5 f/l 0.3 f/l
	作業場の隔離 ※行う ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う 資料を監督職員に提出し、承認を得ること。
⑤ アスベスト含有仕上塗材の除去	アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。 アスベスト含有仕上塗材の有無 ○有 ・無 除去仕上塗材(外壁仕上げ材) 含有場所(外壁) アスベスト含有箇所 ・吹付け主剤 ○下地調整材(吹付け上) ○下地調整材(ローラー仕上げ) 吹付け主剤、下地調整材(吹付け上)の除去及び養生はアスベスト含有吹付け材、下地調整材(ローラー仕上げ)はアスベスト含有成形板として扱う。 撤去の範囲 ・全面撤去 ・塗膜の劣化部及び外壁補修等作業箇所のみ撤去 ○図示による 外壁補修等作業はUカット工法、アンカーボニング工法、樹脂注入工法、モルタル充填工法足場アンカー設置、コア抜き等軽微な作業を示す。 除去工法 吹付け主剤、下地調整材(吹付け上)の除去 ・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高圧水洗工法 ・超音波ケレン工法 ・剥離材併用高圧水洗工法 ・剥離材併用超高圧水洗工法 ○剥離材併用手工具ケレン工法 ・剥離材併用超音波ケレン工法 ・集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法 上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。 下地調整材(ローラー仕上げ)の除去工法についてはレベル3(アスベスト含有成形板)の除去工法と同等とする。 除去工法の試験施工 ※行う ・行わない 作業場の隔離及び養生 ※「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による ・隔離養生不要 ・その他()

官公署等への届出 労働安全衛生法に基づく届出 ・行う ・行わない 石綿障害予防規則に基づく届出 ・行う ・行わない 大気汚染防止法に基づく届出 ・行う ・行わない 外壁補修作業の内、Uカット工法以外は労働安全衛生法及び石綿障害予防規則に基づく届出は不要とする。 アスベスト粉じん濃度測定 ※行う(試験施工時) ・行わない [9. 1. 3] 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定	測定時期 測定名称 測定場所 測定点 備考 試験施工時 測定1 ※施行区画周辺又は、敷地境界 ・図示による 2方向各1点
(注)1. 試験施工時に濃度測定を行い、結果を監督職員へ提出すること。 なお、アスベストの飛散が確認された場合は、除去工法及び養生方法を再検討し、監督職員と協議すること。 なお、工法の再選定する場合は、協議の上契約変更を行うことができる。	
表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	測定1
計数機器	メンブレンフィルタの直径 25mm 試料の吸引流量 5l/min 試料の吸引時間 120 min 試料の透明化 アセトノートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 計数条件 総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野 計数アスベスト 直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上 定量限界 0.5 f/l
処分方法 ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ○中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う	
6 アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有保温材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 4] 除去保温材() 含有場所() 作業場の隔離 ・行う ・行わない ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う
7 アスベスト含有成形板の除去	アスベスト含有成形板の有無 ・有 ・無 [9. 1. 5] 除去成形板() 含有場所() 作業場の隔離 ・行う ・行わない 処分方法 ・埋立処分 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設 ・認定を受けた無害化処理施設
8 特記事項	※本工事に配置管理させる者(有資格者) ※特定化学物質等作業主任者(H18.3.31以前の講習修了者)又は石綿作業主任者(H18.4.1以降の講習修了者)
	事業名 令和1-2年度公共下水道事業 工事名 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 工事場所 四日市市富双二丁目 地内 名称 特記仕様書(5) 縮尺 ー 設計年月日 工種 設計者 オリジナル設計株式会社 事業主体 日田市 図面番号 A-5
	オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録(ハ)第23330号 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶寺部

個人 情報 取扱 注意 事項	<p>個人情報の取り扱いに関する事項</p> <p>この契約による業務を行うに当たり個人情報（特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいう）を含む。）を取り扱う場合においては、下記条文を順守すること。</p> <p>（基本事項）</p> <p>第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報（特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいう。）を含む。以下同じ。）を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。</p> <p>（施工者の義務）</p> <p>第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、四日市市個人情報保護条例（平成11年四日市市条例第25号。以下「条例」という。）第11条に規定する義務を負う。</p> <p>2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。</p> <p>（秘密の保持）</p> <p>第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。</p> <p>2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。</p> <p>（適正な管理）</p> <p>第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。</p> <p>3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。</p> <p>4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めるときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を实地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。</p> <p>（収集の制限）</p> <p>第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。</p> <p>（再提供の禁止）</p> <p>第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。</p> <p>2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。</p> <p>（複写、複製の禁止）</p> <p>第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。</p> <p>（持ち出しの禁止）</p> <p>第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。</p> <p>2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。</p> <p>3 前項の場合において、乙は、資料等に施設又は暗号化等をして関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。</p> <p>（資料等の返還）</p> <p>第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄し、又は消去する場合を除く。</p> <p>2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。</p> <p>(1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断</p> <p>(2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕</p> <p>3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。</p> <p>4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。</p> <p>（研修・教育の実施）</p> <p>第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。</p> <p>（罰則等の周知）</p> <p>第11 乙は、条例第44条、第45条、第47条及び第48条に規定する罰則適用について、乙の従事者に周知するものとする。</p> <p>（苦情の処理）</p> <p>第12 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。</p> <p>（事故発生時における報告）</p>
----------------------------	---

<p>第13 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。</p> <p>（契約解除及び損害賠償）</p> <p>第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めるときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。</p>
--

<p>オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録（ハ）第23330号 一級建築士（大住）登録第147277号 明慶寺郎</p>			
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	特記仕様書（6）		
縮尺	—	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-6

仕上表		共通事項		略号		外部付属物及び詳細番号		内部付属物及び詳細番号							
1.	仕上表に記載の詳細番号のうち、(例) 1-02-3は建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官庁官庁庁舎建築部)を示す。	C	コンクリート下地	複層塗材 (CE)	ポリマーセメント系複層仕上塗材	・ 屋上点検口	・ 5-21-1に準ずる	・ くつ洗い流し	・ 8-22-1 ・ 8-22-2	・ 流し台	・ 6-11-1	・ カーテンボックス	・ 鋼製	・ 3-31-1, 2	
2.	特記以外の木、鉄部の塗装はSOPとする。但し、和室廻りは除く。	CB	コンクリートブロック下地	複層塗材 (E)	合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	・ 屋上管器具通部	・ 5-22-1 ・ 図示	・ グレーチング	・ 図示	・ コフダ	・ 6-11-1, 2	・ アルミ製	・ 図示	・ 3-32-5, 6, 7	
3.	天井仕上ボード張りのうち、GB (T) 及びRB (下地GB共) は架付け張りとし、天井廻り縁は、塩ビ製、天井付き目地とする。	W	木造下地	複層塗材 (RE)	反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	・ クーリングタワー基礎	・ 5-22-2	・ 電気用ハンドホール蓋	・ 既製品	・ コンロ台	・ 6-11-1	・ 既製品	・ 図示		
4.	特記なき打放し仕上げの出隅部分は、面取りを行う。	S	軽量鉄骨下地	複層塗材 (RS)	合成樹脂溶剤系複層仕上塗材	・ テレビアンテナ基礎	・ 5-22-3	・ 文字板	・ 図示	・ 流し上部水切り	・ 6-11-3	・ 屋内掲示板	・ 図示		
		GB-R	せつこうボード	CE	クリヤラッカー塗り	・ 屋上換気塔	・ 5-21-2 ・ 図示	・ 扉	・ 図示	・ つり戸だな	・ 6-11-1, 5	・ 手すり	・ アルミ製	・ 図示	
		GB-N-C	不燃複層せつこうボード(下地張り用)	F	フタル酸樹脂エマル塗り	・ 煙突	・ 図示	・ 存名板	・ 図示	・ 水切りだな	・ 6-11-1, 5	・ 図示			
		GB-N-C (T)	不燃複層せつこうボード(トラバーチン模様)	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	・ タラップ	・ 8-31-1	・ 郵便受	・ 図示	・ 取付金	・ 6-32-1	・ アルミ	・ 図示		
		GB-N-C (W)	不燃複層せつこうボード(木目模様)	DP	耐熱性塗料塗り	・ 目地	・ 8-31-2	・ 目地	・ 図示	・ 天井点検口	・ 3-42-2	・ 図示	・ 鋼製材打込み	・ 7-01-1	
		GB-S	シーキングせつこうボード	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	・ たてどい	・ 背もたれ付	・ 8-31-3	・ カラVP (GL-100まで)	・ 床点検口	・ 既製品	・ 6-22-1	・ 押入	・ 6-46-1	
		GB-F	強化せつこうボード	EP-G (水系)	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	・ ルイ	・ 5-31, 32, 33	・ ステンレス	・ 図示	・ ハットコート仕上	・ ソケット付(既製品)	・ 6-23-1, 2, 3, 4	・ ホイストレール	・ 図示	・ 7-12-6
		ケイカル板	けい酸カルシウム板(タイプ2)	EP-G	(屋内水塗料塗り)	・ トフドレイン	・ 5-32-1	・ 足洗い場	・ 図示	・ (1FL+100ヨリ上)	・ 1-12-1	・ 図示	・ 溶融亜鉛メッキ	・ 図示	
		DR	ロックウール化粧吸音板(トラバーチン模様)	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	・ トップライト	・ 図示	・ ベンホール蓋	・ 図示	・ 図示	・ 6-23-1	・ 図示	・ クレニングアーダ	・ 図示	
		DR (凹凸)	ロックウール化粧吸音板(凹凸模様)	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り	・ E, F, J金物	・ 図示	・ 合成木材製蓋	・ 図示	・ 図示(土木工事)	・ 8-31-1	・ 図示	・ 8-43-1		
		P/F板	押出法ポリスチレンフォーム保温材	UC	ウレタン樹脂ニス塗り	・ 手すり	・ アルミ(図示)	・ 角差し	・ 図示	・ 図示(土木工事)	・ 8-31-1	・ 図示	・ 8-44-1		
		C (B)	コンクリート下地(打放しB)	OS	オイルステイン塗り	・ 角差し	・ ステンレス(図示)	・ 角差し	・ 図示	・ 図示(土木工事)	・ 8-31-1	・ 図示	・ 8-44-1		
		C (C)	コンクリート下地(打放しC)	SOP	合成樹脂顔合ペイント塗り	・ 角差し	・ ステンレス(図示)	・ 角差し	・ 図示	・ 図示(土木工事)	・ 8-31-2	・ 図示	・ 8-43-1		
		M	モルタル	WP	木材保護塗料塗り	・ 角差し	・ スチール(図示)	・ 角差し	・ 図示	・ 図示(土木工事)	・ 8-31-2	・ 図示	・ 8-43-1		
		軽量吹付	軽量骨材仕上塗材	コンクリート保護材	浸透性吸水防止剤+低汚染型アクリルシリコン樹脂カラークリヤー塗り	・ 旗竿	・ 図示	・ 丸埋	・ 図示	・ 図示	・ 8-22-2	・ 図示	・ 丸埋	・ 図示	
						・ くつみマット	・ 8-21-1, 2, 3	・ 室外機基礎	・ 図示	・ 浴室まわり	・ 6-31-1				

凡例 今回改修対象箇所を示す。

外部仕上表		床		幅木・腰		外壁		屋根		バルコニー		庇・フード上端		庇・フードはな		庇・フード軒天		備考																							
下地	仕上	詳細番号	変更内容	下地	仕上	詳細番号	変更内容	下地	仕上	詳細番号	変更内容	下地	仕上	詳細番号	変更内容	下地	仕上	詳細番号	変更内容																						
	C	[一般] 1.5角鋼製タイル貼 1.5角鋼製タイル貼		C	[一般] コンクリート打放し仕上 H=270	2-02-10	F	C	[屋根1] コンクリート直均し仕上 アスファルト防水(B-1) 保護モルタルt=35 砂利(25φ~50φ)押え 2-02-10	F	C	[床] コンクリート直均し仕上 ウレタン系防水塗砂まき 保護防水モルタル塗 t=30~50	2-02-10	F	C	コンクリート直均し仕上 ウレタン系防水の上 モルタル塗	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	ルーフドレイン: 鉄製(縦引) 100φ・80φ 壁種: 配管用鋼管 100φ・80φ	F
	C	[撤入口スロープ] コンクリート直均し ホーキ目付仕上	1-01-9	F	C	[一般] コンクリート打放し仕上	2-02-10	F	C	[屋根2] コンクリート直均し仕上 アスファルト防水(B-1) 保護モルタルt=15 軽量コンクリート押え t=50	2-02-10	F	C	[鼻先] 防水モルタル塗 [裏] コンクリート打放し仕上	2-02-10	F	C	コンクリート直均し仕上 ウレタン系防水の上 モルタル塗	2-02-10	F	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	F	C	ルーフドレイン: 鉄製(縦引) 100φ・80φ 壁種: 配管用鋼管 100φ・80φ	f														
	C	[撤入口スロープ] コンクリート直均し ホーキ目付仕上	1-01-9	f	C	[一般] コンクリート打放し仕上	2-02-10	f	C	[屋根1] コンクリート直均し仕上 アスファルト防水(B-1) 保護モルタルt=35 砂利(25φ~50φ)押え 2-02-10	f	C	[鼻先] 防水モルタル塗 [裏] コンクリート打放し仕上	2-02-10	f	C	コンクリート直均し仕上 ウレタン系防水の上 モルタル塗	2-02-10	f	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	f	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	f	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	f	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	f	C	ルーフドレイン: 鉄製(縦引) 100φ・80φ 壁種: 配管用鋼管 100φ・80φ	f			
	C	[撤入口スロープ] コンクリート直均し ホーキ目付仕上	1-01-9	f	C	[一般] コンクリート打放し仕上	2-02-10	f	C	[屋根2] コンクリート直均し仕上 アスファルト防水(B-1) 保護モルタルt=15 軽量コンクリート押え t=50	2-02-10	f	C	[鼻先] 防水モルタル塗 [裏] コンクリート打放し仕上	2-02-10	f	C	コンクリート直均し仕上 ウレタン系防水の上 モルタル塗	2-02-10	f	C	コンクリート打放し仕上 複層塗材(RE)	2-02-10	f	C	ルーフドレイン: 鉄製(縦引) 100φ・80φ 壁種: 配管用鋼管 100φ・80φ	f														

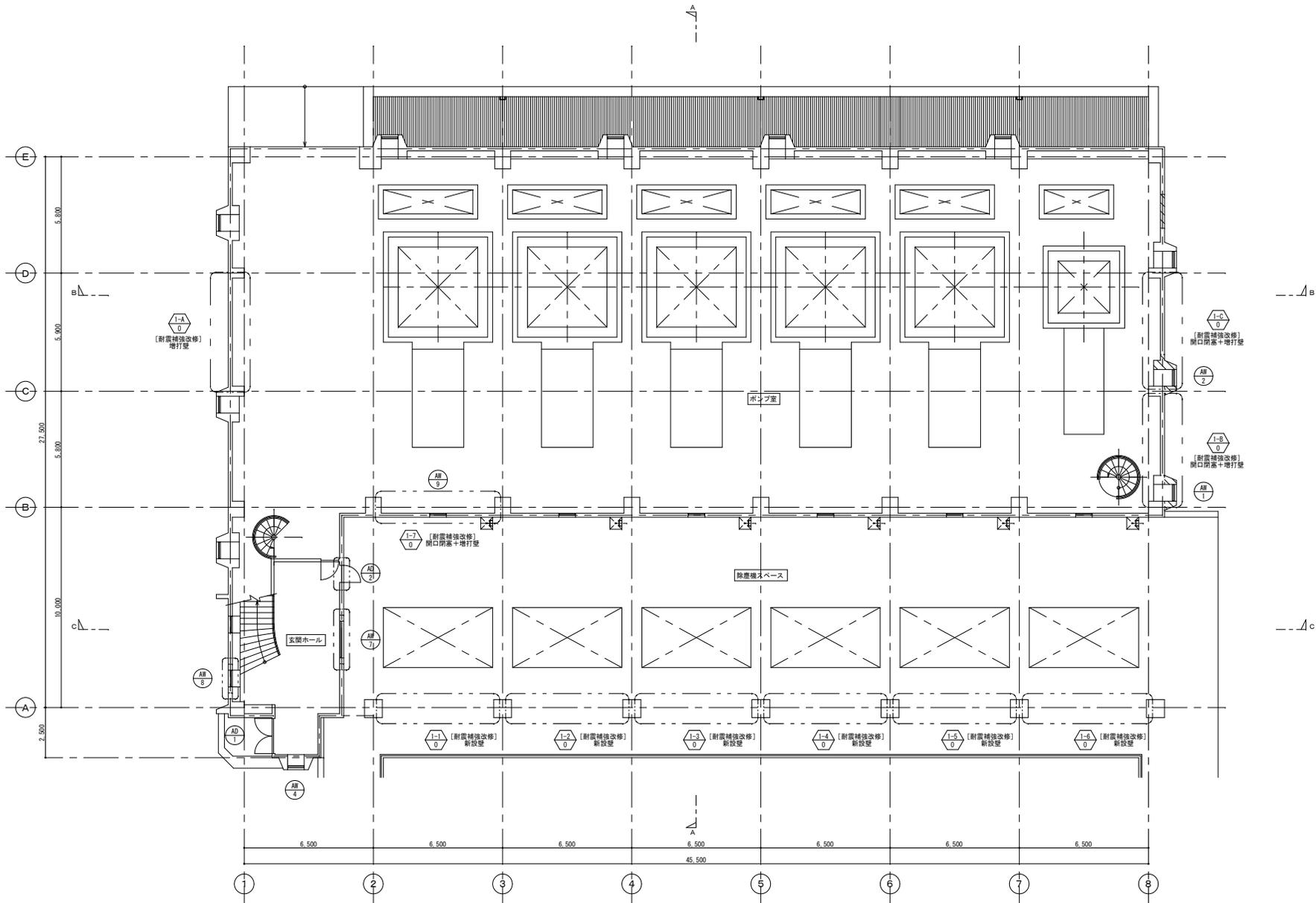
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府和歌山県(〒) 第23330号
一級建築士(大匠) 登録第147277号 明慶森部

凡例 今回改修対象箇所を示す。

仕上材料・厚さ	特記なき材料		材料名		材料名		材料名		材料名		工事区分番号	改修内容	改修前		改修後		
	材料名	種別	壁(m/m)	天井(m/m)	種別	壁(m/m)	天井(m/m)	種別	壁(m/m)	天井(m/m)			種別	壁(m/m)	天井(m/m)	種別	壁(m/m)
	GB-R	仕上	1.2.5	1.2.5	NM-8619	けい酸カルシウム板(タイプ2)	1.2	1.0	NM-8578			<	>	C	土木工事	a:	仕上新設
	GB(N)	下地				押出法ポリスチレンフォーム保温材	2.5	2.5				<	>	AM	建築機械設備工事	b:	図示の仕上新設
	GB(NT)					壁紙						<	>	AE	建築電気設備工事	c:	下地共新設
	GB(W)		1.2.5			グラスウール吸音材			NM-8606			<	>	PM	プラント機械設備工事	d:	図示の下地共新設
	DR		1.2			ビニルクロス			QM-9164			<	>	PE	プラント電気設備工事	e:	図示の地下調整
						EP・EP-G			NM-8585			<	>			f:	図示の塗装塗り替え
												<	>			f:	既存のまま

事業名	令和1-2年度公共下水道事業	
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事	
工事場所	四日市市富双二丁目 地内	
名称	仕上表(1)	
縮尺	-	設計年月日
工種	設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号
		A-7

改 修 前



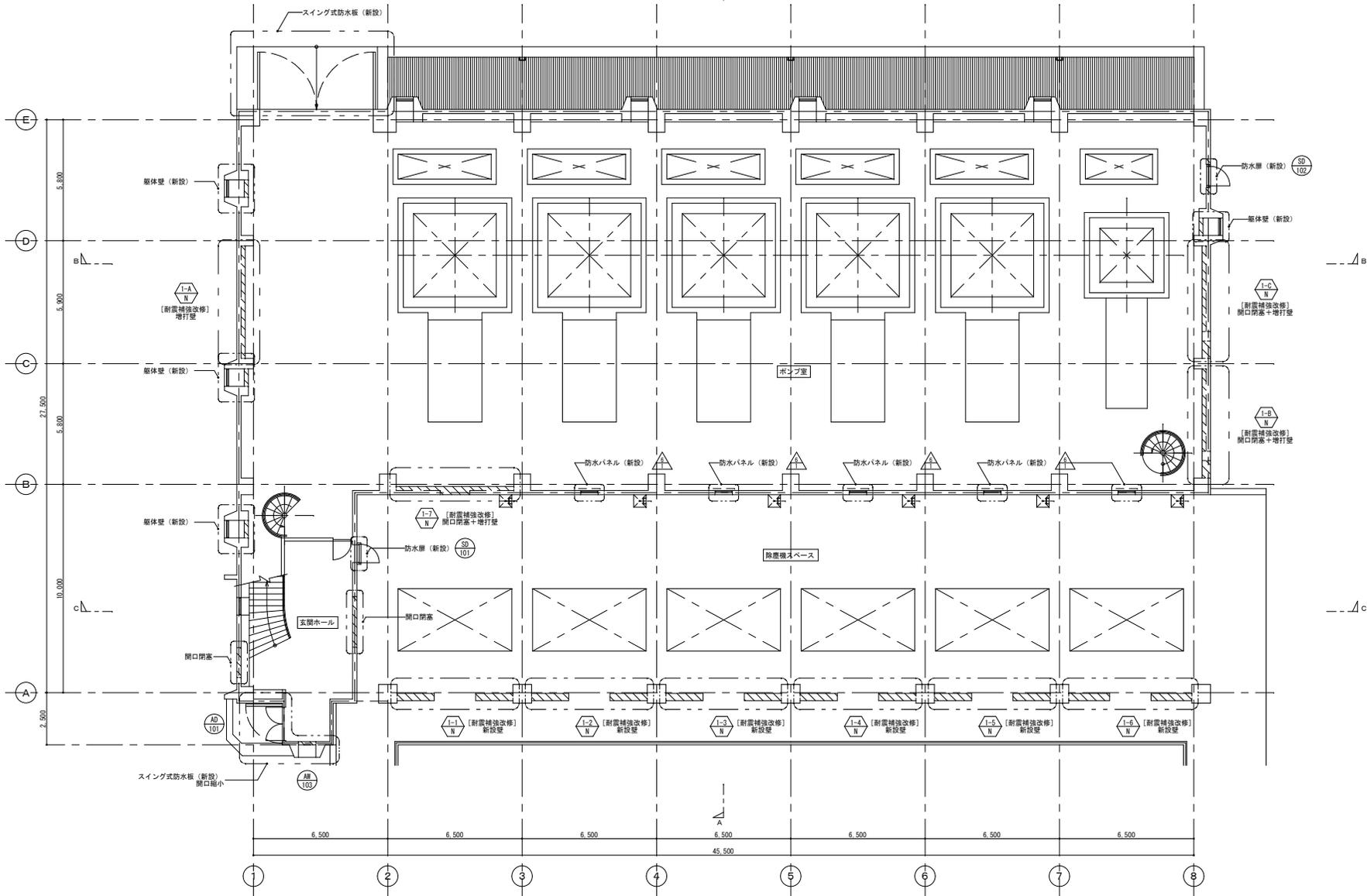
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強箇所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

1階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎

事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図 (1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-9

改 修 後

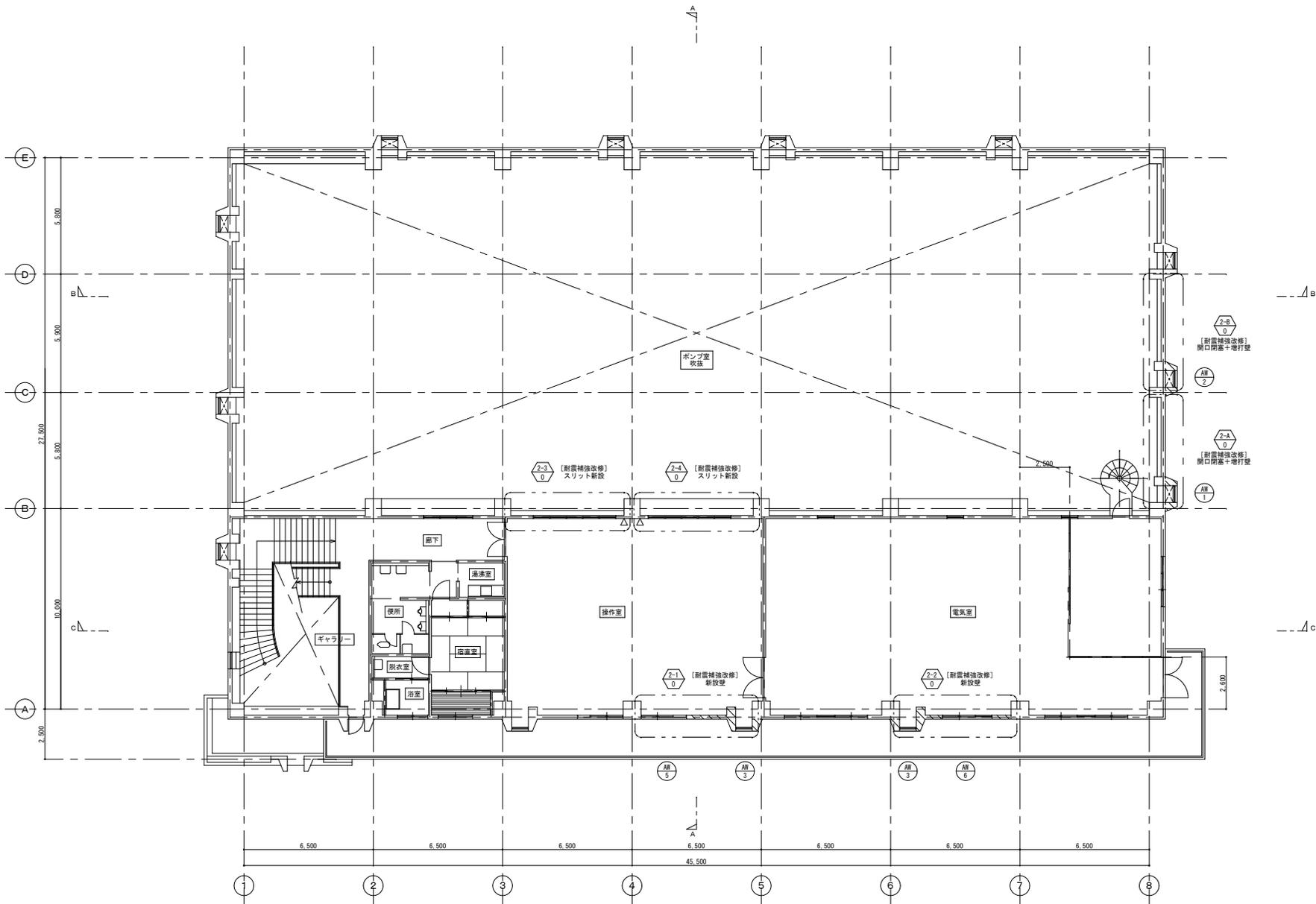


- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - △ 雑詳細図番号を示す。
 - ◇ 耐震補強箇所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。

1階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図 (2)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-10



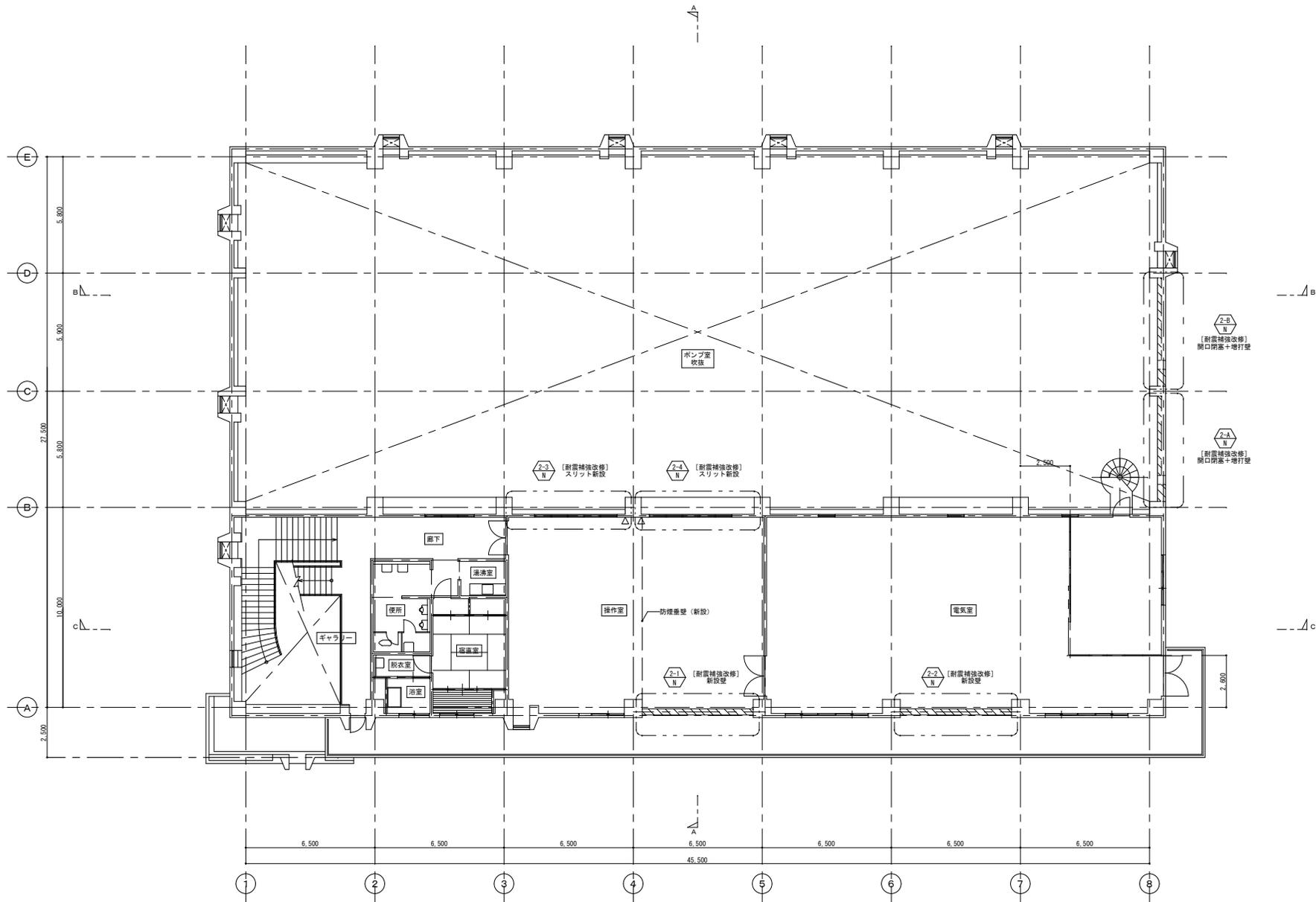
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。
 - △ 耐震スリット位置を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

2階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図 (3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-11

改 修 後



- 凡 例
- 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。
 - 耐震スリット位置を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶希郎

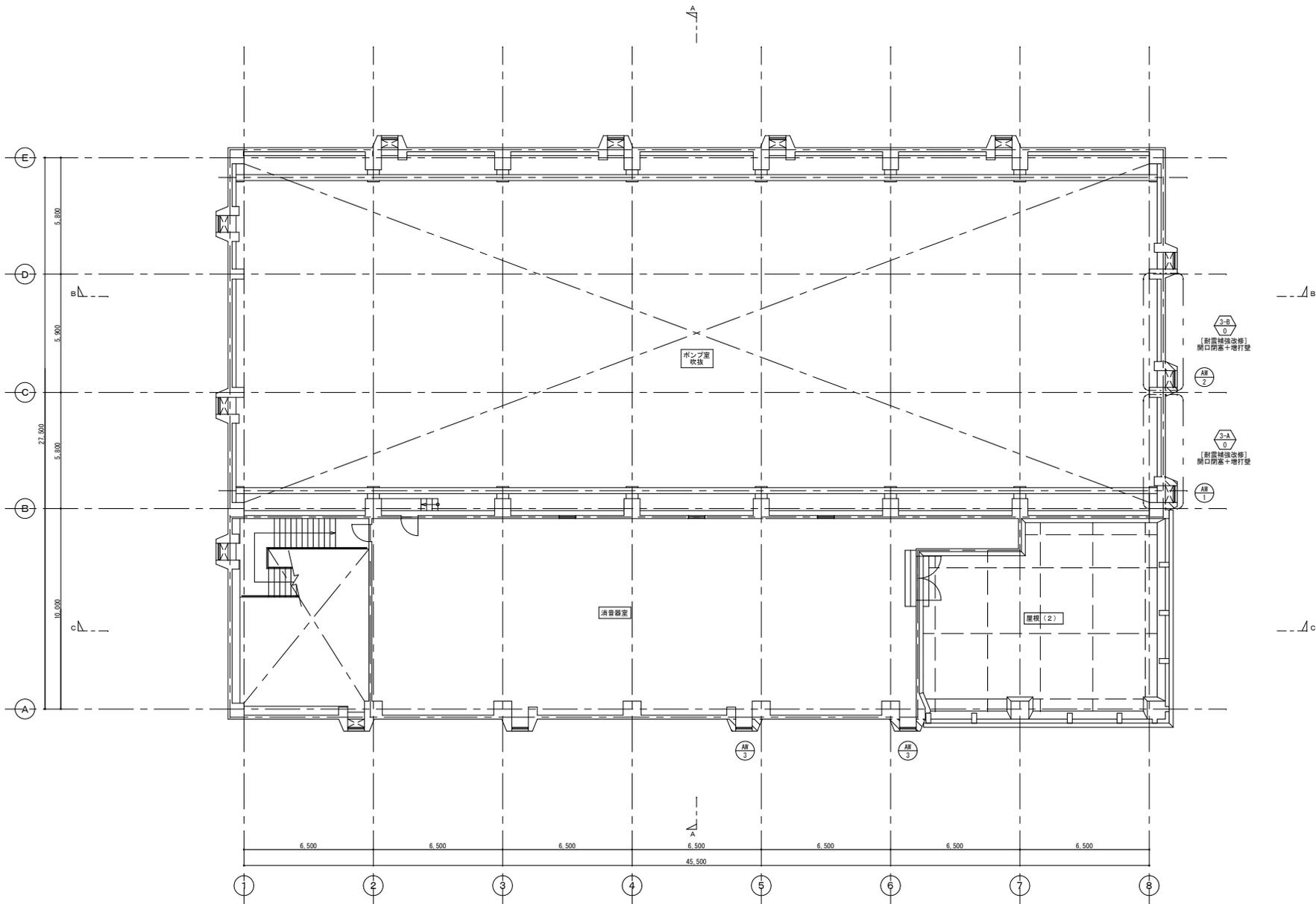
2階平面図 1/100

換気面積・排煙面積・採光面積 (施令116条の2-1-1) 計算表 (㎡)

階	室名	天井高	床面積	換気面積計算				排煙面積計算				採光面積計算 (非常用照明装置の有・無)			
				必要換気面積 (A/20)	換気用有効開口面積	判定	備考 建具番号等	必要排煙面積 (A/50)	排煙用有効開口面積	判定	備考	必要採光面積 (A/20)	採光用有効開口面積 令116条の2-1-1による採光	判定	備考 建具番号等
2F	操作室	2900	128.51	6.43	$\frac{1}{20} \times (1.60 \times 2.0) \times 2 + \frac{1}{20} \times (1.60 \times 0.45) \times 2 = 3.36$	×	機械換気	2.57	建築基準法施工令第百二十六条の二 $6.7 \times 7.5 + 6.0 \times 7.6 = 128.51 \text{ m}^2$	○	防煙垂壁	6.43	$1.60 \times 1.20 \times 2 + 1.60 \times 0.45 \times 2 + 0.76 \times 0.60 + 0.76 \times 1.245 + 0.76 \times 1.51 = 6.42$	×	非常用照明
	電気室	2900	合計 198.85 32.78					3.32	$\frac{1}{50} \times (1.60 \times 0.35 \times 2) + \frac{1}{50} \times (0.8 \times 0.35) + \frac{1}{50} \times (2.00 \times 0.30) = 3.40$	○	AW-10 SSD-1				
				0.66					$1.6 \times 0.35 + 0.8 \times 0.35 = 0.84$	○	AW-11				

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図 (4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-12

改 修 前



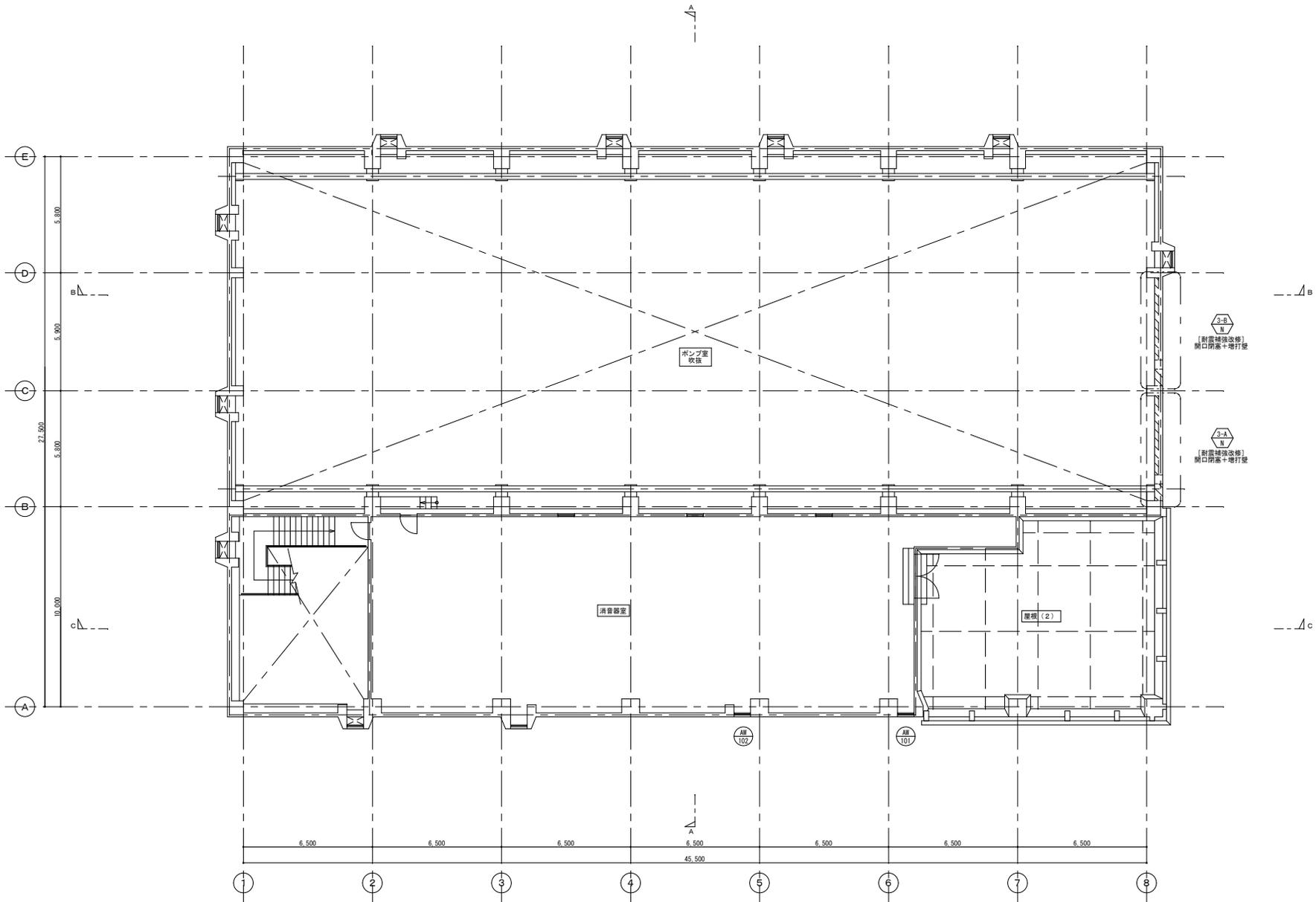
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ノ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図(5)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-13

改 修 後



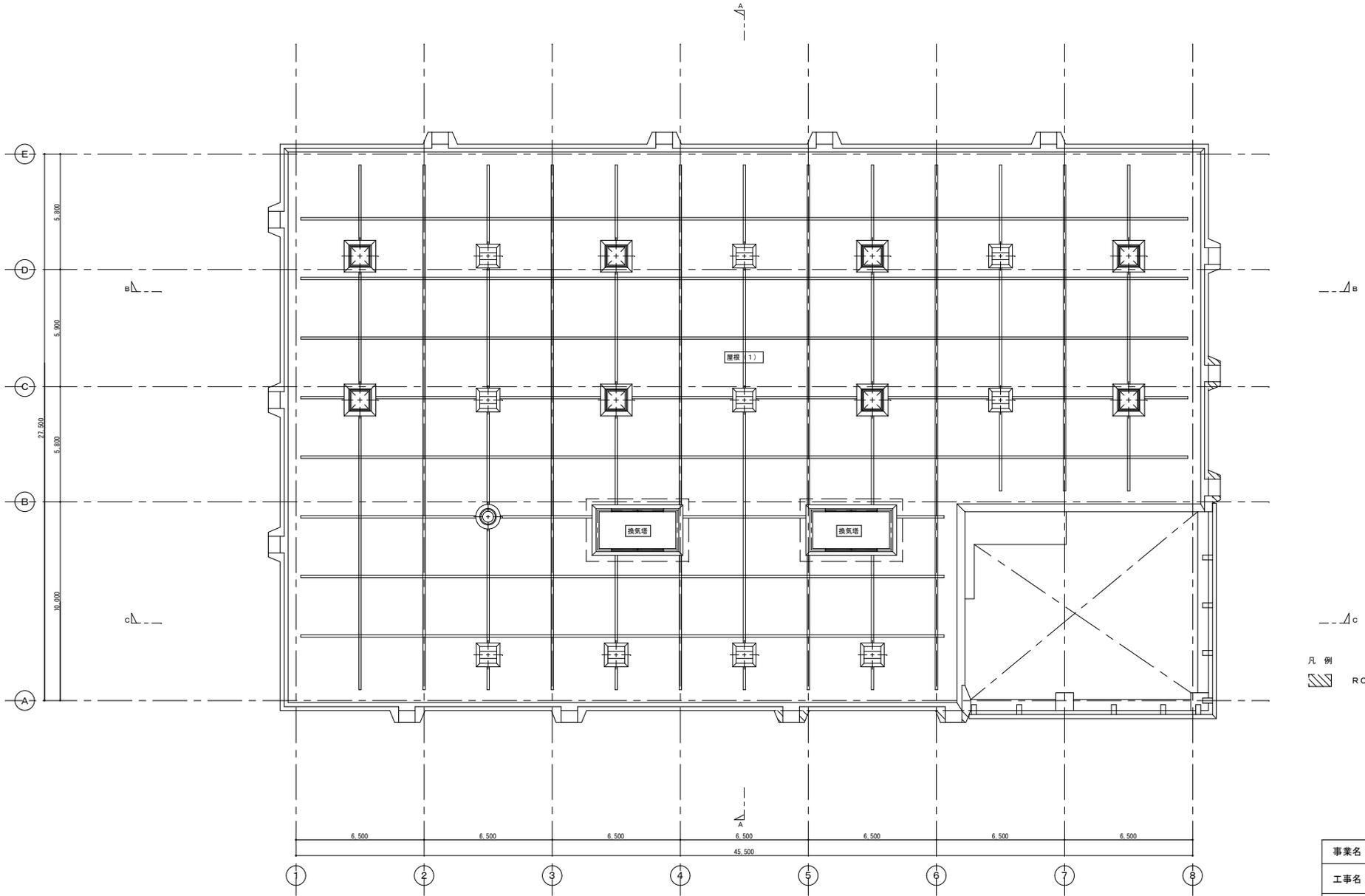
- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - ◇ 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。

3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶祐郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図(6)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-14

改 修 前

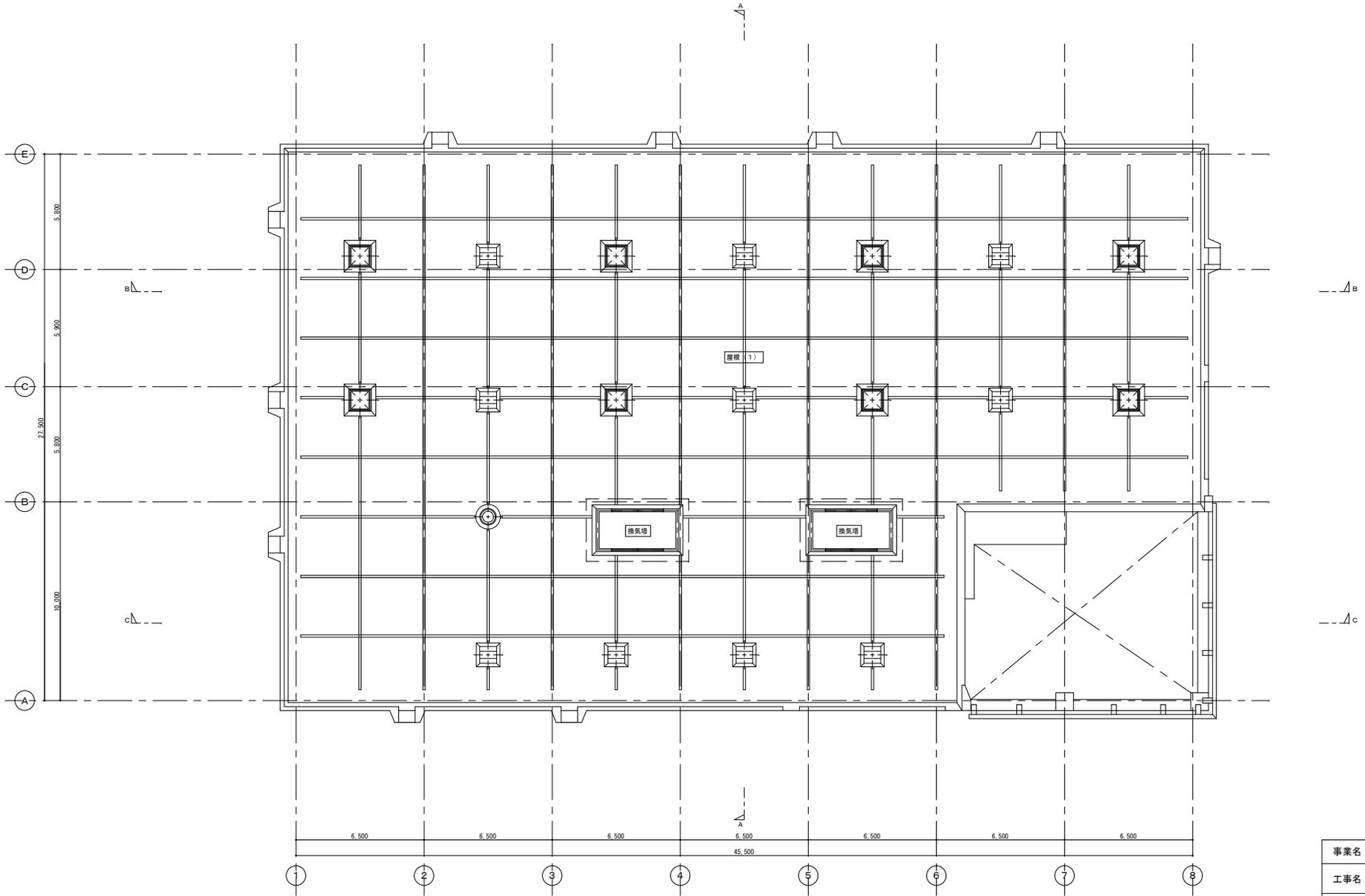


凡 例
 RC躯体撤去範囲を示す。

R階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶務部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図(7)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-15

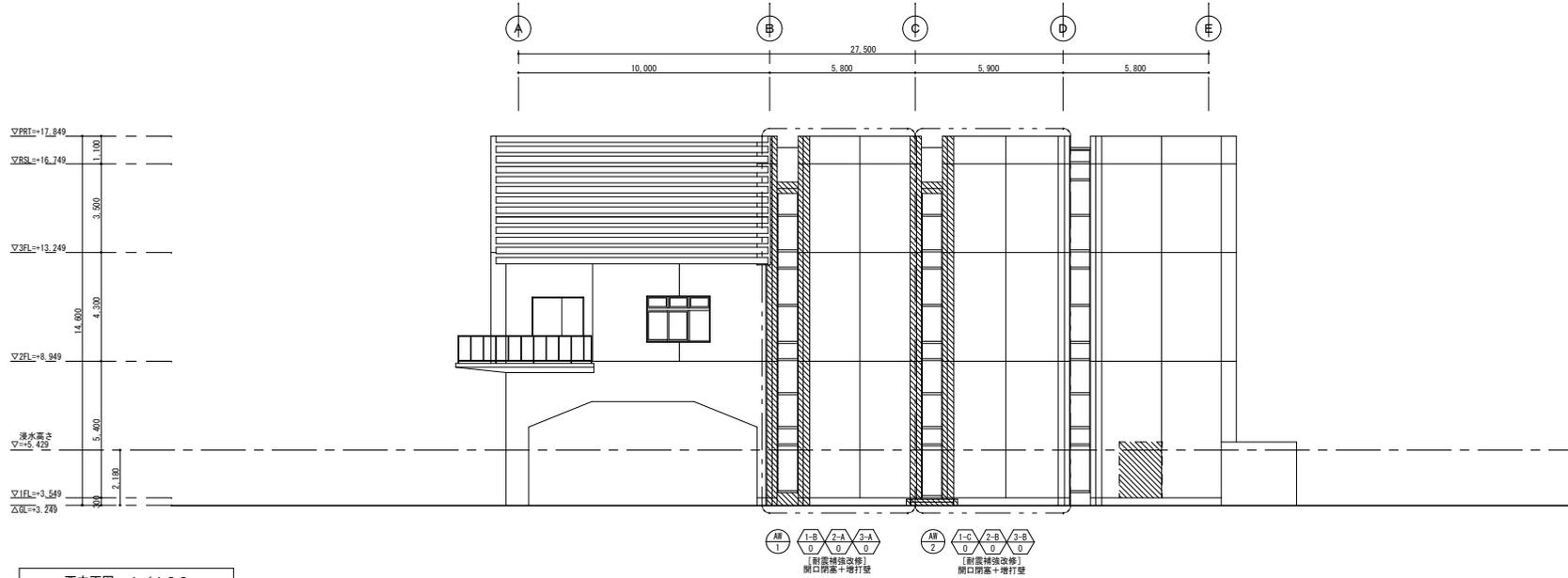


R階平面図 1/100

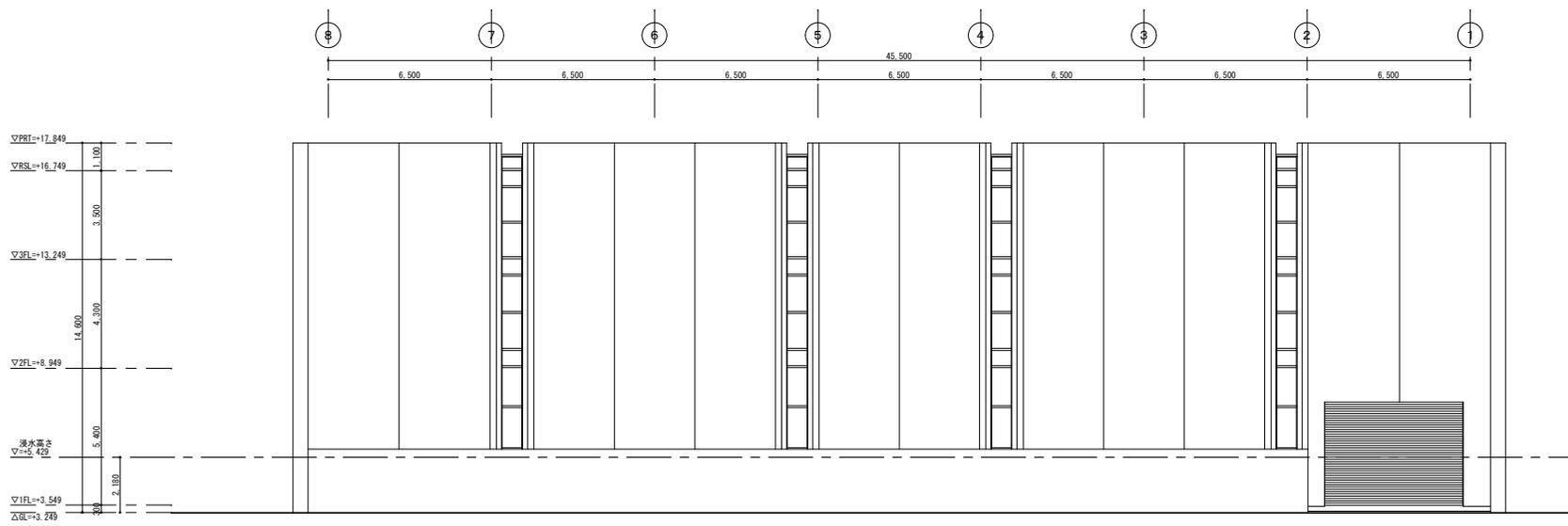
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶寺部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	平面図(8)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-16

改 修 前



西立面図 1/100



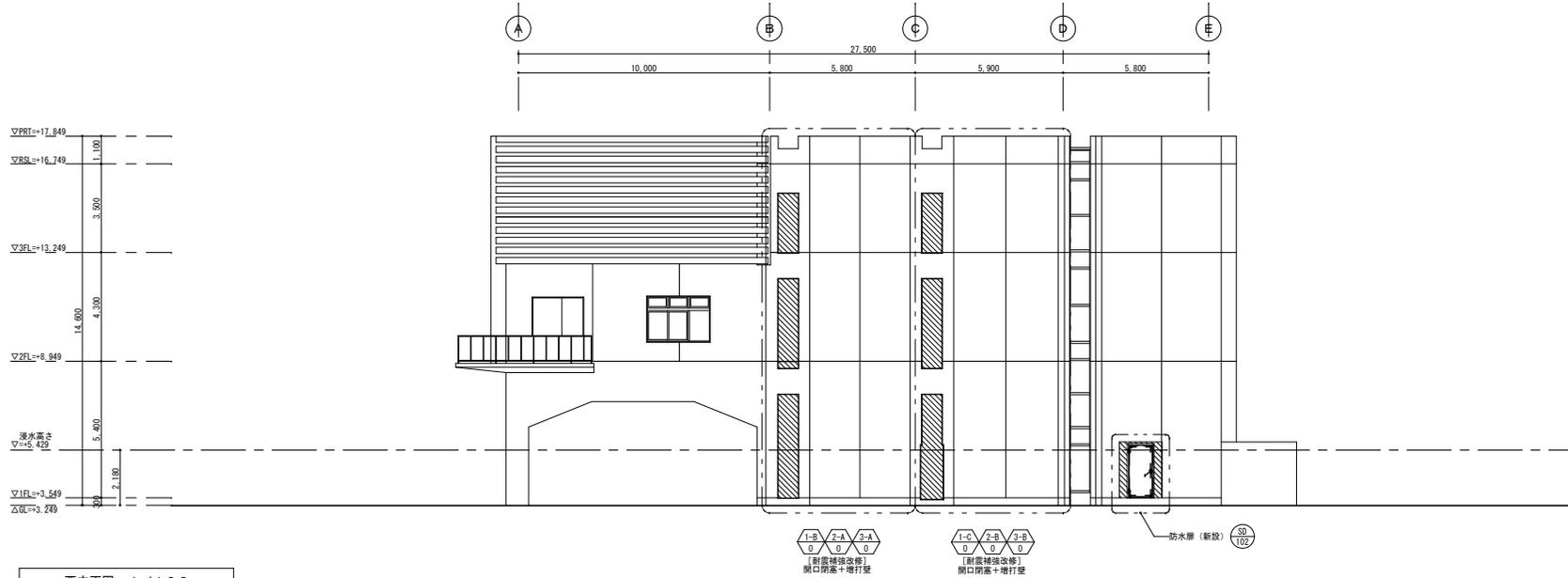
南立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ [耐震補強設備]の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

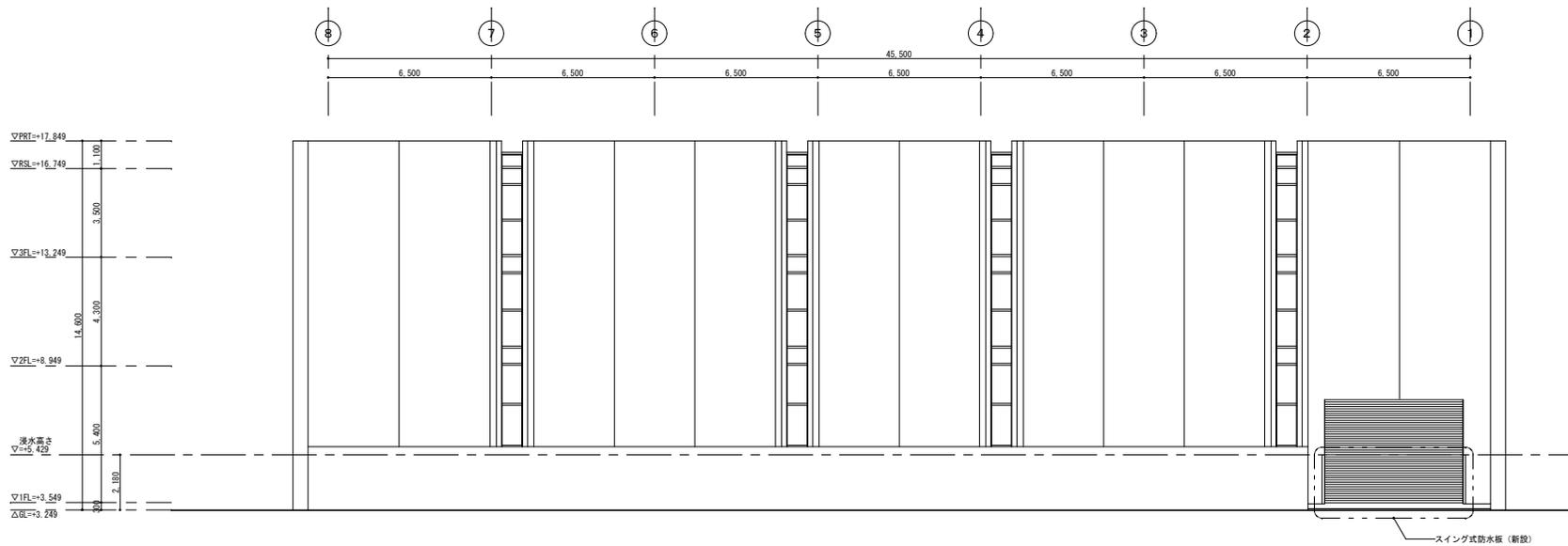
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	立面図(1)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-17

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣希郎

改 修 後



西立面図 1/100



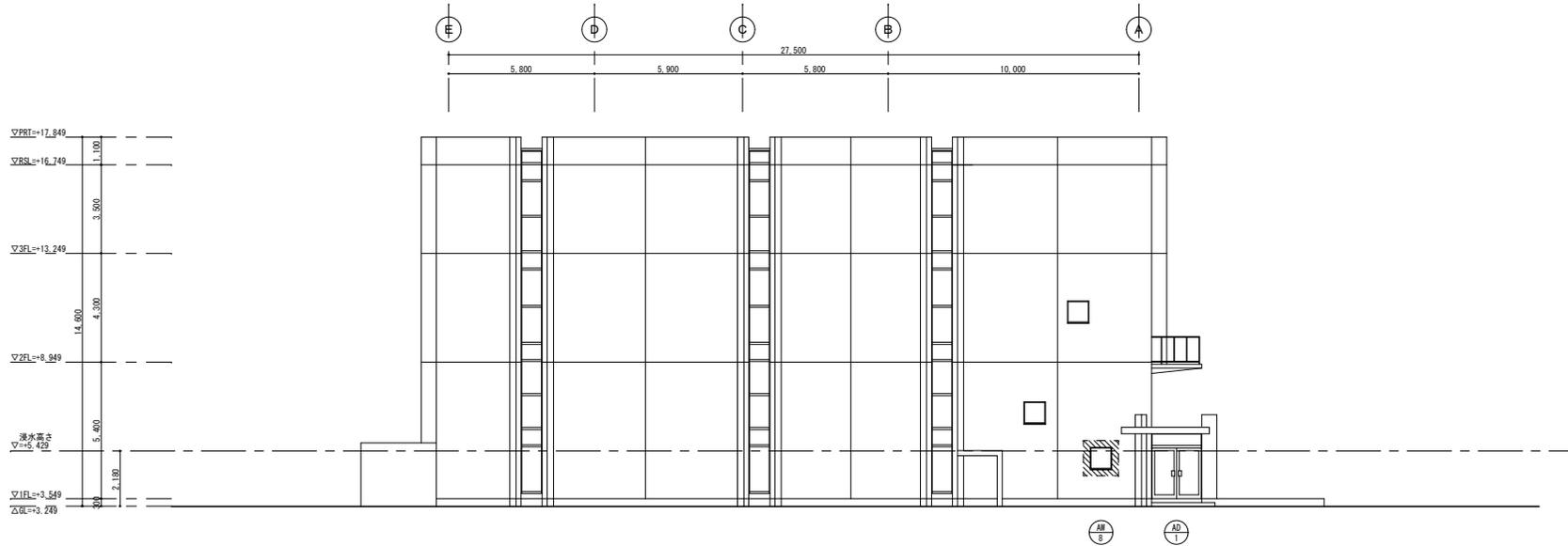
南立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ⊕ 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

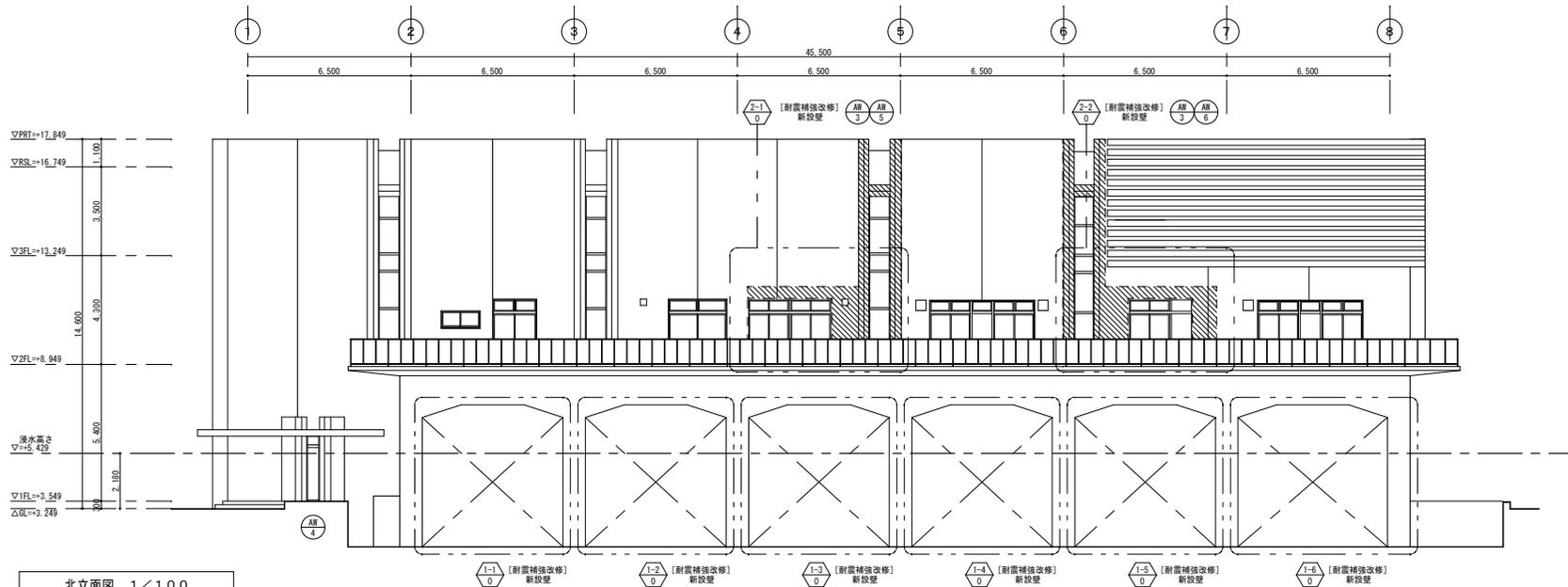
オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一般建築士(大臣) 登録第147277号 明慶事務所

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	立面図(2)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-18

改 修 前



東立面図 1/100



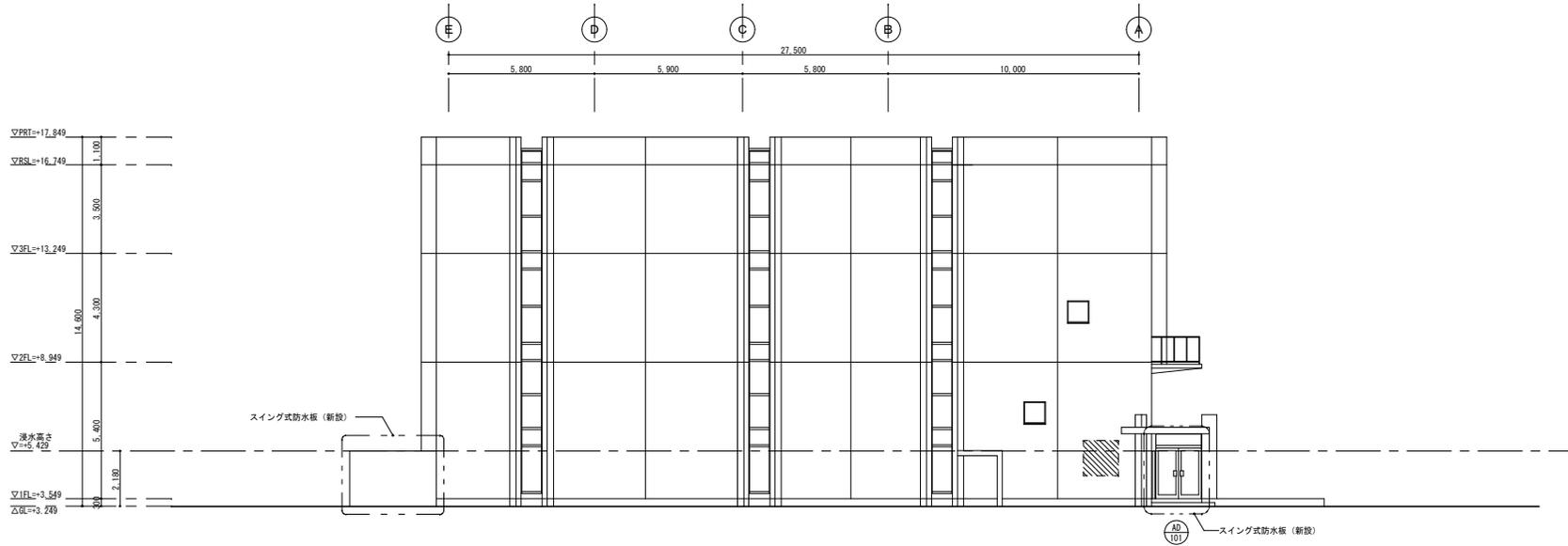
北立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

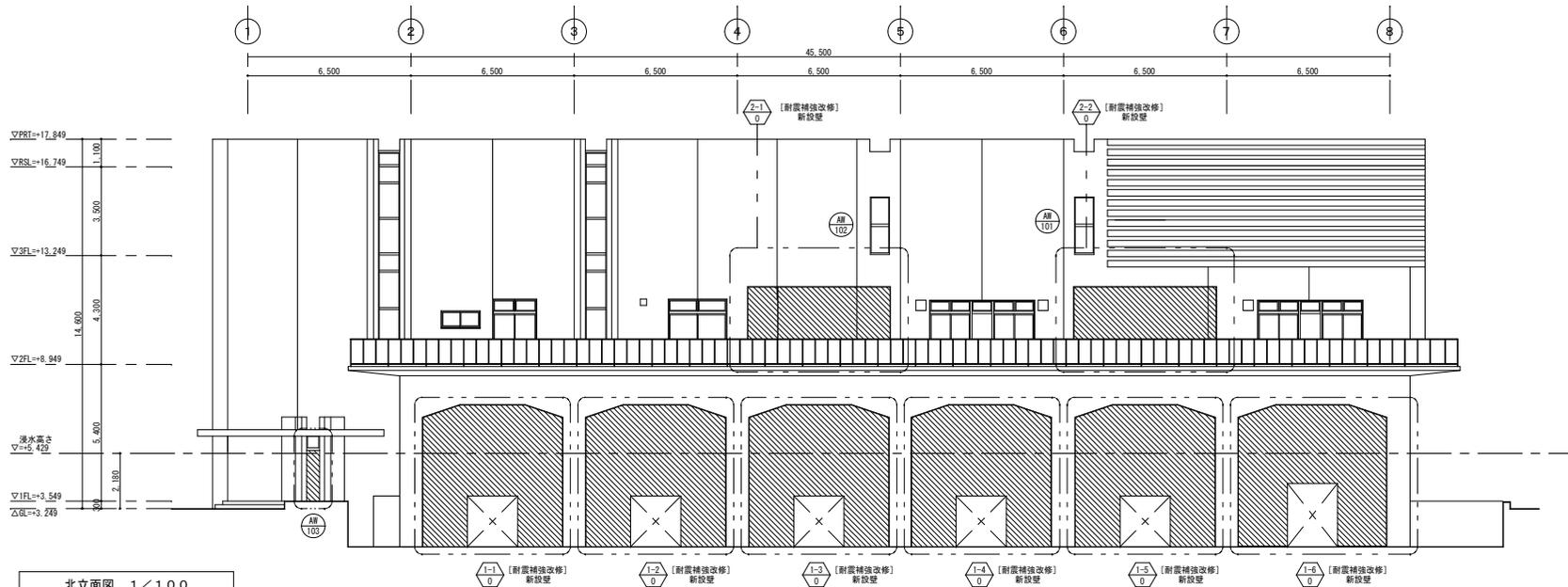
事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	立面図 (3)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-19

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐部

改 修 後



東立面図 1/100



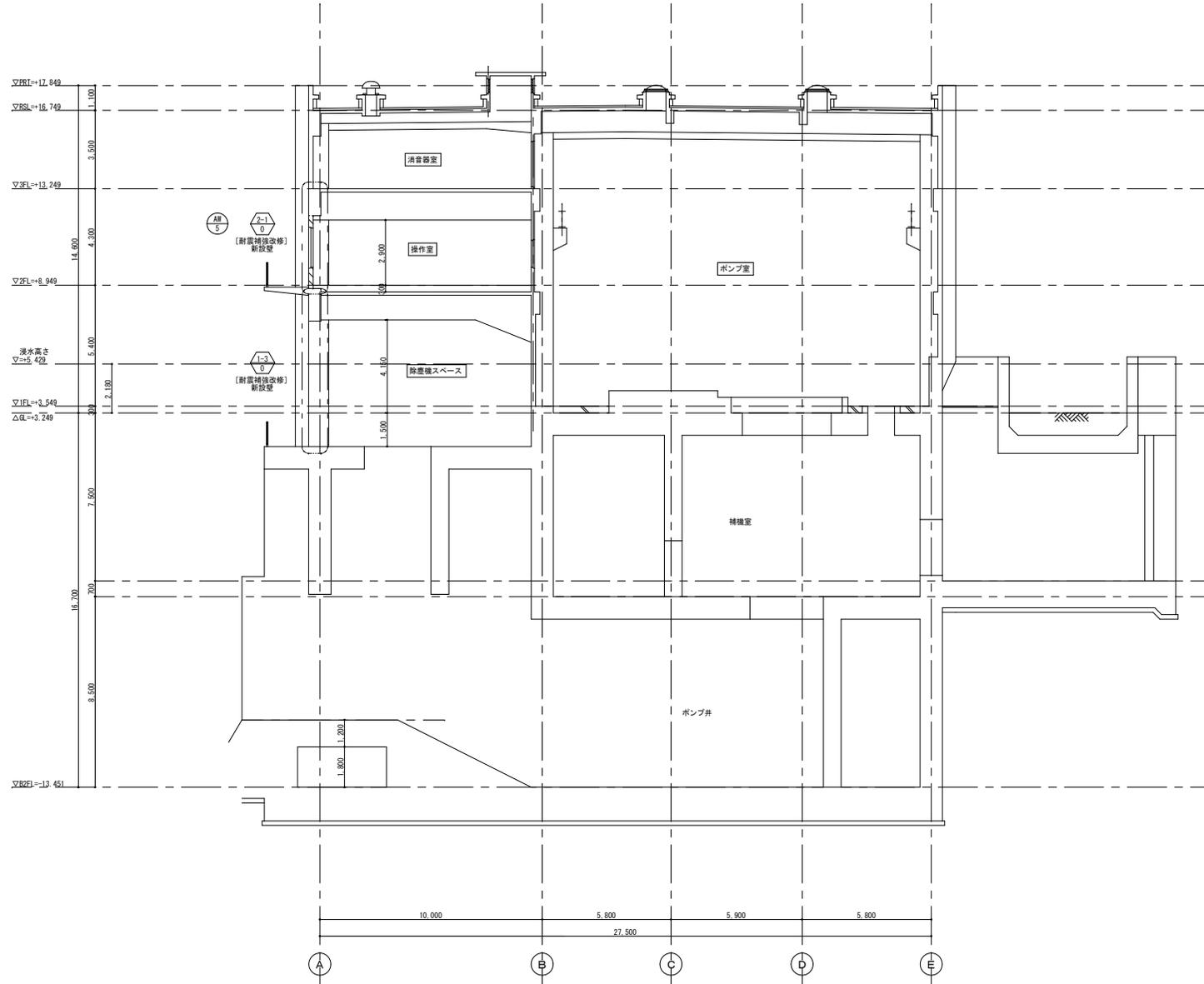
北立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ⬡ [耐震補強改修] 部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	立面図 (4)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-20

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一般建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭部

改 修 前



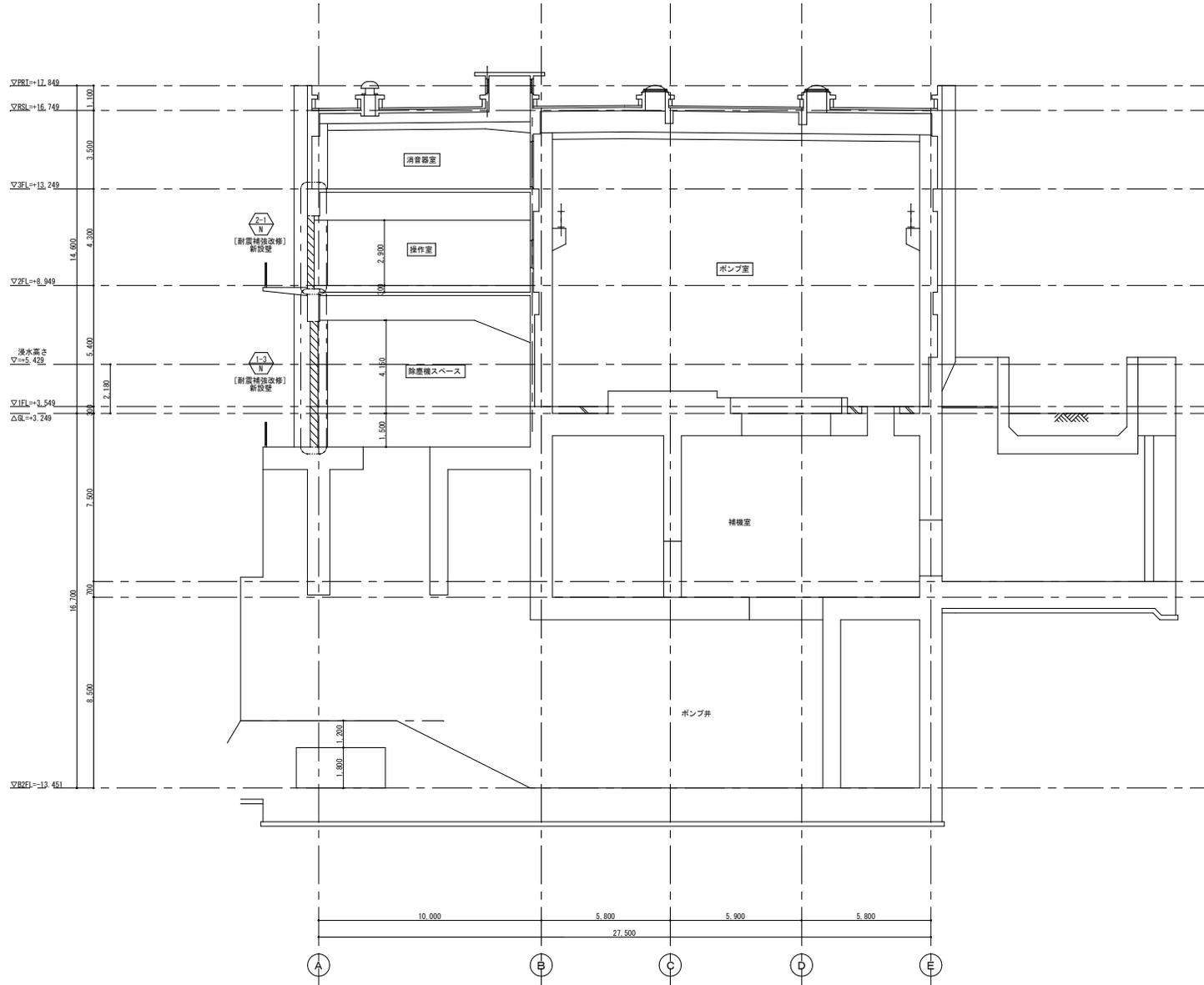
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

A-A断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	断面図(1)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-21

改 修 後



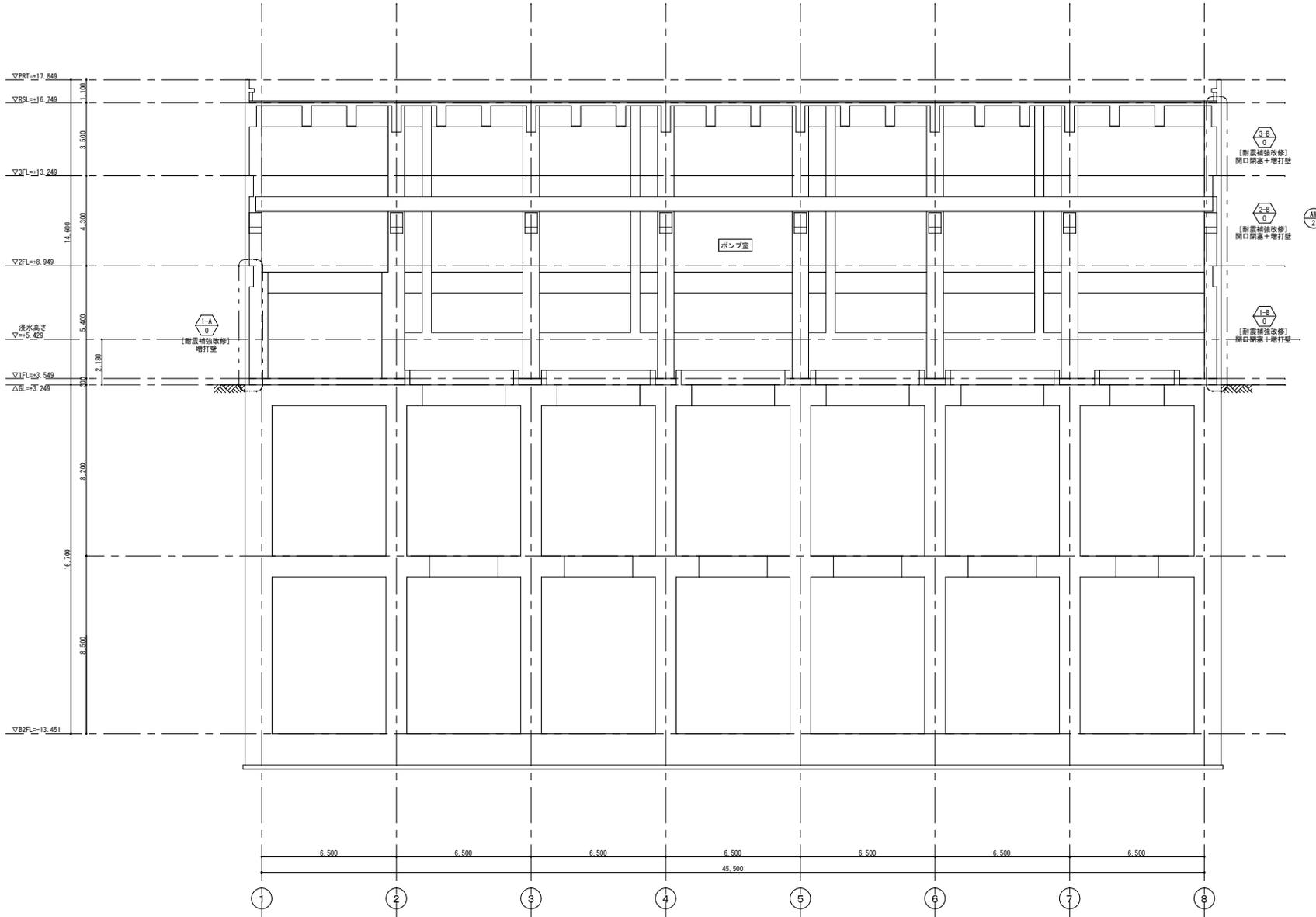
- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - ⬡ 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。

A-A断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	断面図 (2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-22

改 修 前



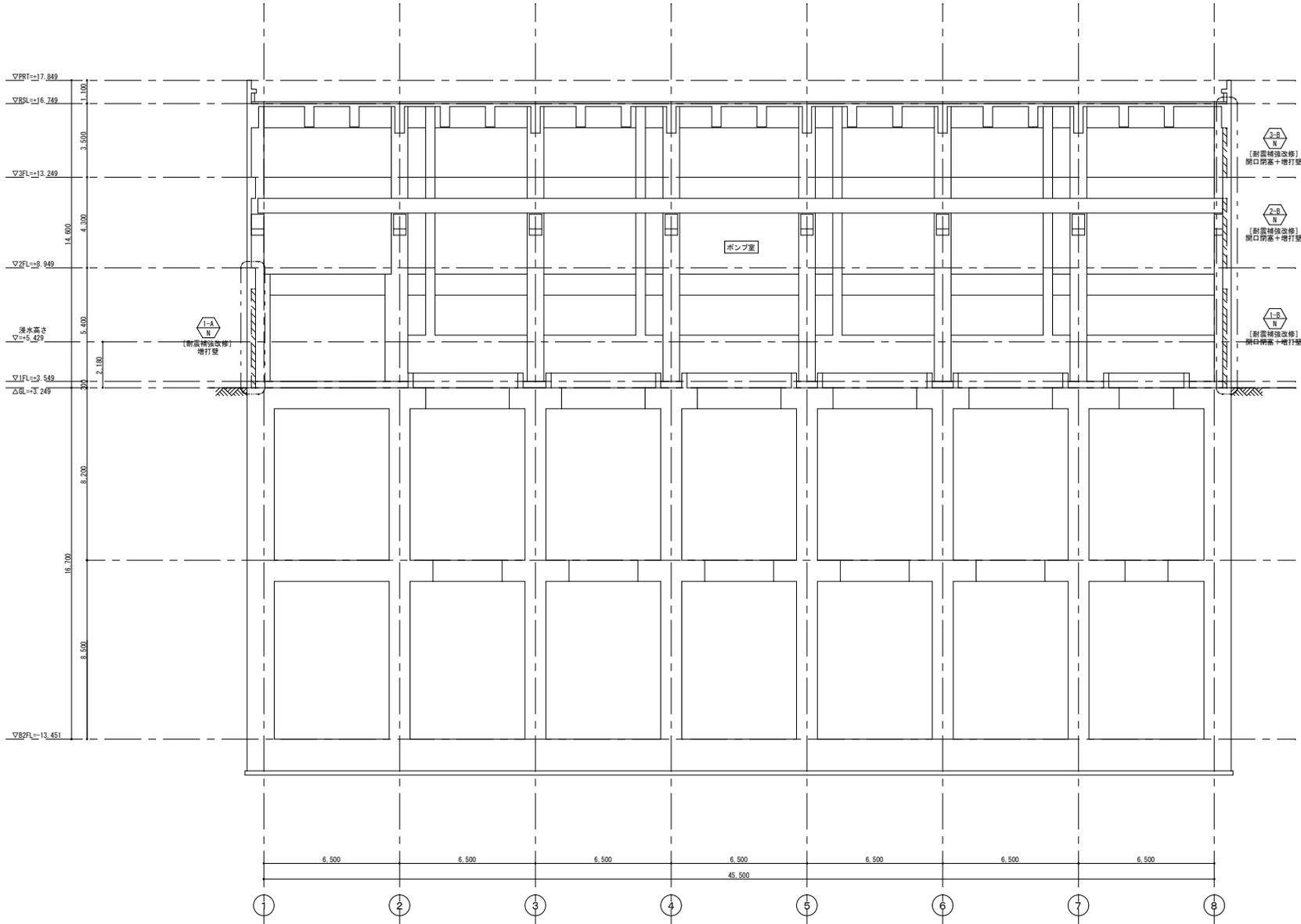
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。

B-B断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大住) 登録第147277号 明慶幸郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	断面図 (3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-23

改 修 後

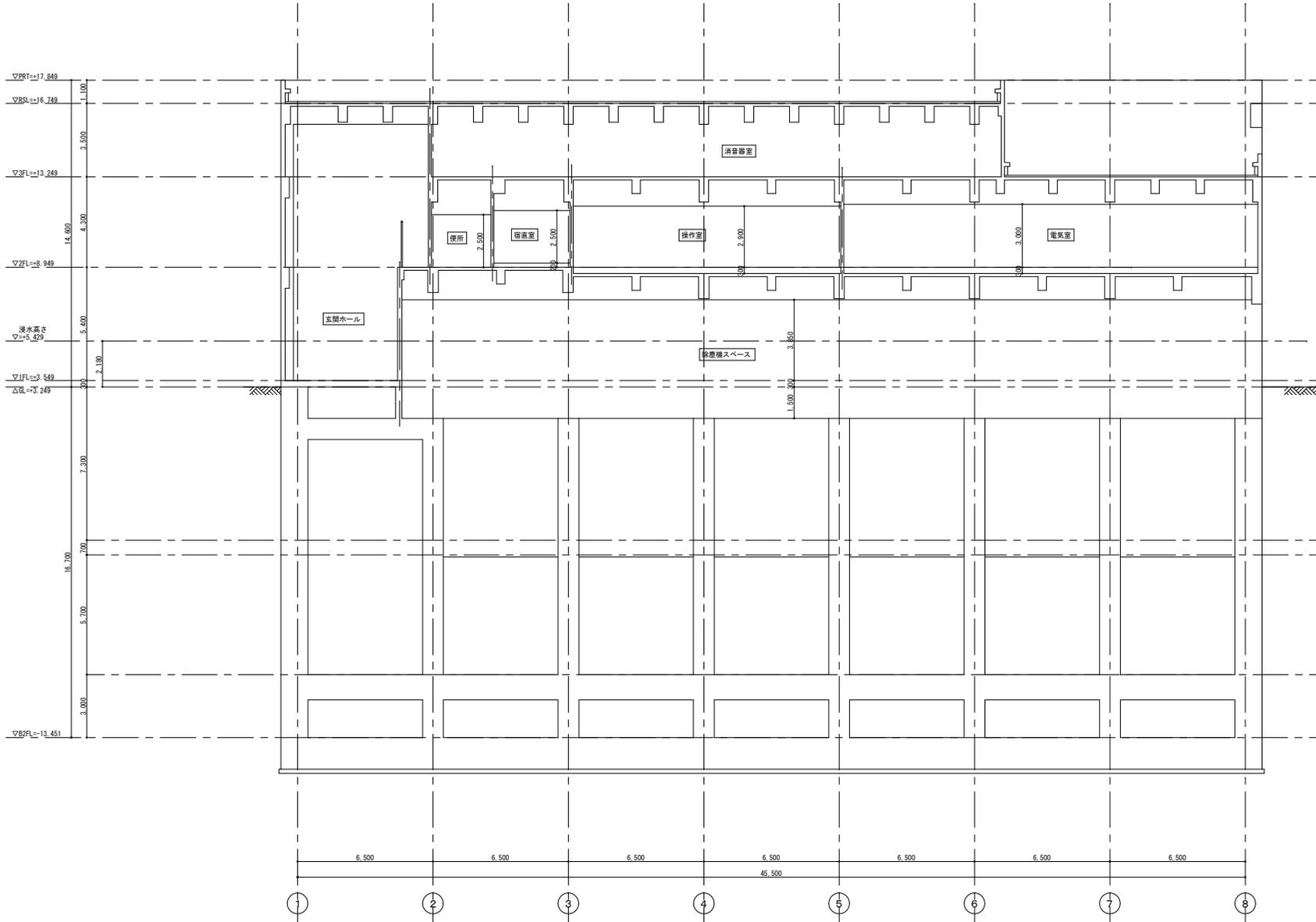


- 凡 例
-  耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 -  RC躯体新設範囲を示す。

B-B断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

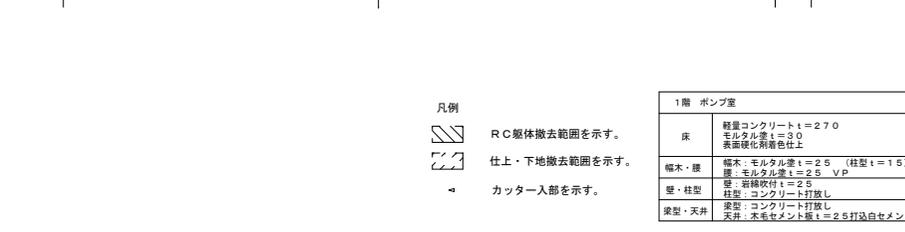
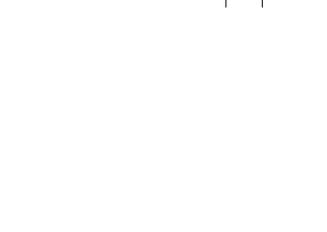
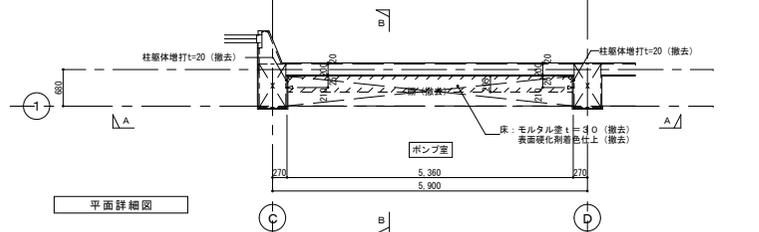
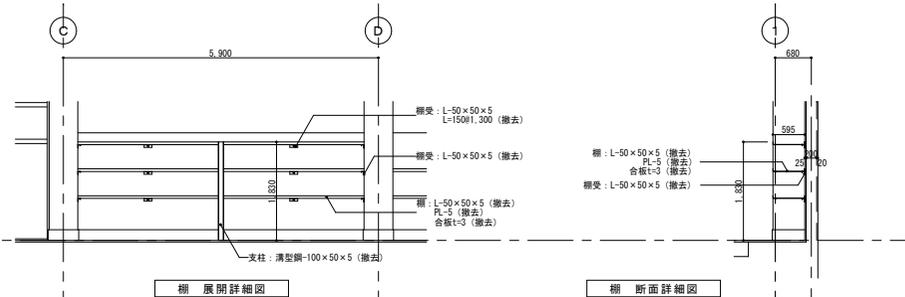
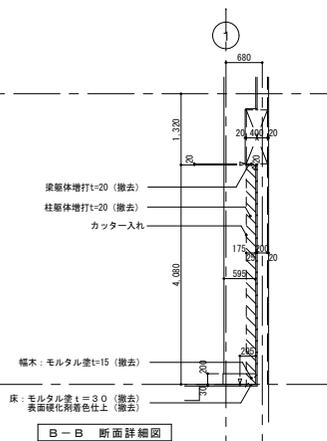
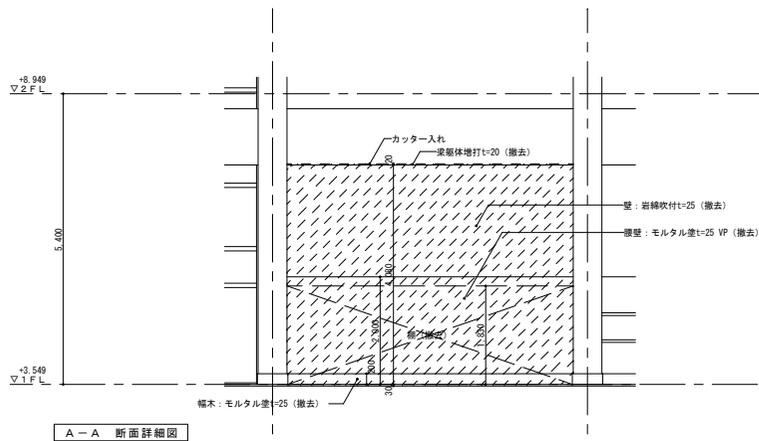
事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	断面図(4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-24



C-C断面図 1/100

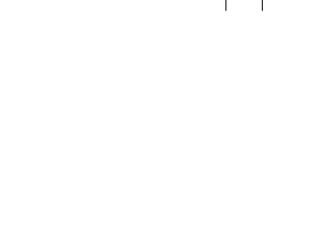
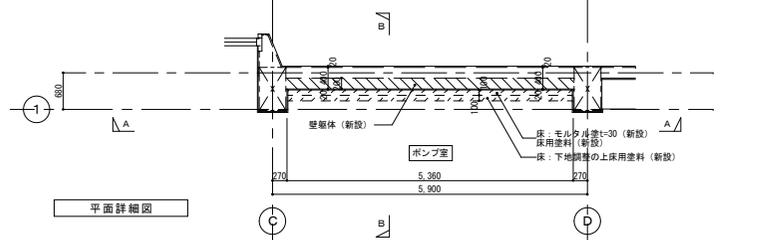
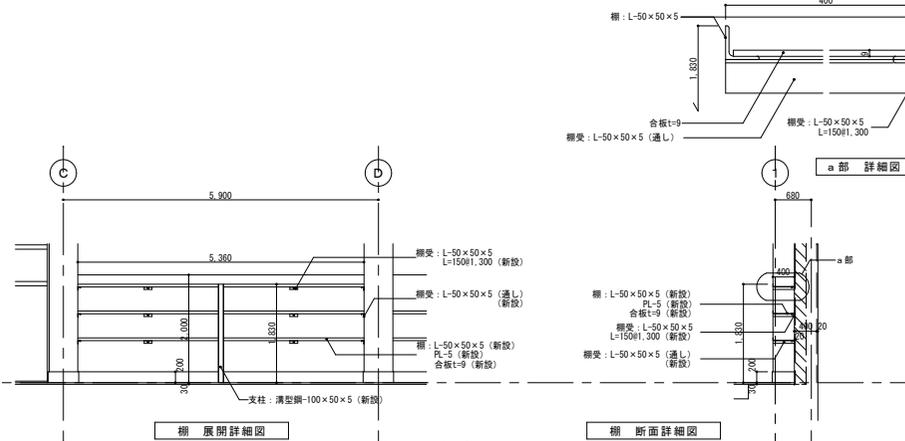
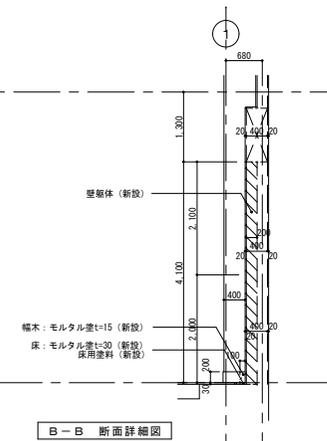
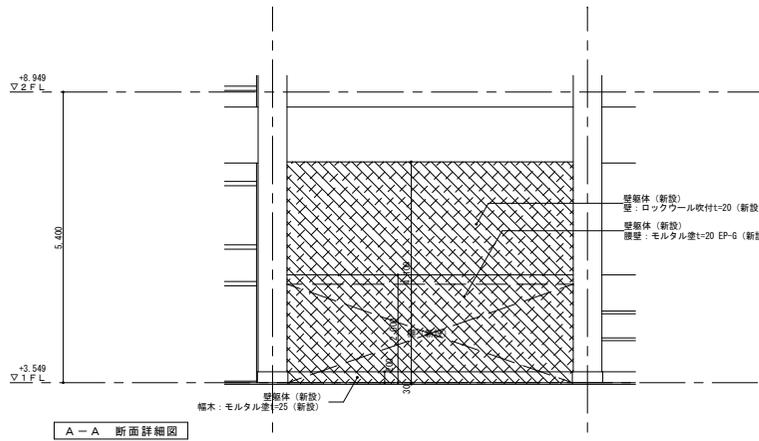
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣 恭郎

事業名	令和 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	断面図(5)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-25



- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

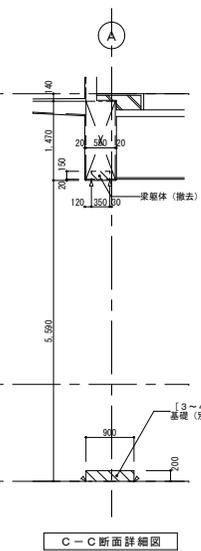
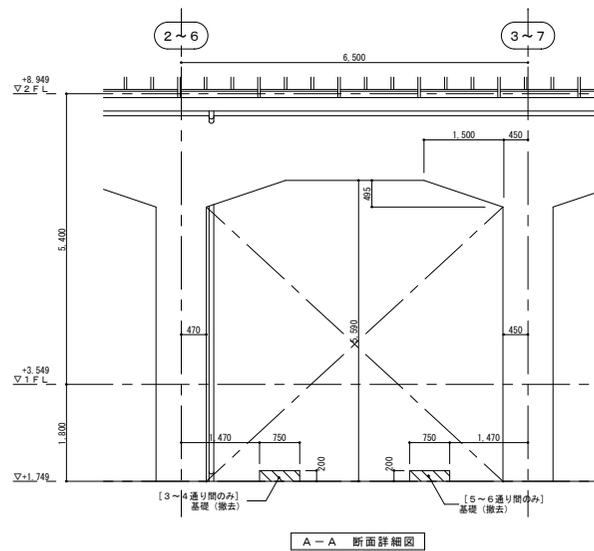
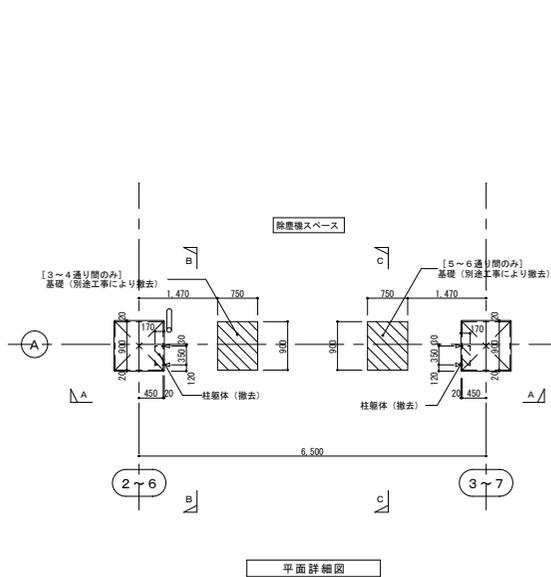
1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 表面硬化剤着色仕上
幅木・壁	幅木: モルタル塗t=25 (柱型t=15) 壁: モルタル塗t=25 VP 壁: 岩綿吹付t=25 柱型: コンクリート打敷し
梁型・天井	梁型: コンクリート打敷し 天井: 石膏セメント板t=25打込白セメント吹付



- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

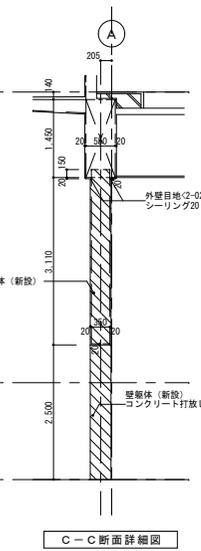
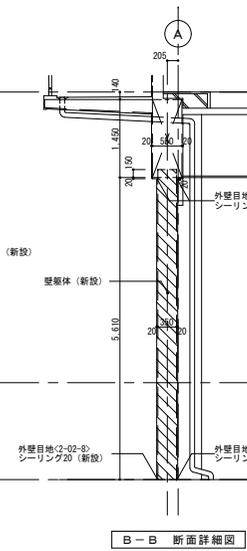
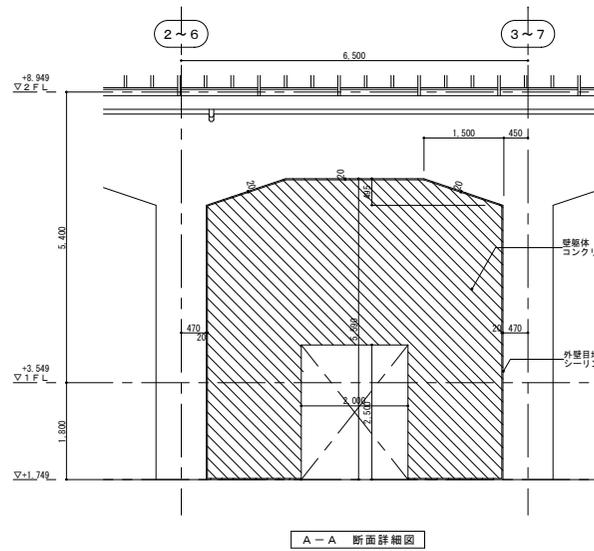
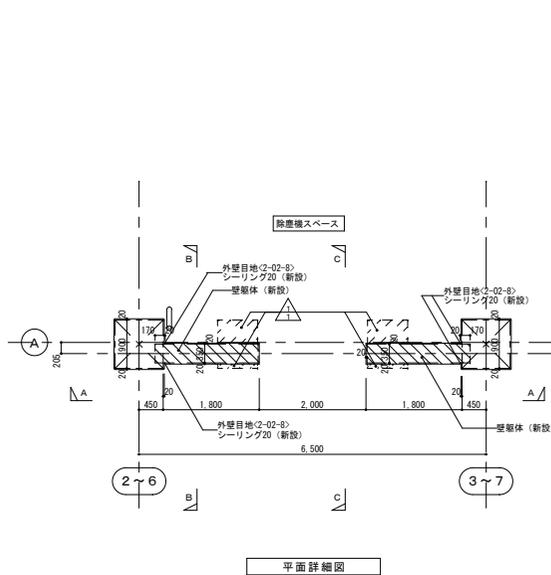
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図 (1)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者
事業主体	四日市市 図面番号

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶泰郎



- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

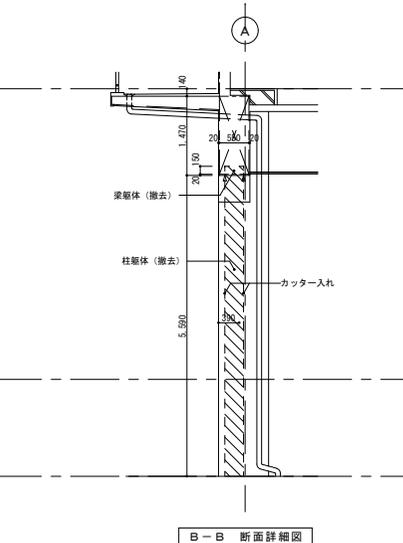
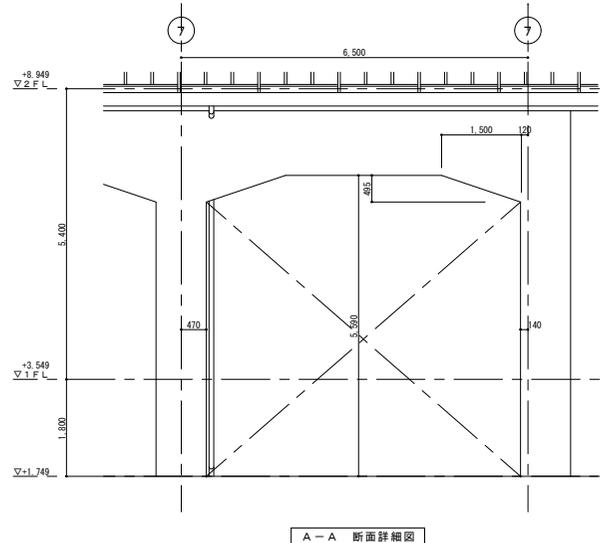
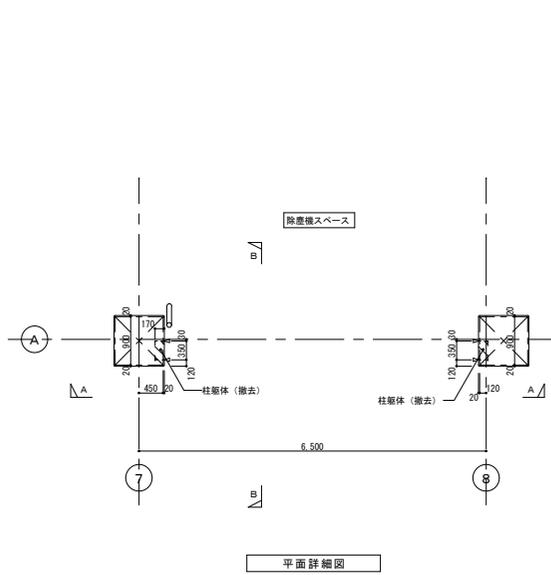
1階 除塵機スペース	
床	コンクリート直均し仕上
幅木・腰	幅木: _____ 腰: _____
壁・柱型	壁: _____ 柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井(一部): P.L.-2.3下地 溶接金網 天井(一部): P.L.-2.3ガラスウール貼下地 溶接金網



- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

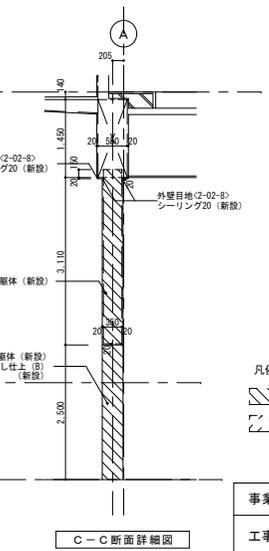
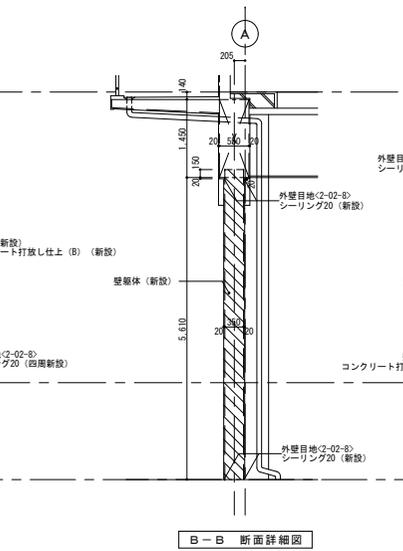
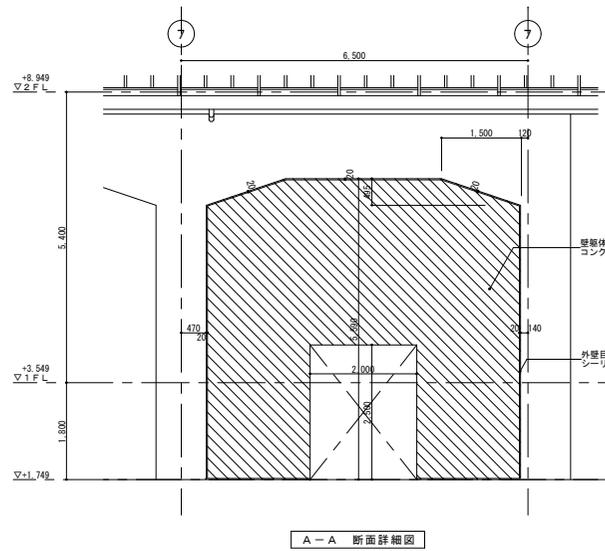
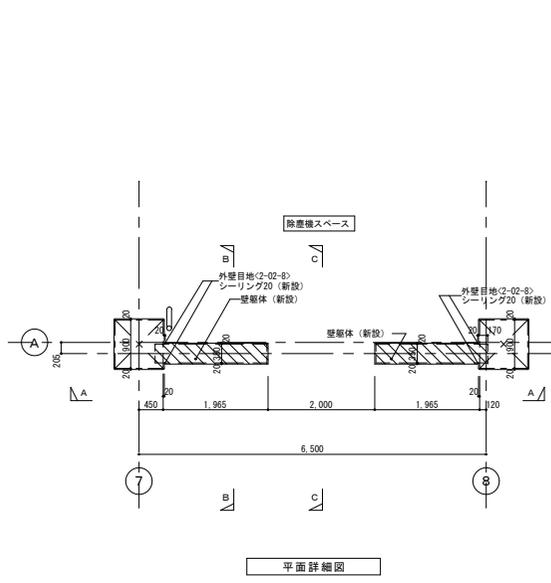
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(2)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-27

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶祐郎



- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

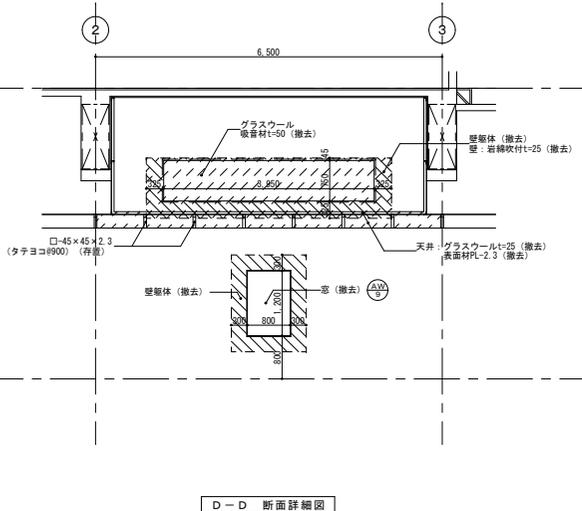
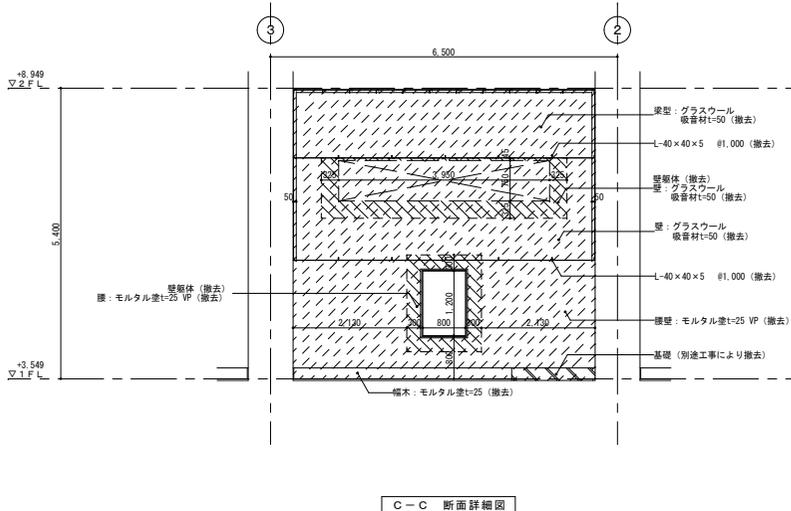
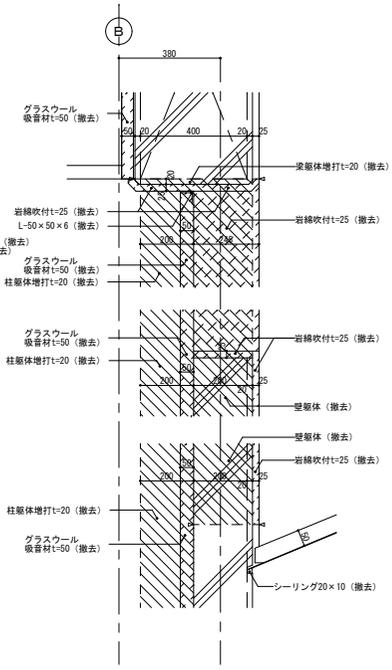
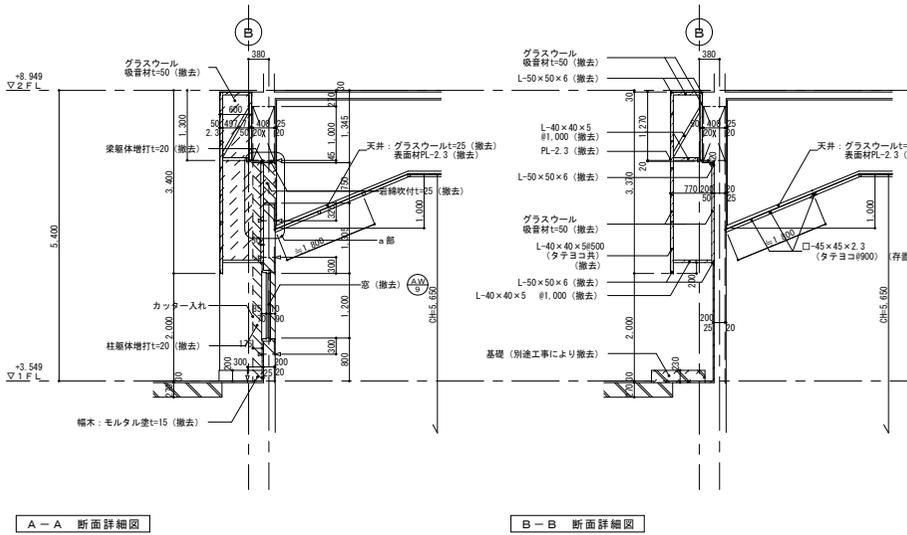
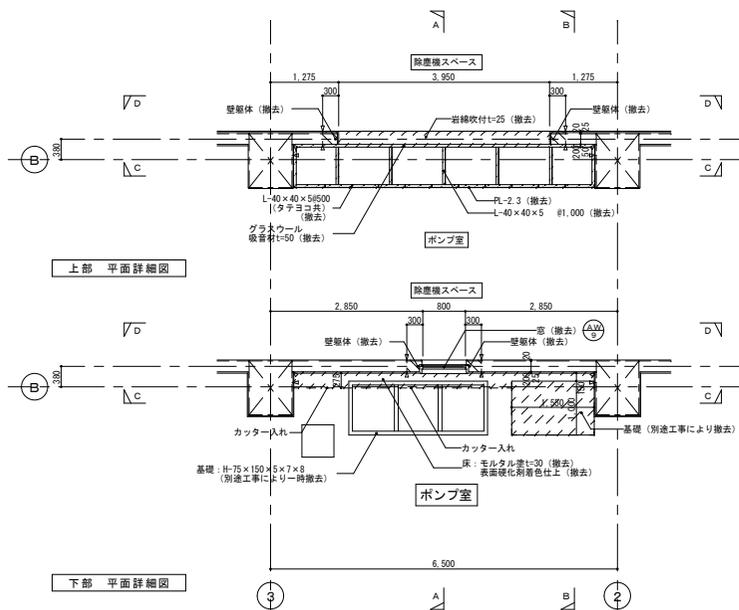
1階 除塵機スペース	
床	コンクリート直均し仕上
幅木・腰	幅木: _____ 腰: _____
壁・柱型	柱型: コンクリート打放し 壁: _____
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井 (一般): PL-2.3 下地 溶接金網 天井 (一部): PL-2.3 グラスウール付下地 溶接金網



- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図 (3)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-28

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣希郎

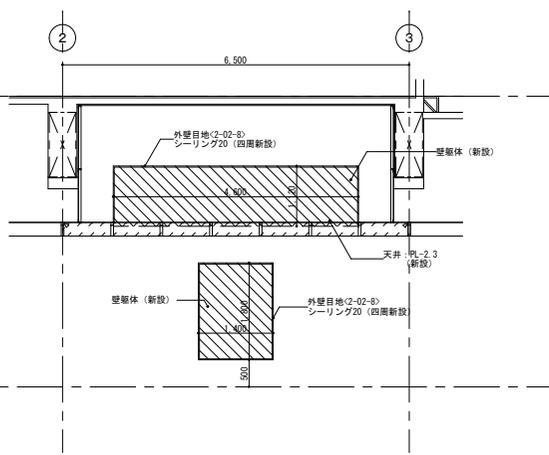
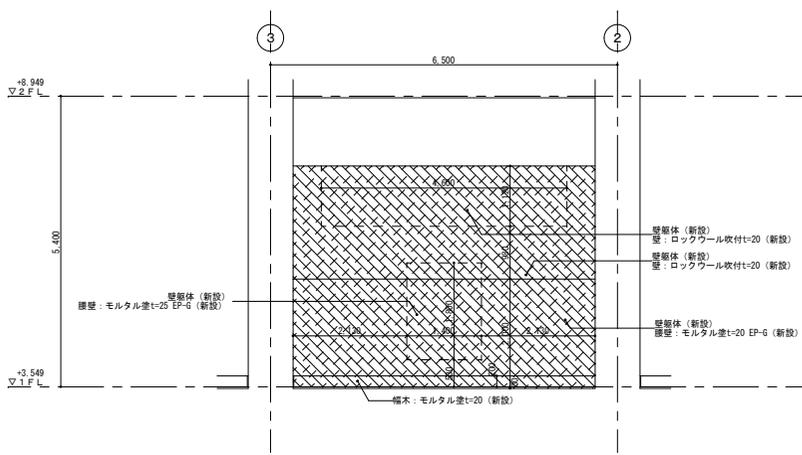
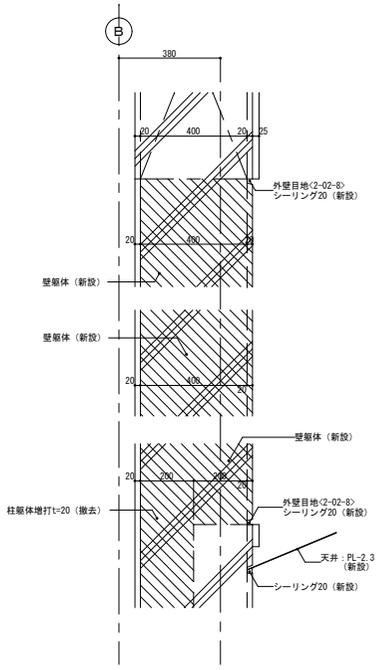
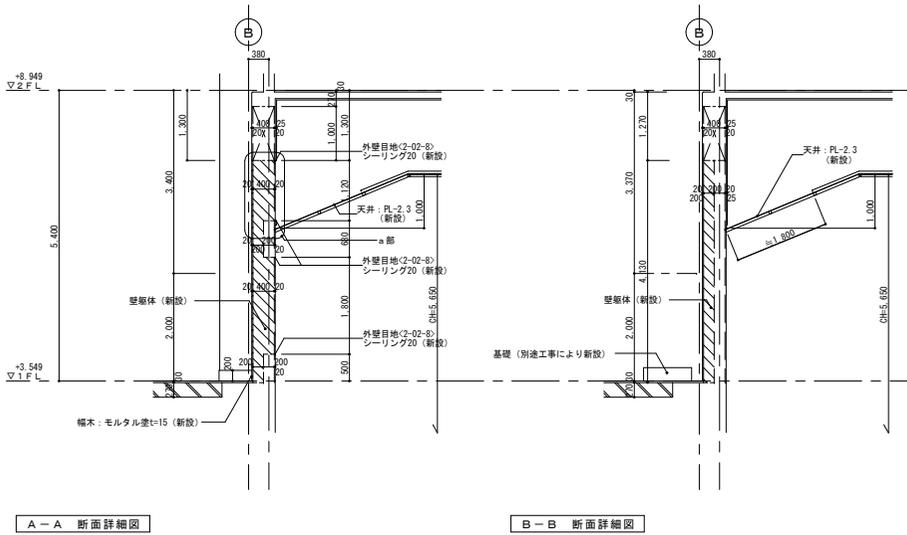
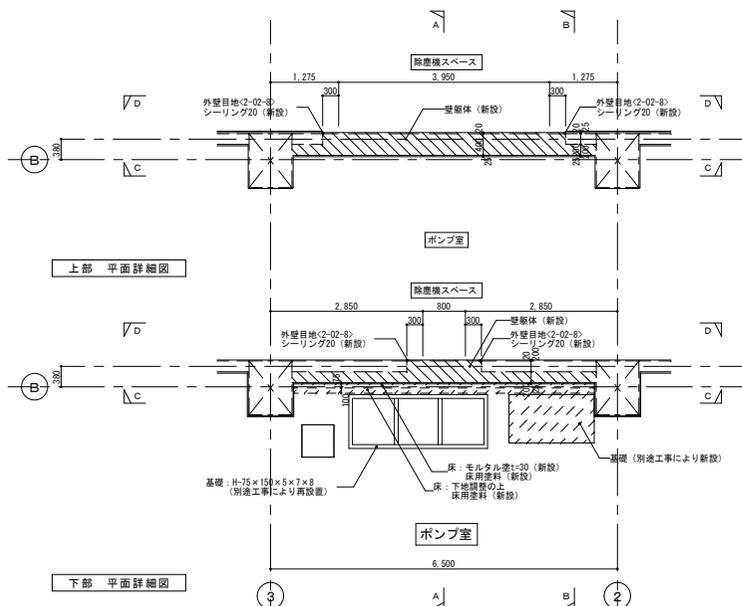


- 凡例
- R/C躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

1階 除塵機スペース	
床	コンクリート直均し仕上
幅木・腰	幅木: _____ 腰: _____
壁・柱型	柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井 (一部): PL-2.3 下地 溶接金網 天井 (一部): PL-2.3 下地 溶接金網
1階 ポンプ室	
床	磨盤コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床
幅木・腰	幅木: モルタル塗 H=200 腰: モルタル塗 t=25 VP
壁・柱型	壁: 岩綿吹付 t=25 柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板 t=25 打込白セメント吹付

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(4)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-29

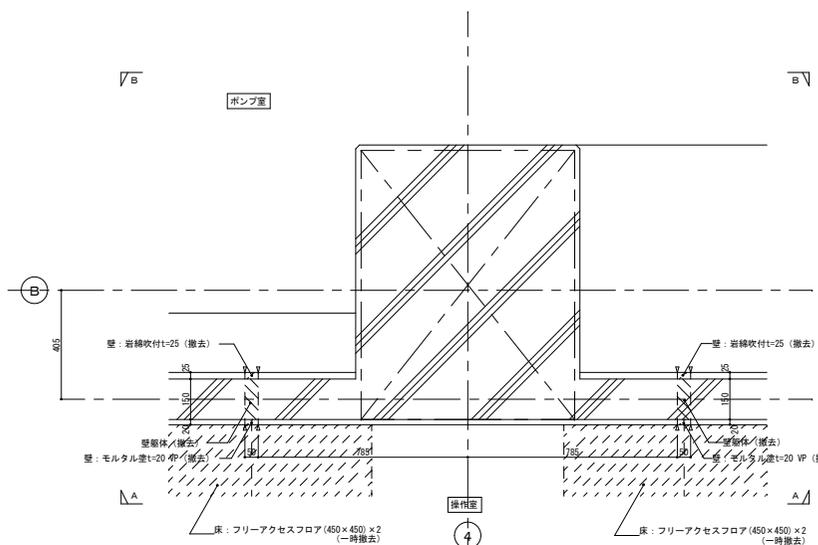
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部



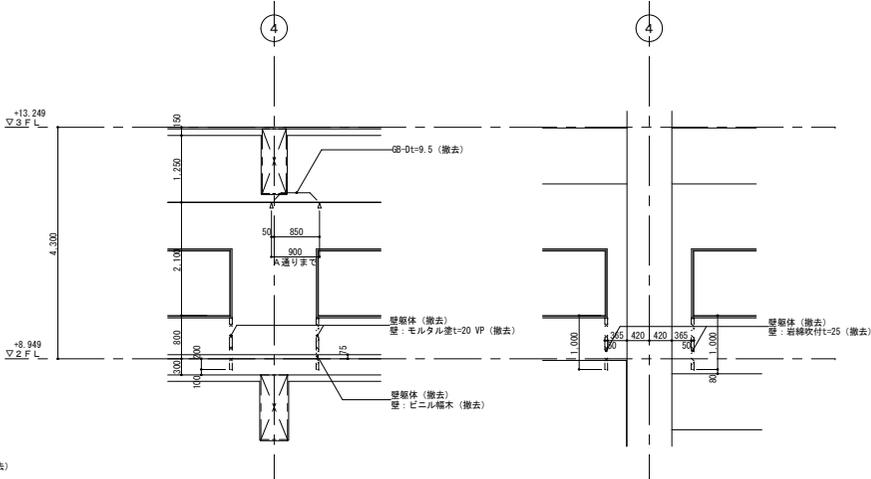
凡例
 R/C躯体新設範囲を示す。
 仕上・下地新設範囲を示す。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(5)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-30

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶納部



2階 平面詳細図 1/100



A-A 断面詳細図 1/50

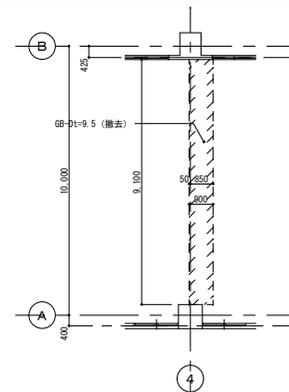
B-B 断面詳細図 1/50

凡例

RC躯体撤去範囲を示す。

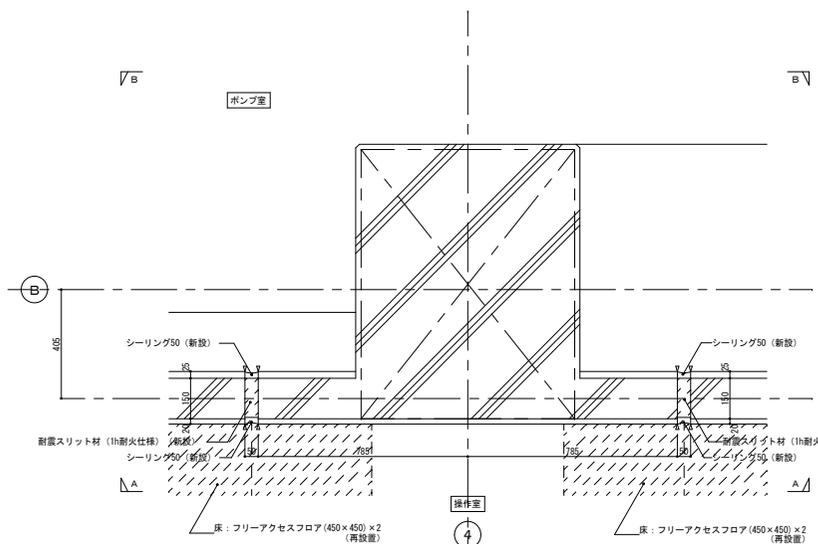
仕上・下地撤去範囲を示す。

4

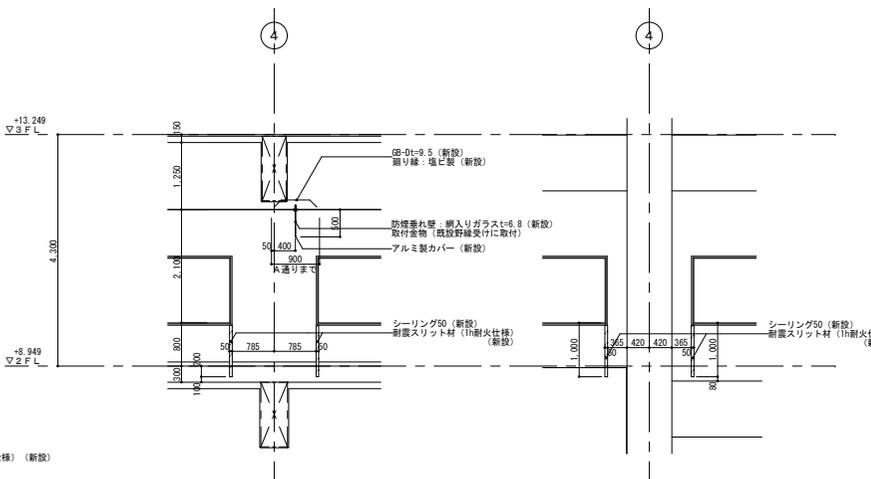


天井伏図 1/100

2階 ポンプ室	
床	
幅木・壁	
壁・柱型	壁: 岩綿吹付 t=25 柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井: 水電気ダクト取付 t=25 打込白セメント吹付
2階 操作室	
床	フリーアセスフロアH=300 (一部) 薄型コンクリート ビニル床シート貼 モルタル下地
幅木・壁	幅木: ビニル幅木
壁・柱型	壁: モルタル塗 VP 柱型: モルタル塗 VP
梁型・天井	梁型: 天井 天井: GB-D1=9.5



2階 平面詳細図 1/100



A-A 断面詳細図 1/50

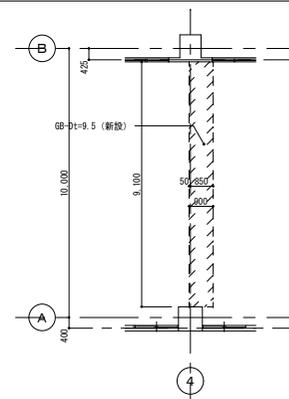
B-B 断面詳細図 1/50

凡例

仕上・下地新設範囲を示す。

注記

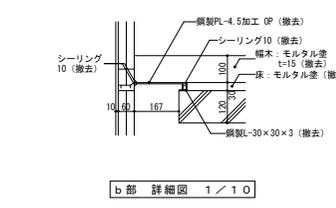
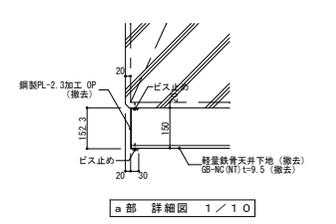
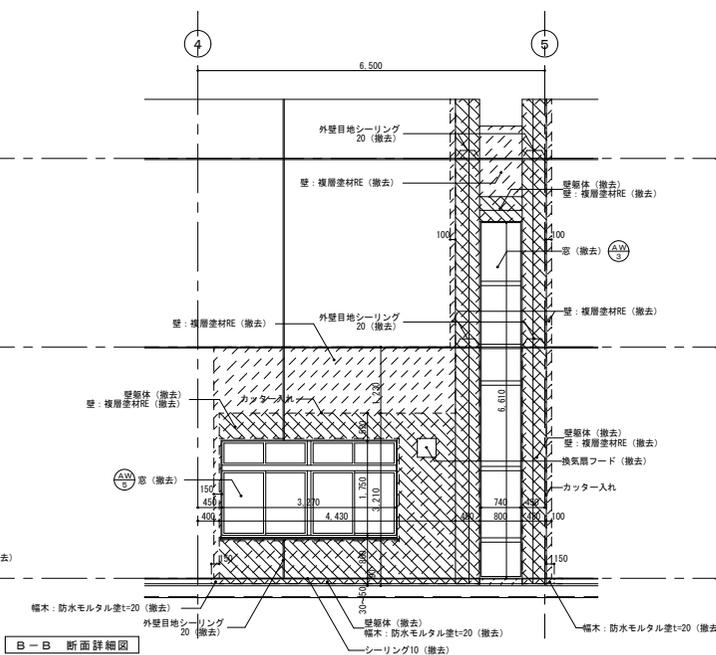
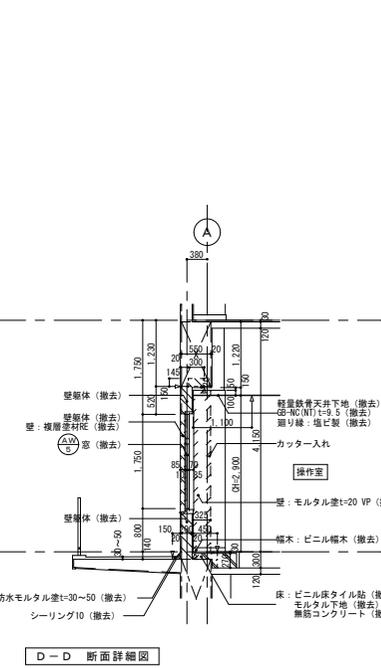
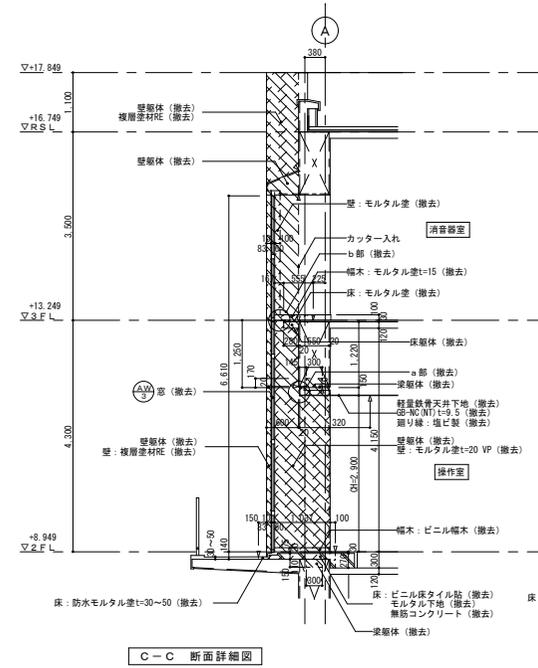
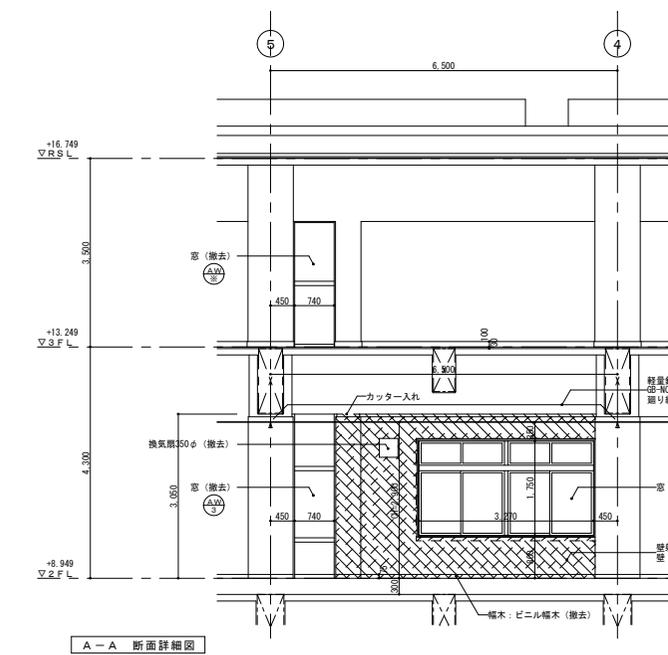
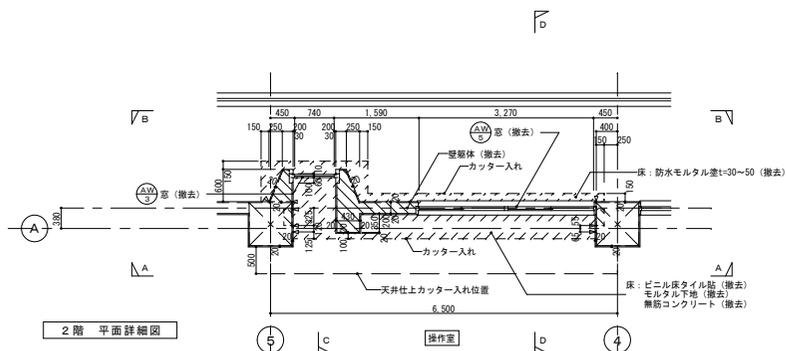
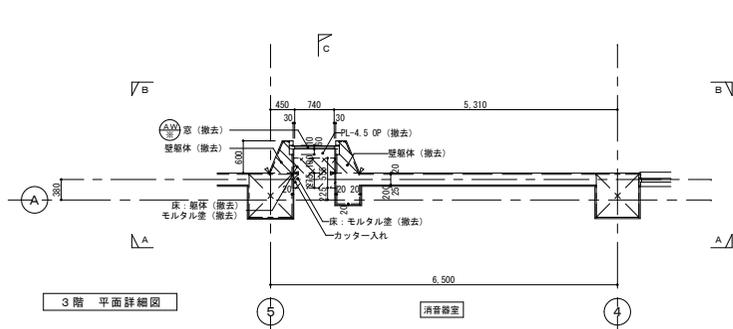
耐震スリット



天井伏図 1/100

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図 (6)
縮尺	図示
図示	設計年月日
工種	設計者
設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市
図面番号	A-31

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第2330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶寺部

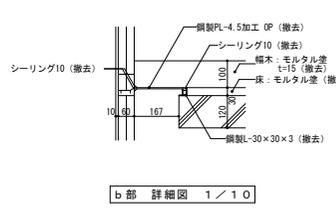
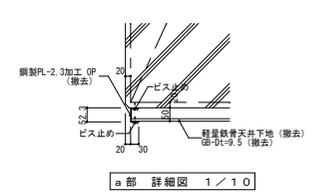
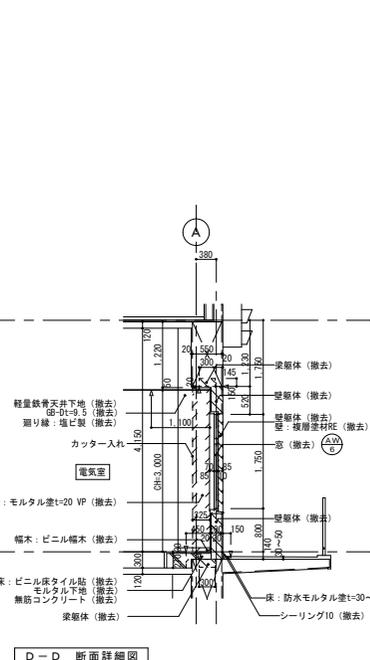
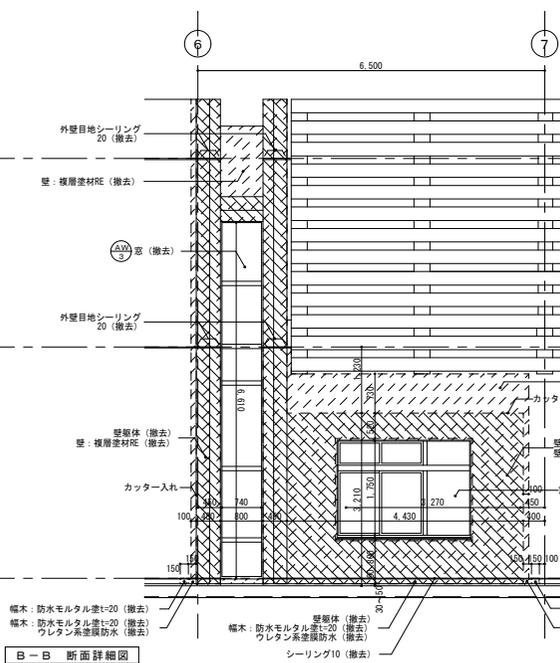
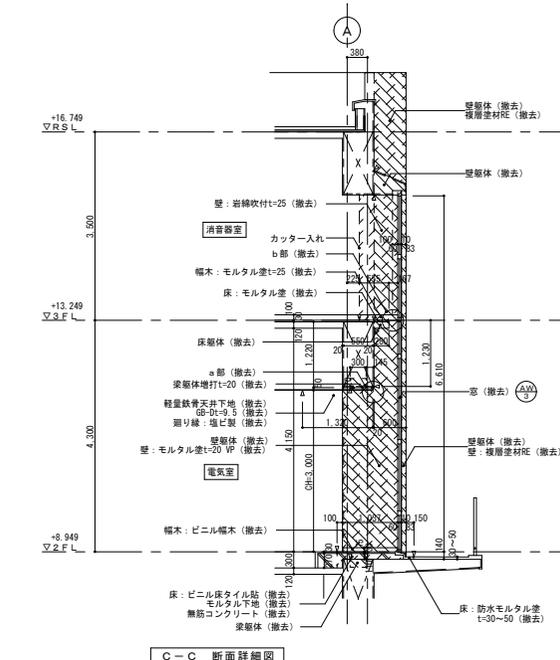
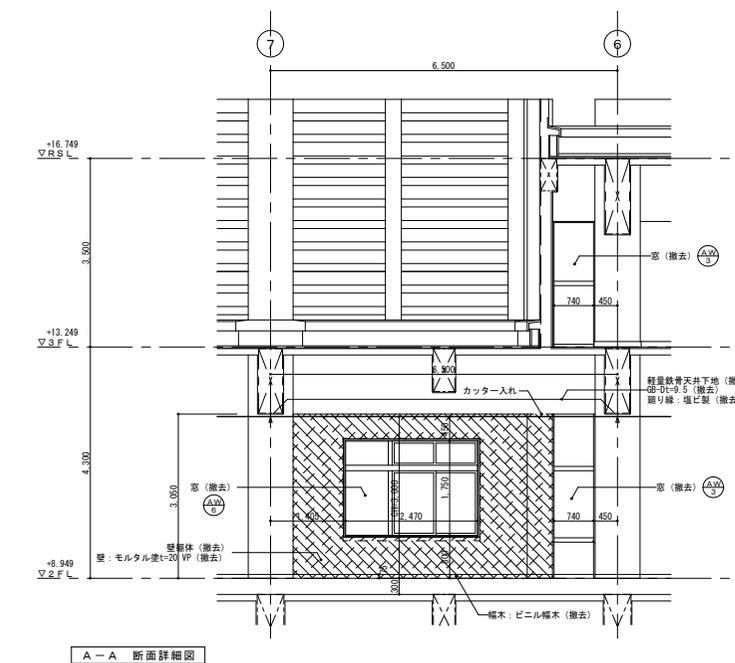
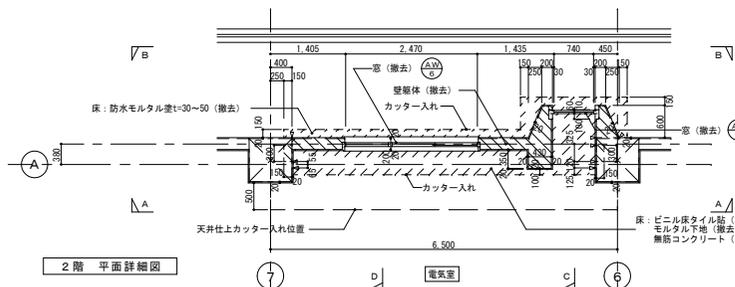
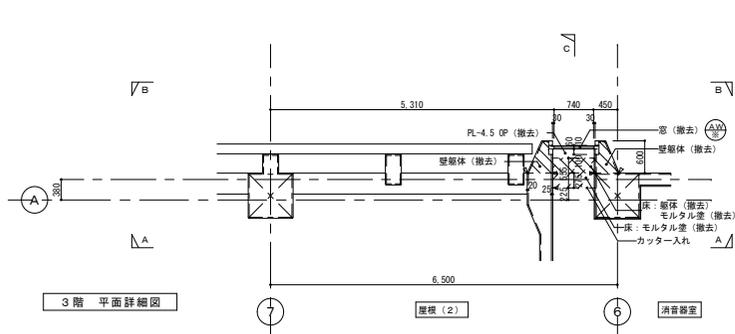


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。
 - ▨ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ⇐ カッター入部を示す。

2階 作業室	
床	フリーアクセスフロアH=300 [一部] 無筋コンクリート ビニル床タイル貼、モルタル下地
幅木・腰	幅木：ビニル幅木
壁・柱型	壁：モルタル塗 VP 柱型：モルタル塗 VP
梁型・天井	梁型：GB-NC (NT) t=9.5
2階 バルコニー	
床	防水モルタル塗 t=30~50
幅木・腰	幅木 防水モルタル塗 t=20
壁・柱型	壁：コンクリート打放し仕上 複層塗材 RE 柱型：_____
梁型・天井	_____
3階 消音室	
床	モルタル塗
幅木・腰	幅木：モルタル塗 t=25 (柱型：t=15)
壁・柱型	壁：岩綿吹付 t=25 柱型：コンクリート打放し仕上 梁型：コンクリート打放し仕上 天井：木毛セメント t=25打込

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(7)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-32

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶事務所

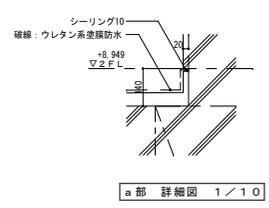
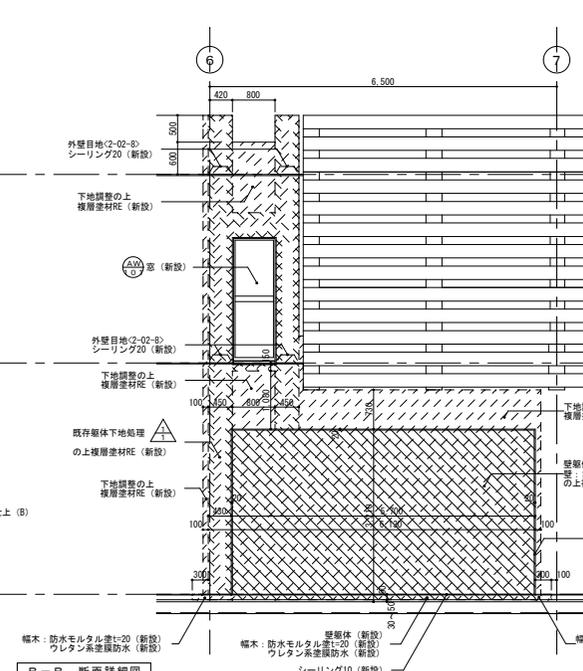
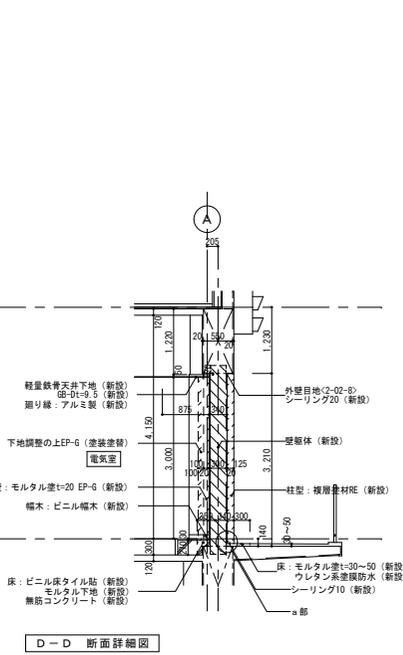
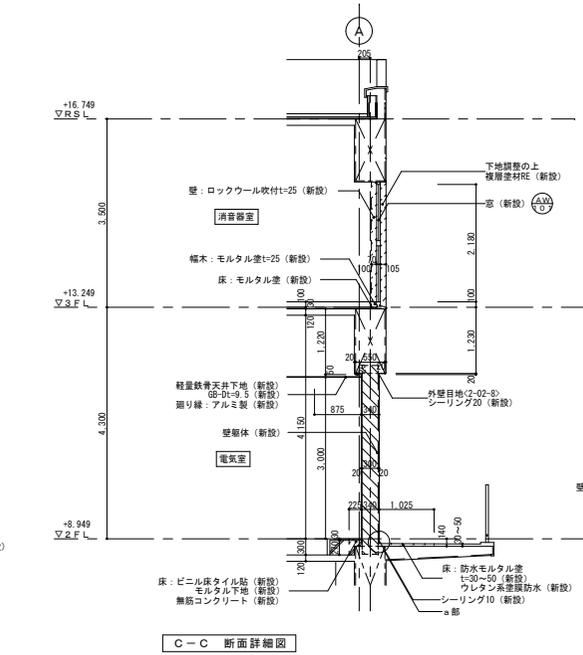
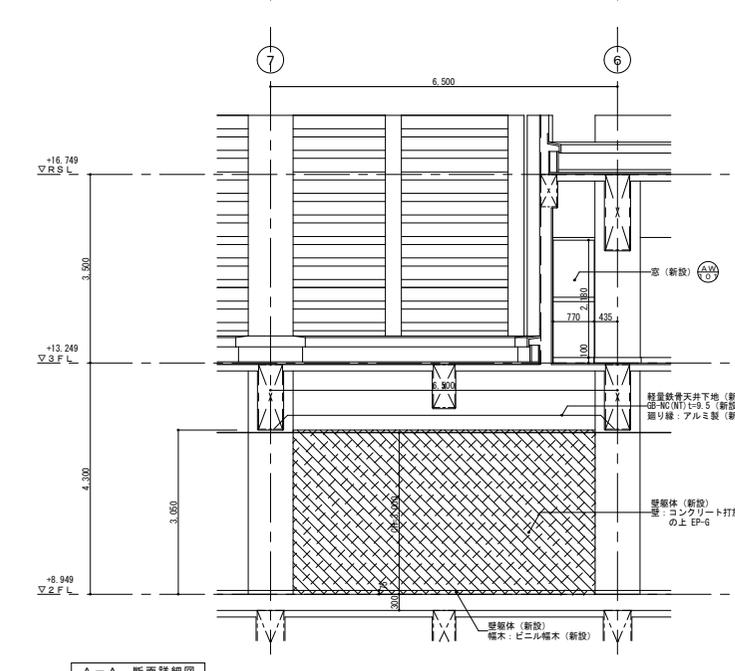
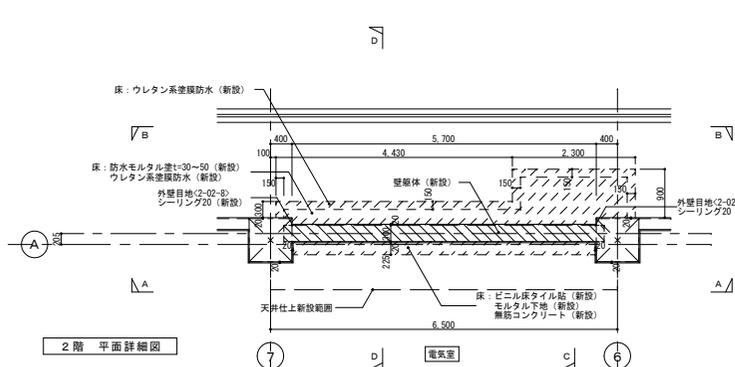
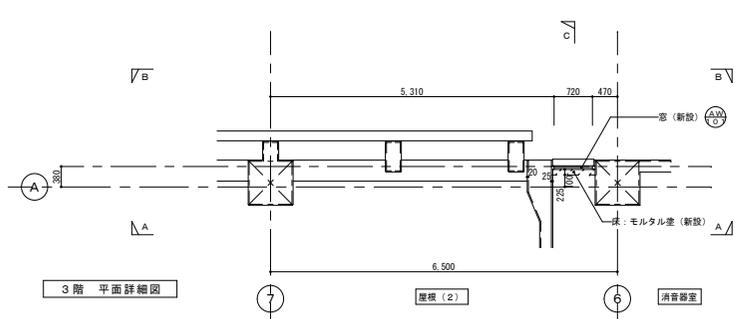


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。
 - ▨ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ⇐ カッター入部を示す。

2階 電気室	
床	フリーアクセスフロアH=300 【一部】 無筋コンクリート ビニル床シート貼、モルタル下地
幅木・腰	幅木：ビニル幅木
壁・柱型	壁：モルタル塗 VP 柱型：モルタル塗 VP
梁型・天井	梁型：G/B-D t=9.5
2階 バルコニー	
床	防水モルタル塗 t=30~50
幅木・腰	幅木 防水モルタル塗 t=20
壁・柱型	壁：コンクリート打放し仕上 複層塗材RE 柱型：_____
梁型・天井	梁型：_____
3階 消音室	
床	モルタル塗
幅木・腰	幅木：モルタル塗 t=25 (柱型：t=15)
壁・柱型	壁：岩綿吹付 t=25 柱型：コンクリート打放し仕上
梁型・天井	梁型：_____
天井	天井：木毛セメント t=2.5打込

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(9)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者
事業主体	四日市市 図面番号

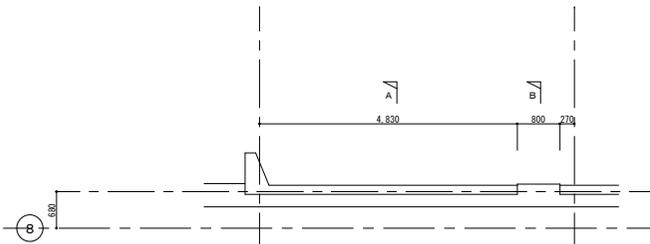
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎



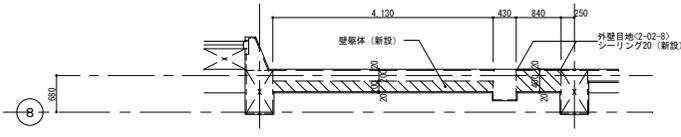
- 凡例
- 新設建具を示す。
 - △ 雑詳細図番号を示す。
 - ▨ R/C躯体新設範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地新設範囲を示す。
 - ▩ 既存躯体下地処理部を示す。△

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(10)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-35

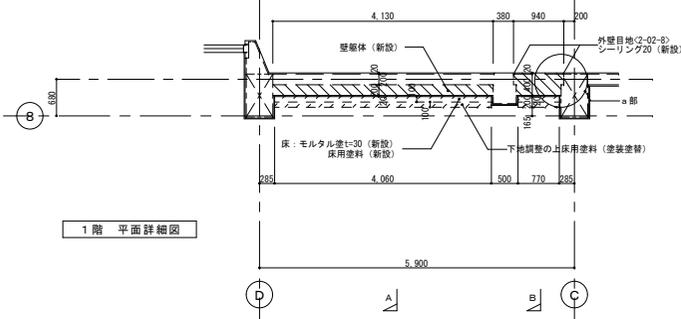
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大民)登録第147277号 明慶赤部



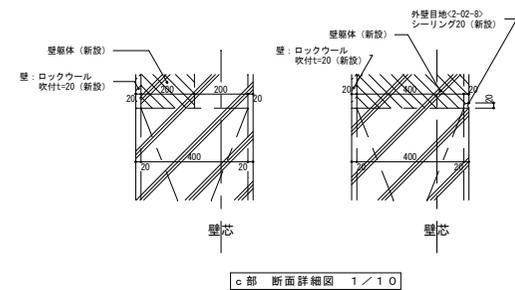
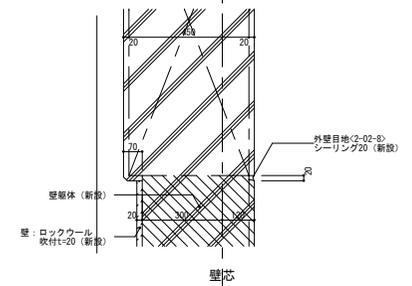
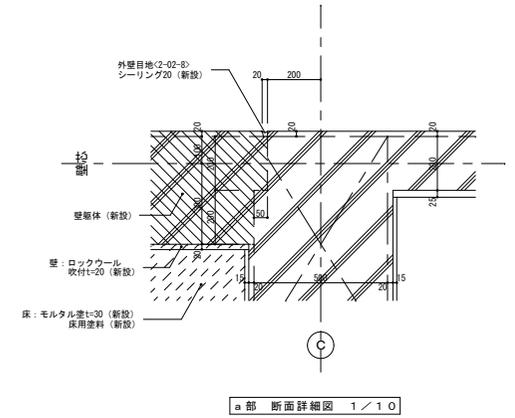
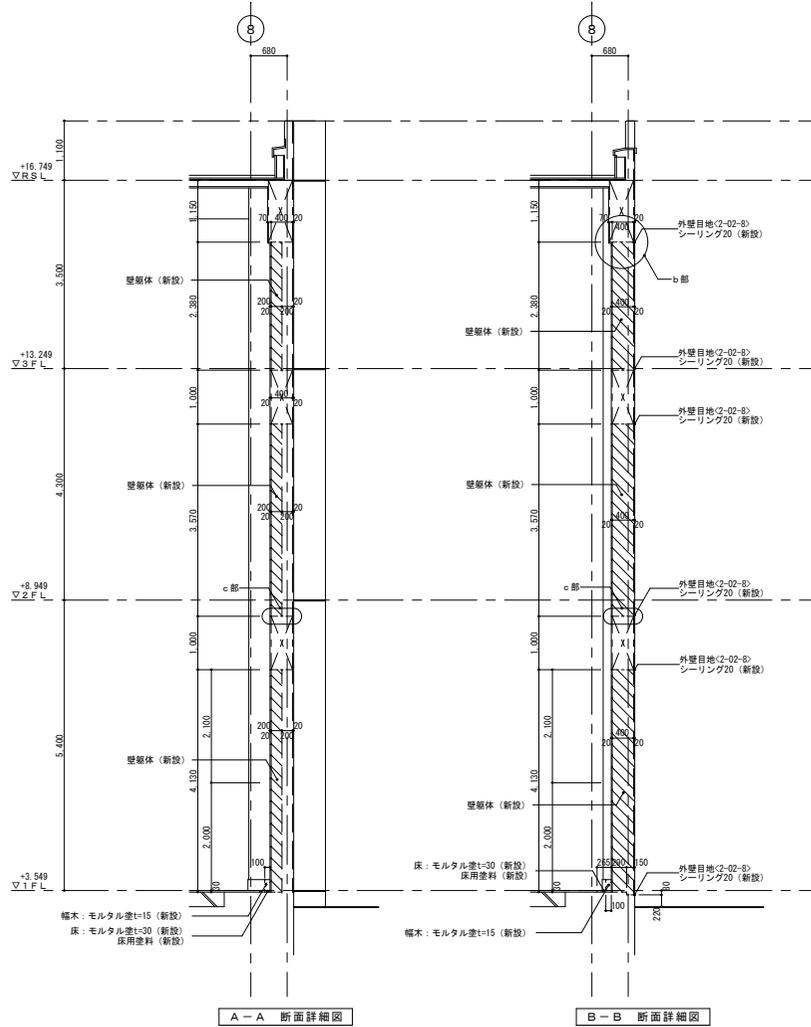
屋根伏図 平面詳細図



2階・3階 平面詳細図



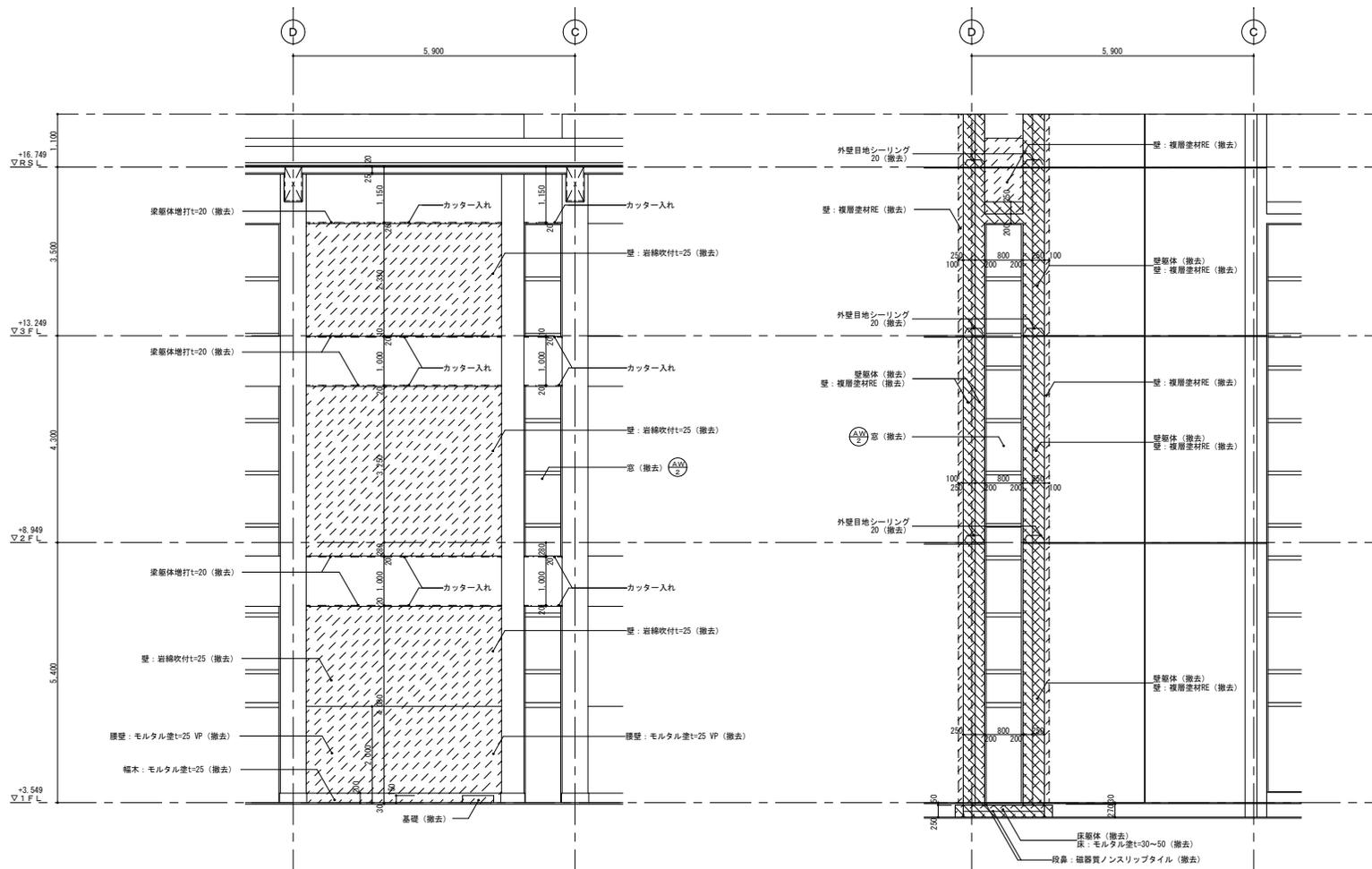
1階 平面詳細図



- 凡例
- △ 雑詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地新設範囲を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明産勝郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(12)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-37



A-A 断面詳細図

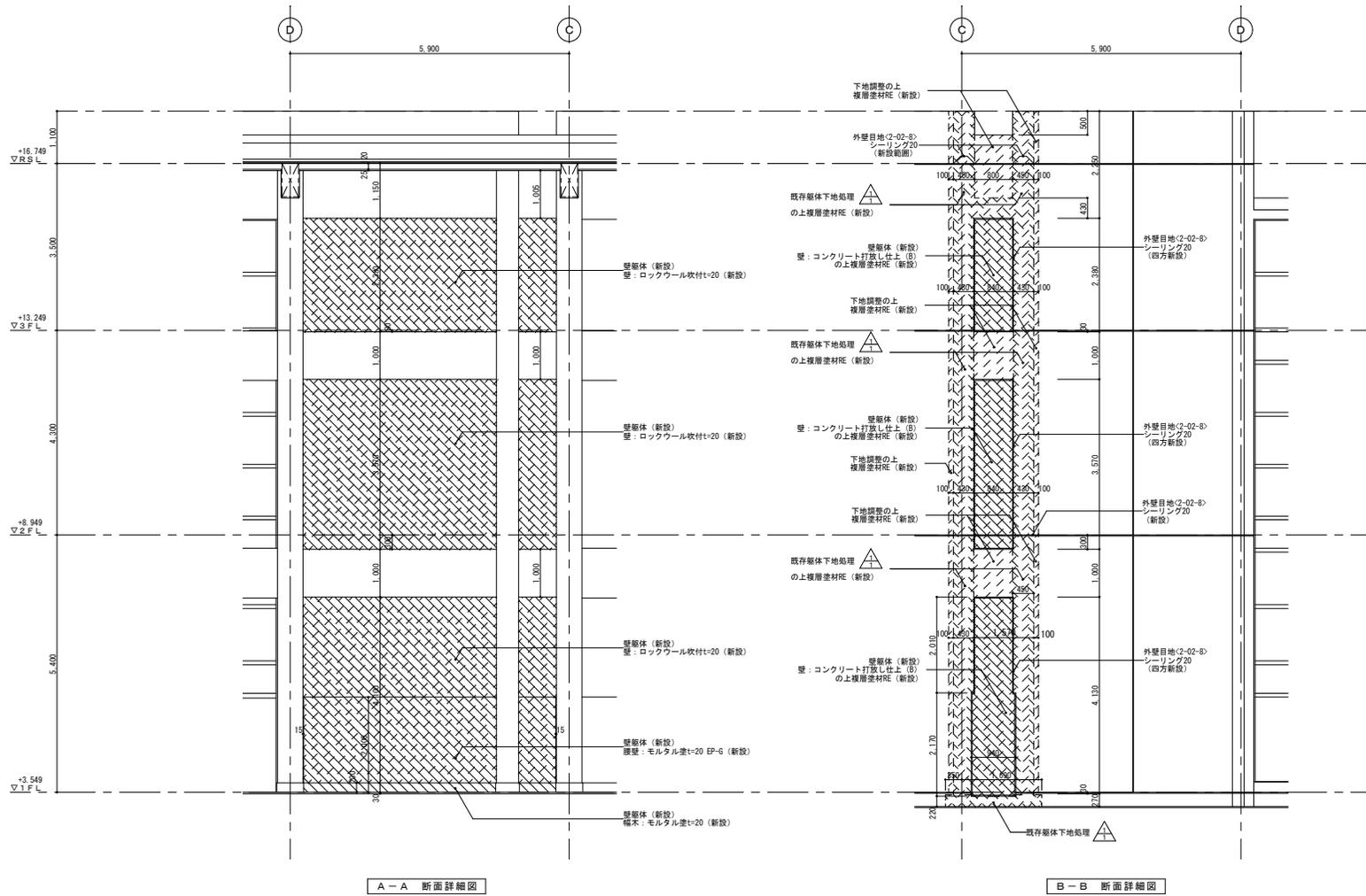
B-B 断面詳細図

- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床
幅木・腰	幅木:モルタル塗 H=200 腰:モルタル塗t=25 V/P
壁・柱型	壁:岩綿吹付t=25 柱型:コンクリート打放し
梁型・天井	梁型:コンクリート打放し 天井:木毛セメント板t=25打込自セメント吹付
1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床
幅木・腰	幅木:モルタル塗 H=200 腰:モルタル塗t=25 V/P
壁・柱型	壁:岩綿吹付t=25 柱型:コンクリート打放し
梁型・天井	梁型:コンクリート打放し 天井:木毛セメント板t=25打込自セメント吹付

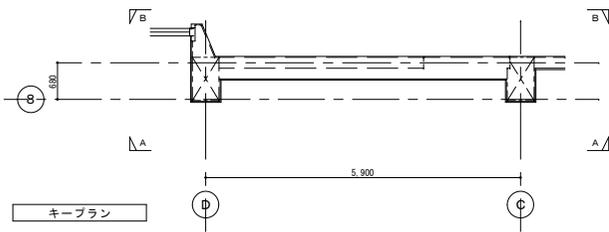
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(13)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-38

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部



A-A 断面詳細図

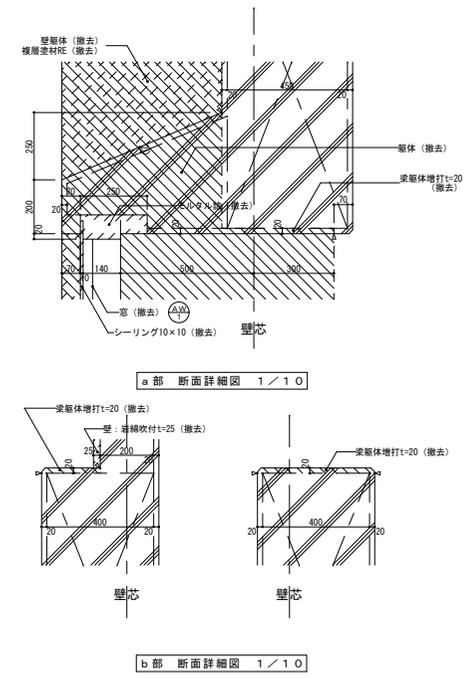
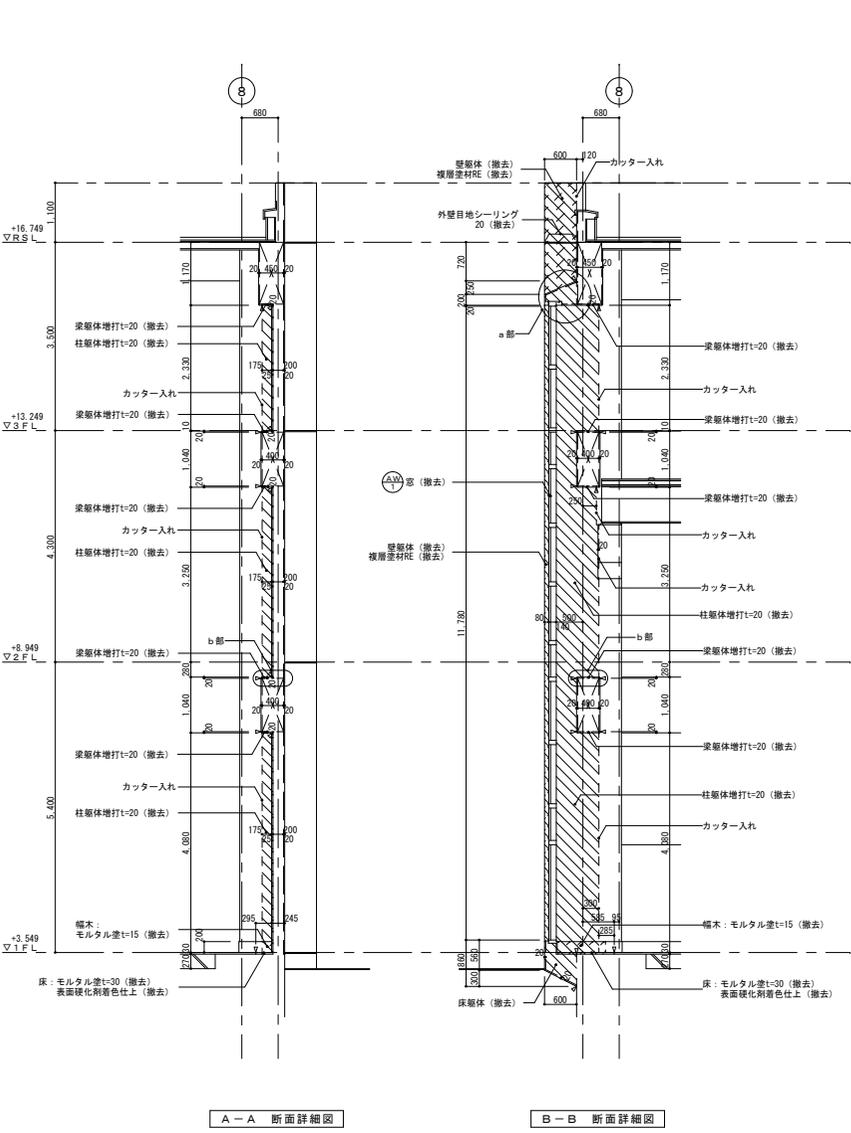
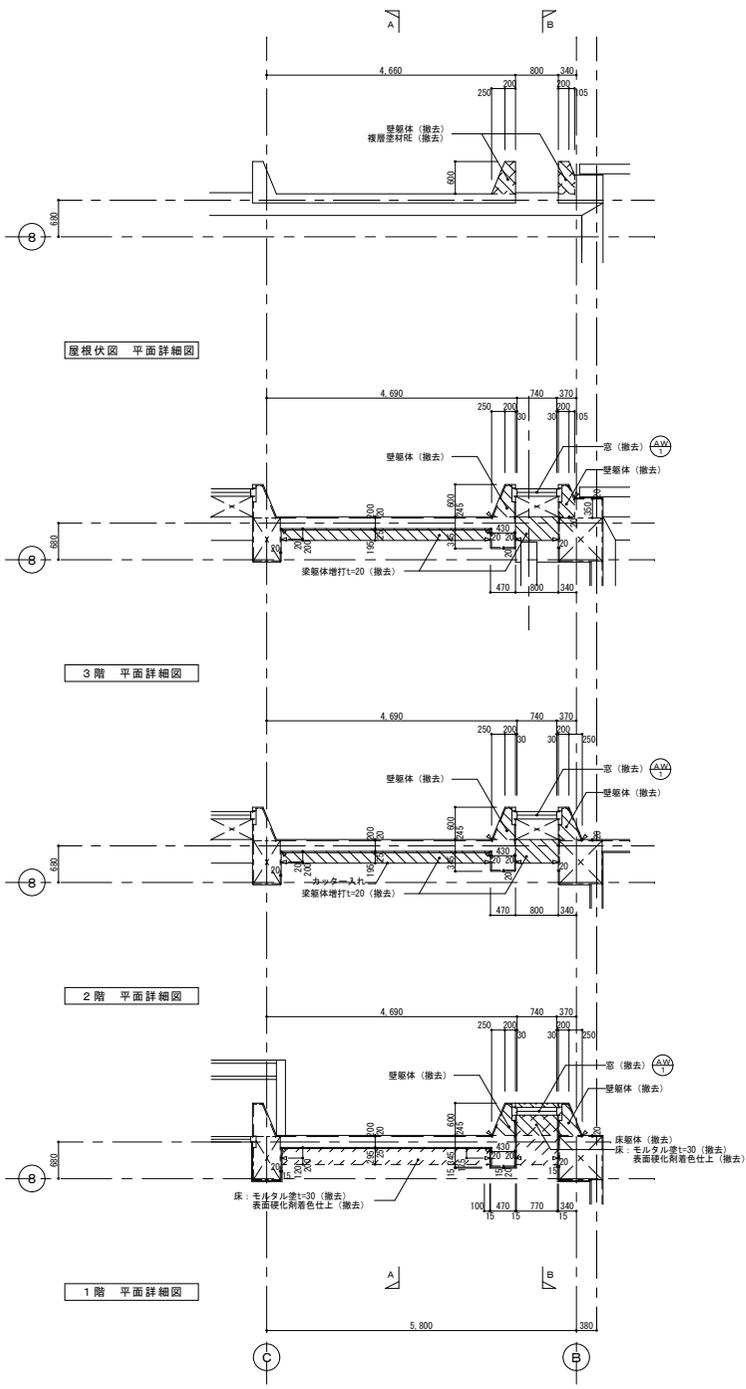
B-B 断面詳細図



- 凡例
- 雑詳細図番号を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 既存躯体下地処理部を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶泰郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(14)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-39

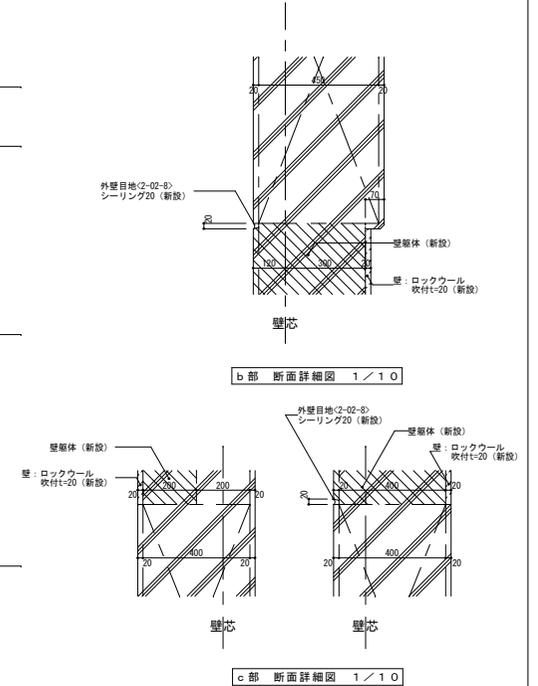
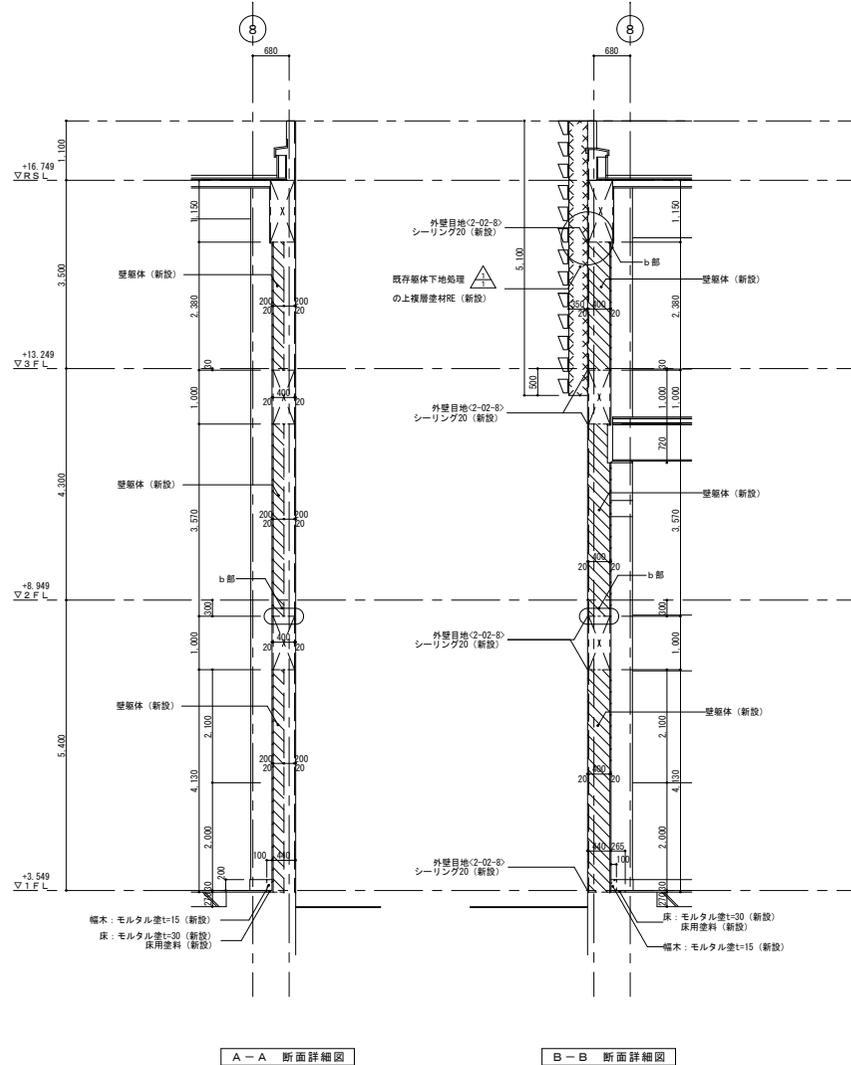
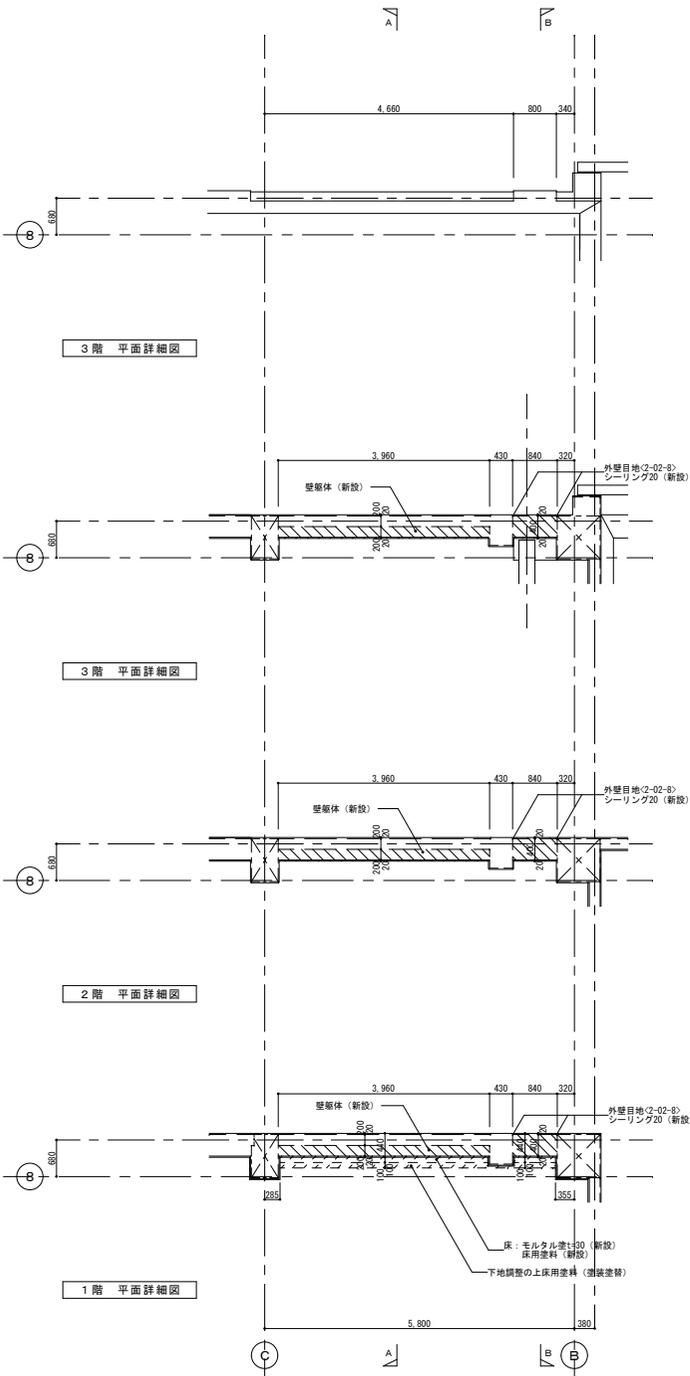


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床
幅木・腰	幅木: モルタル塗 H=200 腰: モルタル塗 t=25 VP
壁・柱型	壁: 縦線吹付 t=25 柱型: コンクリート吹き
梁型・天井	梁型: コンクリート吹き 天井: 木竜セメント板 t=25 打込白セメント吹付

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ) 第23330号
一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶祐郎

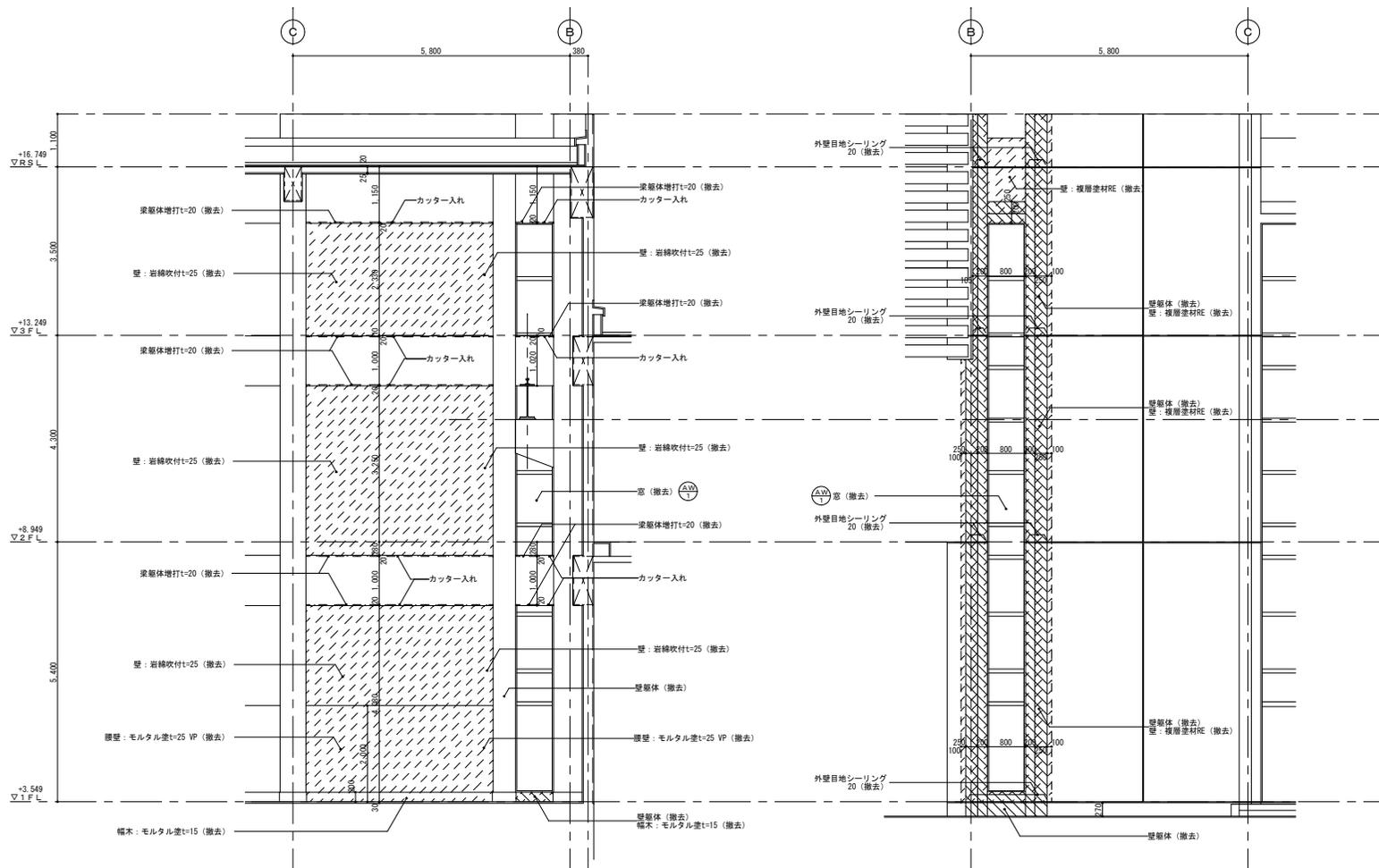
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(15)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-40



- 凡例
- 雑詳細図番号を示す。
 - R/C躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 既存躯体下地処理部を示す。

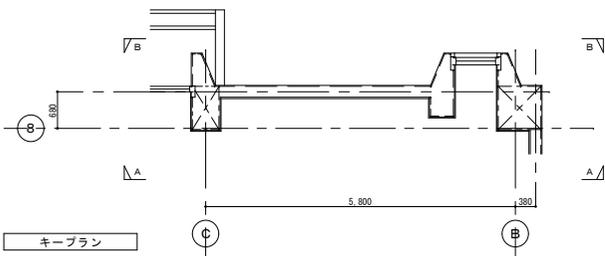
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(イ) 第23330号
一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶希部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図(16)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-41



A-A 断面詳細図

B-B 断面詳細図



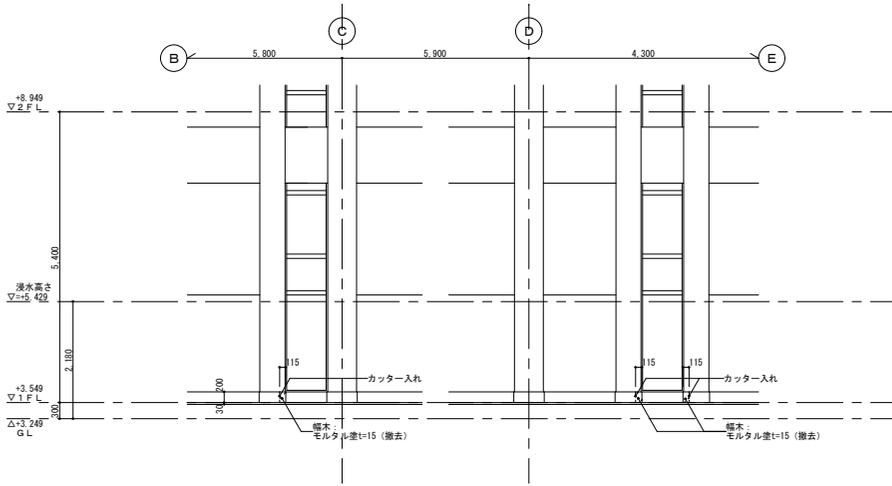
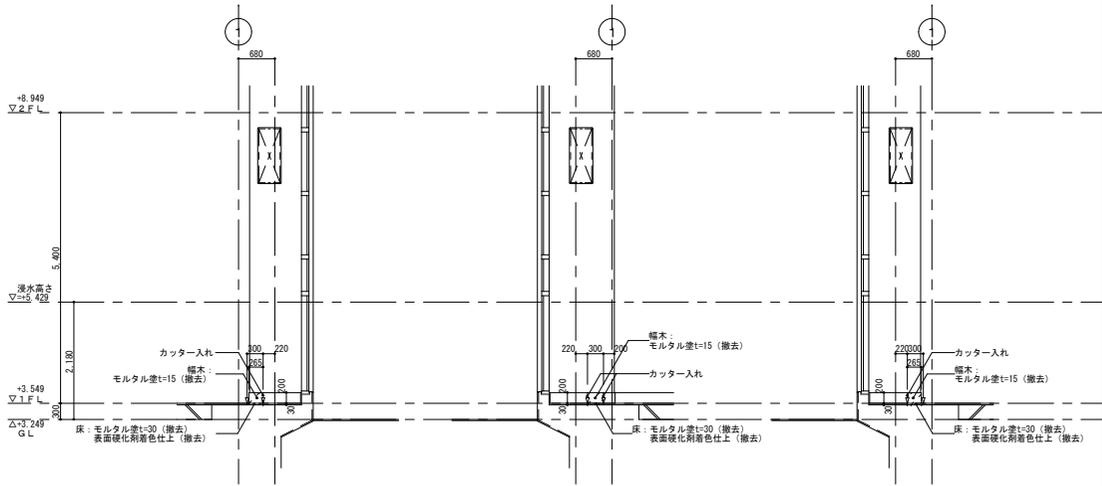
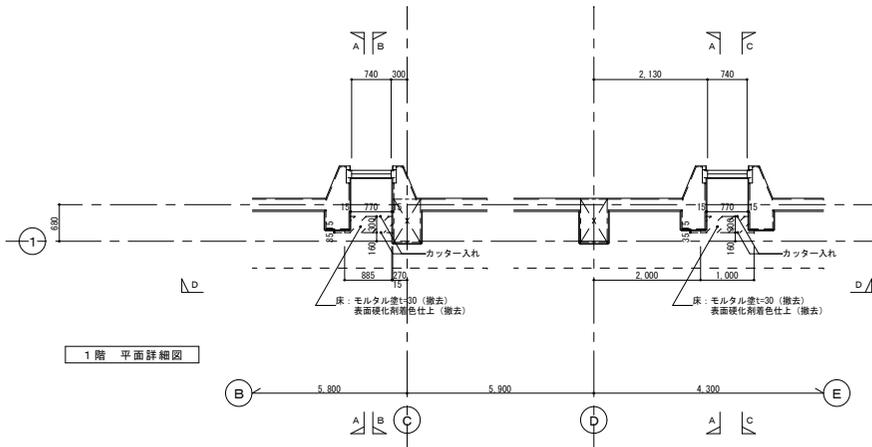
- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ R C躯体撤去範囲を示す。
 - ▨ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ◻ カッター入部を示す。

1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床
幅木・壁	幅木: モルタル塗 H=200 壁: モルタル塗t=25 VP
壁・柱型	壁: 岩綿吹付t=25 柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板t=25打込白セメント吹付
1階 ポンプ室	
床	軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床
幅木・壁	幅木: モルタル塗 H=200 壁: モルタル塗t=25 VP
壁・柱型	壁: 岩綿吹付t=25 柱型: コンクリート打放し
梁型・天井	梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板t=25打込白セメント吹付

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図(17)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-42

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前

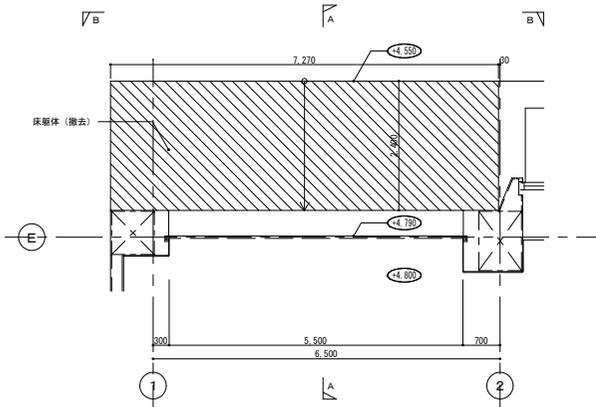


- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

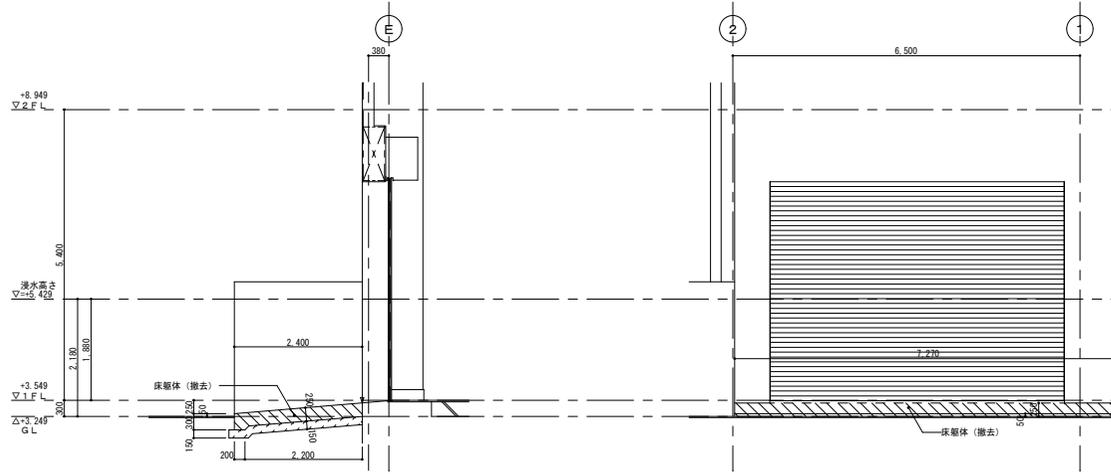
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶林郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	部分詳細図 (2/3)		
縮尺	S=1:50	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-48

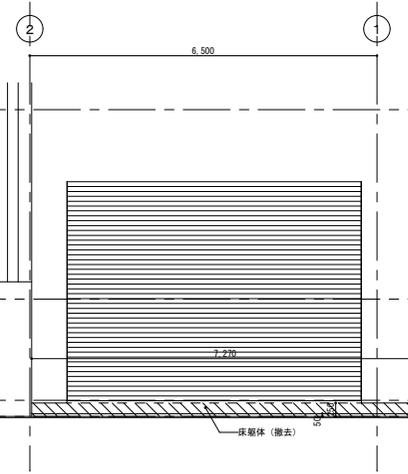
改 修 前



平面詳細図



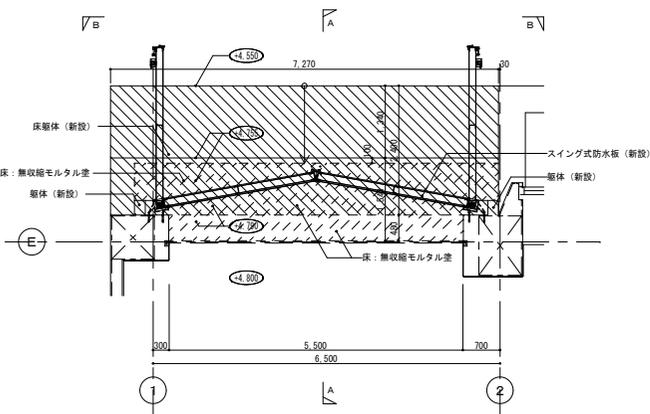
A-A 断面詳細図



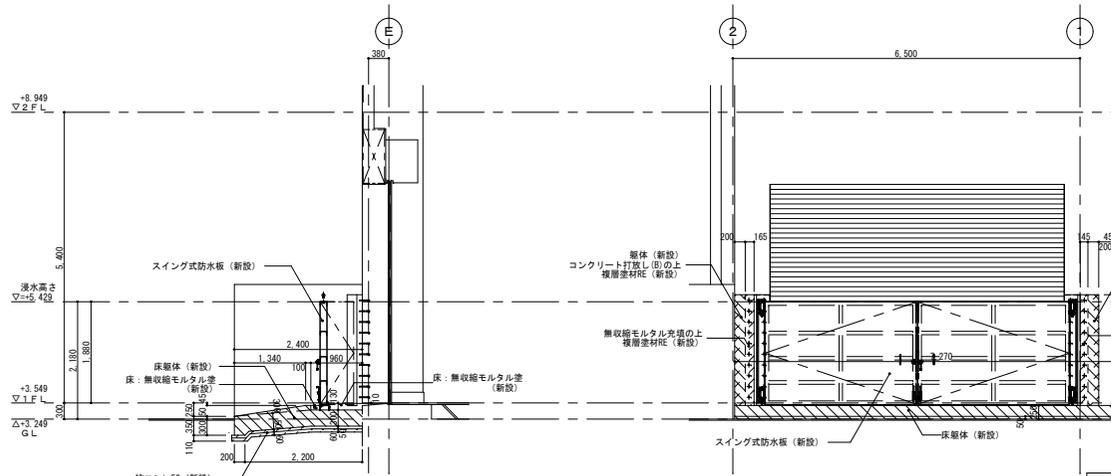
B-B 断面詳細図

- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

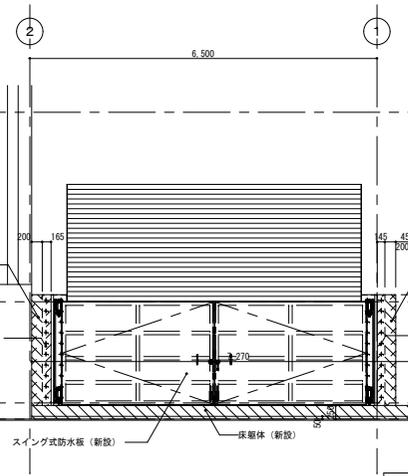
改 修 後



平面詳細図



A-A 断面詳細図

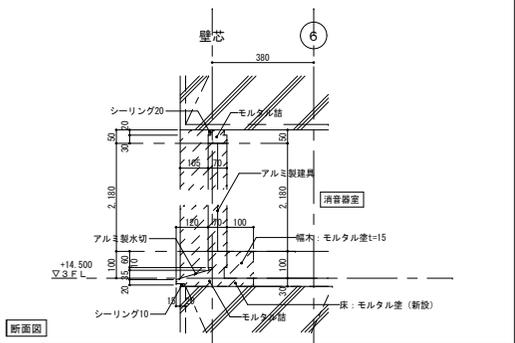
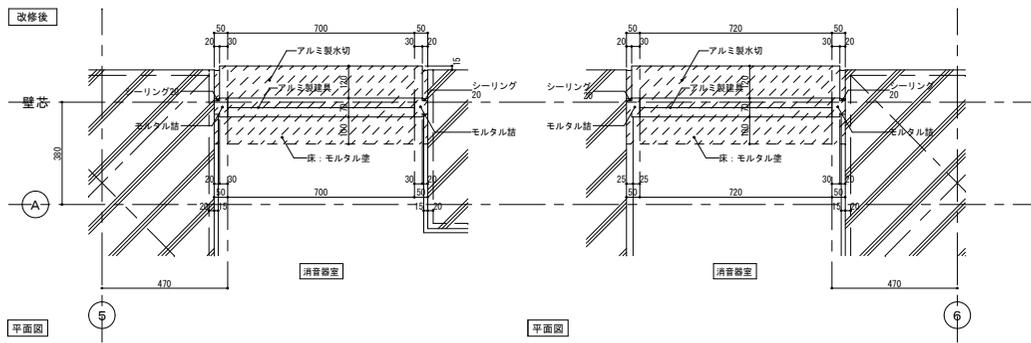
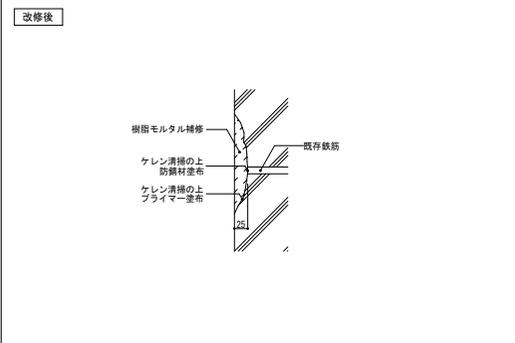


B-B 断面詳細図

- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 内の数字は、T P表示 床レベルを示す。水勾配のある部分においては水下レベルとする。

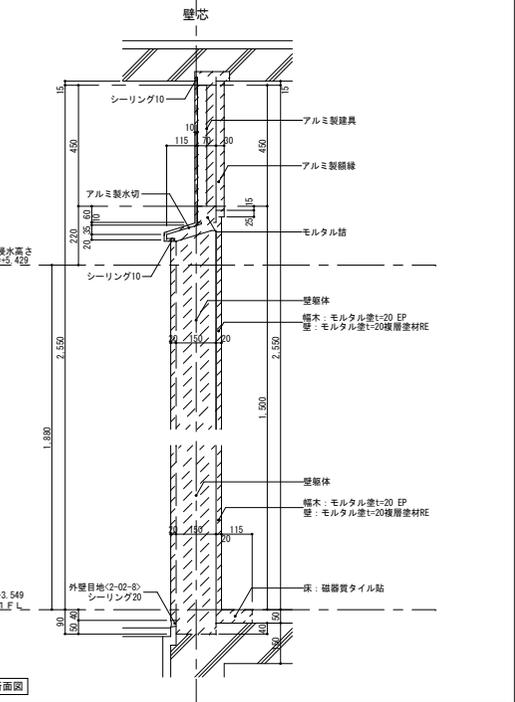
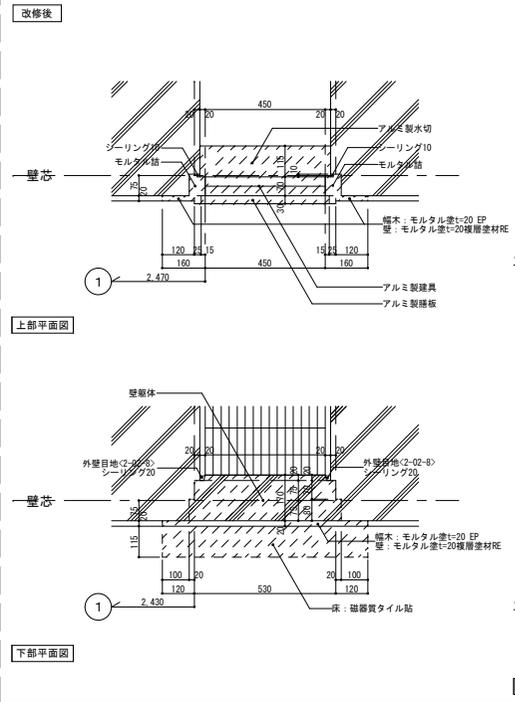
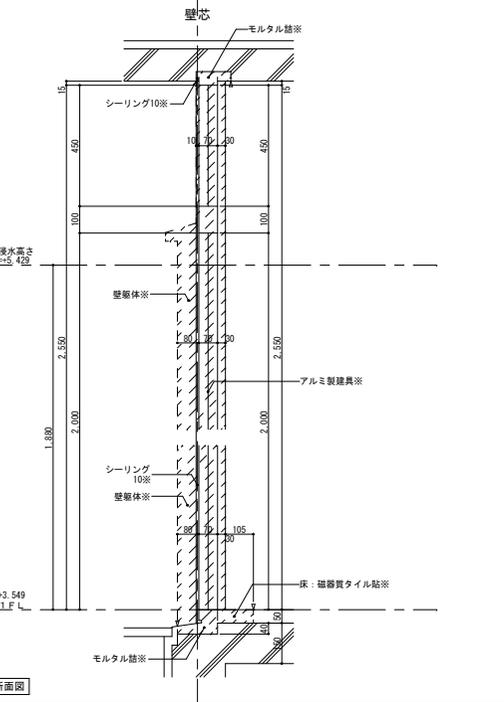
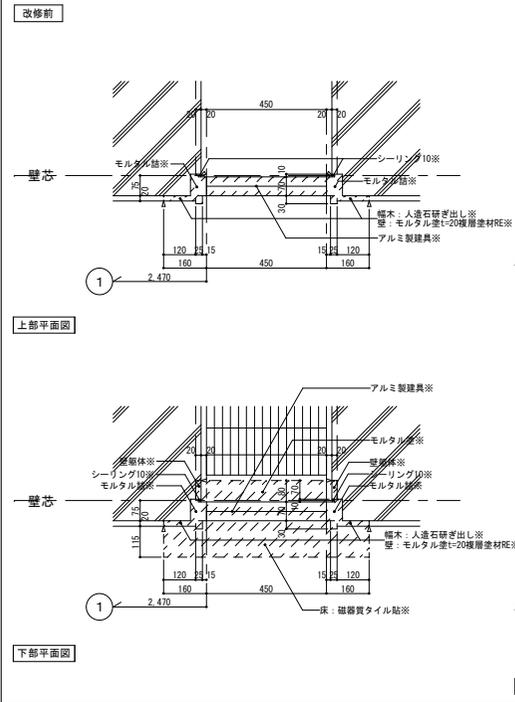
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大田) 登録第147277号 明慶寺部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	部分詳細図 (27)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-52



注記 図中表記材は、特記なき限り全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさは、現場にて再度計測の上チェックの事。

注記 図中表記材は、全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさは、現場にて再度計測の上チェックの事。



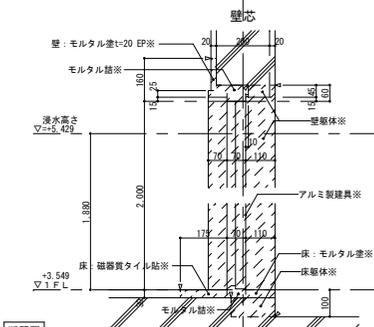
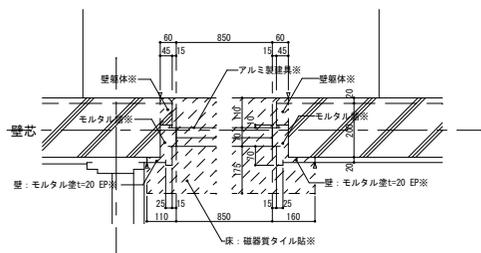
注記 ※印は、撤去部を示す。
 印は、撤去部を示す。
 撤去部周囲は、カッター入れの事。

注記 図中表記材は、全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさは、現場にて再度計測の上チェックの事。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	雑詳細図(1)		
縮尺	図示	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-53

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶事務所

改修前

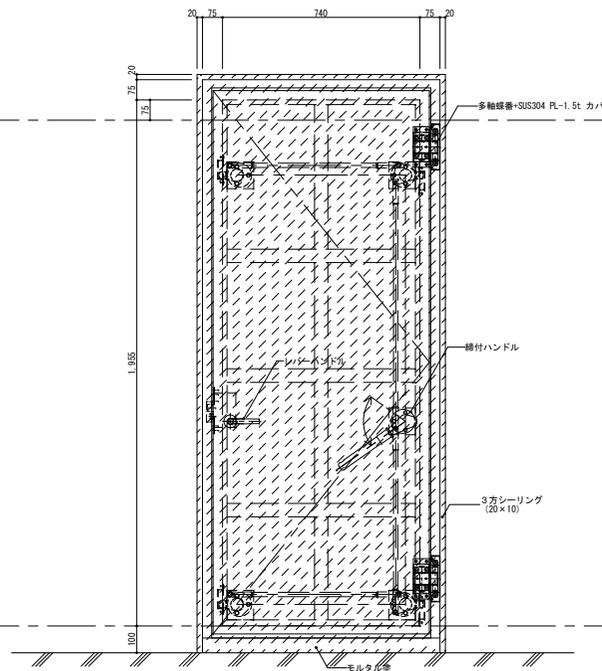
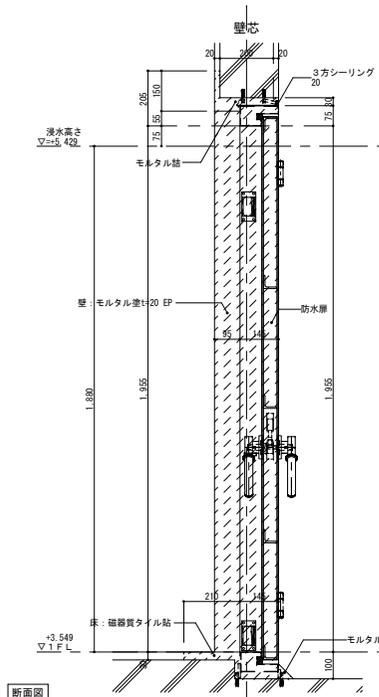
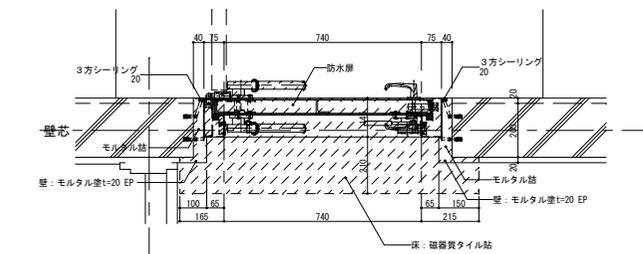


平面図

断面図

注記	※印は、撤去部を示す。	収まり、大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。
	印は、撤去部を示す。	
	撤去部周囲は、カッター入れの事。	

改修後



平面図

断面図

注記	図中表記材は、全て新設部を示す。	上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。
	印は、新設部を示す。	
	収まり、大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。	

※ 防水板仕様

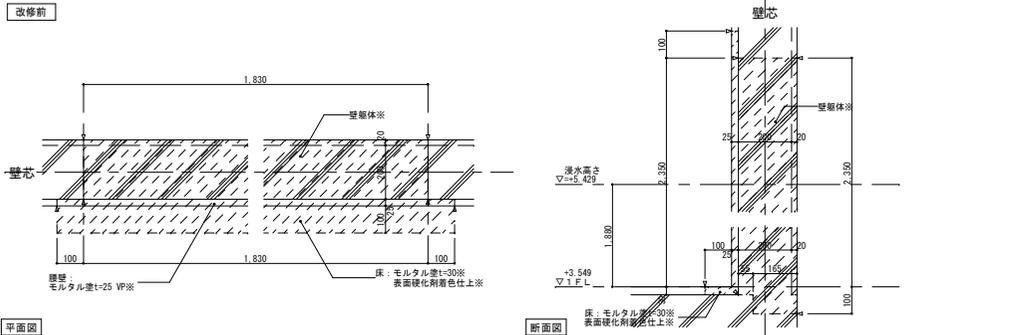
SD 101	計1台設置
	型式 層式防水板 (片開き) (概算重量: 層160kg+枠45kg=205kg)
	水密方式 4方ゴム水密
	浸水高さ 1FL+1,880 (水深係数1)
	操作方法 手動式
	許容漏水量 0.02m ³ /h・m ² 以下 (単位面積当り)
	止水ゴム ネオプレンゴム
扉	表面材 (ネオプレン+カバ付): SS400 サビ止め仕上 骨材: SS400サビ止め ヒンジ: SUS304 縁付ハンドル: ウォータータイトドアハンドル (内側止水パッキン), Bストラック (SUSが付共) レバーハンドル: LA-20 (MINWA相当)
枠	SS400 サビ止め仕上
下枠	SUS304 HL
ストッパー (※要打合せ)	SUS304 HL
備考	(防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。)

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	雑詳細図 (2)
縮尺	図示
設計年月日	
工種	設計者
設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市
図面番号	A-54

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府和歌山県 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶林部



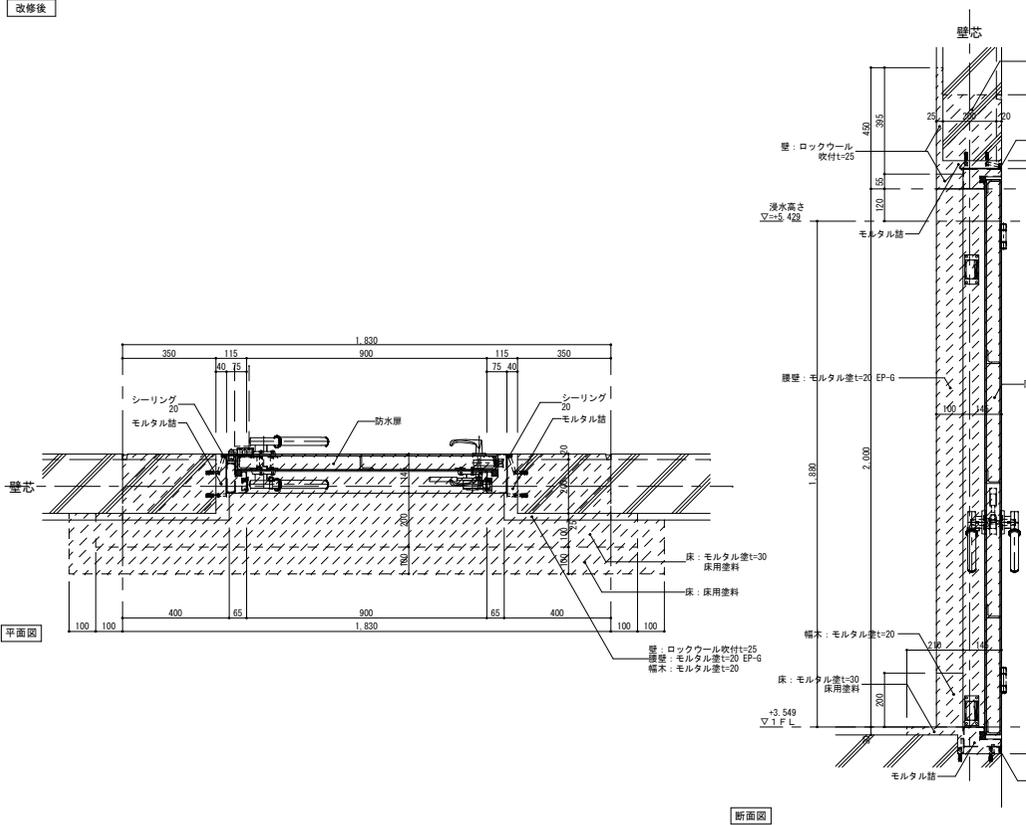
改修前



平面図

注記	※印は、撤去部を示す。	収まり・大きさは、現場にて再度計測の上チェックの事。
	印は、撤去部を示す。	
	撤去部周囲は、カッター入れの事。	

改修後

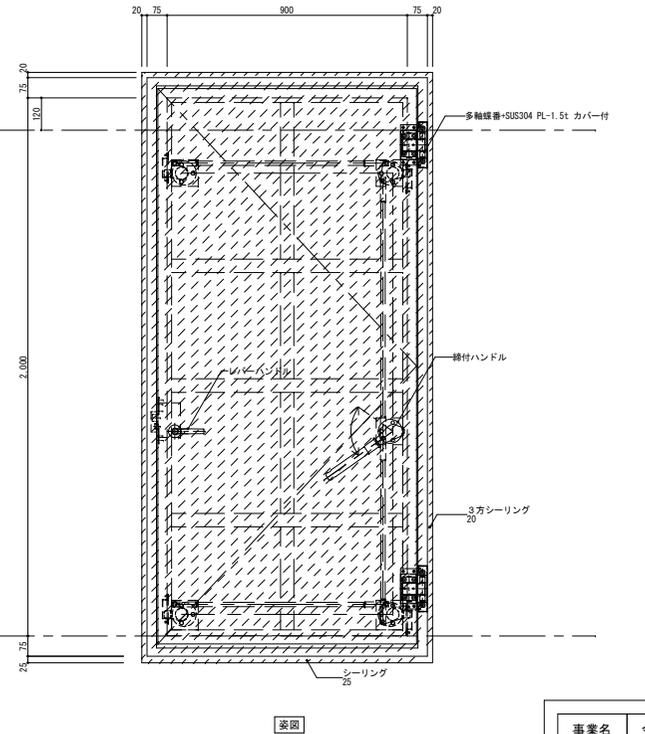


平面図

注記	図中裏記材は、全て新設部を示す。	上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。
	印は、新設部を示す。	
	収まり・大きさは、現場にて再度計測の上チェックの事。	

※ 防水板仕様

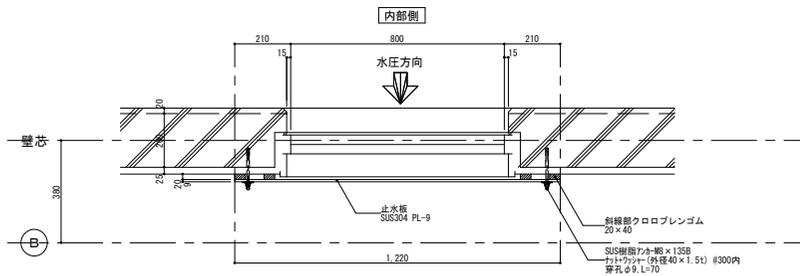
SD 102	計1台設置
型式	扉式防水板 (片開き) (概算重量: 扉160kg+枠45kg=205kg)
水密方式	4方ゴム水密
浸水高さ	1FL+1,880 (水深係数1)
操作方法	手動式
許容漏水量	0.02m ³ /h・m ² 以下 (単位面積当り)
止水ゴム	ネオプレンゴム
扉	表面材 (スチール・カーボン): SS400 サビ止め仕上 骨材: SS400サビ止め ヒンジ: SUS304 縁付ハンドル: ウォータータイトドアハンドル (内側止水パッキン), Bストライク (SUS) 付 共 レバーハンドル: LA-20 (MINWA相当)
枠	SS400 サビ止め仕上
下枠	SUS304 HL
ストッパー (※要打合せ)	SUS304 HL
備考	(防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。)



立面図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	雑詳細図 (3)
縮尺	図示
設計年月日	
工種	設計者
設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市
図面番号	A-55

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶 藤部

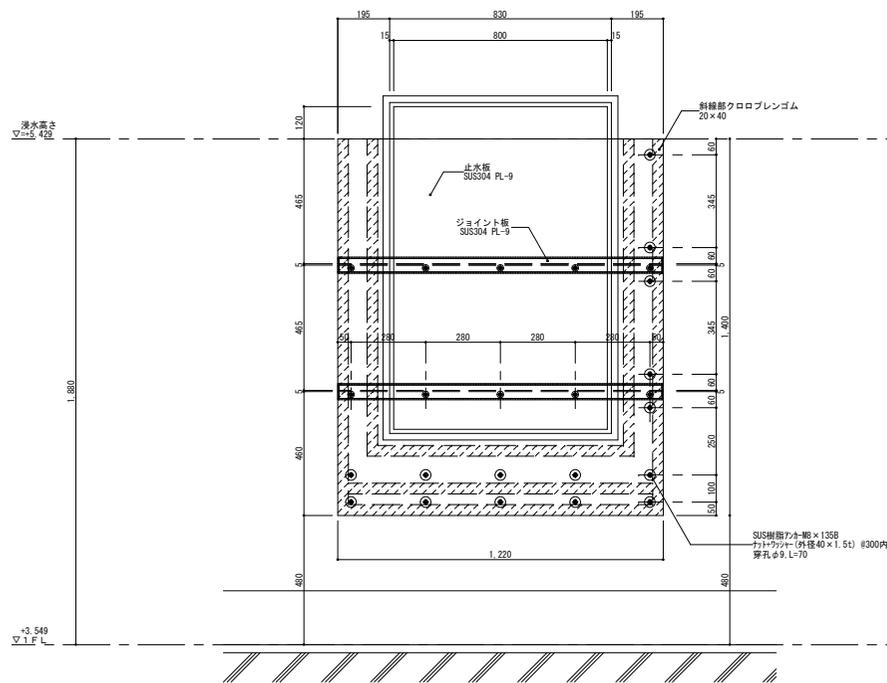


※ 防水板仕様

計 1 台設置	
型 式	止水板 (概算重量:止水板41kg(1枚当たり)+ジョイント板5kg(1枚当たり))
水密方式	3方ゴム水密
浸水深さ	IFL+1,880(水深係数1)
許容漏水量	0.02m ³ /h・m ² 以下 (単位面積当たり)
止水ゴム	クロロレンゴム
止水板	SUS304
ジョイント板	SUS304
備考	(防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。)

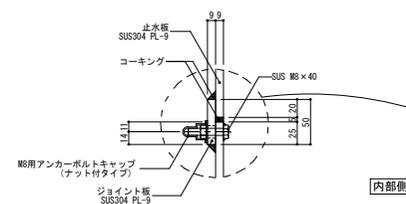
外部側

防水板 平面図 1 / 10

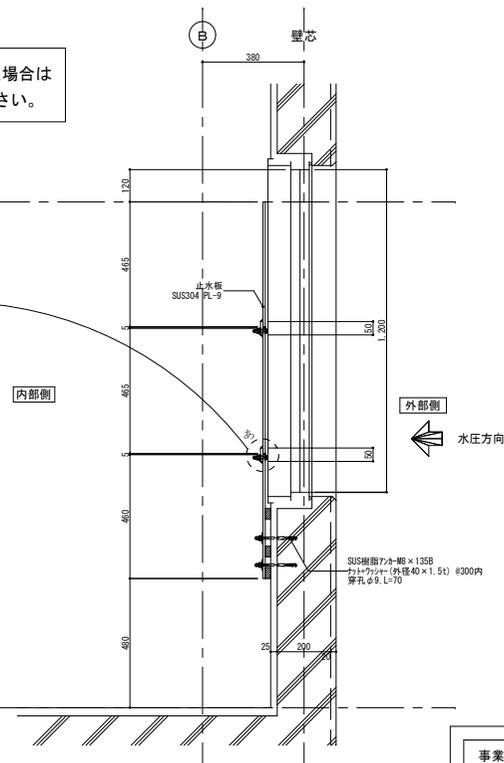


防水板 正面姿図 1 / 10

※止水ゴムと躯体の間に隙間が生じた場合はコーキング (建築工事) をしてください。



あ部 詳細図 1 / 3



防水板 断面図 1 / 10

注 記

図中表記材は、全て新設部を示す。 上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。

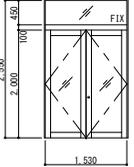
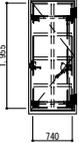
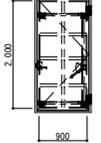
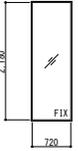
印は、新設部を示す。

変更り、大きさ等は、現場にて測量計測の上チェックの事。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明盛恭部

事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	雑詳細図 (6)		
縮尺	図示		
図示	設計年月日		
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	A-58

改 修 後

符号・名称・個数	AD-101 両開き扉戸 新設(1)	SD-101 片開きフラッシュ戸 新設(1)	SD-102 片開きフラッシュ戸 新設(1)	AW-101 FIX窓 新設(1)
場所	1F 玄関ホール	1F 玄関ホール	1F 玄関ホール	3F 消音室
仕上(枠共)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)
建具	見込(ランマ)	メーカー仕様による	メーカー仕様による	メーカー仕様による
	硝子(ランマ)	P t = 8 (P t = 8)	メーカー仕様による	N P t = 6. 8
	ガラリ			
建具枠	見込取合 容擦	70	70	70
枠記号 容擦(水切)記号	雑詳細図による	雑詳細図による	雑詳細図による	雑詳細図による
建具金物	丁鼻、戸当り、フランズ薄し、D.C、本締め錠・内部サムターン、ステンレスレバーハンドルL=600	丁鼻、戸当り、フランズ薄し、D.C、シリリンダー本締め錠、戸当りあり止め、その他付属金物一式	丁鼻、戸当り、フランズ薄し、D.C、シリリンダー本締め錠、戸当りあり止め、その他付属金物一式	付属金物一式、アルミ水切板 見込120
その他		防水扉	防水扉	
形状・寸法				
符号・名称・個数	AW-102 FIX窓 新設(1)	AW-103 FIX窓 新設(1)		
場所	3F 消音室	1F 玄関ホール		
仕上(枠共)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)	JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜)		
建具	見込(ランマ)	メーカー仕様による		
	硝子(ランマ)	N P t = 6. 8		
	ガラリ			
建具枠	見込取合 容擦	70		
枠記号 容擦(水切)記号	雑詳細図による	雑詳細図による		
建具金物	付属金物一式、アルミ水切板 見込120	付属金物一式、アルミ水切板 見込120		
その他				
形状・寸法				
符号・名称・個数				
場所				
仕上(枠共)				
建具	見込(ランマ)			
	硝子(ランマ)			
	ガラリ			
建具枠	見込取合 容擦			
枠記号 容擦(水切)記号				
建具金物				
その他				
形状・寸法				

1. 特記なき限り外部はシリンドラ錠(内部サムターン)とし内部は本締め付きモノロックとする。
但し、押板、押棒の場合は、シリンドラ本締めとする。
2. AH、FHを除きD.Cの有無にかかわらず出入口には戸当り、あり止め(防火戸を除く)をつける。
壁仕上げボード等の場合は床付とする。(但し、通行に支障のあるものは除く。)

種別	戸	窓	ガラリ	硝子	紙障子	ふすま	シャッター	網戸
アルミニウム製	A D	A W	A G	A O D			A S	A W
鋼製	S D	S W	S G	S O D			S S	
鋼製軽量	L D						L S	
ステンレス製	S S D	S S W	S S G				S S S	
木製	W D	W W	W G		P	H		
F	型板ガラス	金	D	C	ドアクローザー			
P	フロート板ガラス	物	A	H	オートヘンジ			
N	網入型板ガラス	略	F	H	フロアヘンジ			
NP	網入みがき板ガラス	号	P	H	ヒボットヘンジ			

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶祐郎

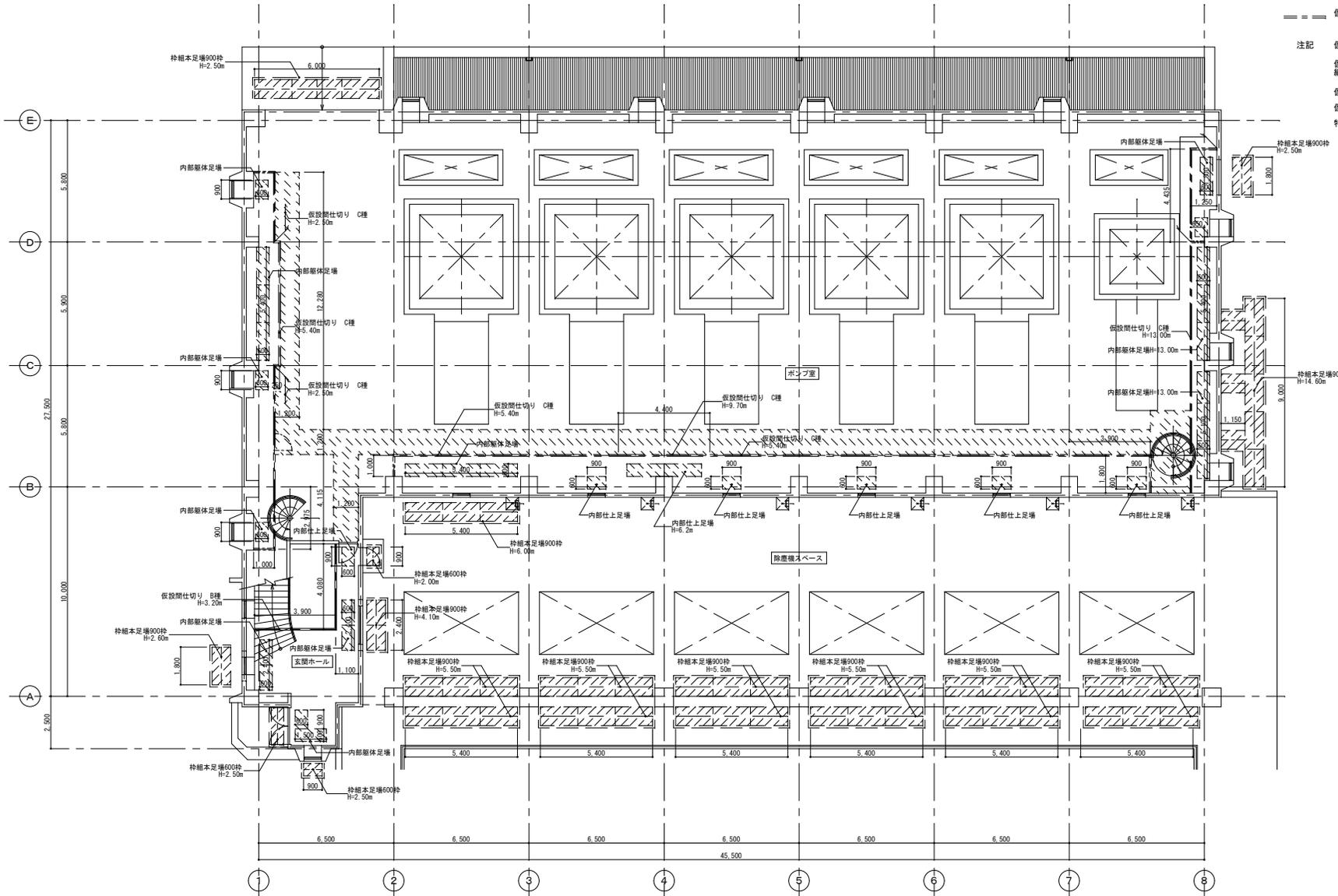
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	建具表(2)
縮尺	S=1:50 設計年月日
工程	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 A-60

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場 (躯体足場)
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切り壁 B種 (不燃)
(軽量鉄骨壁下地+片面石膏ボード)
-  仮設間仕切り壁 C種
(単管下地+壁養生シート)

注記 仮設間仕切り、足場等は監督職員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切りの設備機器等はシートにより養生のこと。



参考図

1階平面図 1/100

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	仮設計面図(1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-61

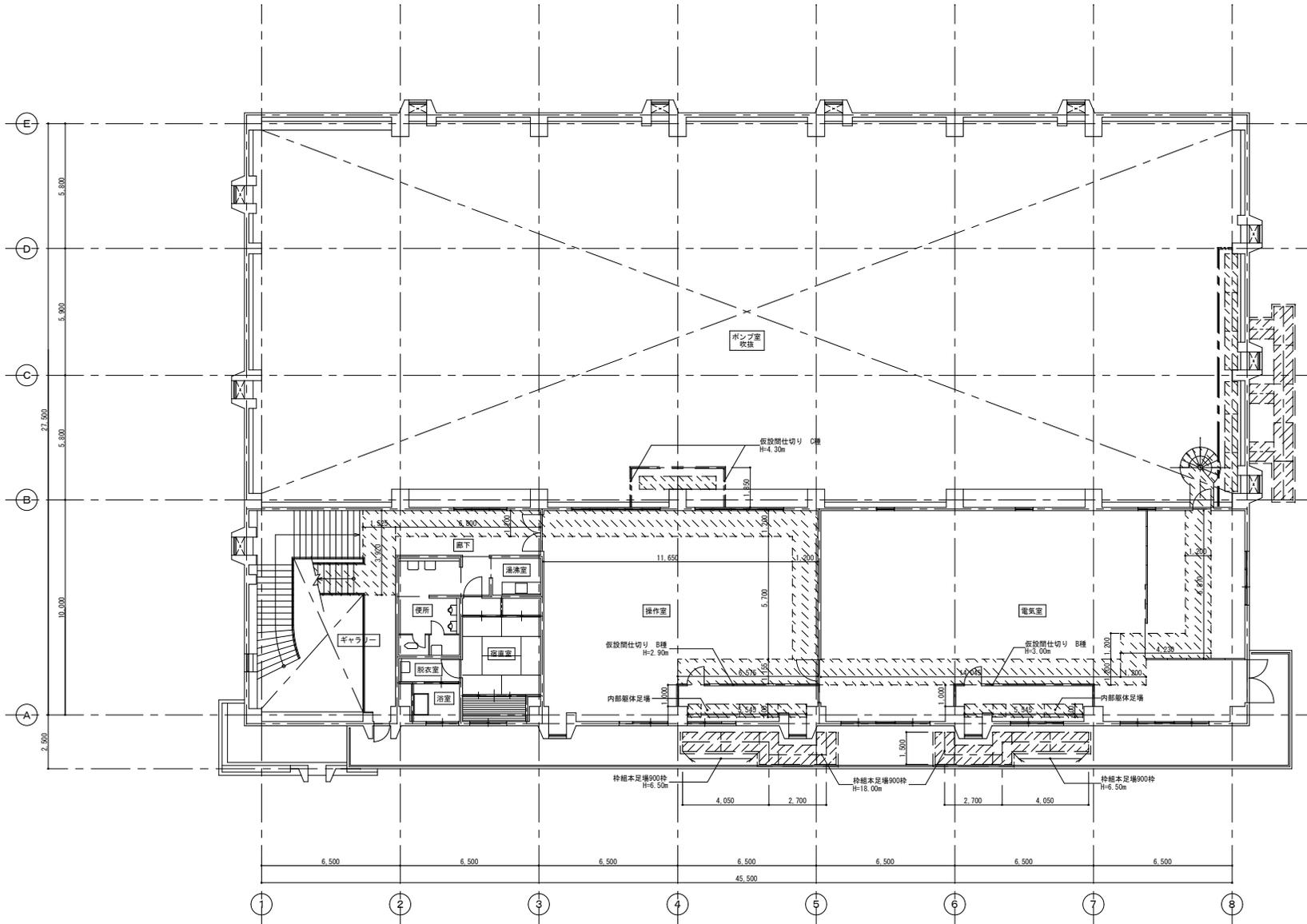
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大匠)登録第147277号 明慶幸郎

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場 (躯体足場)
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切り壁 B種 (不燃)
(軽重鉄骨壁下地+片面石膏ボード)
-  仮設間仕切り壁 C種
(単管下地+壁養生シート)

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切りの設備機器等はシートにより養生のこと。



参考図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	仮設計画図(2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-62

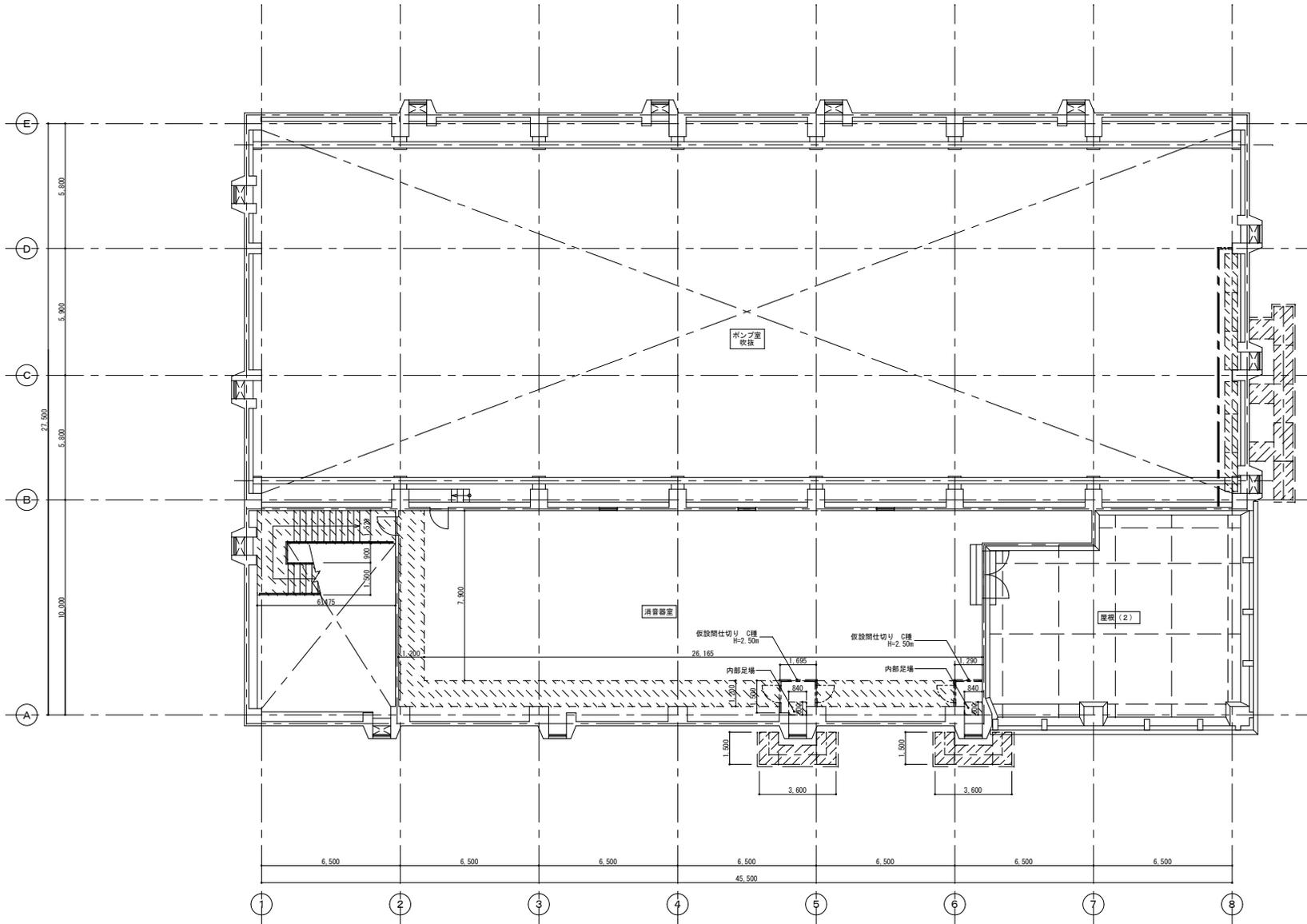
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場 (躯体足場)
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切壁 B種 (不燃)
(軽重鉄骨壁下地+片面石膏ボード)
-  仮設間仕切壁 C種
(単管下地+壁養生シート)

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切内の設備機器等はシートにより養生のこと。



参考図

3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

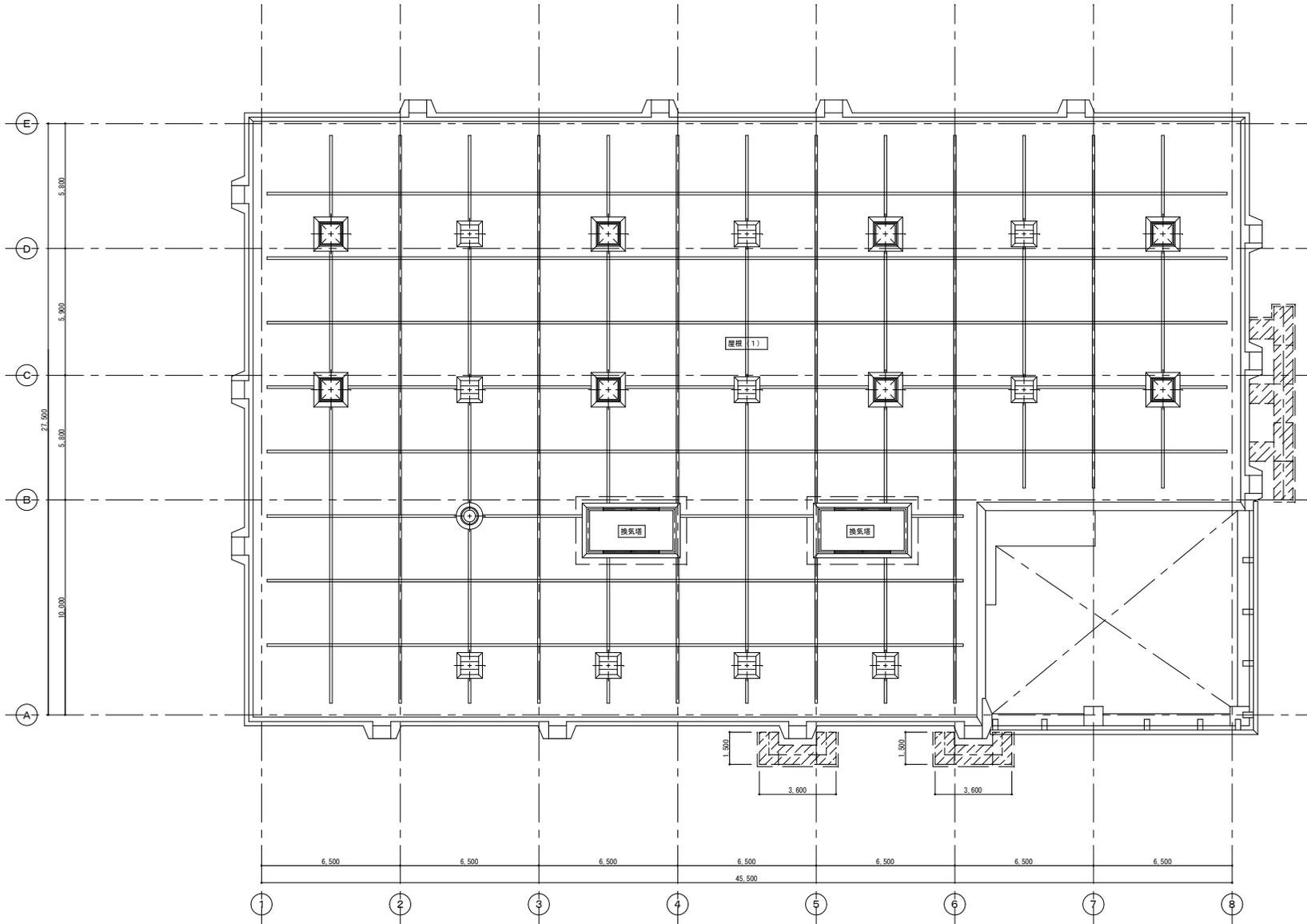
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	仮設計画図 (3)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-63

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組木足場W900+壁養生シート
-  内部足場（躯体足場）
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切壁 B種（不燃）
（軽重鉄骨壁下地+片面石膏ボード）
-  仮設間仕切壁 C種
（単管下地+壁養生シート）

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 縦目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする
 特記なき限り仮設間仕切り内の設備機器等はシートにより養生のこと。



R階平面図 1/100

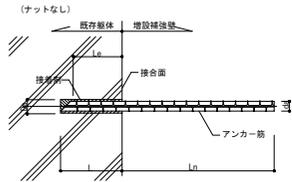
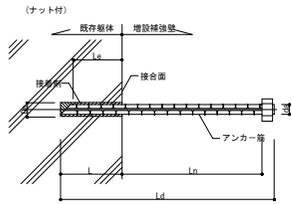
参考図

事業名	令和 1-2 年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	仮設計画図 (4)		
縮尺	S=1/100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	A-64

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (〒) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶事務所

あと施工アンカー

(1) 接着系アンカー



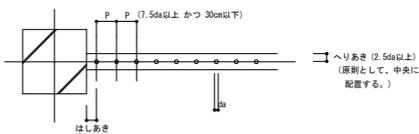
L : コンクリートの穿孔深さ、または接着系アンカーの埋め込み長さ
 Le : アンカーの有効埋め込み長さ
 Ld : アンカー筋の全長
 Ln : 有効定着長さ
 Da : 既存コンクリート躯体への穿孔径
 da : アンカー軸部の直径、アンカー筋の呼び名

アンカー関係共通事項	
接着系アンカーの有効埋め込み長さ一般部	Le=7da
開口補強筋	Le=10da
接着系アンカーの有効定着長さ一般部	Ln=20da
開口補強筋	Ln=L _n +5da (=補強筋との継手長さ+クリアランス)
アンカー筋形状	ナット付き異形鋼綱(開口補強筋用はナットなし)とし、ナットからおじ山が1山以上であること。 また、先端形状は45°カットとする。

施工確認試験荷重 (終局引張強度)		終局せん断強度	
アンカー筋呼び名 (da)	荷重 (kN)	荷重 (kN)	荷重 (kN)
D13 (7da)	31.3	26.2	
D13 (10da)	37.5	26.2	
D16 (7da)	47.5	41.1	
D22 (10da)	133.5	93.5	

- 上記荷重は終局引張強度のため、引張試験はその強度の2/3以上とする。条件変更等がある場合は、耐震補強設計指針(日本建築学会)により算出のこと。上記に示す箇所以外とするときは、別途強度試験を要すること。
- 国土交通省「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」(平成18年7月)による。
- 上記試験荷重はコン破壊面積の欠損は考慮していない。打設位置でコン破壊面積が欠損する場合は監督職員の指示により別途設計を行う。

(2) あと施工アンカーの位置と間隔



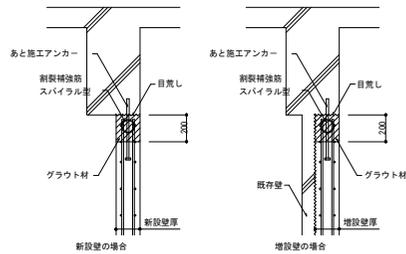
割裂補強筋配筋要領

- 割裂補強筋は、改修壁の柱・梁に接する面全てに配置する。
- 割裂補強筋は、スパイラル型とし、ピッチ、スパイラル径は下記による。
- 継手は、2巻以上の重ねとする。

壁厚	スパイラル径	割裂補強筋	備考
150	50φ	6φ#50	
200	100φ	6φ#50	
250	150φ	6φ#50	
300	200φ	9φ#50	
350	250φ	9φ#50	
400	300φ	9φ#50	

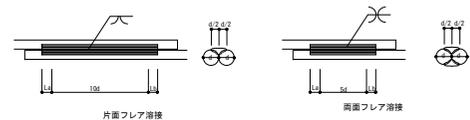
新設・増設壁上部グラウト要領

- 特記なき新設・増設壁上部は、グラウトを行う。

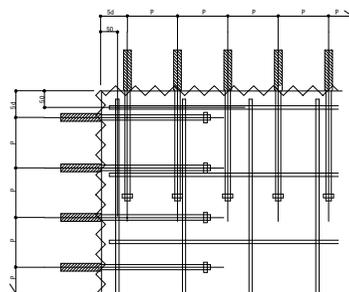


鉄筋フレア溶接要領

- 特記なき鉄筋のフレア溶接は、下図の片面または両面とする。
- 鉄筋のフレア溶接の溶接長さは、ビードの始点(La)及び、クレター(Lb)を除いた部分の長さとする。但し、La 及び Lbは 2d以上とする。



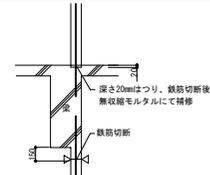
アンカー筋ピッチ標準



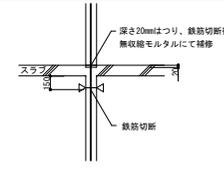
既存壁等撤去要領図 S=1/30

注記) 特記なき壁等の撤去は下図による。
 注記) <I>印は、コンクリートカッター位置を示し、カッター深さ30とする。
 注記) 鉄筋切断部には、錆止め塗装を行う。
 注記) 鉄筋はつり出しは、特記による。

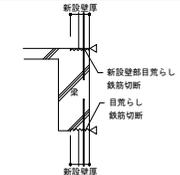
撤去壁-梁 取合部 (撤去のみの場合)



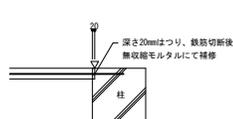
撤去壁-スラブ 取合部



撤去壁-梁 取合部 (壁を新設する場合)



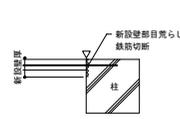
撤去壁-柱 取合部 (撤去のみの場合)



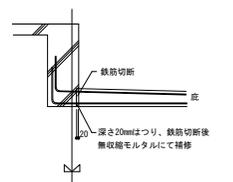
撤去壁-直交壁 取合部



撤去壁-柱 取合部 (壁を新設する場合)



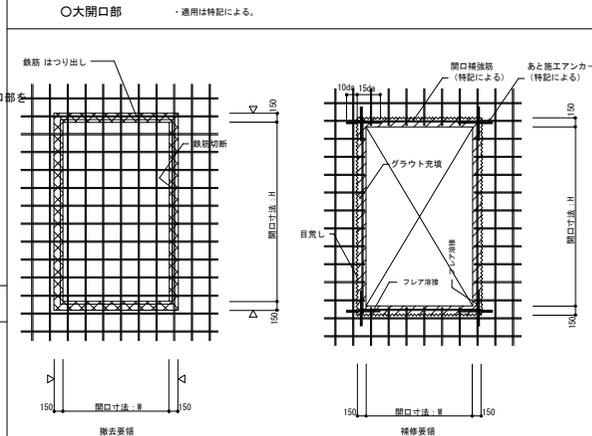
撤去底-梁 取合部



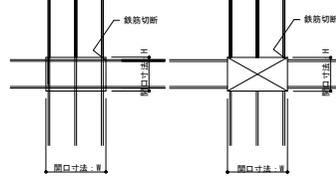
新設壁開口配筋要領図

- 床・壁にコア抜きにより先導孔を開ける。
- 各開口寸法に合わせ、コンクリートカッター及び、はつり出しにより開口を開ける。
- 小開口部は切断面の補修(錆び止め塗装)を施す。大開口部はあと施工アンカーにより、開口補強筋を設ける。開口補強筋を取り付けた後、内型枠に合わせグラウト材を充填する。

○大開口部 (通用は特記による。)



○小開口部 (通用は特記による。)



オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	特記仕様書(1)
縮尺	NONE 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 S-1

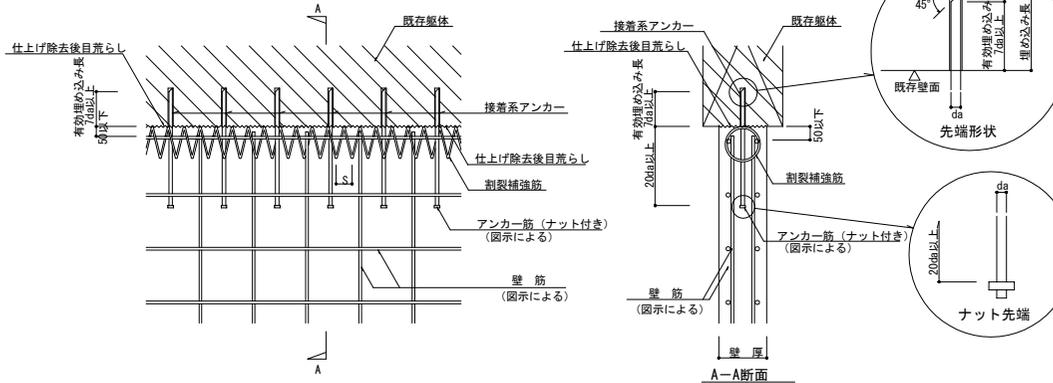
一般仕様

1. 使用材料

コンクリート	Fc=24N/mm ²	スランプ18
無収縮グラウト材	Fm=30N/mm ² 以上	
無筋コンクリート	Fc=18N/mm ²	スランプ15
鉄筋	JIS G 3112 SD295A (D16以下) JIS G 3112 SD345 (D19以上) JIS G 3112 SR235 (割裂補強筋)	
アンカー筋	JIS G 3112 SD295A (D16以下) JIS G 3112 SD345 (D19以上)	
接着系アンカー	有機系カプセル型アンカー	
シャコネクター	有機系カプセル型アンカー SD295A (D10) [増し壁の場合に使用する]	

割裂補強筋配筋要領図 1/10

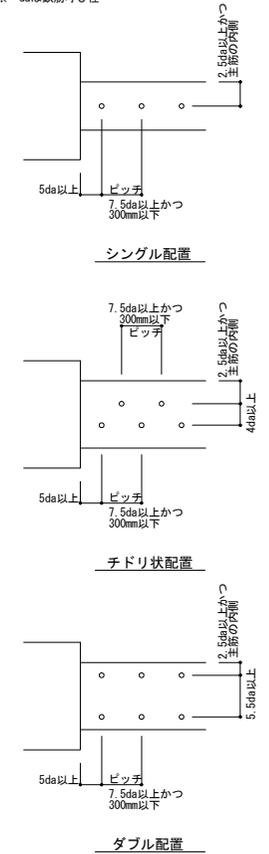
※1 daは鉄筋呼び径
※2 開口補強筋に接着系アンカーを用いる場合の有効埋め込み長は10da以上とする



(注記) 特記なき壁等の増しは下面による。

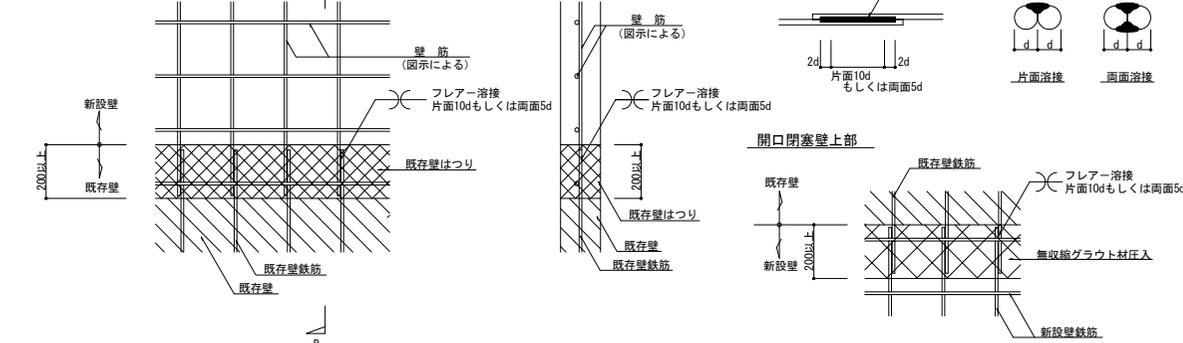
後施工アンカーの間隔 1/10

※ daは鉄筋呼び径



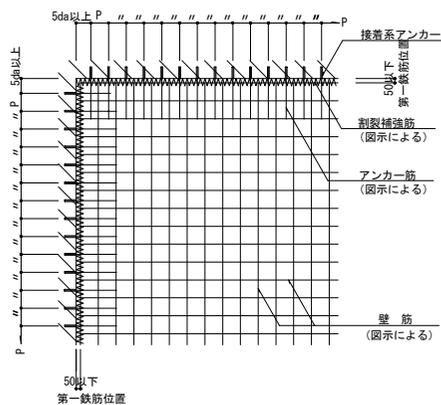
既存壁鉄筋利用時配筋要領図 1/10

※1 dは鉄筋呼び径を示す。
※2 開口閉塞時の壁頭は、新設壁上部同様に約20cmの範囲はグラウトモルタルを注入する。



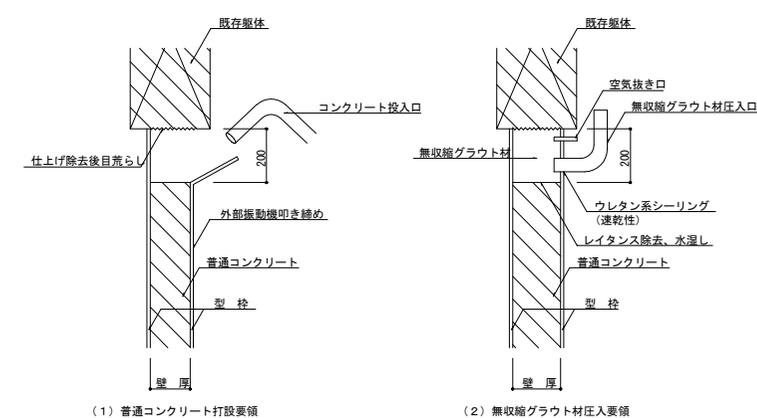
増設壁配筋要領図 1/30

※ Pは図示による。

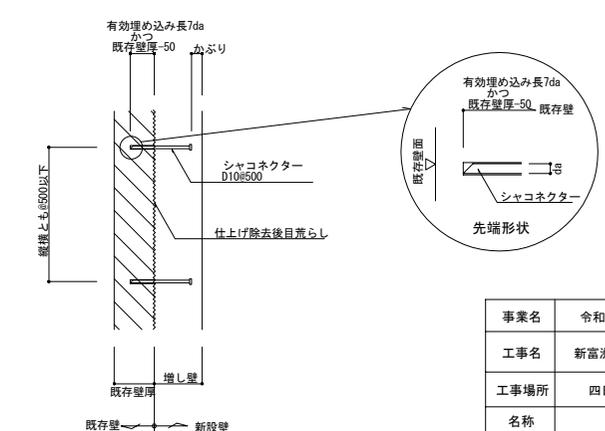


コンクリート及び無収縮グラウト材圧入要領図 1/10

(1) 普通コンクリート打設後、(2) 無収縮グラウト材を圧入する。



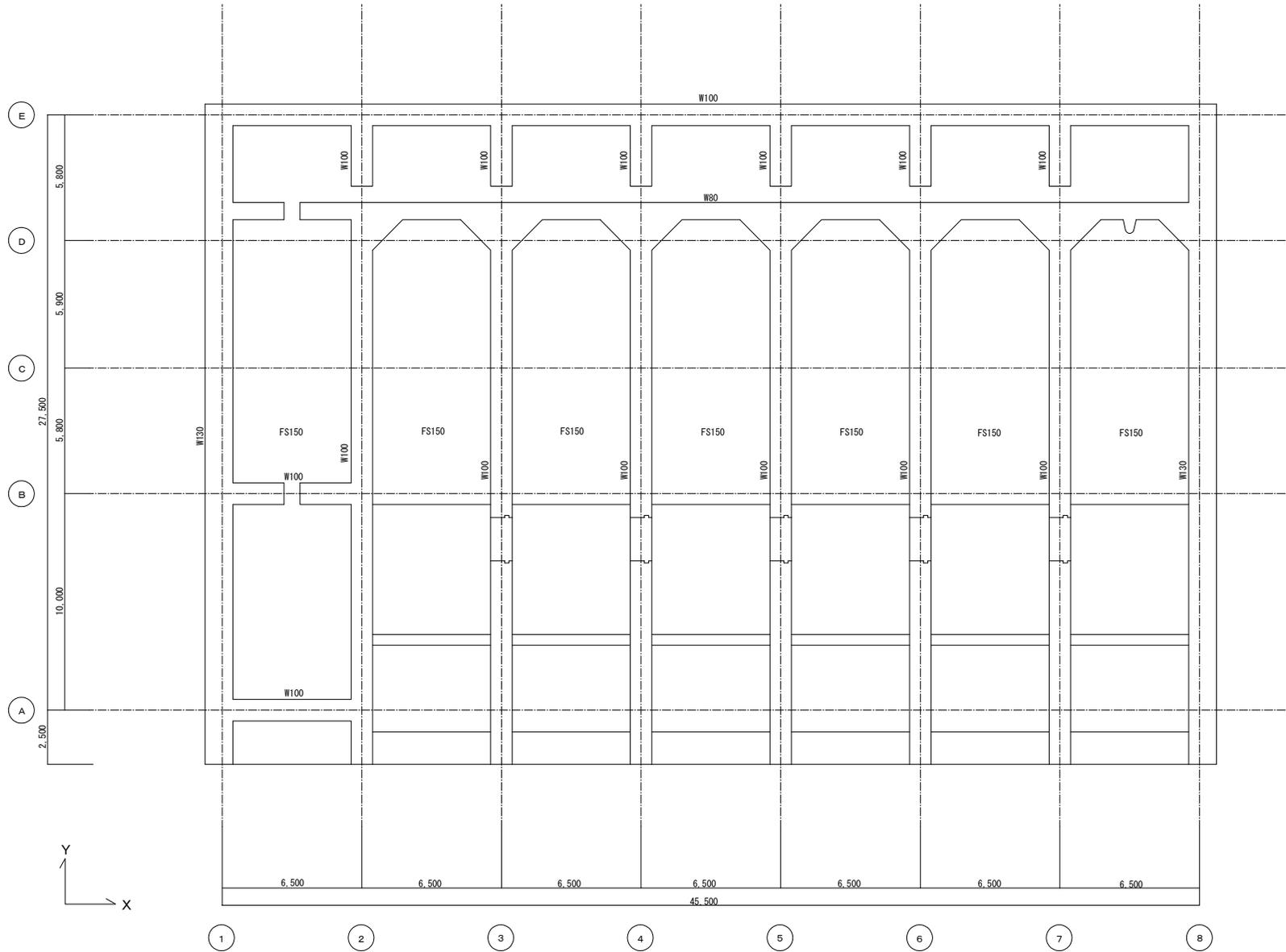
シャコネクター要領図 1/10



事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	特記仕様書(2)		
縮尺	NONE	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-2

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大田)登録第147277号 明慶市部

改 修 前

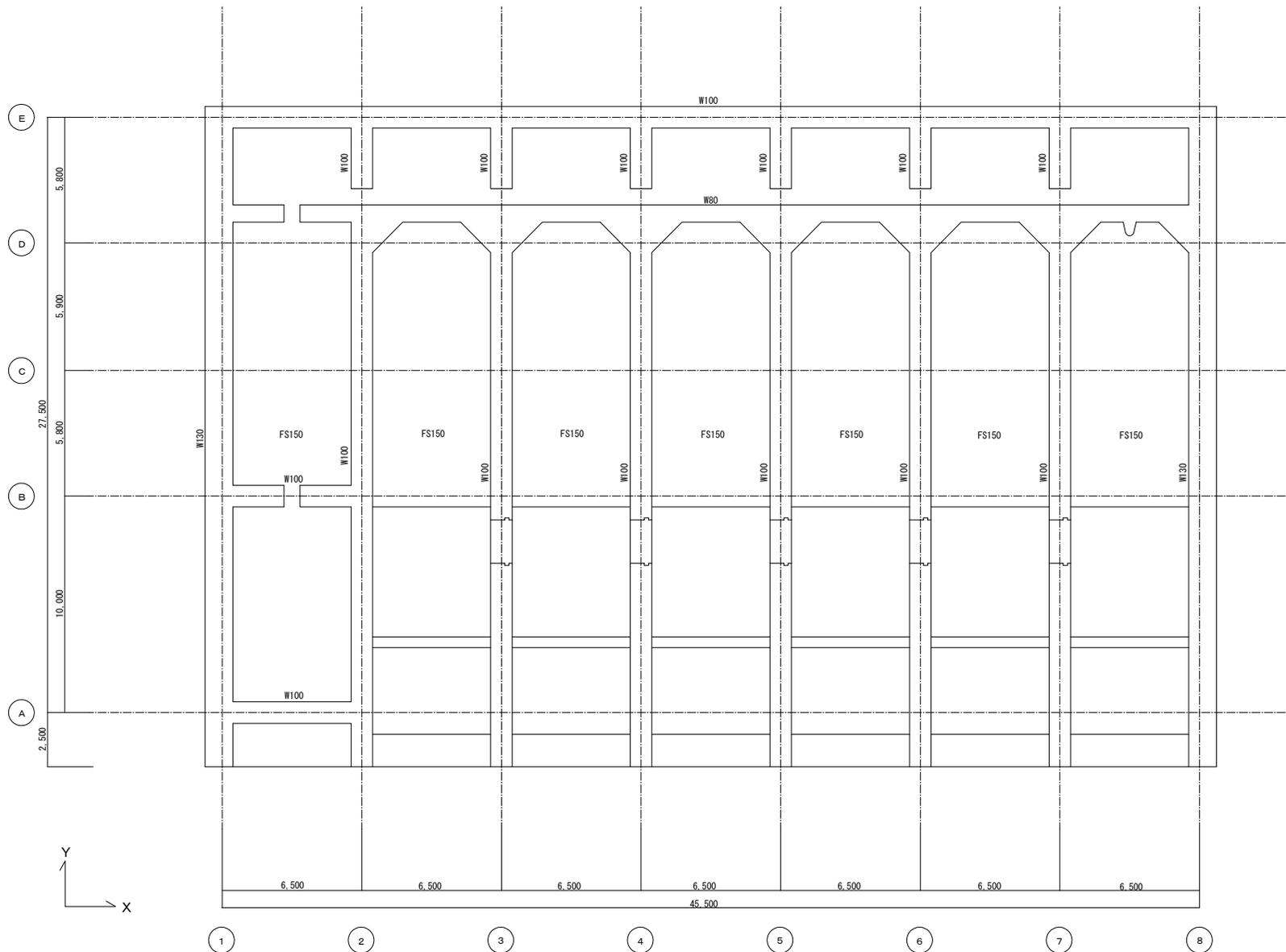


水路部 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-3

改 修 後



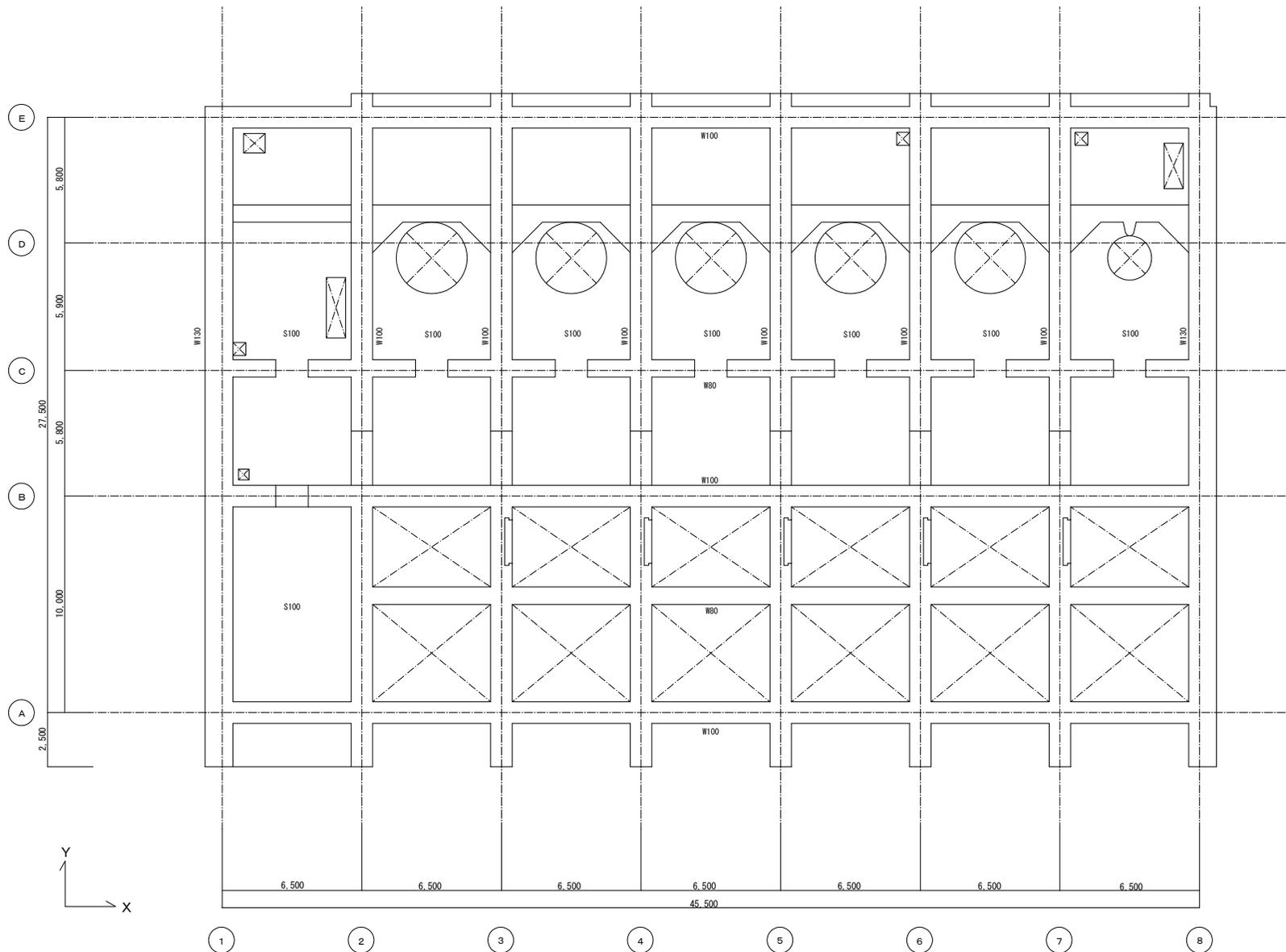
水路部 伏図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図(1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-4

改 修 前

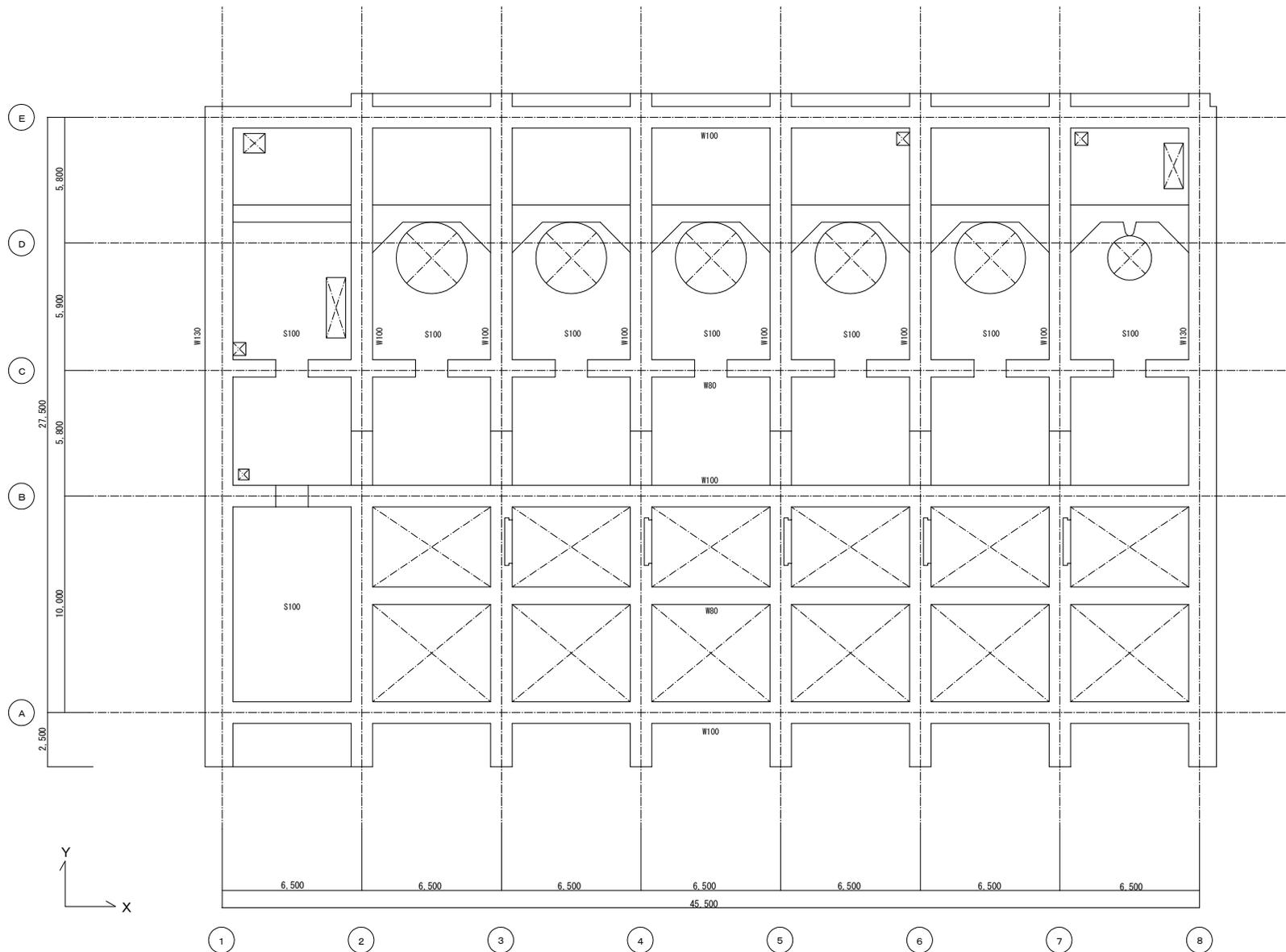


B 1 階 伏 図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-5

改 修 後



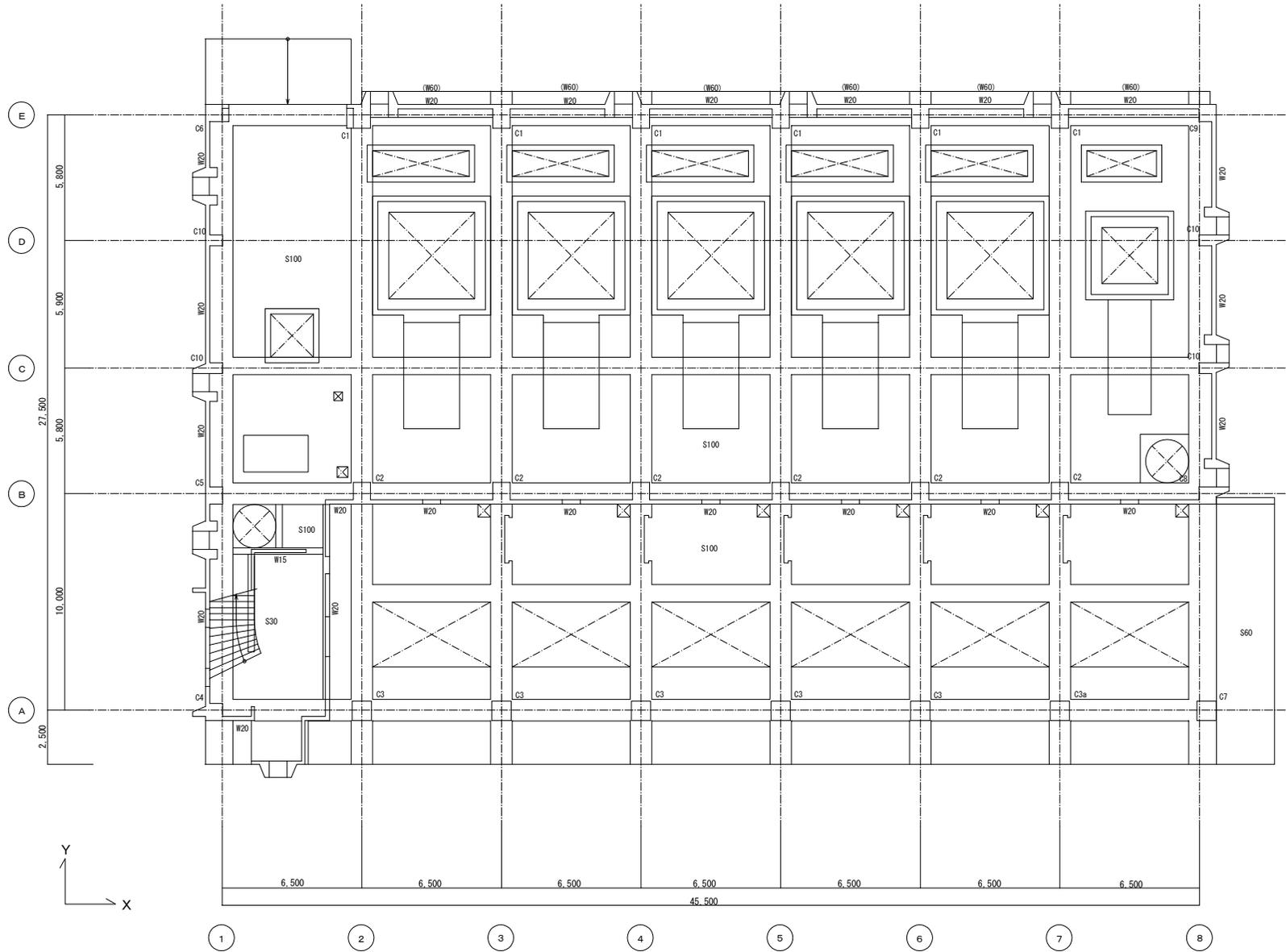
B 1 階 伏 図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図 (2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-6

改 修 前

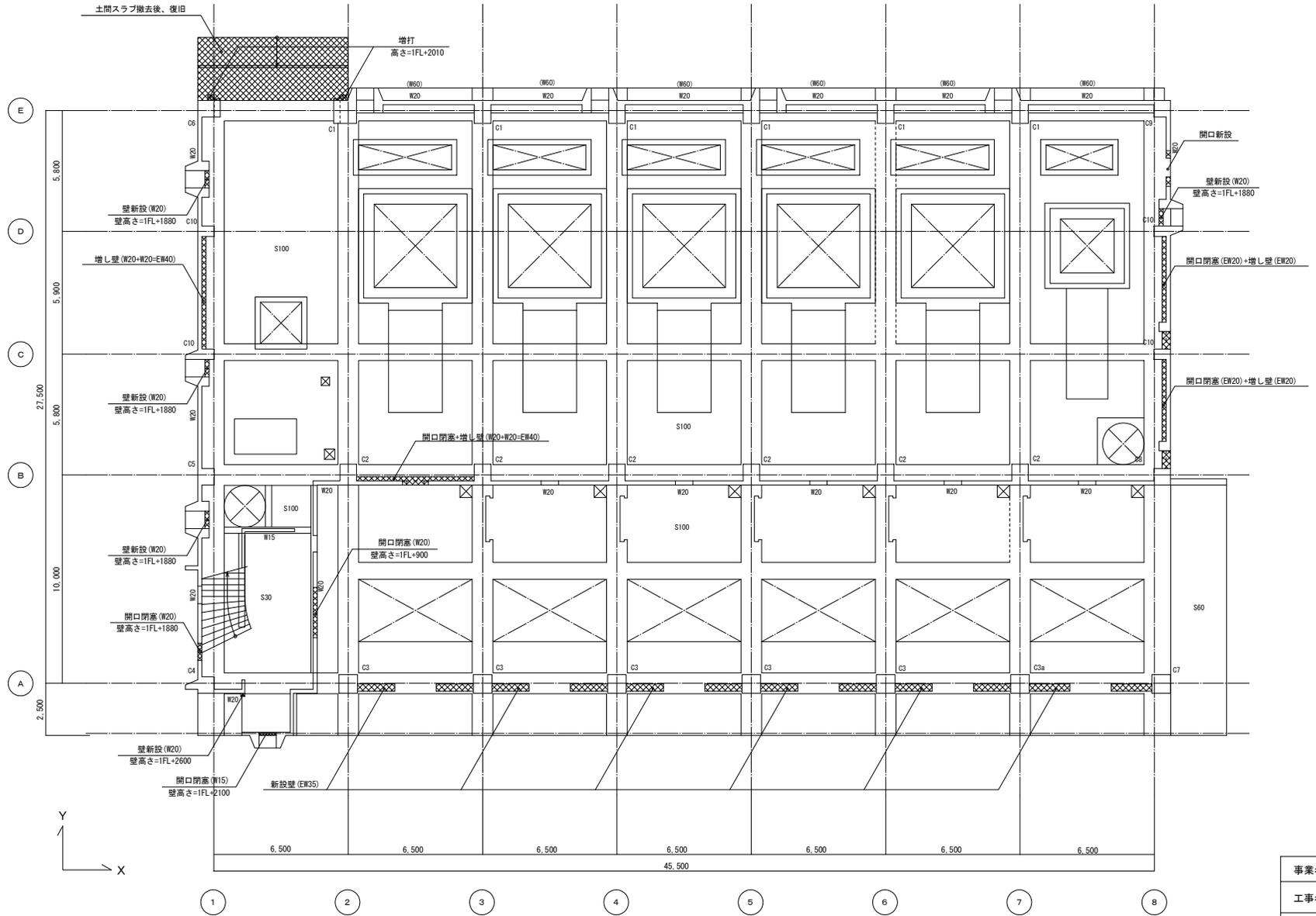


1階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ノ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-7

改 修 後

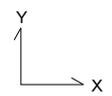
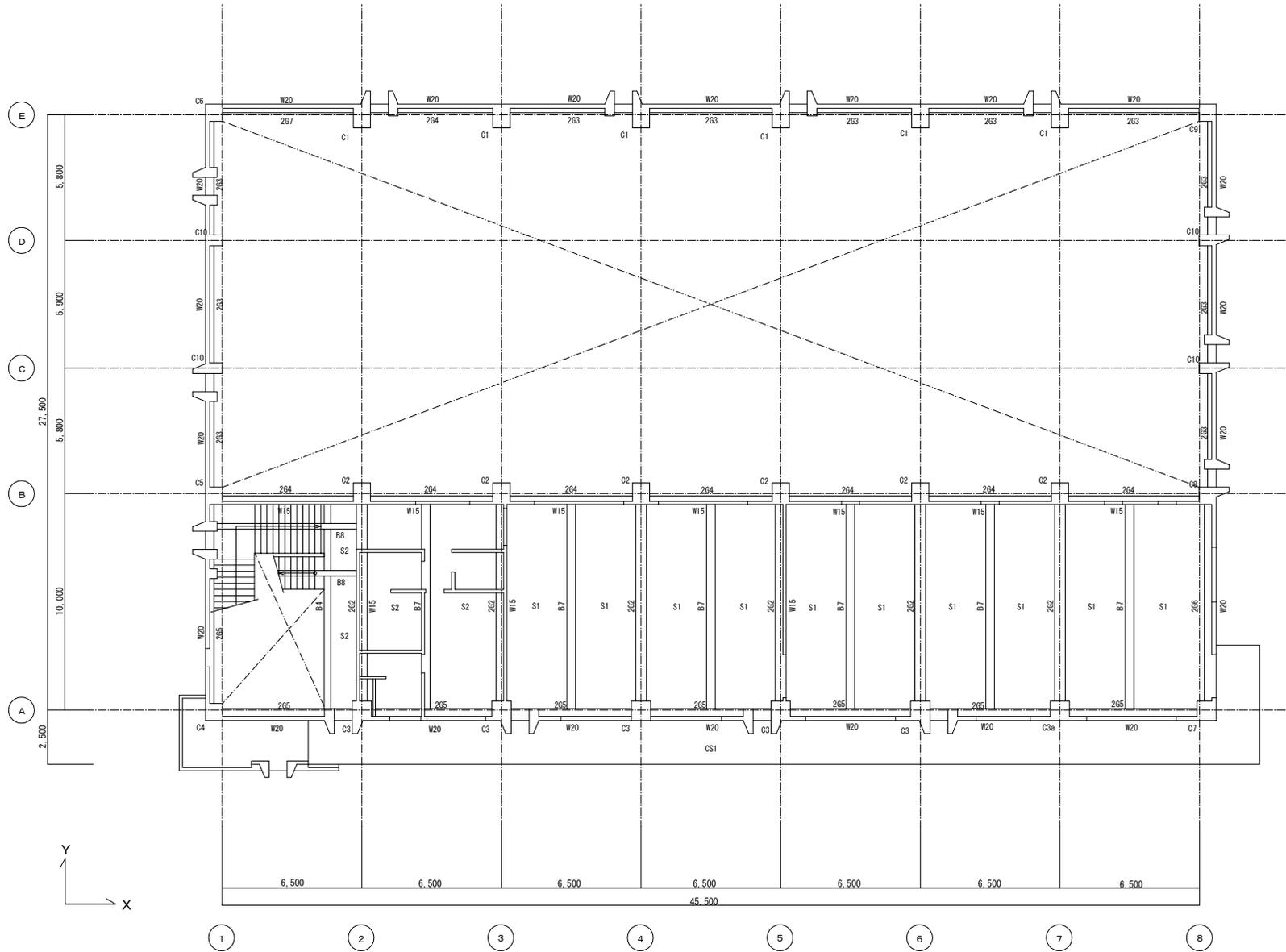


1階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶幸郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図 (3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-8

改 修 前

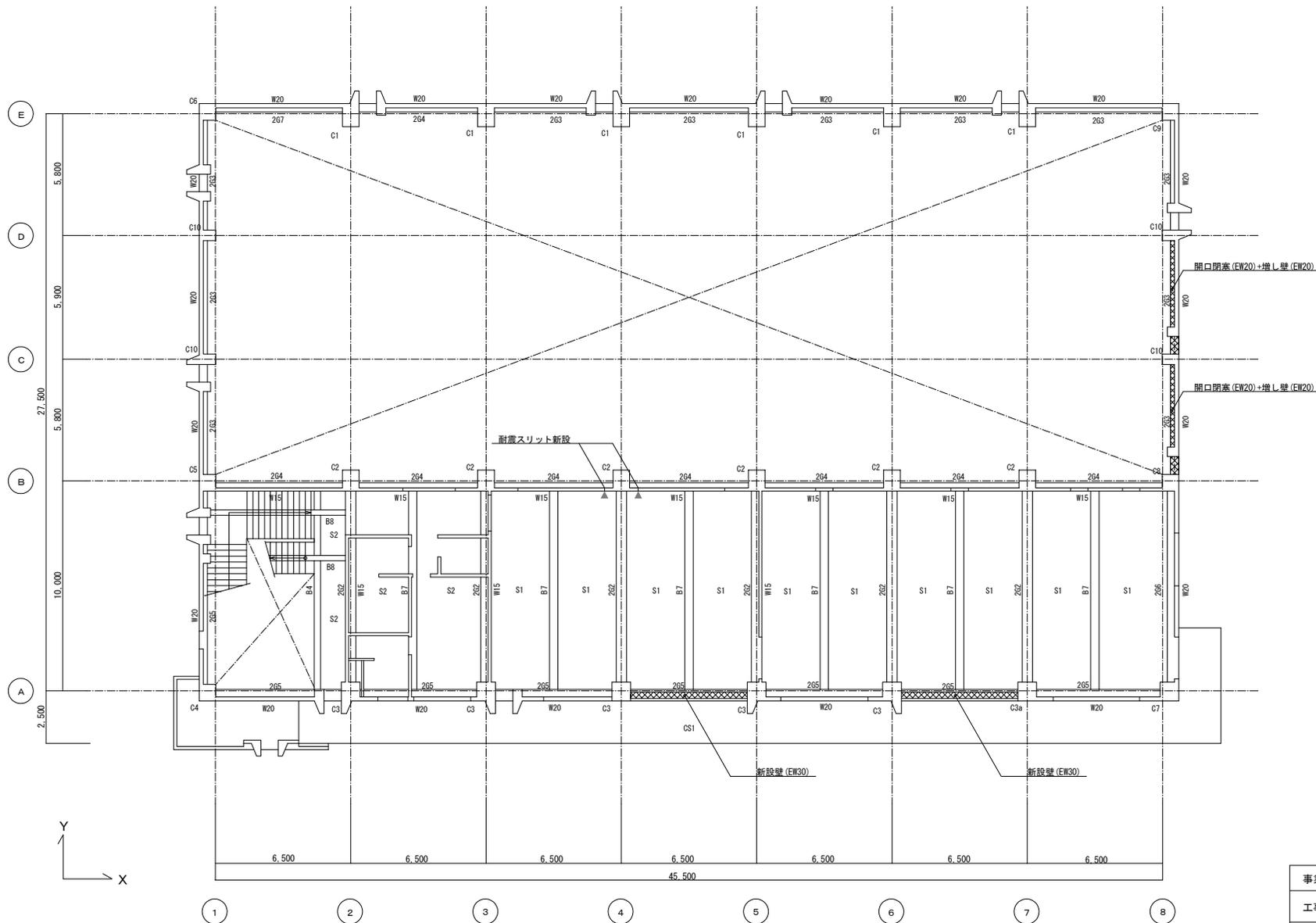


2階 伏図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-9

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 後

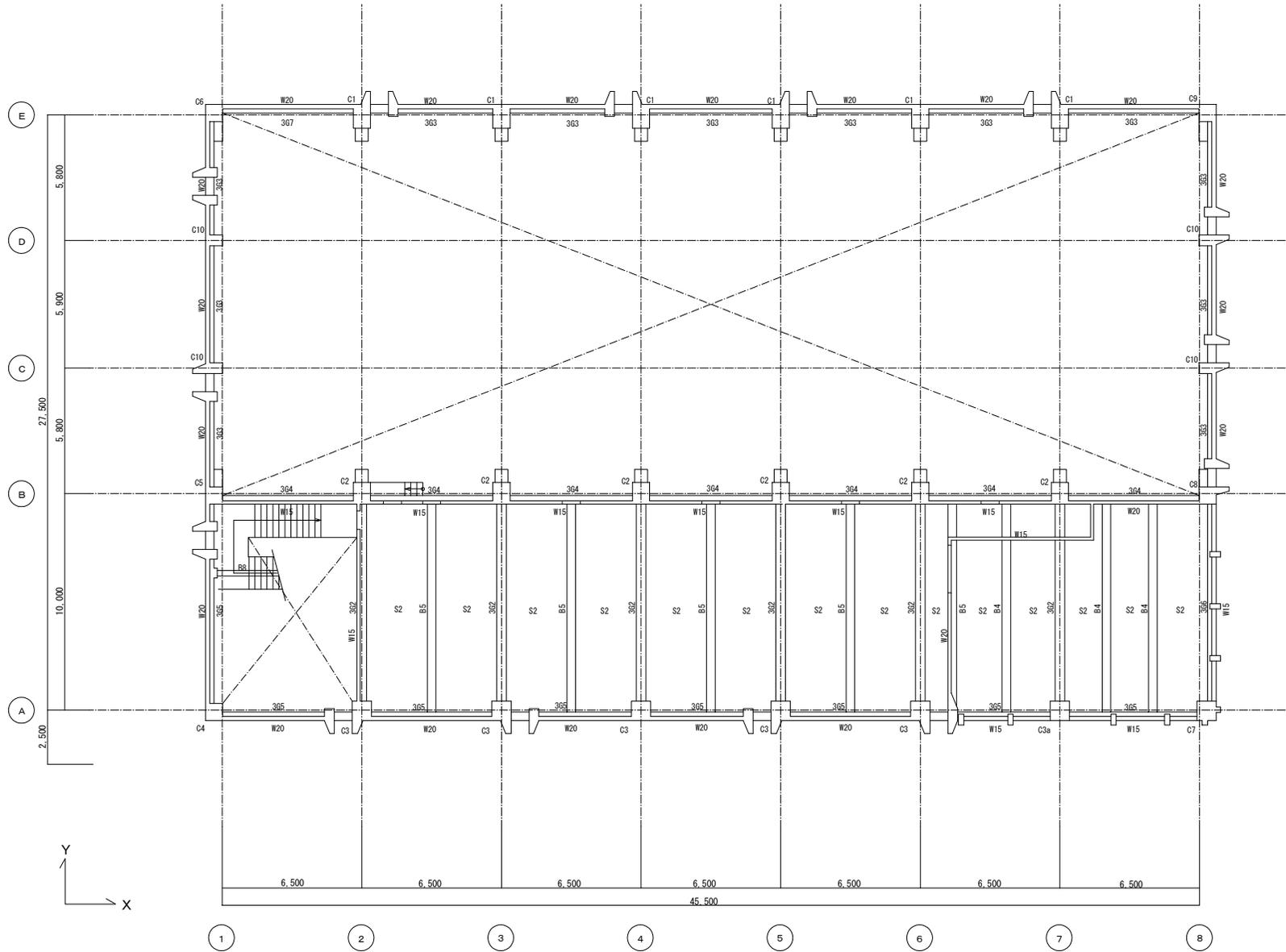


2階 伏図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図(4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-10

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶希部

改 修 前

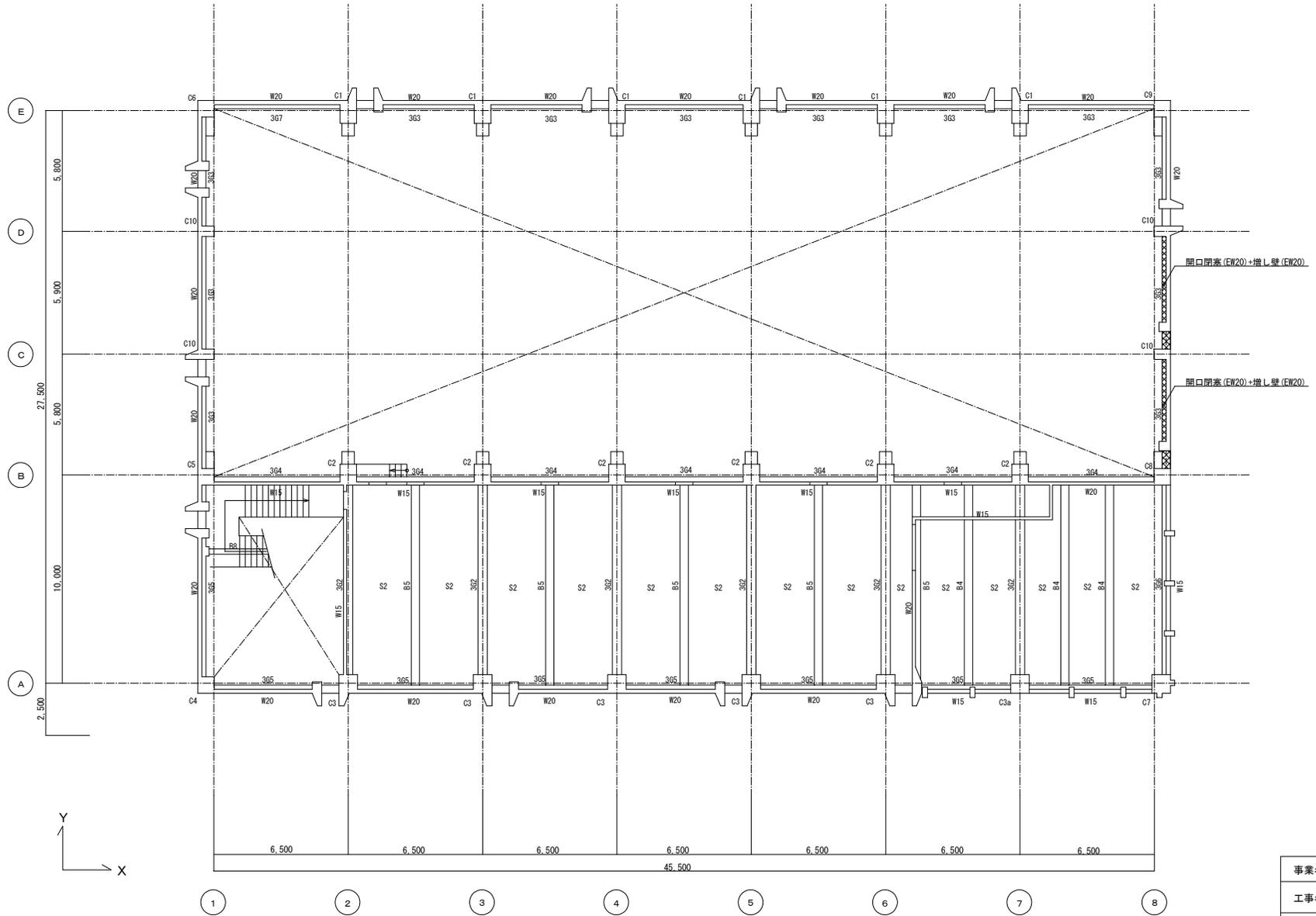


3階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(入)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶寺部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(5)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-11

改 修 後

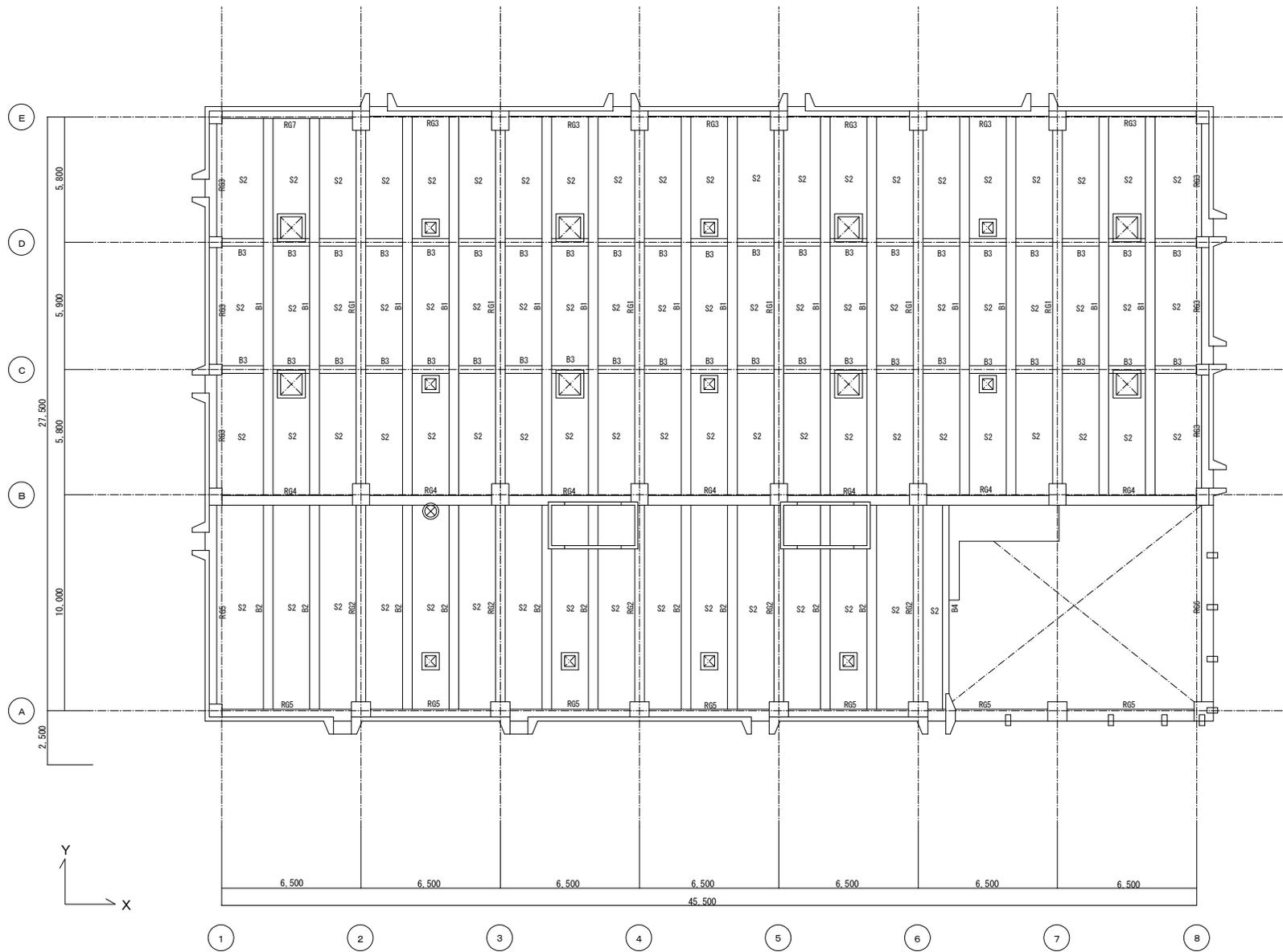


3階 伏図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図(5)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-12

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣恭平

改 修 前

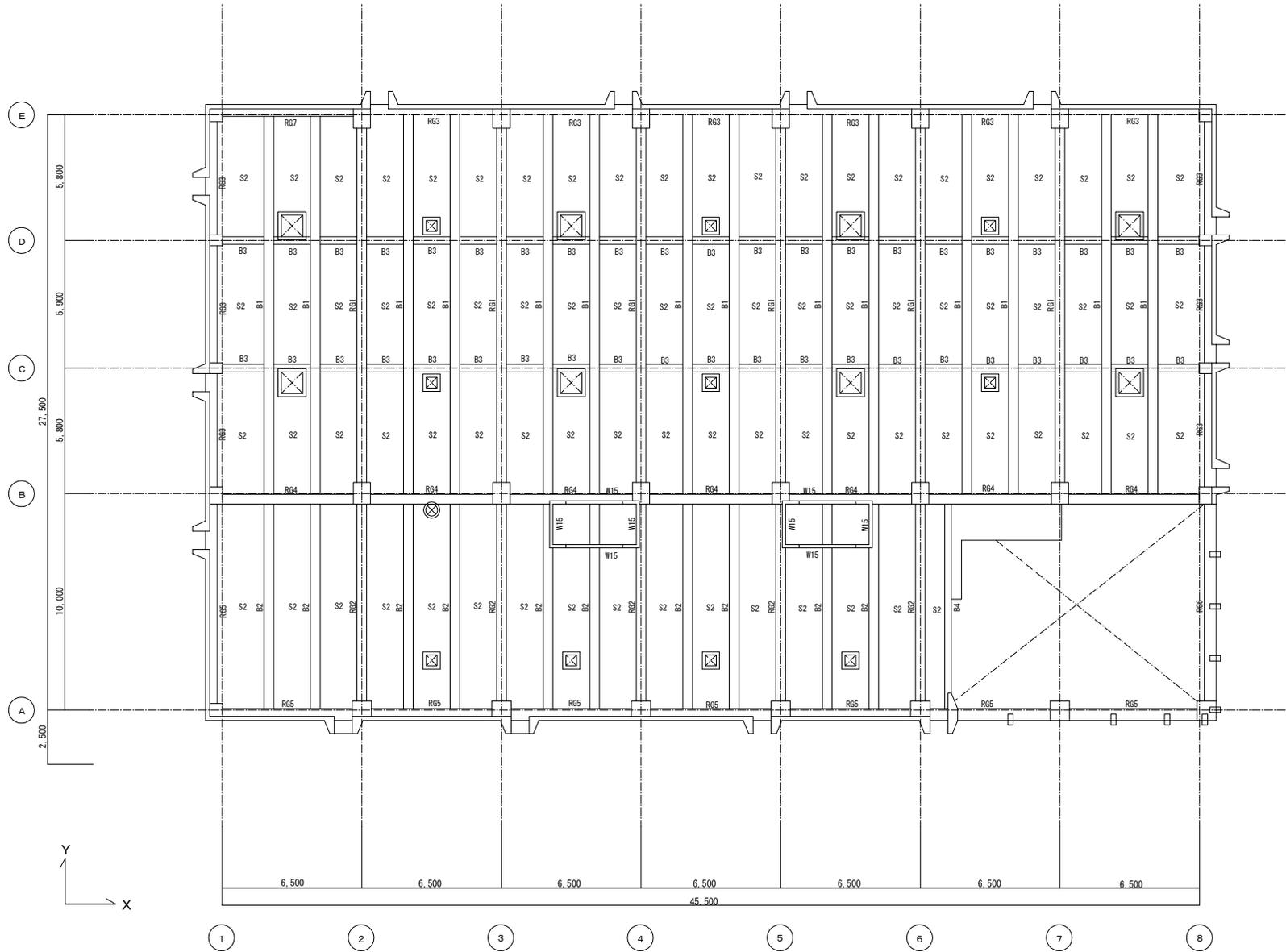


R階 伏図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前伏図(6)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-13

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 後



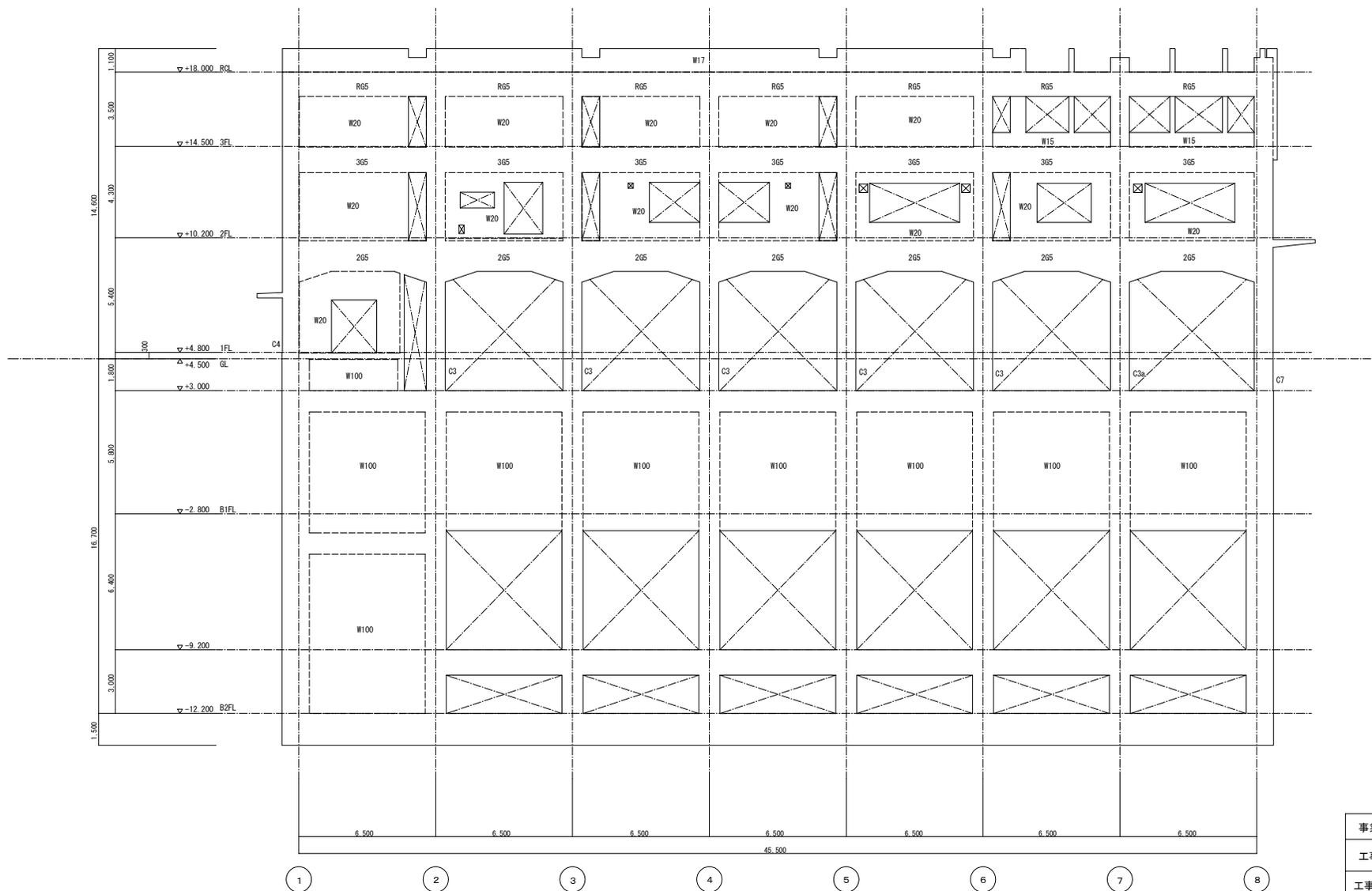
R階 伏図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後伏図(6)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-14

改 修 前

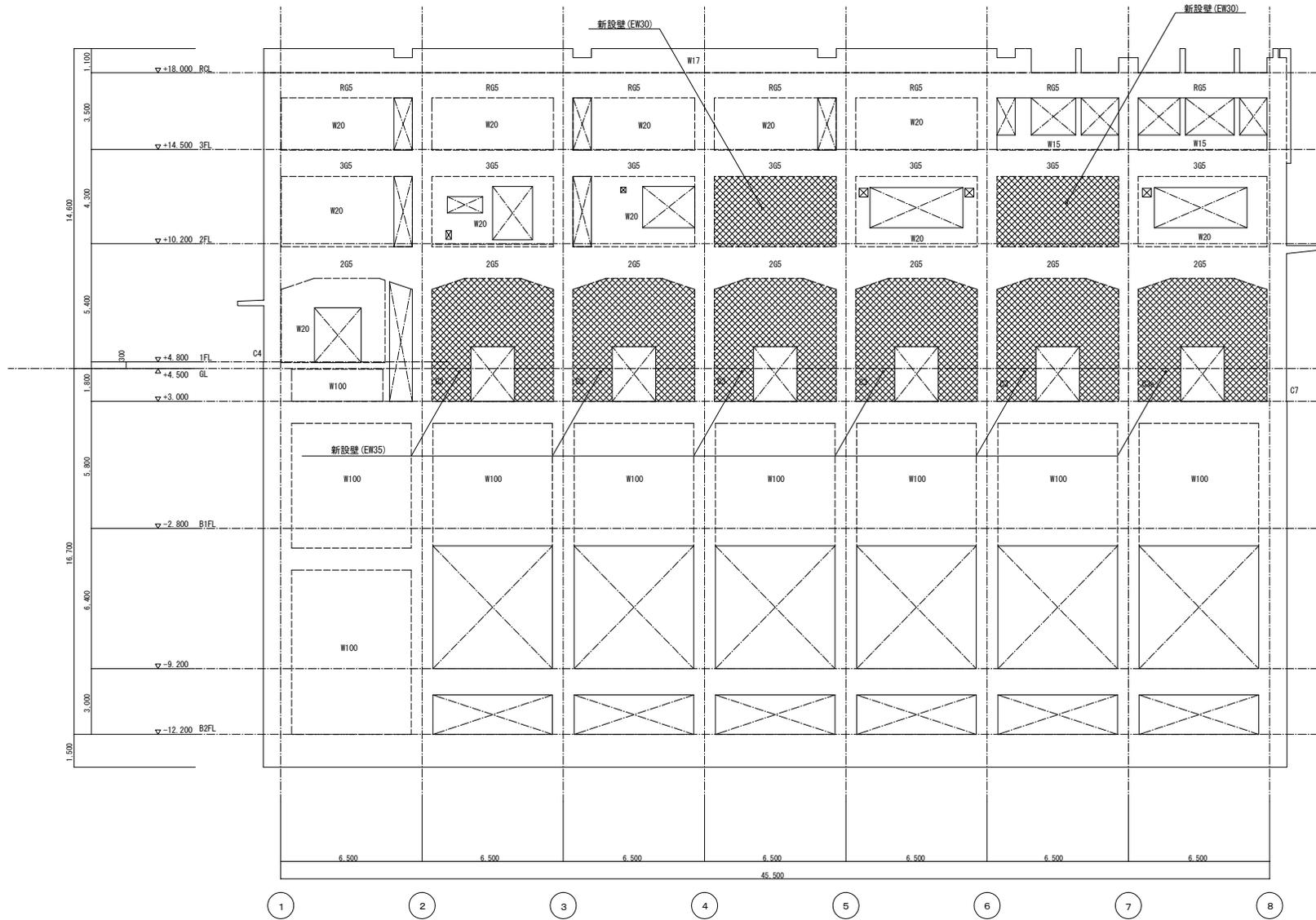


A通 軸組図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-15

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 後

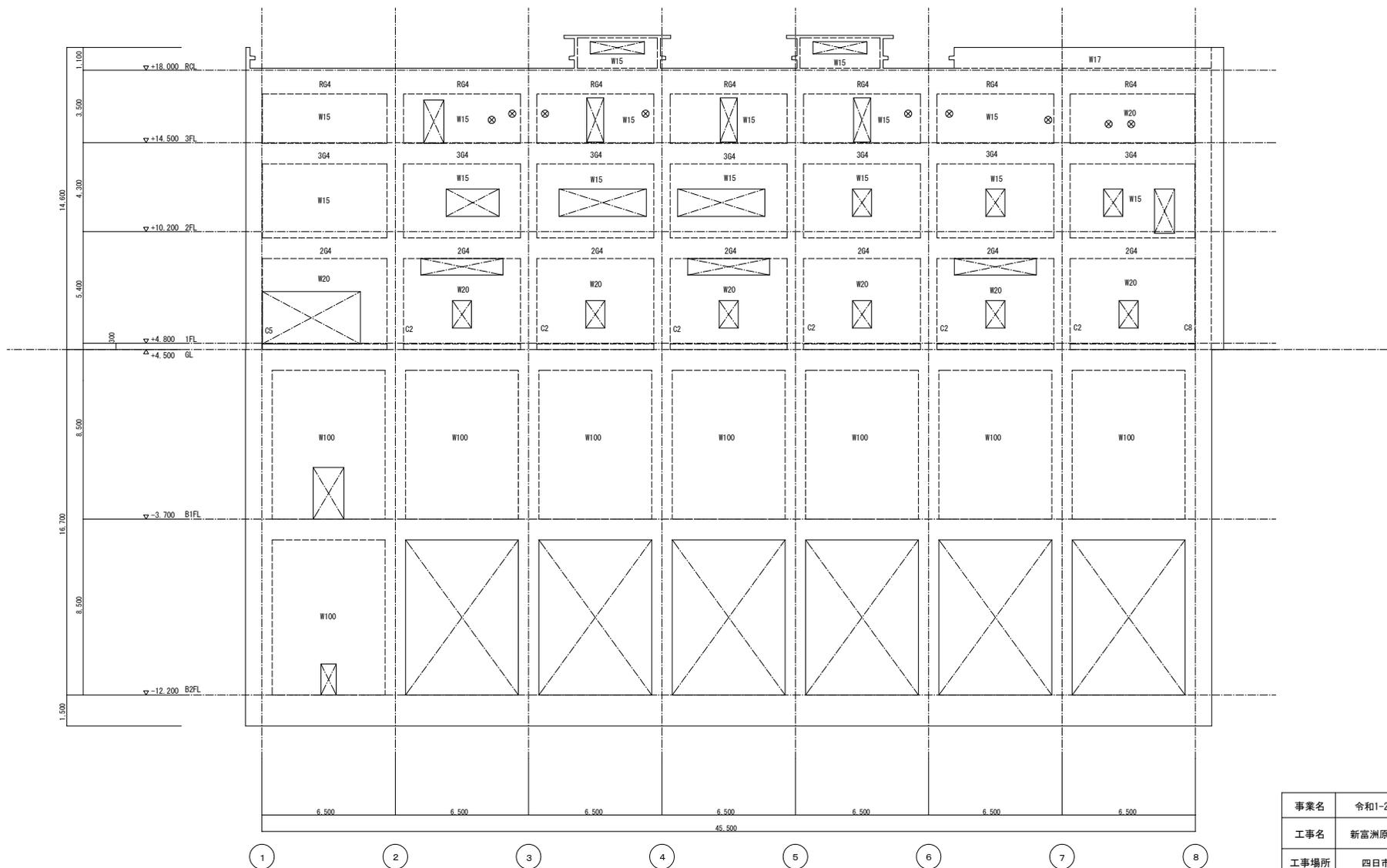


A通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ノ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(1)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-16

改 修 前

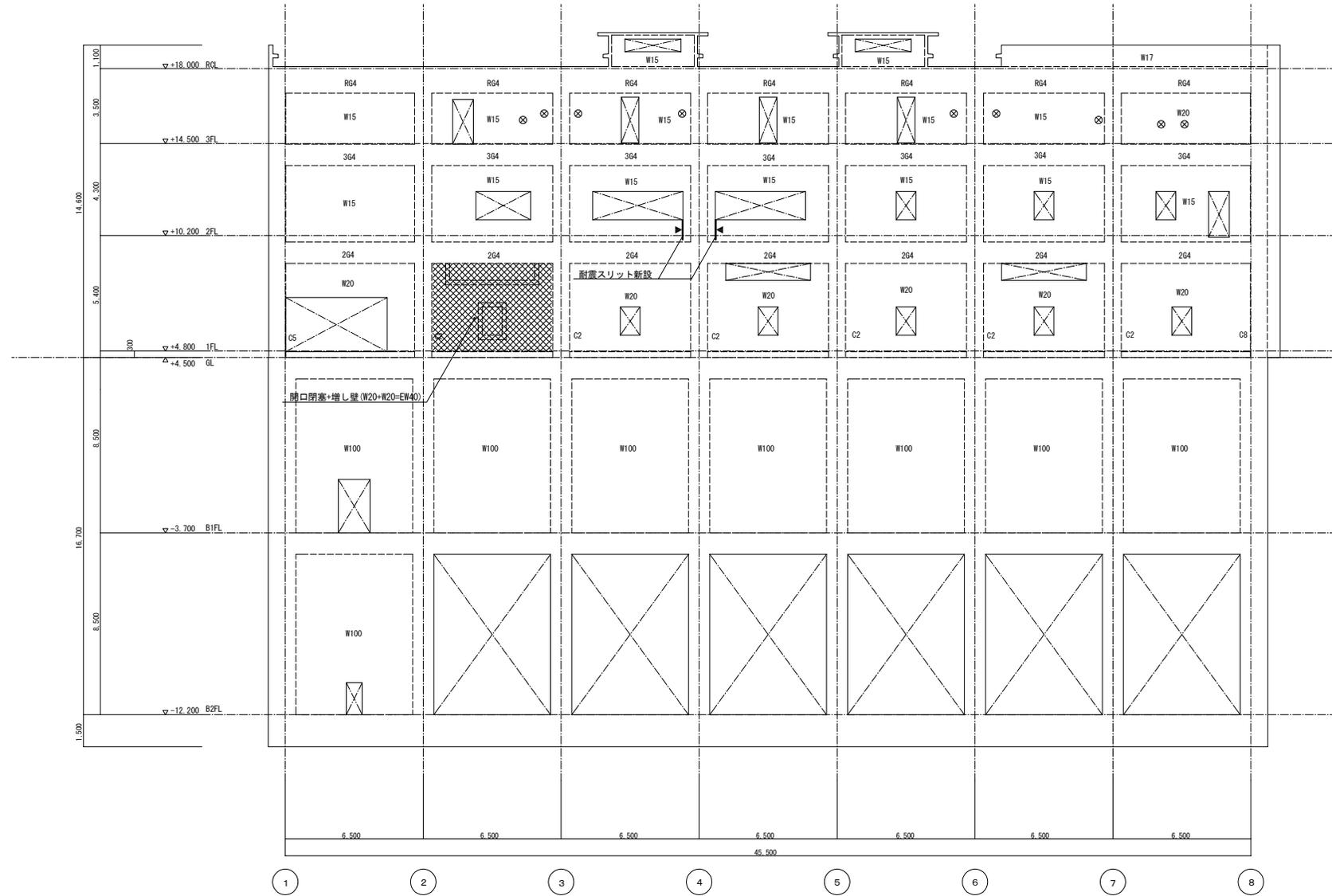


B通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大田) 登録第147277号 明廣恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-17

改 修 後

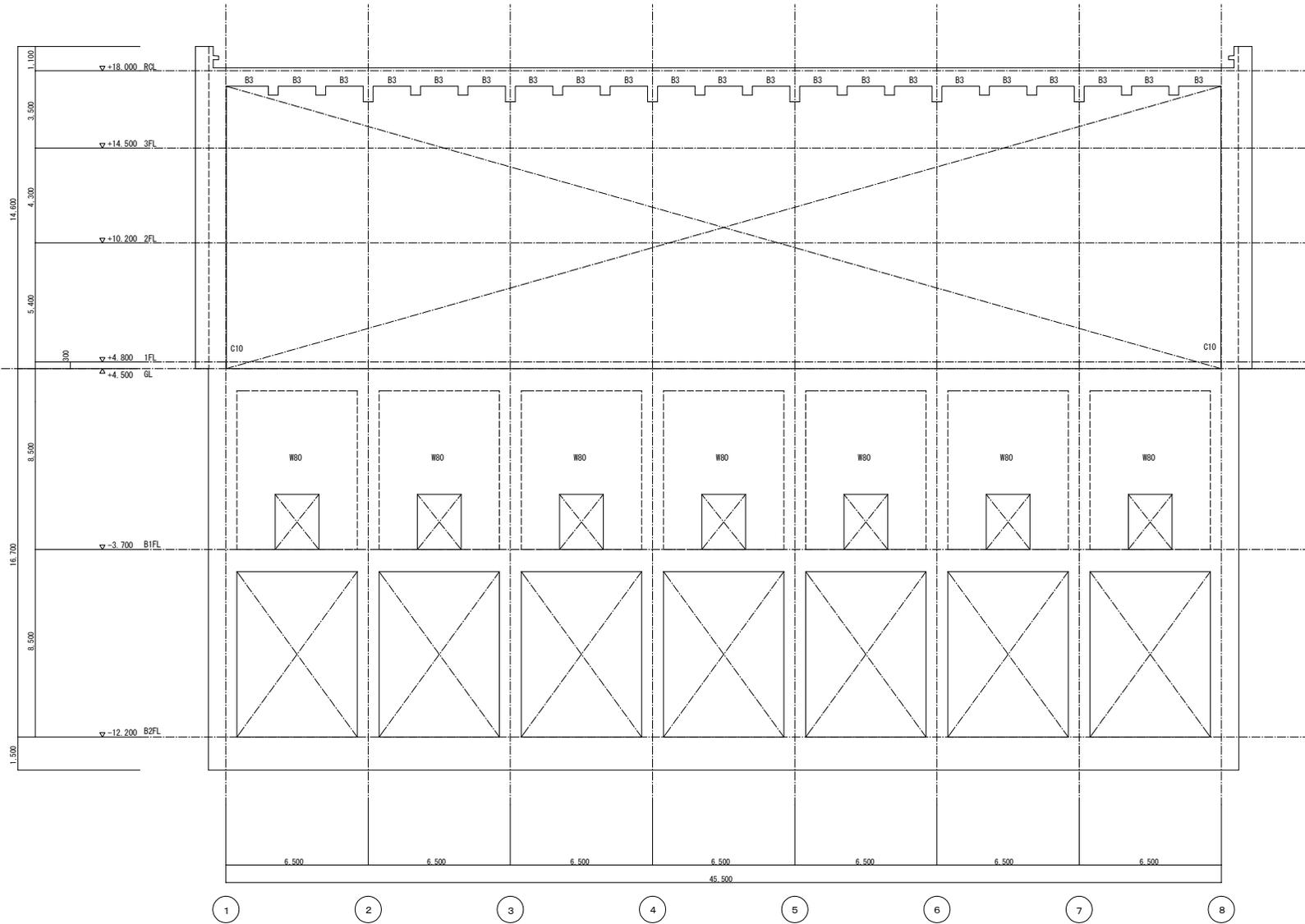


B通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大田)登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(2)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-18

改 修 前

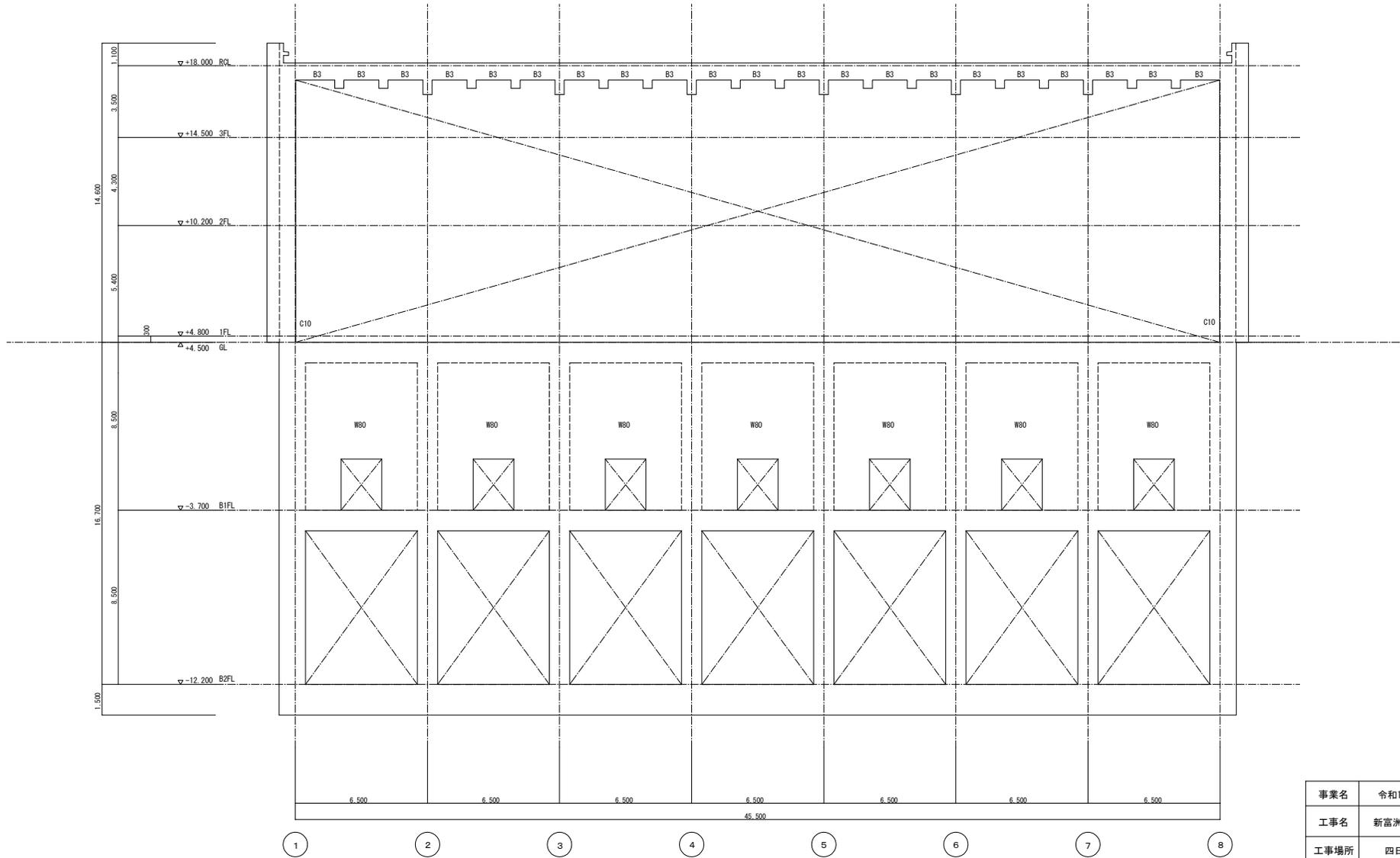


C通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図 (3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-19

改 修 後



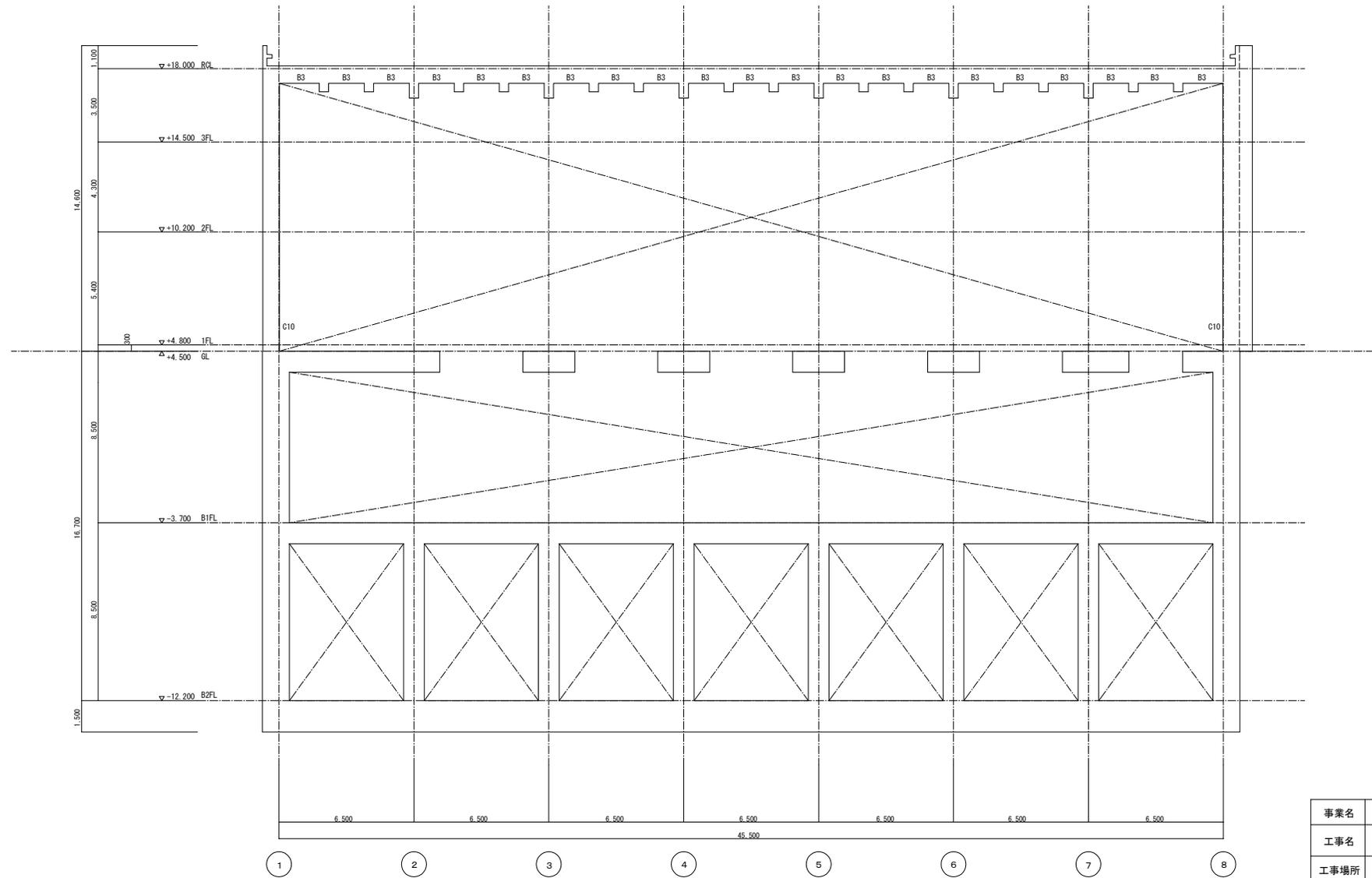
C通 軸組図

改修なし

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(3)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-20

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

改 修 前

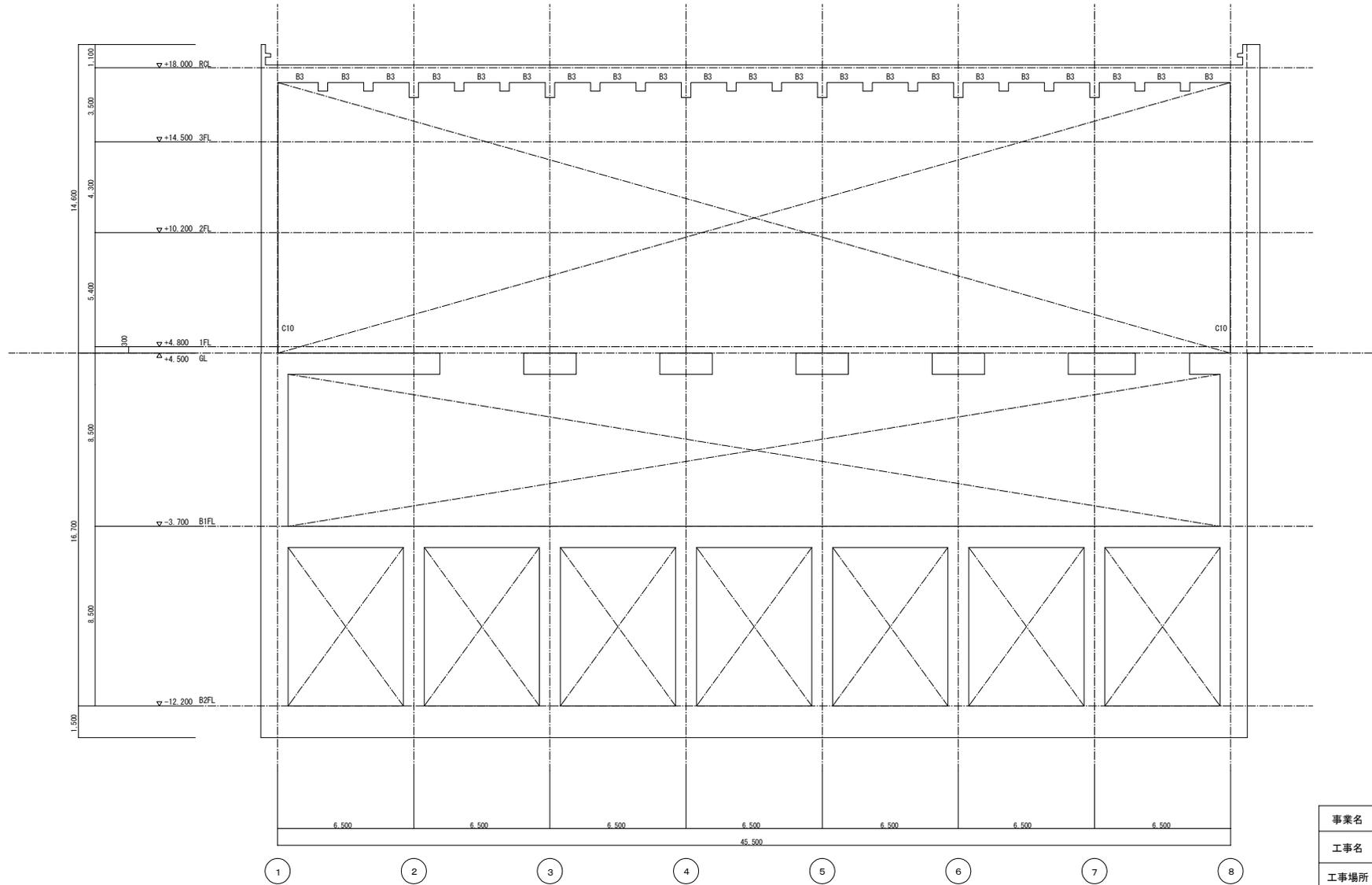


D通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-21

改 修 後



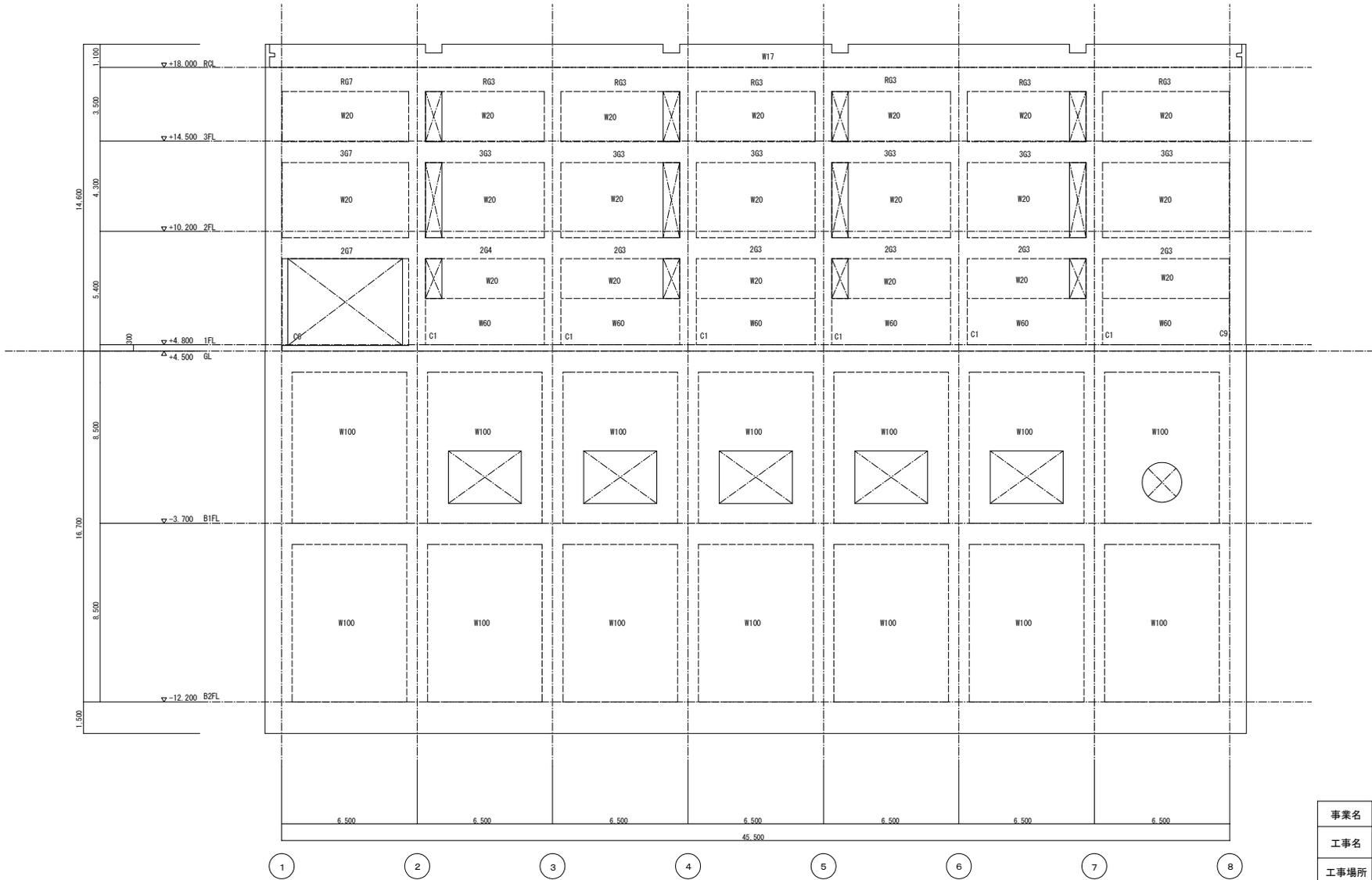
D通 軸組図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣 恭平

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(4)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-22

改 修 前

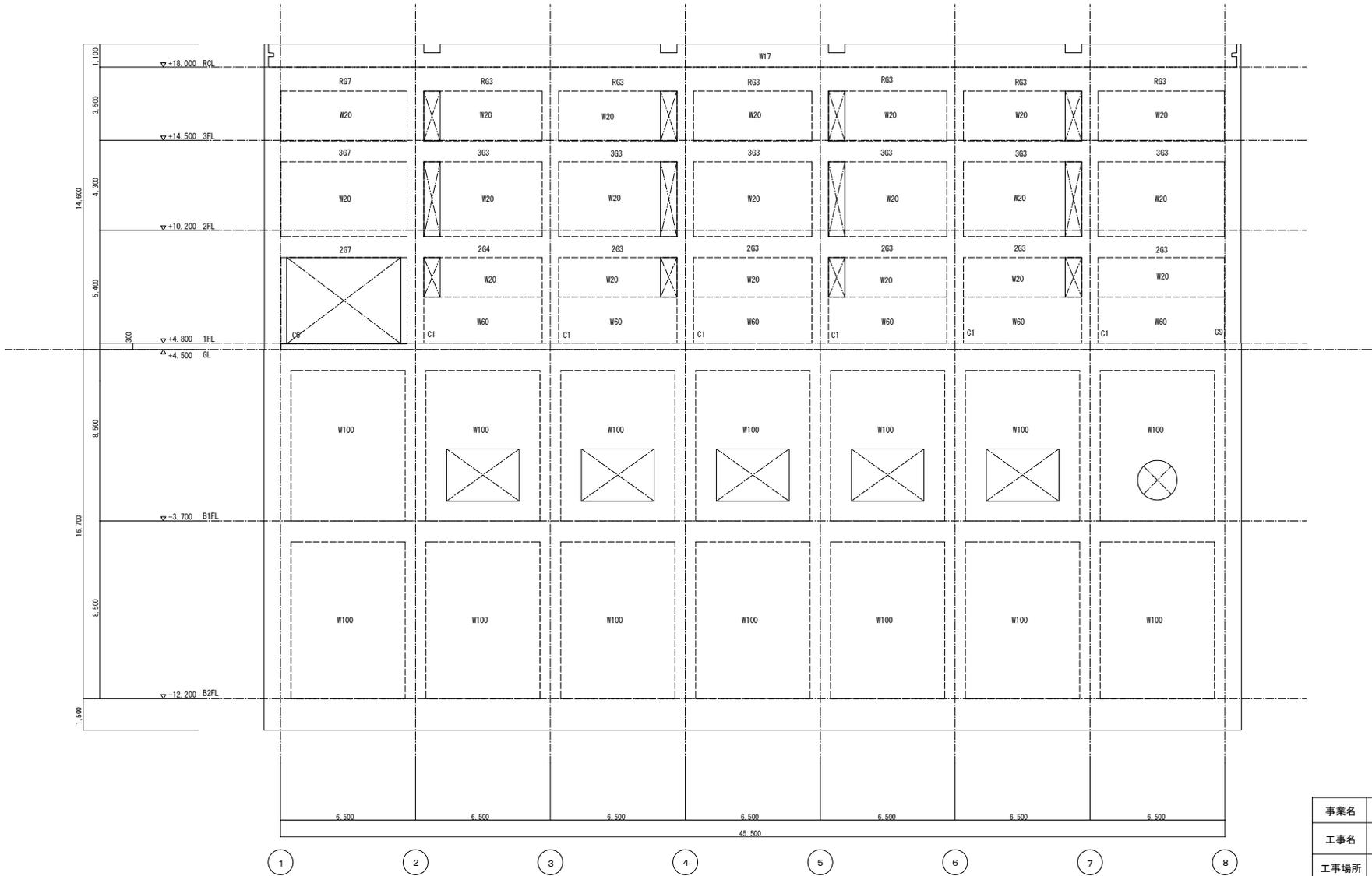


E通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一般建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図 (5)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-23

改 修 後



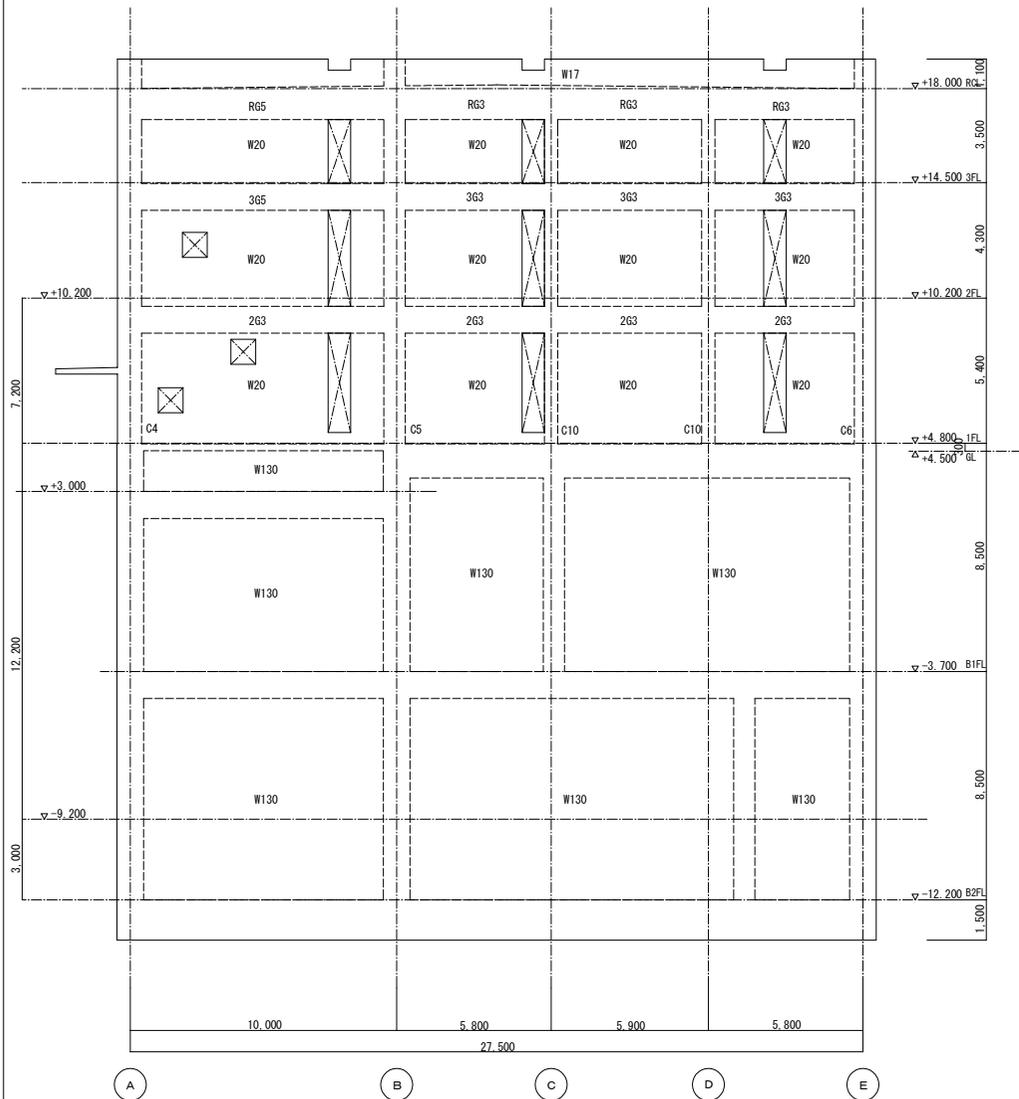
E通 軸組図

改修なし

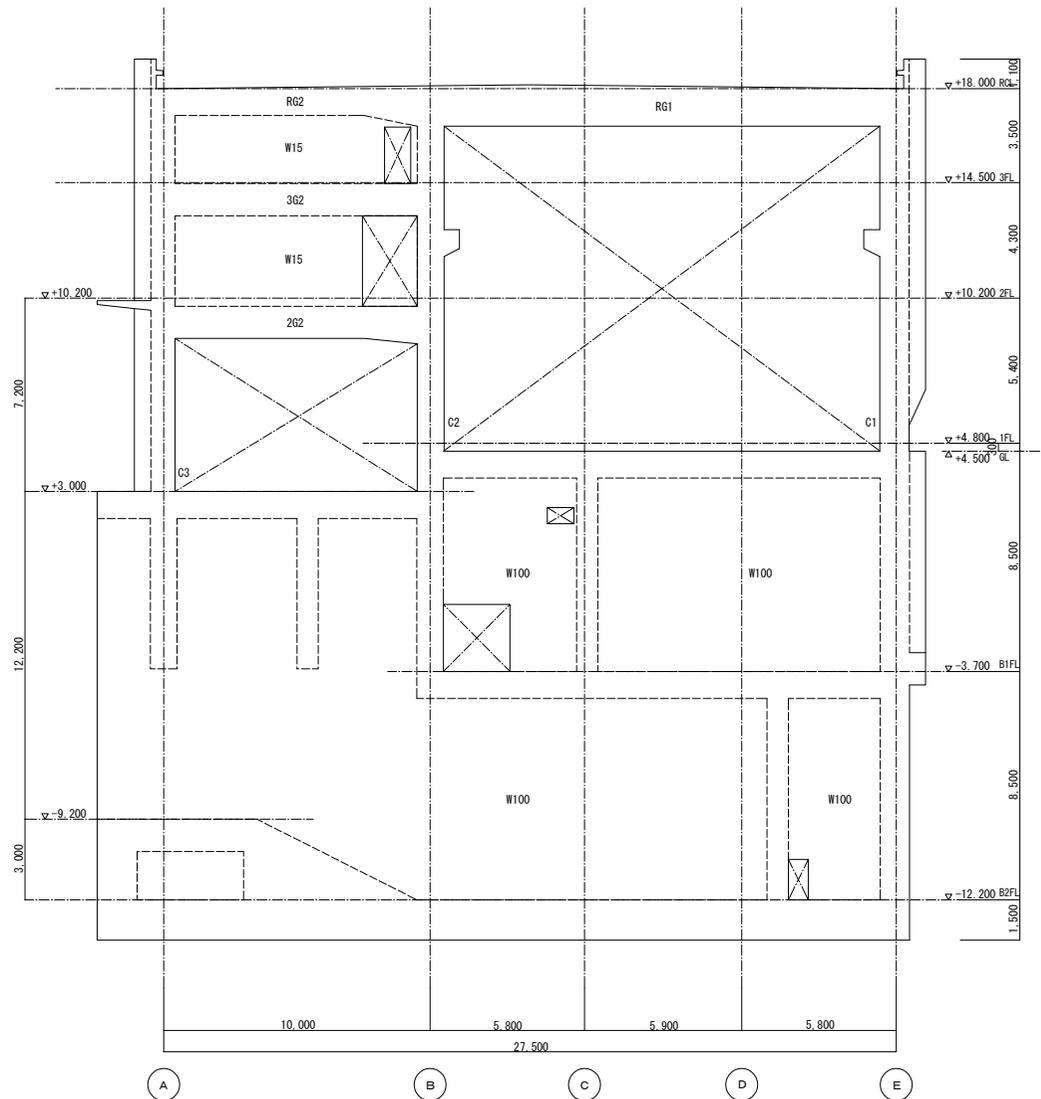
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(5)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-24

改 修 前



1通 軸組図

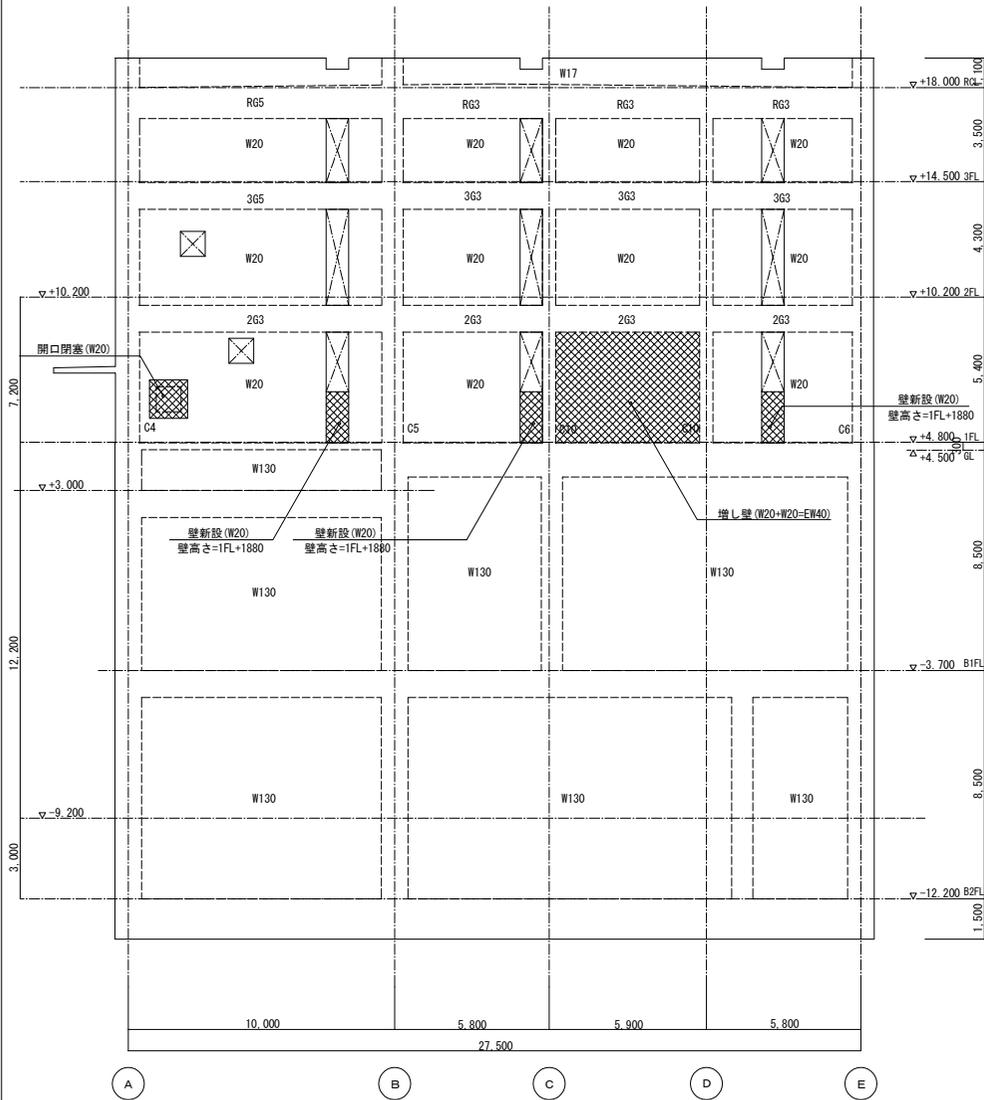


2通 軸組図

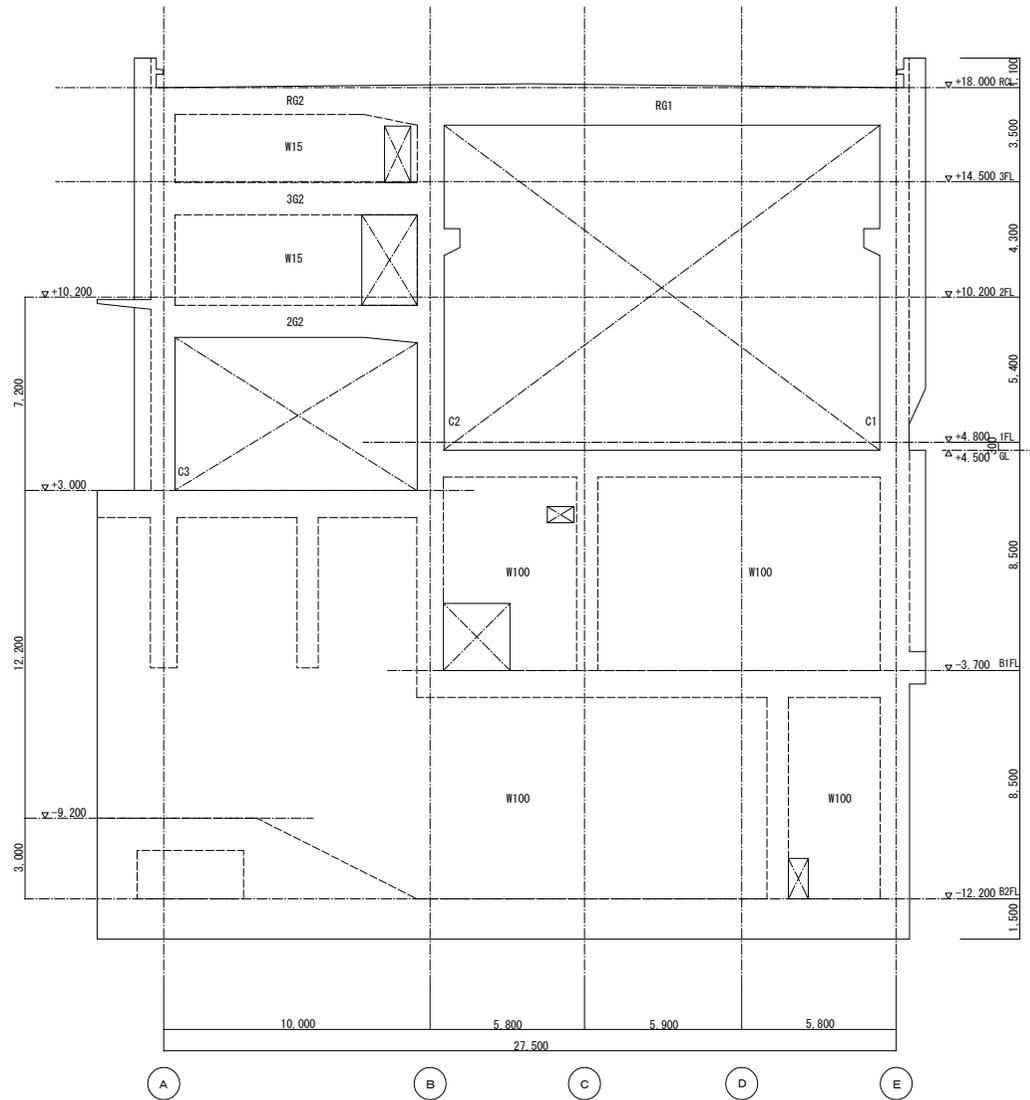
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(6)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-25

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 後



1通 軸組図



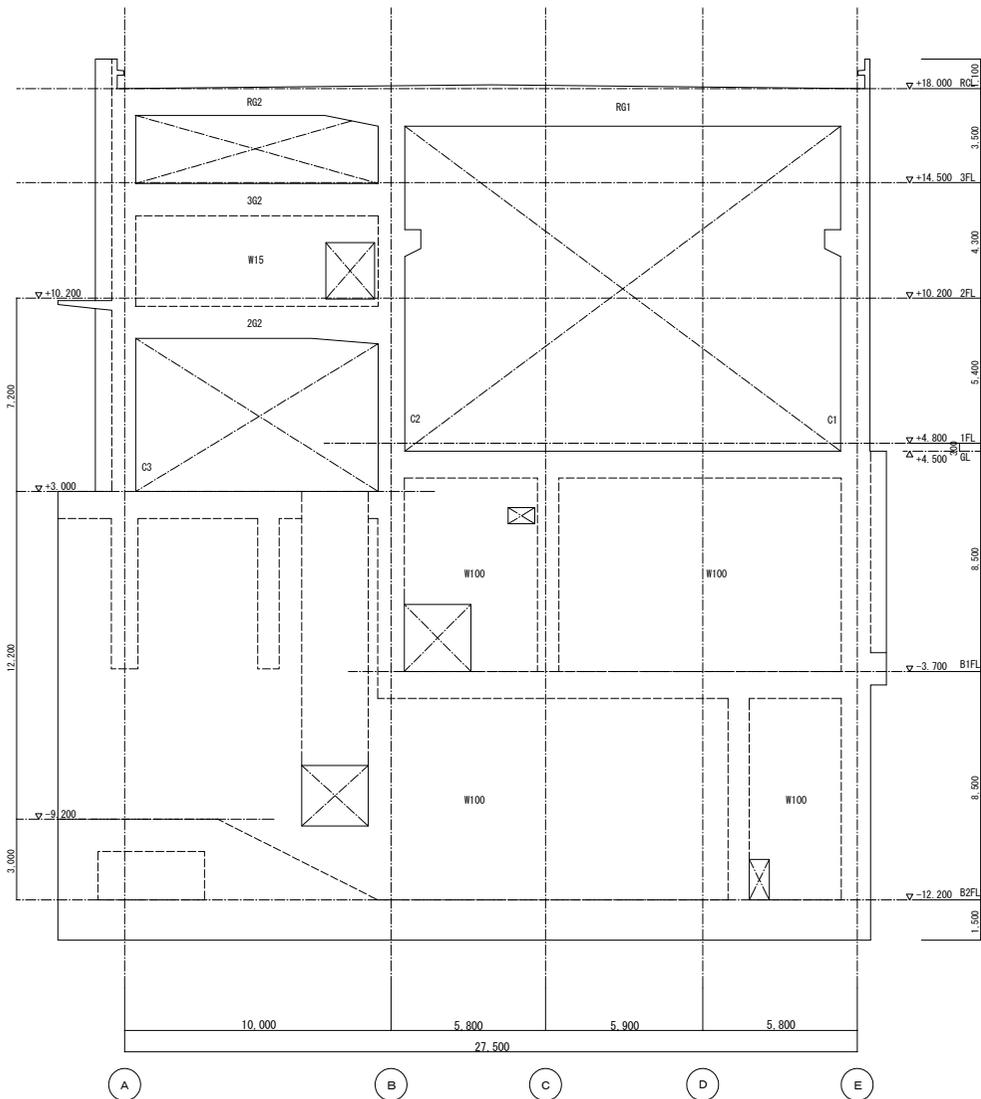
2通 軸組図

改修なし

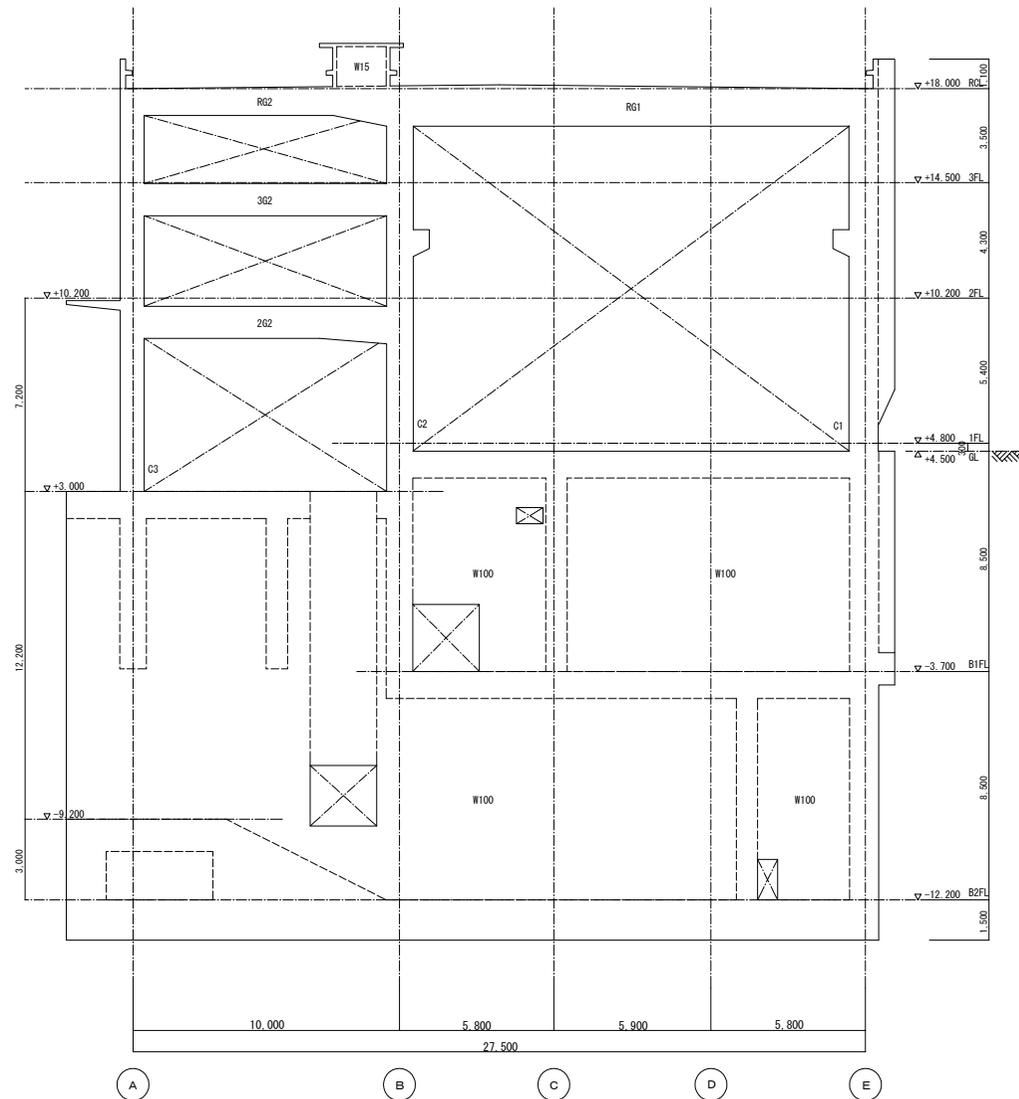
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(6)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-26

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前



3通 軸組図

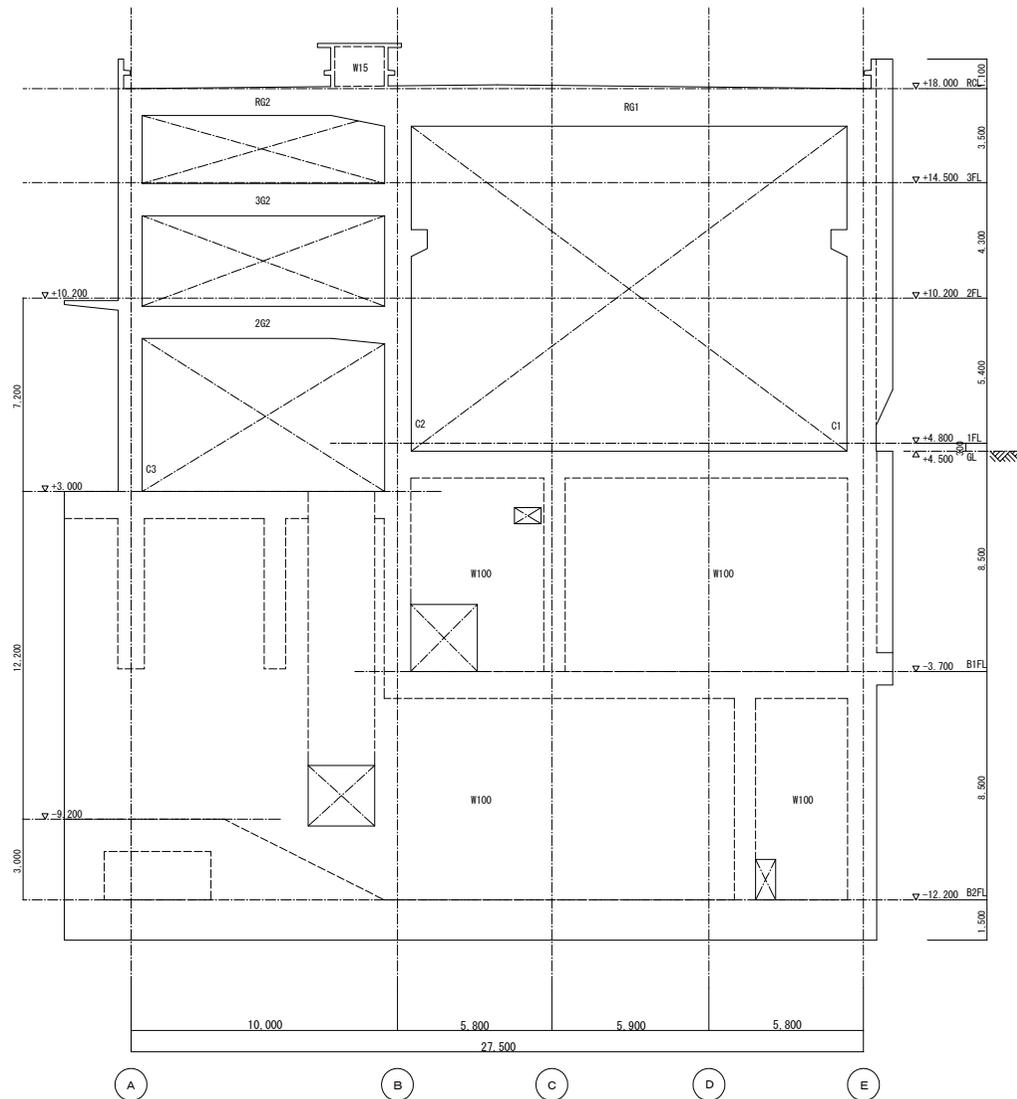
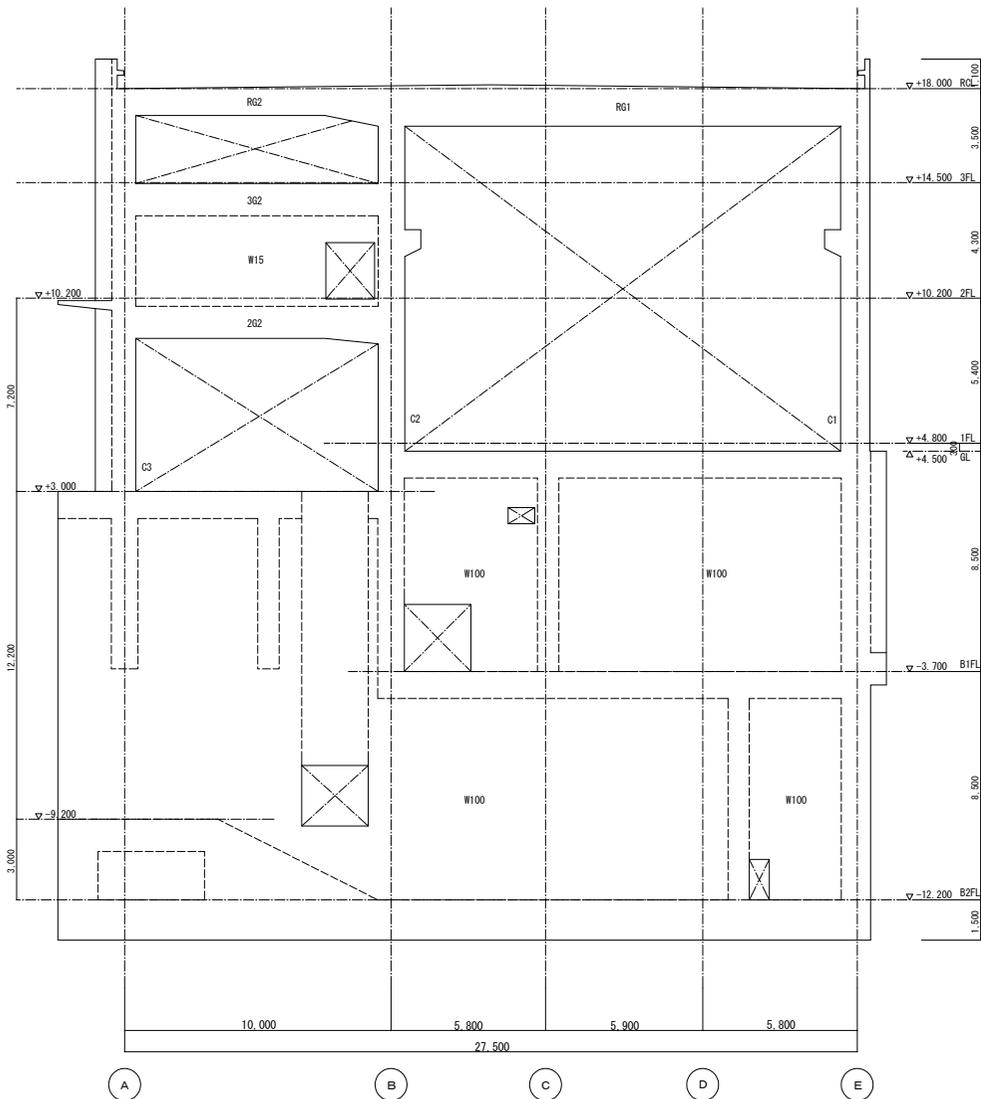


4通 軸組図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(7)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-27

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

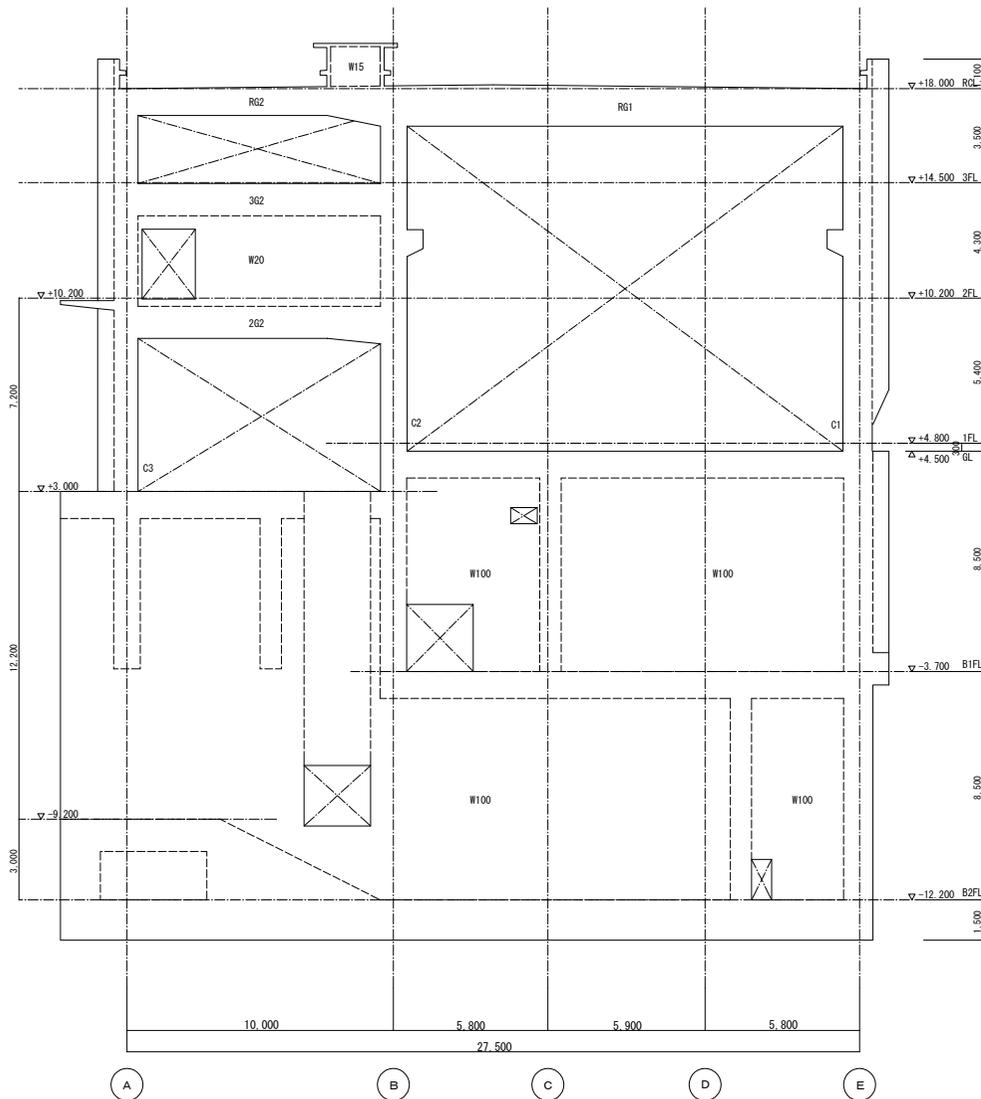
改 修 後



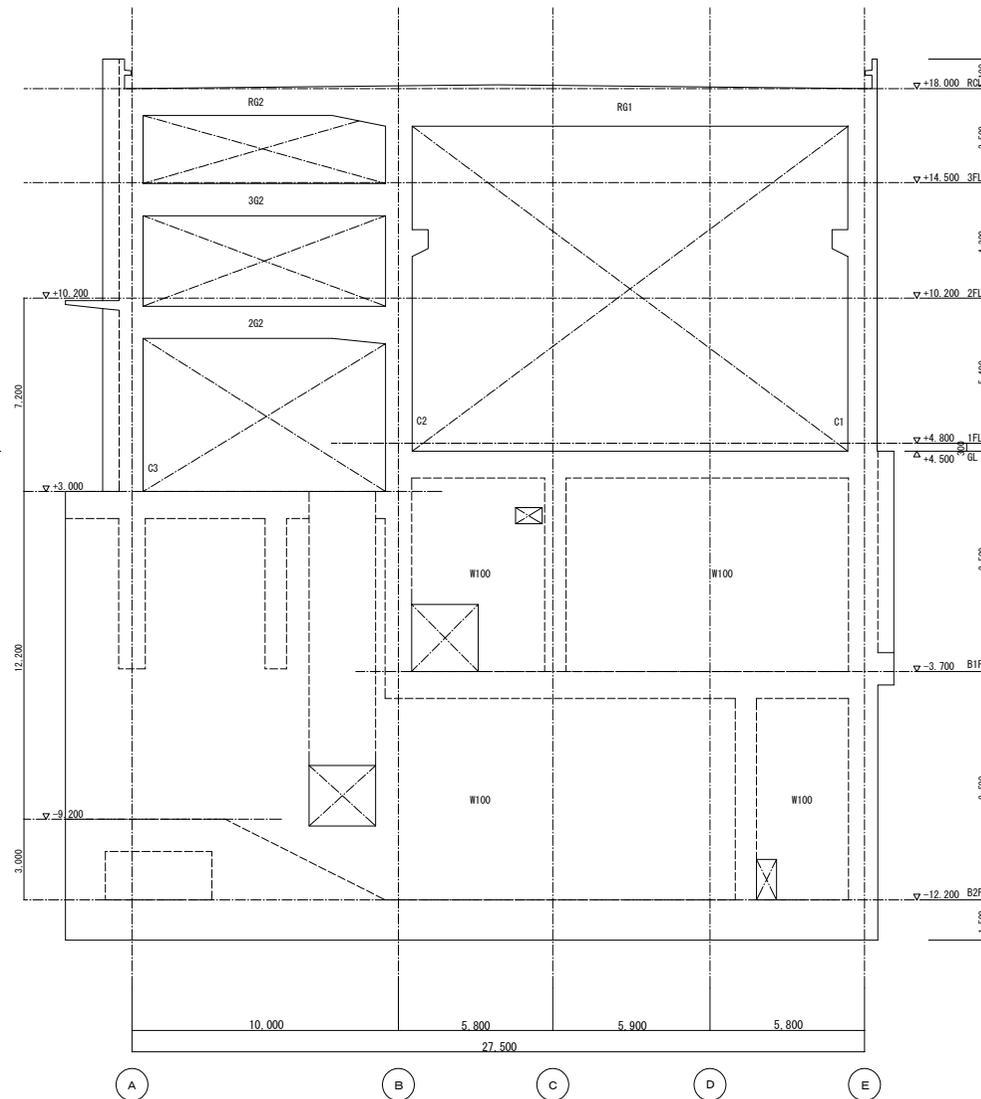
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(7)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-28

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前



5通 軸組図

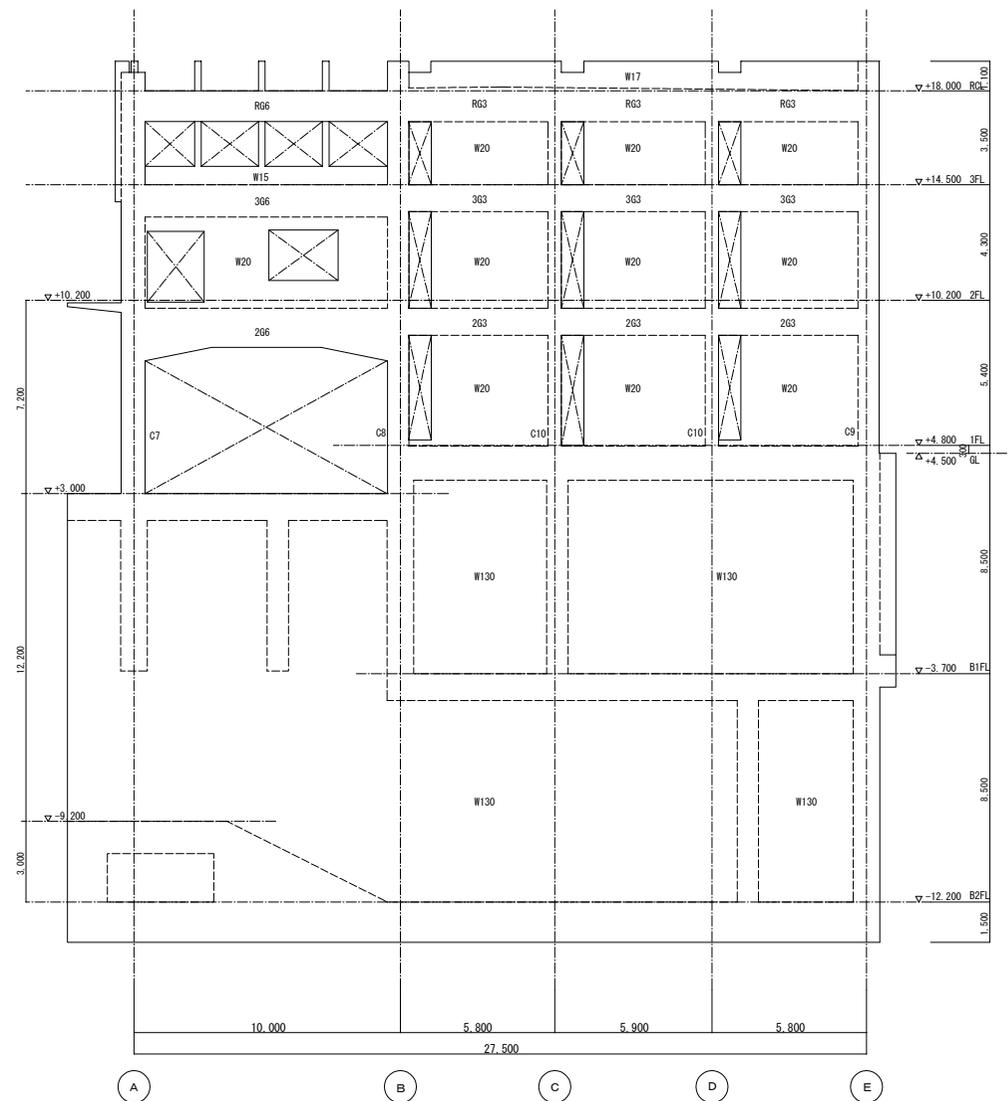
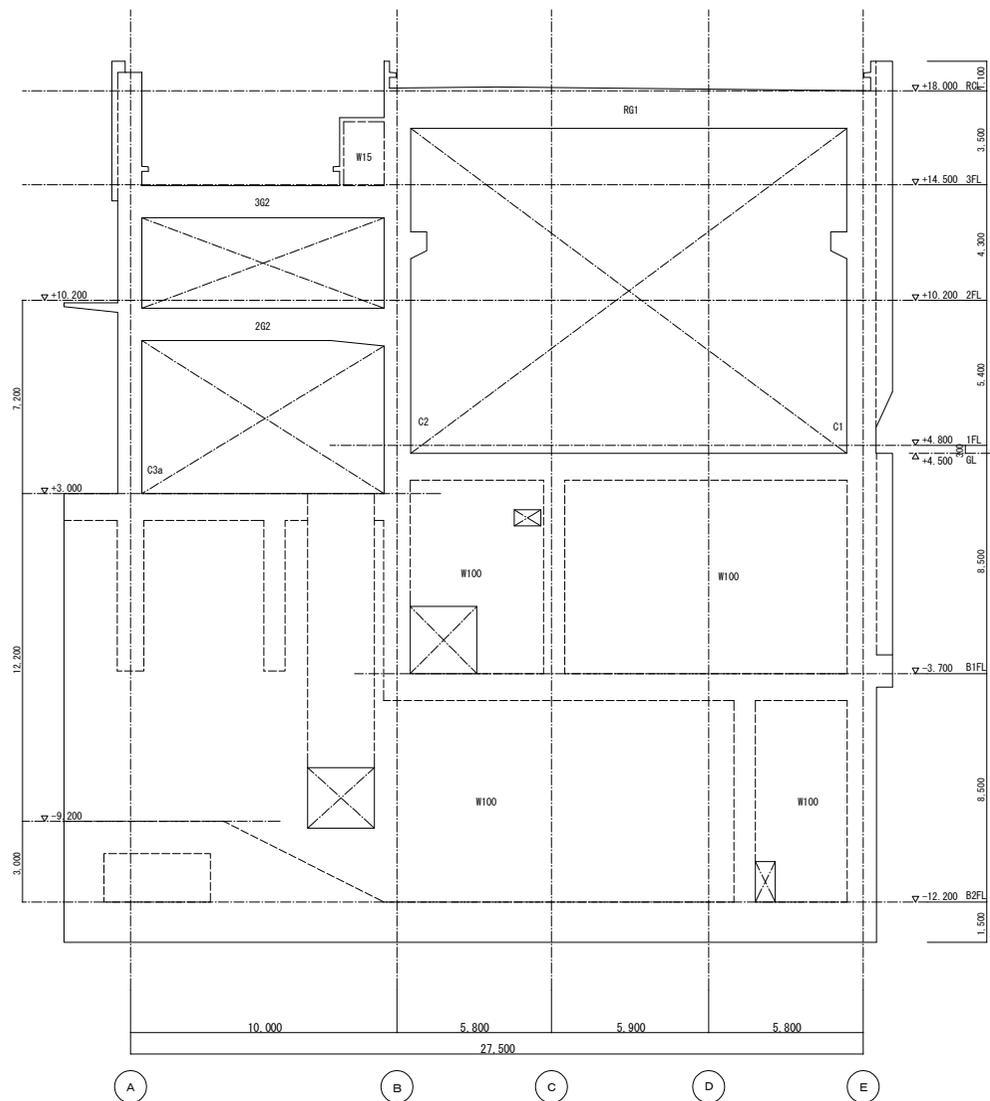


6通 軸組図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(8)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-29

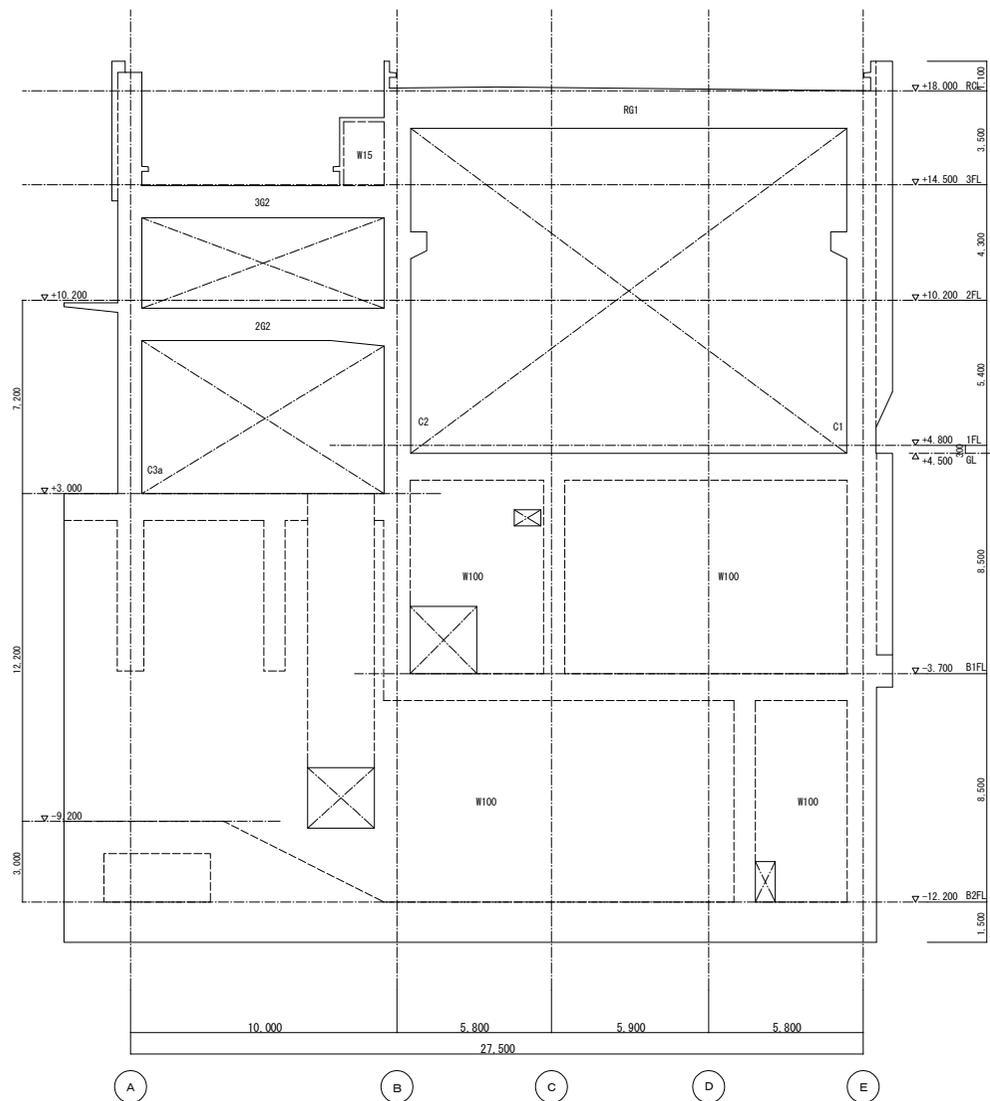
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭部

改 修 前



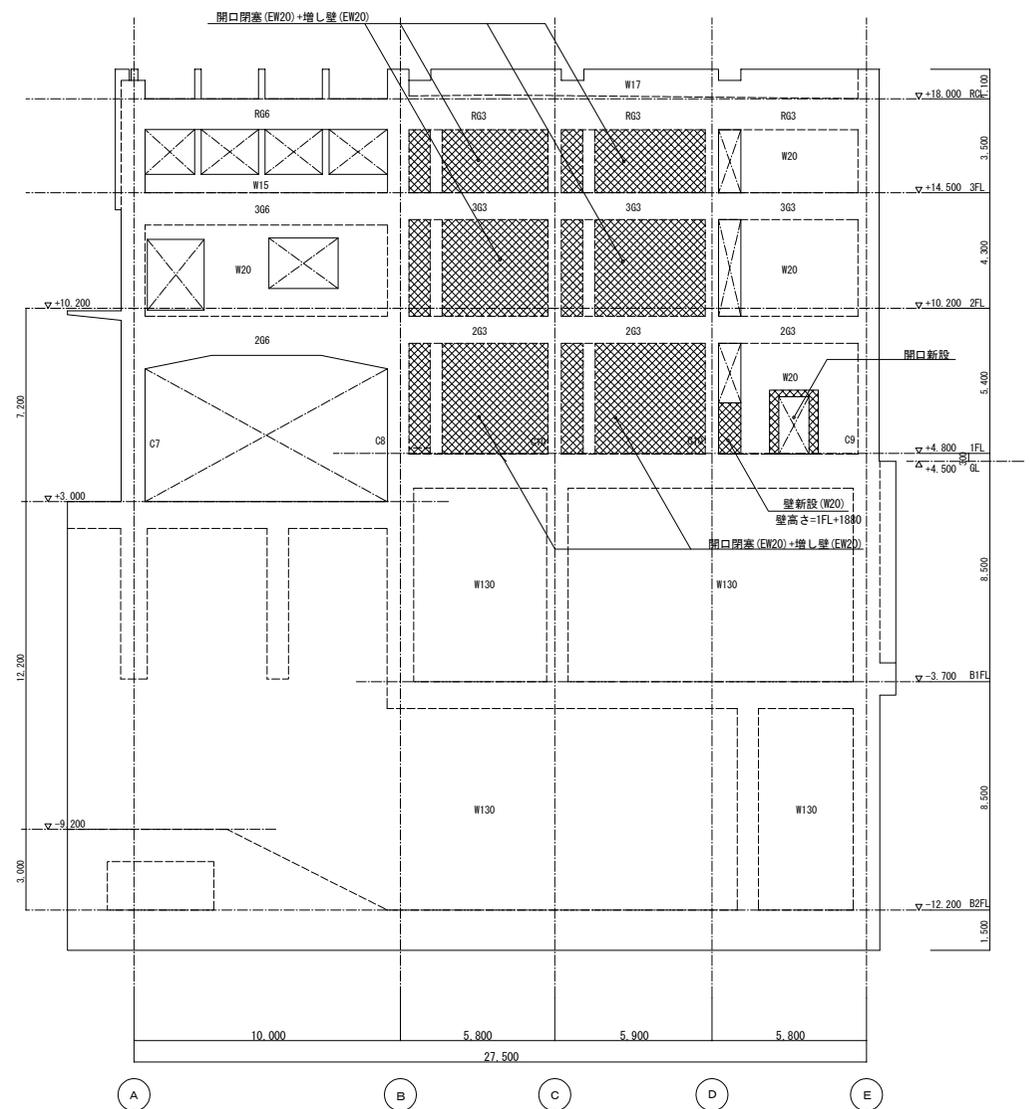
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修前軸組図(9)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-31

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部



7通 軸組図

改修なし



8通 軸組図

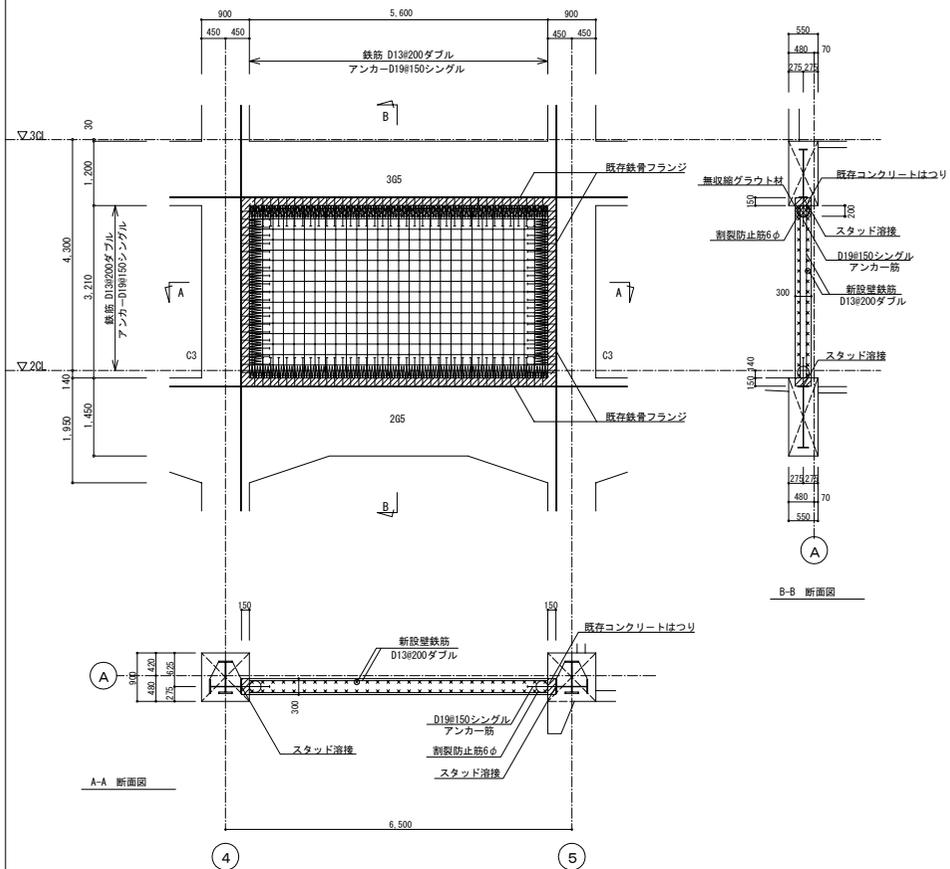
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強案内図 改修後軸組図(9)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工程		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-32

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶社部

2階 A通×4-5間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

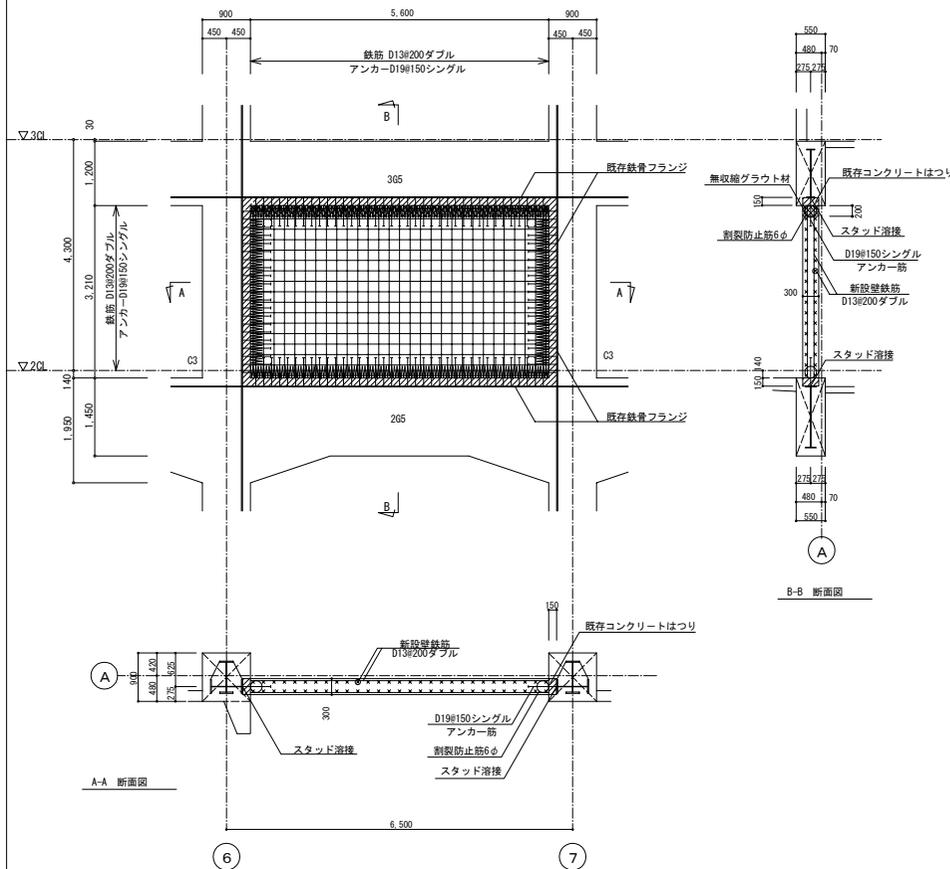
使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シヤコネクター	SD295A (D10)



2階 A通×6-7間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シヤコネクター	SD295A (D10)



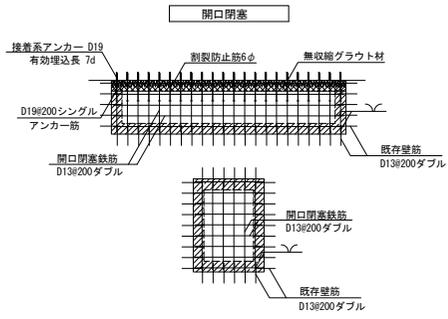
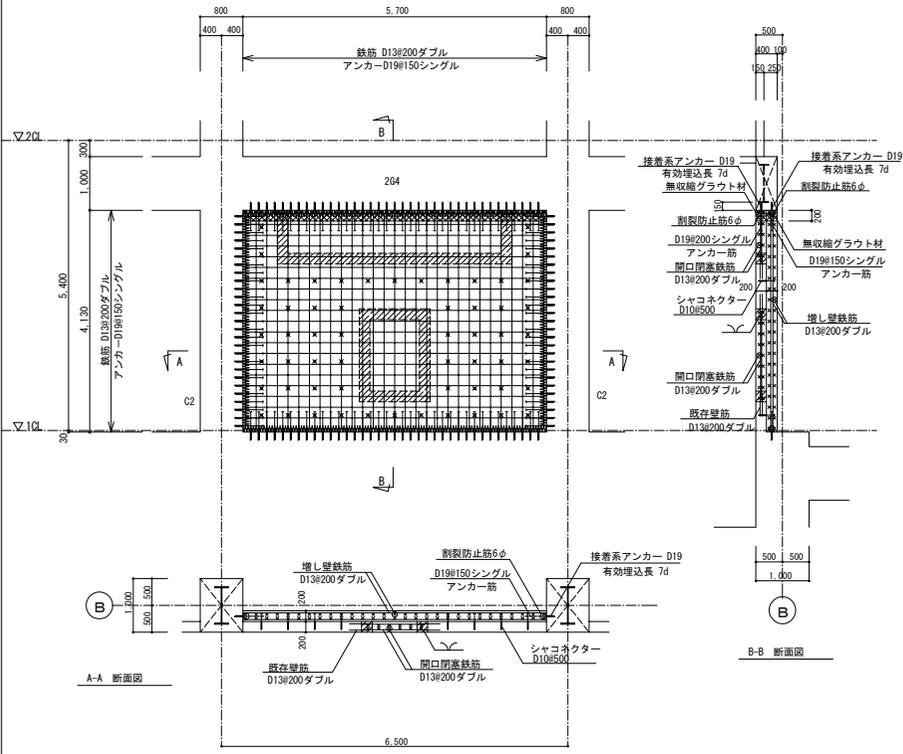
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	補強詳細図(2)
縮尺	S=1: 50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 S-34

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣幸郎

1階 B通×2-3間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。
 ・フレア溶接長は、片面10dまたは両面5dとする。ただし、ビード始点及びクレーターを除いた溶接長とする。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シヤコネクター	SD295A (D10)



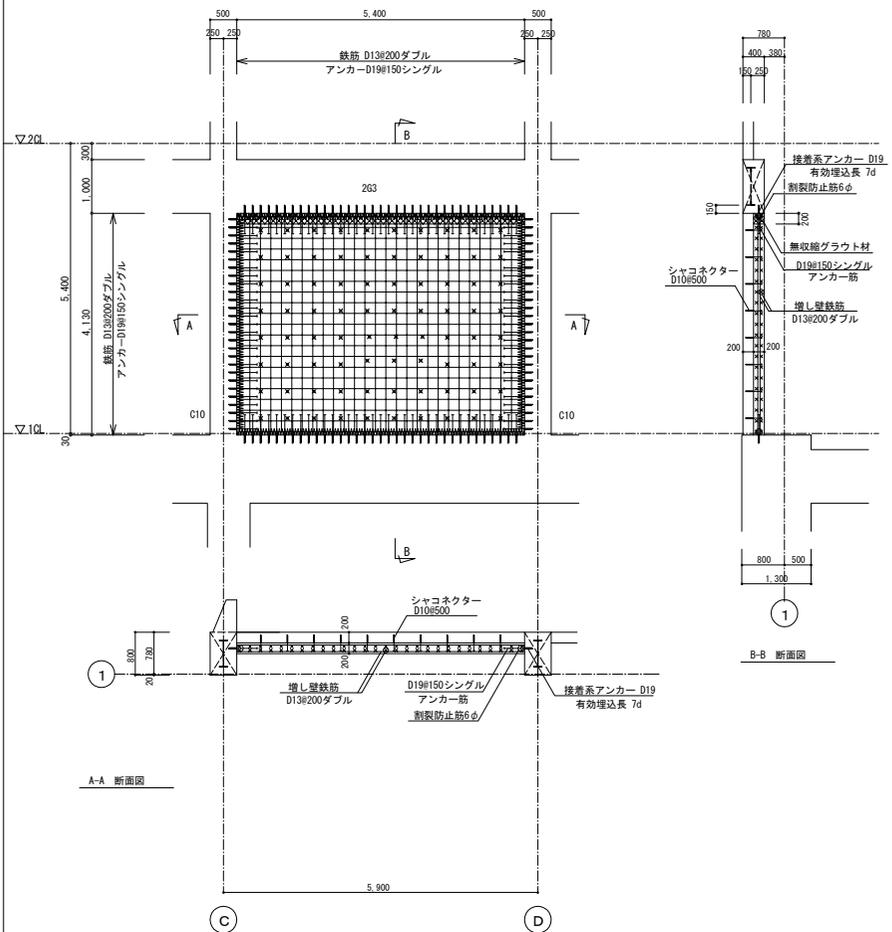
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣希部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強詳細図(3)		
縮尺	S=1: 50	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	S-35

1階 1通×C-D間 (増し壁)

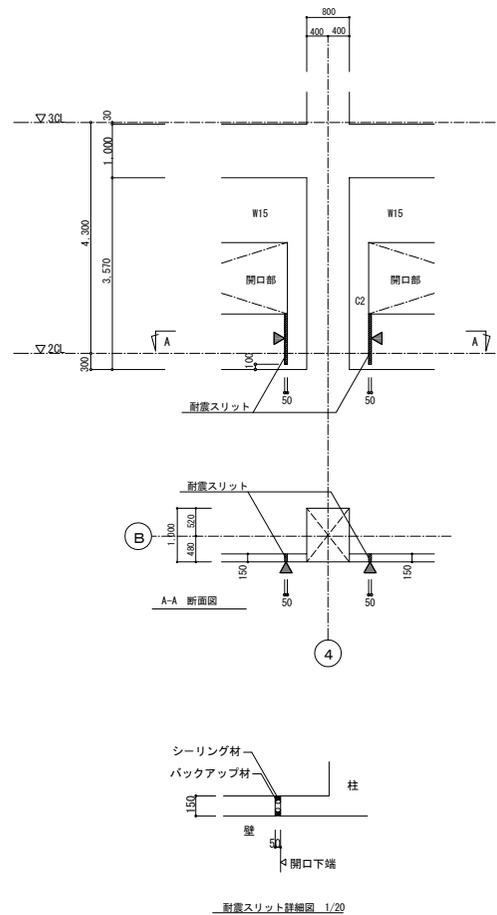
- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



2階 B通×4通 (耐震スリット)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。



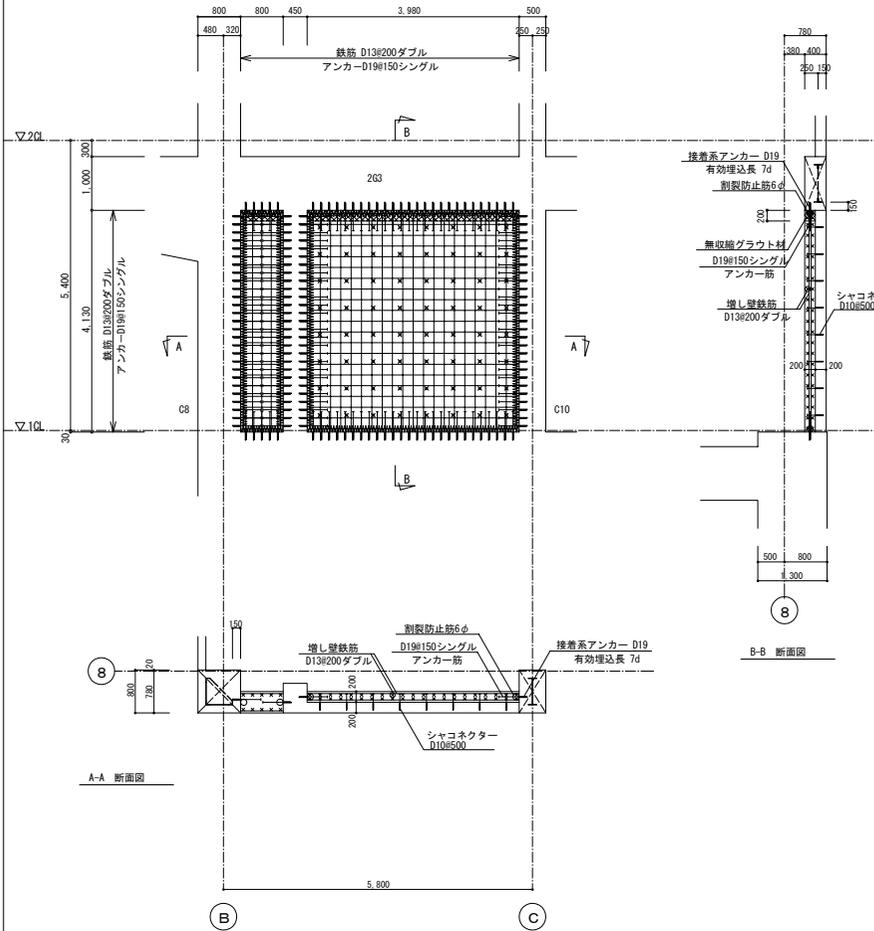
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強詳細図 (4)		
縮尺	S=1: 50	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-36

1階 8通×B-C間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

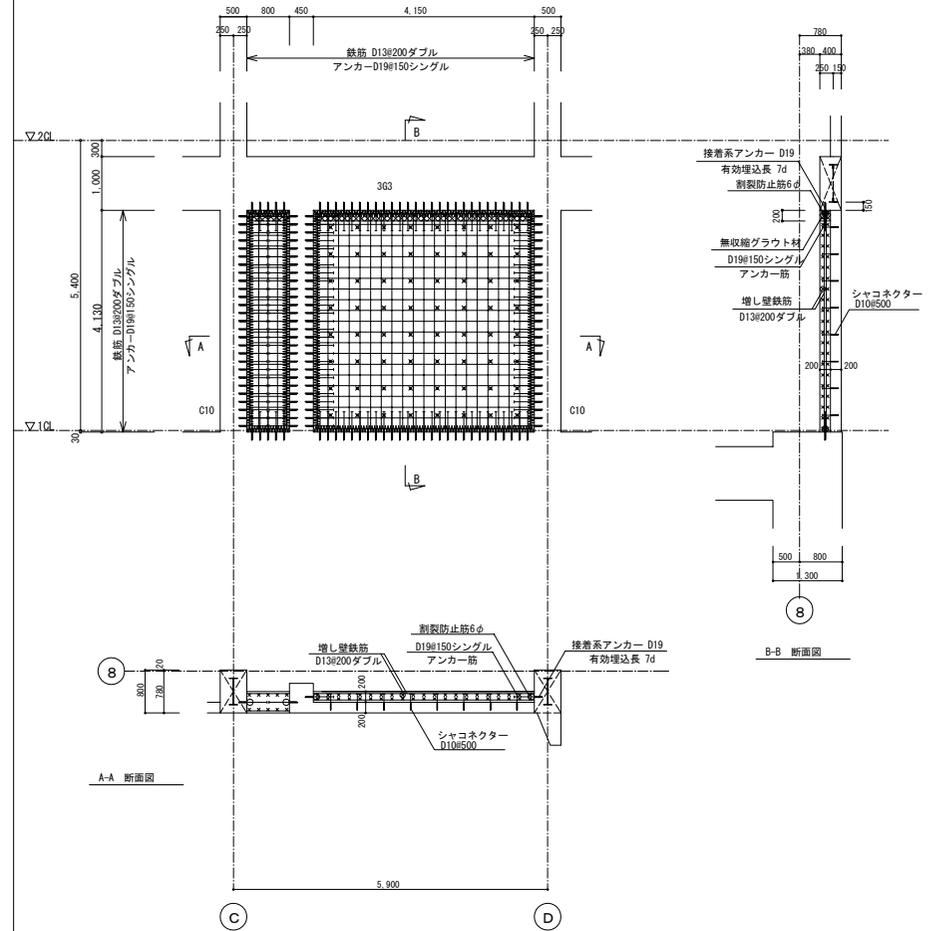
使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



1階 8通×C-D間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



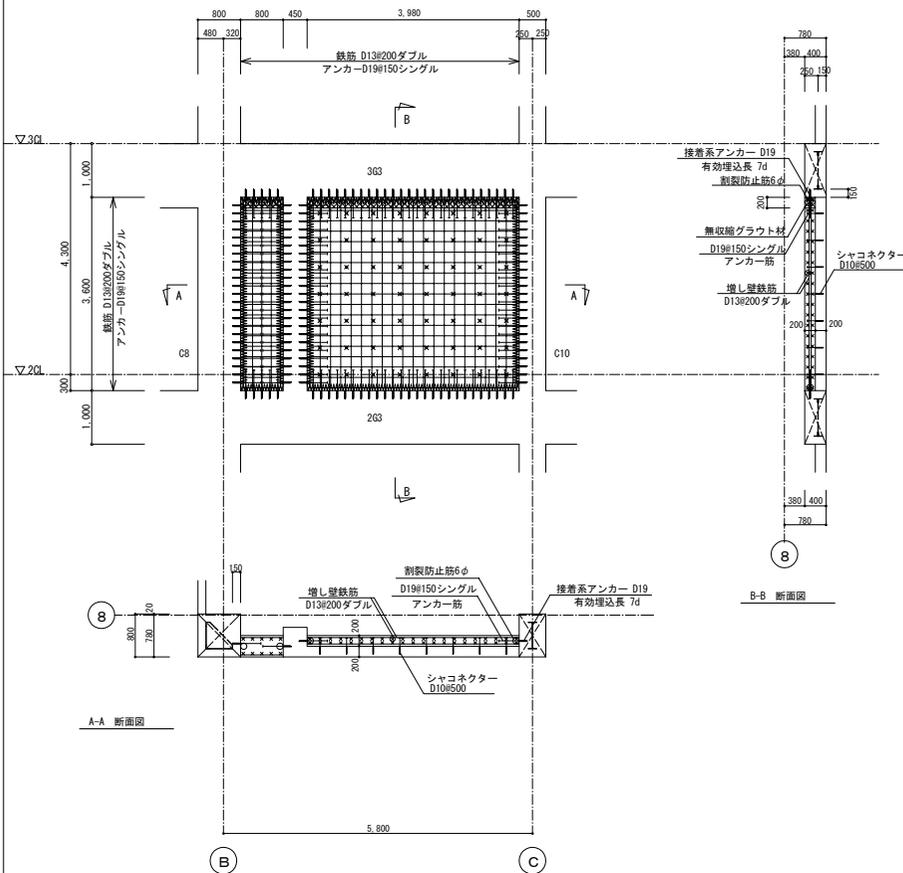
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	補強詳細図(5)
縮尺	S=1: 50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 S-37

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶橋郎

2階 8通×B-C間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

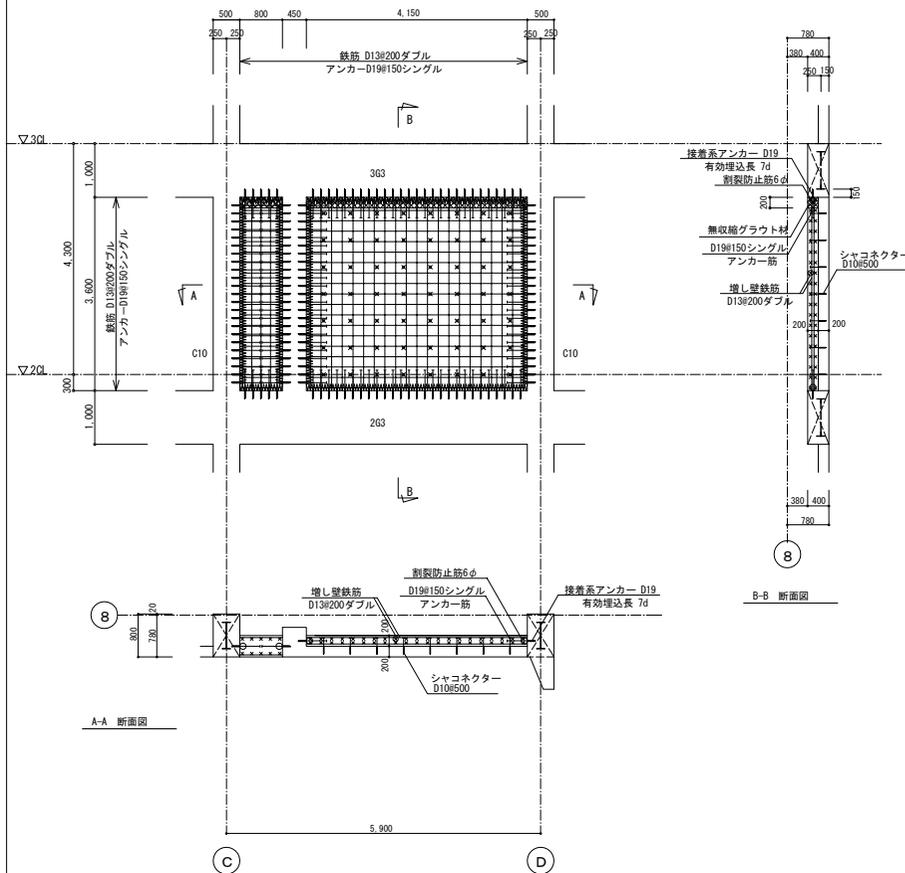
使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



2階 8通×C-D間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



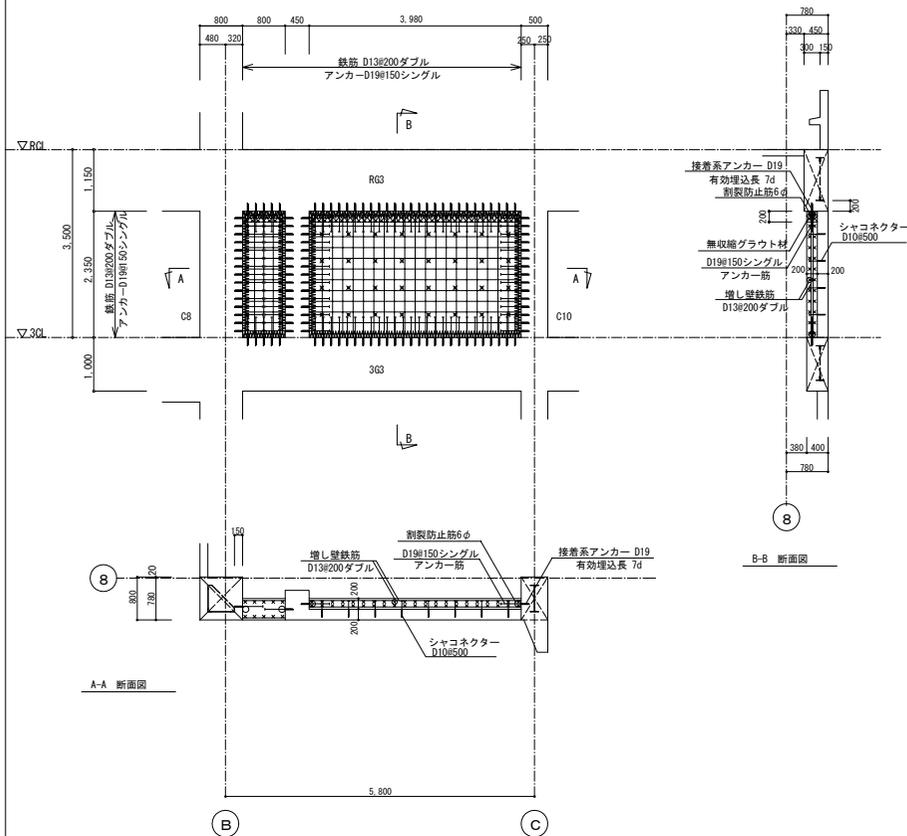
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	補強詳細図(6)
縮尺	S=1: 50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 S-38

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

3階 8通×B-C間（開口閉塞+増し壁）

- 註）・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

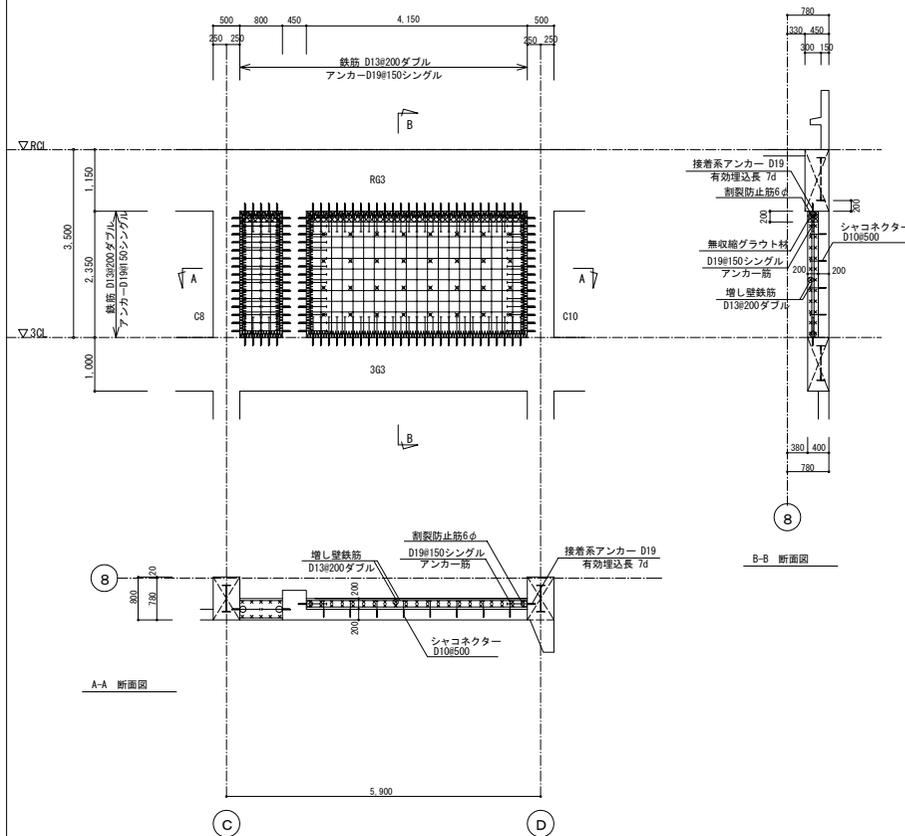
使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



3階 8通×C-D間（開口閉塞+増し壁）

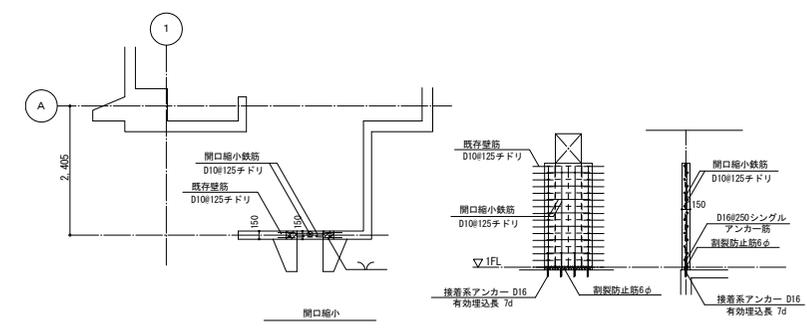
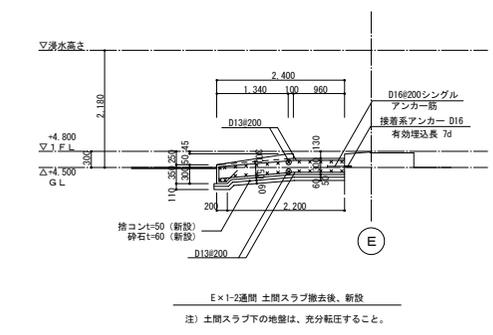
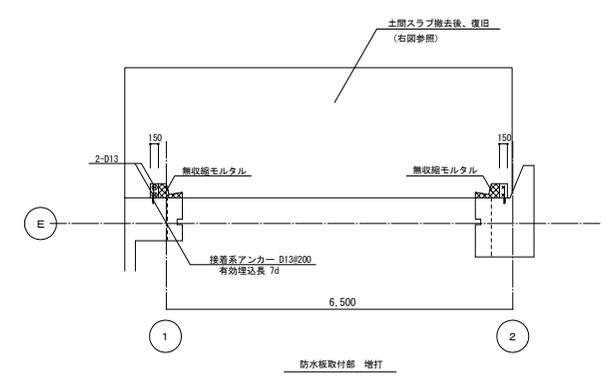
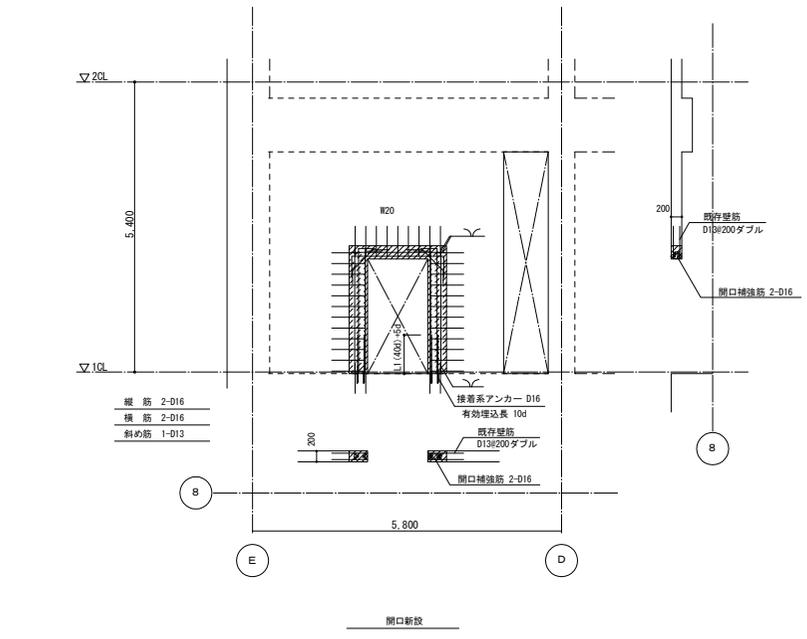
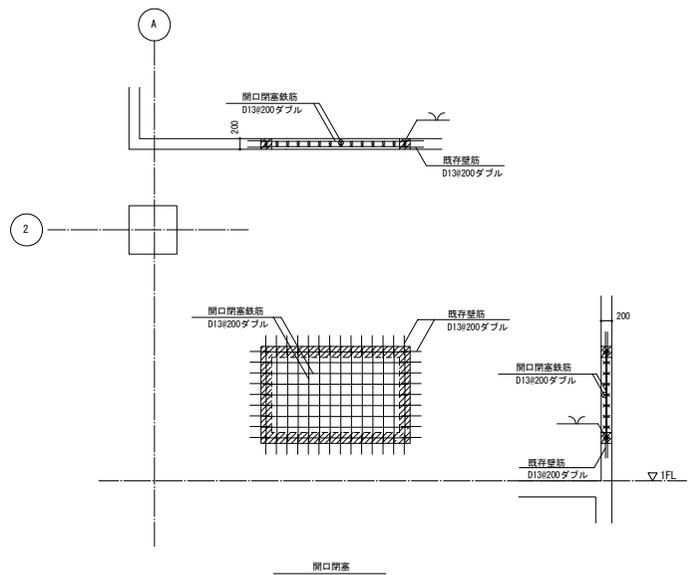
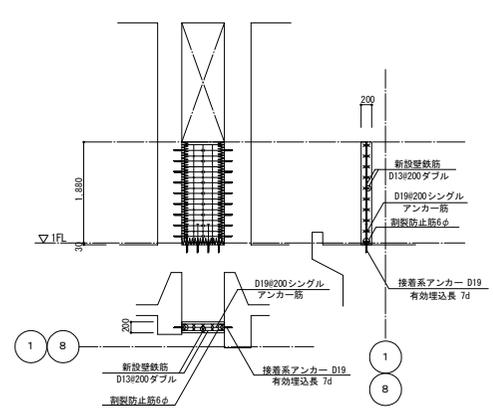
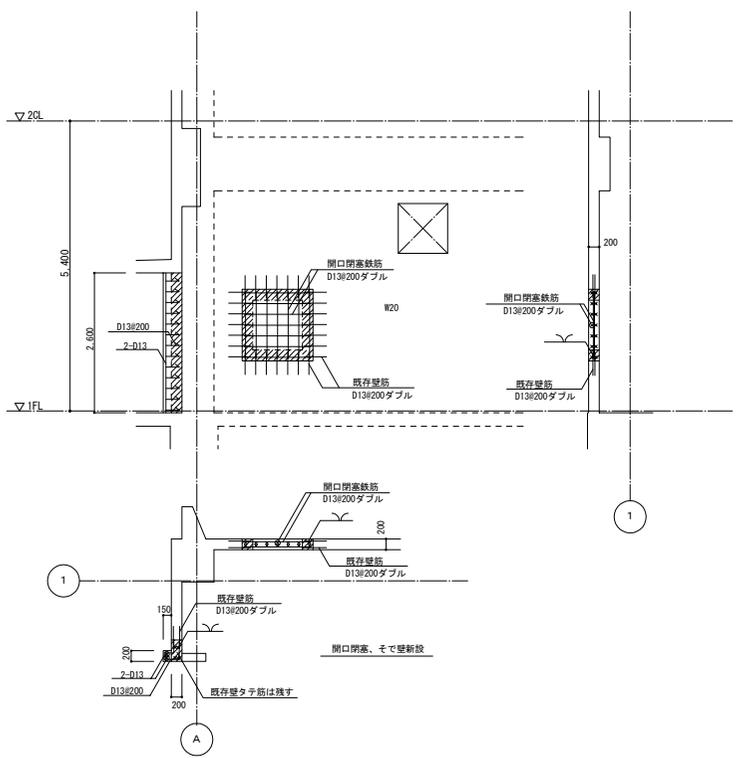
- 註）・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

使用材料	
コンクリート	Fc=24 (N/mm ²)
無収縮グラウト材	Fc=30以上 (N/mm ²)
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
	SD295A (割裂補強筋)
アンカー筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
シャコネクター	SD295A (D10)



事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	補強詳細図(7)		
縮尺	S=1: 50	設計年月日	
工程	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	S-39

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

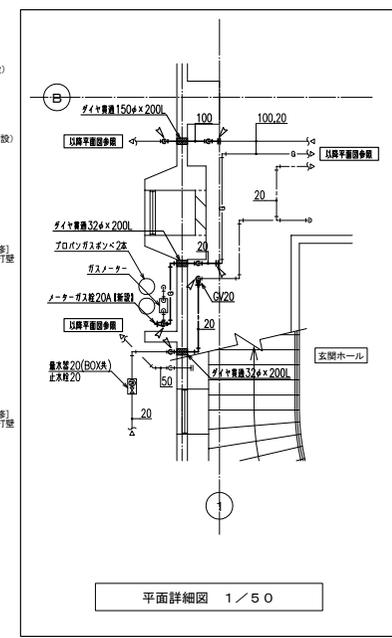
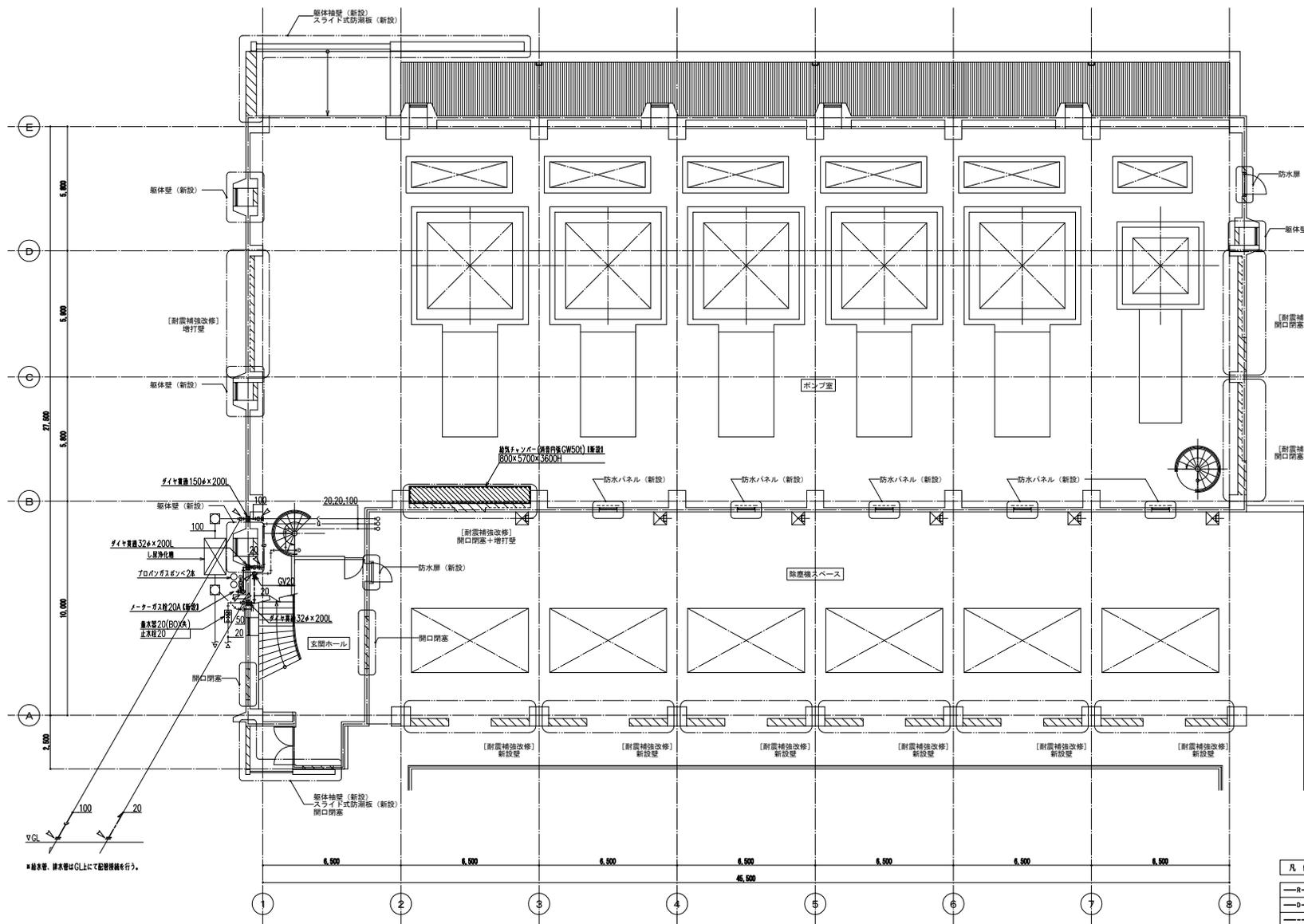


E×1-2通間 土間スラブ撤去後、新設
 注) 土間スラブ下の地盤は、充分転圧すること。

縦筋 2-D16
 横筋 2-D16
 斜め筋 1-D13

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎	
事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	各部詳細図
縮尺	S=1: 50 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 S-40

改 修 後



平面詳細図 1/50

- (注 記)
1. 目中 は、新設範囲を示す。
 2. 特記無き配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. は、配管機絡面を示す。
 4. 新設設備設置位置はすべて床水深TP+5.429以上とする。

凡 例 表	
	冷媒管
	フレシ管
	給水管
	雑排水管
	汚水管
	ガス管

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (〒) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶 啓郎

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	1階平面図 (改修後)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AM-3

1階平面図 1/100

*給水管、排水管はGL上にて配管機絡を行う。

改 修 後

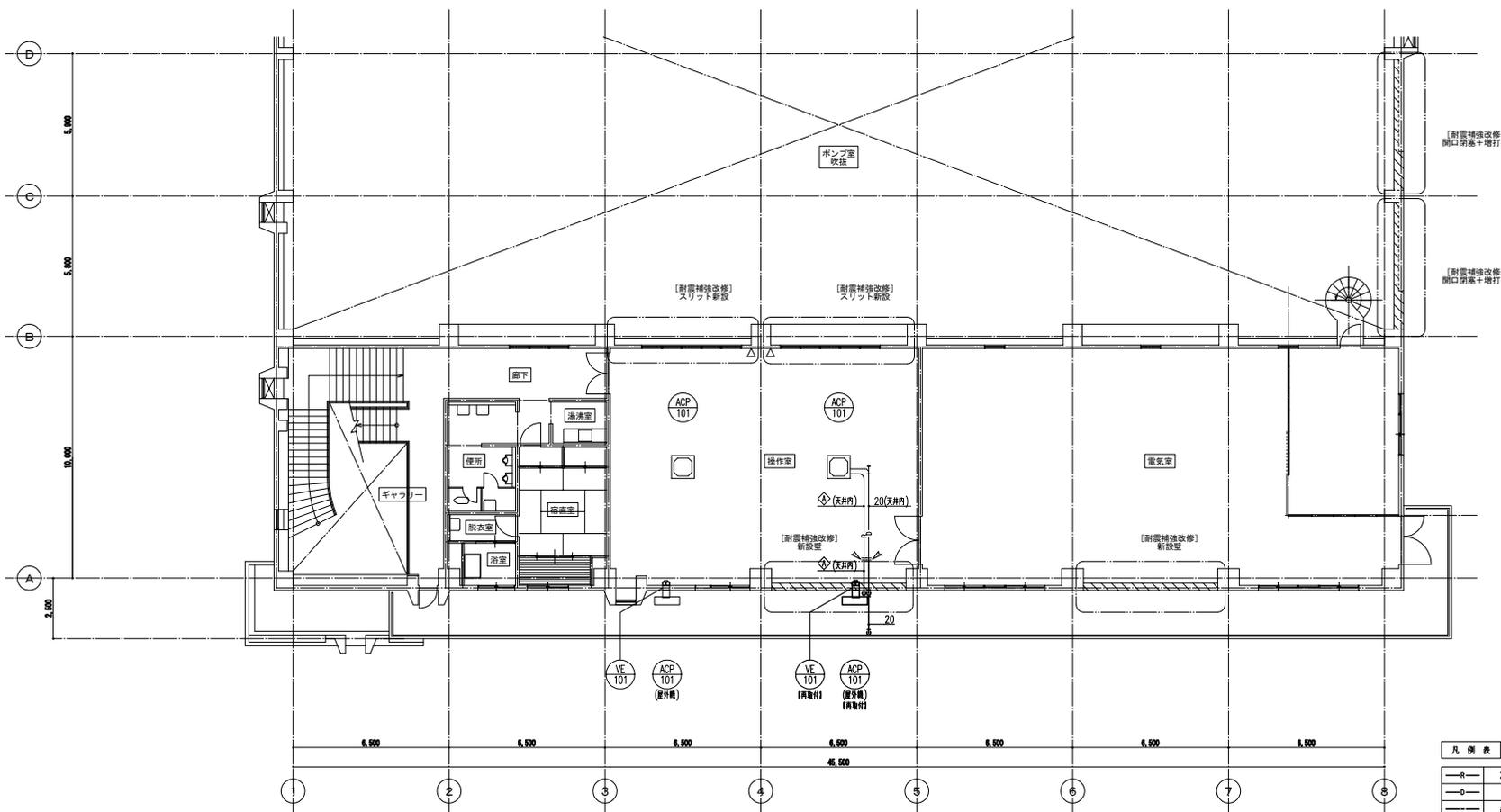
改 修 機 器 表

記号	機 器 名 称	系 統	機 器 仕 様	電 動 機		運 転 方 式	台	設 置 場 所	備 考
				φ	kW				
ACP-101	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージ型空気調和機	2階 換気システム	形式 天井吊込700V1形(4角吊取品)						【内室分機1台再取付】
			定格冷房能力 12.5kW						※室外機用基礎要再付
			定格電機能力 14.0kW						(外機・電機能力はJIS標準条件による)
			室外機 圧縮機(インバータ駆動付)	3	200	3.0	2	2F ホルコニー	
			送風機	3	200	0.06×2			
			室内機 送風機	3	200	0.12	2	2F 操作室	
VE-101	換気扇	2階 換気システム	形式 壁付換気扇 300φ x -m3/h x -Pa	1	100	0.1	2	2階 操作室	【内1台再取付】

1. 電気容量は参考値とする。

冷暖房サイズリスト(参考)		
記号	冷 室	ガス管
◇	9.5 φ	15.9 φ

※1. 基礎付壁取付型の場合は、基礎厚10(8)mm、ガス管20mm
 ※2. 室内分室別設置型は、EM-CE2.0²-4C(1C7-2)(天井内こもり型/屋内外分室設置可能)とする。

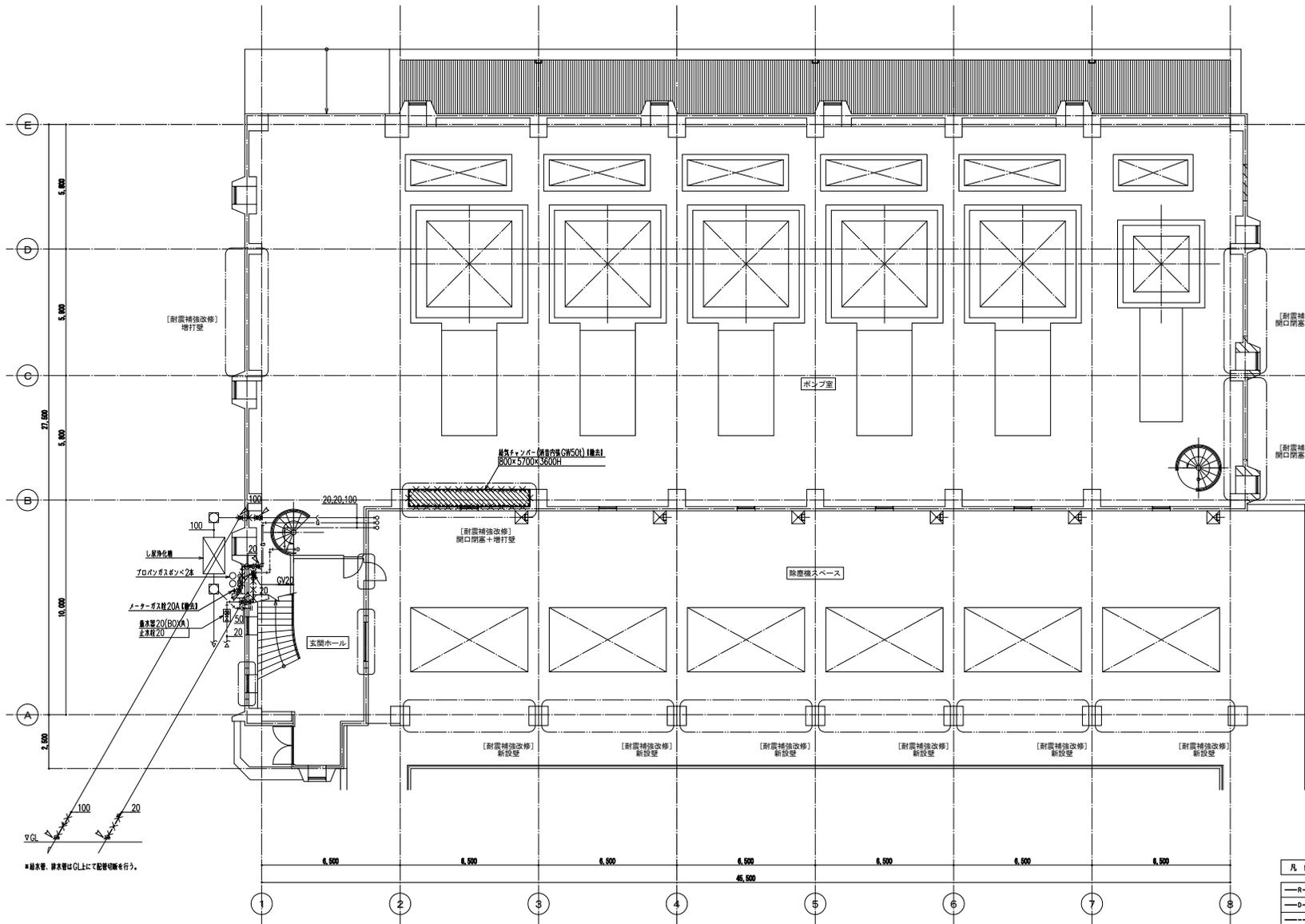


- (注 記)
1. 目中 — は、新設範囲を示す。
 2. 特記なき配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. φ は、配管径(単位)を示す。

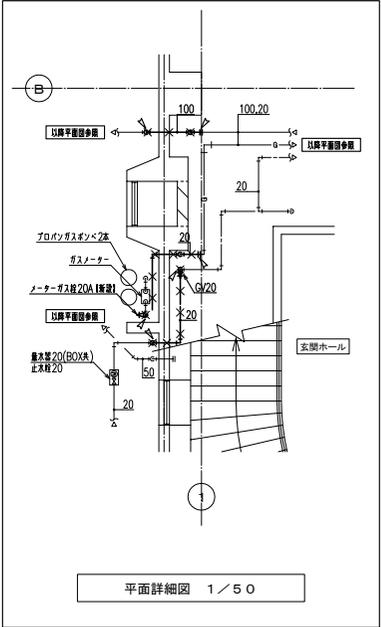
凡 例 表	
—R—	冷媒管
—D—	Fレン管
—	給水管
—	雑排水管
—C—	汚水管
—g—	ガス管

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大阪) 登録第147277号 明慶事務所

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	2階平面図(改修後)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AM-4



1階平面図 1/100



平面詳細図 1/50

- (注 記)
1. 目中 $\times\times\times\times$ は、量未範囲を示す。
 2. 特記書き配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. \times/\times は、配管切断箇所を示す。
 4. 既設配管貫通孔はすべてモルタル埋めとする。

凡 例	
—R—	冷媒管
—D—	フレック管
—	給水管
—	雑排水管
—C—	汚水管
—G—	ガス管

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(入)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶 啓祐

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	1階平面図 (改修前)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AM-5

*給水管、排水管はGL上にて配管切断を行う。

改 修 前

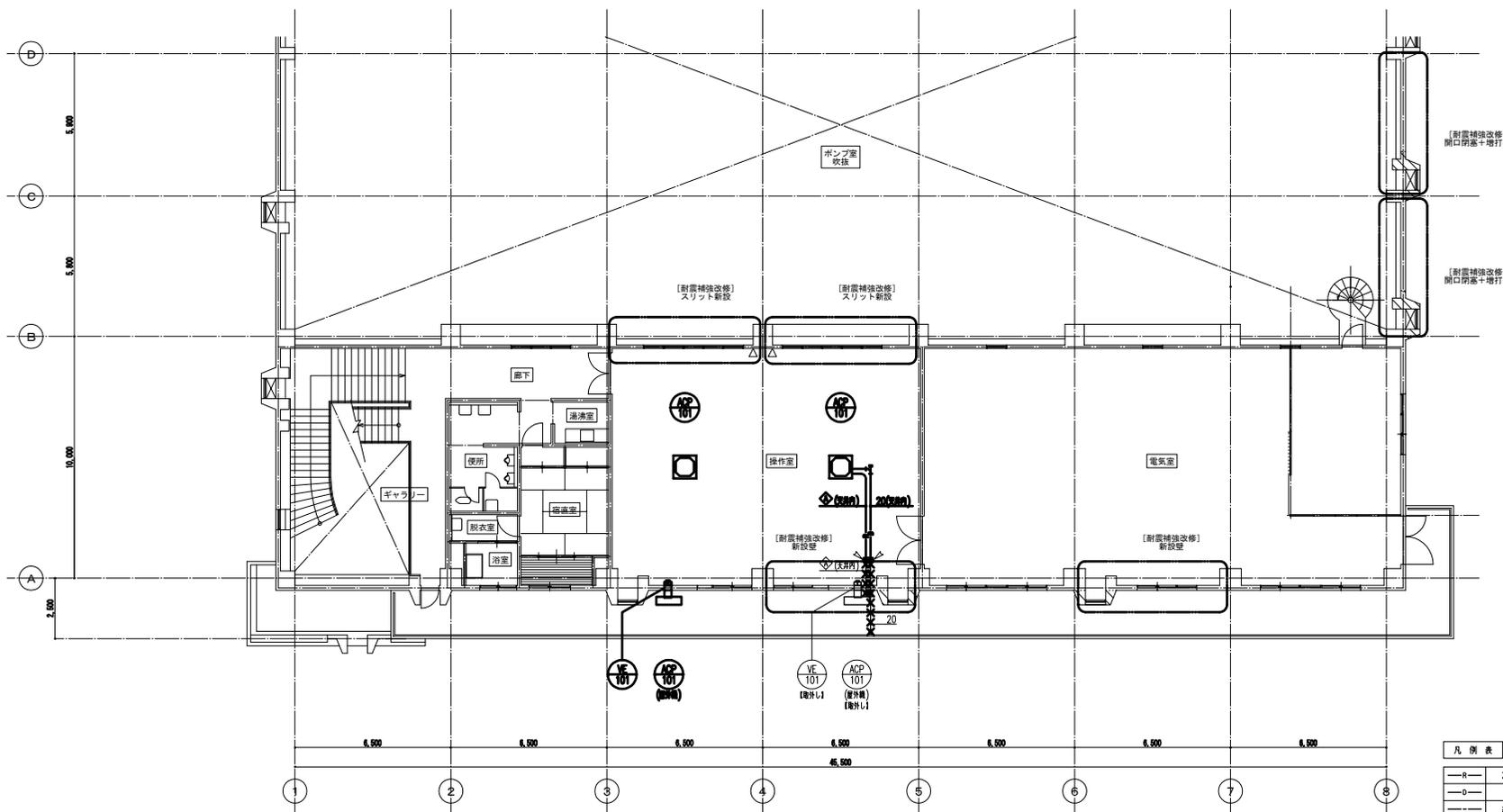
撤去機器表

記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機		運転方式	台	設置場所	備 考
				φ	kW				
ACP-101	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージ型空気調和機	2階 操作室系統	形式	天井吊込0.7t1型(4角吊取込)					【内室分機1台取外し】
			定格冷房能力	12.5kW					※室外機用基礎材料用
			定格電機能力	14.0kW					(外機・電機能力はJIS標準条件による)
			送風機	送風機(インバータ駆動付)	3	200	3.0	2	2F ホルコニー
			送風機		3	200	0.06×2		
			送風機		3	200	0.12		
VE-101	換気扇	2階 操作室系統	形式	壁付換気扇					【内1台取外し】
				300φ x -m3/h x -Pa		1	100	0.1	

1. 電気容量は参考値とする。

冷暖管サイズリスト(参考)		
記号	冷 管	ガス管
◇	9.5 φ	15.9 φ

※1. 床下付基礎鋼管の取込厚：管径10(8)mm, 最大径20mm
 ※2. 室内分機用基礎材料は、EM-CE2.0²-4C(1C7-ス)(天井内こらぶ/屋内外分機設置共済)とする。



2階平面図 1/100

- (注)
1. 图中 ~~XXXX~~ は、撤去範囲を示す。
 2. 特記なき配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. ϕ は、配管切断箇所を示す。

凡 例 表	
—R—	冷暖管
—D—	Fレン管
—	給水管
—	雑排水管
—C—	汚水管
—g—	ガス管

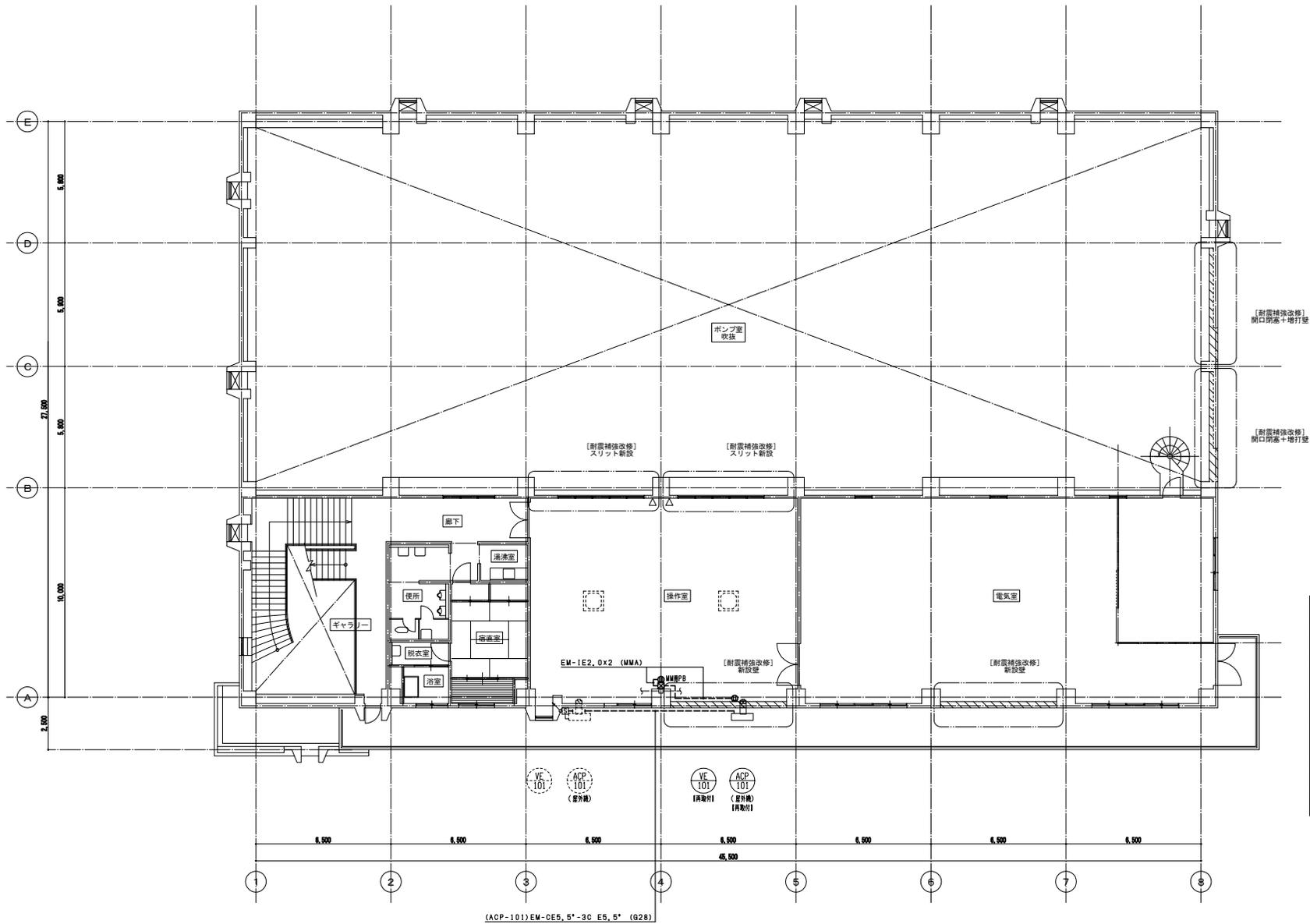
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大住) 登録第14727号 明慶商部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	2階平面図(改修前)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AM-6

項目	特記事項	項目	アスベスト含有物の取り扱い
26 産業廃棄物処理	<p>本工事に必要な工事用電力、水等の動力及び公害その他の関係機材への請求納付に要する費用は、受注者の負担とする。</p> <p>ただし、納期内滞り発生により利用可能な範囲に限る。</p> <p>本工事には産業廃棄物処理処分がなされていないため、受注者が本工事により発生した産業廃棄物が発生した場合には、発生直に産業廃棄物処理が特許持明業者等を行い、本工事により生じた産業廃棄物処理処分を請求すること。</p>	1 一般事項	労働安全衛生法第41条第1項の措置に基づく指示の指針（建築物の改修等の作業での労働者の石綿（アスベスト）に関する技術上の指針）を遵守すること。
27 工事の保険	<p>建設工事保険（管理財損保特約に加入）（保険証券の写しを提出）</p> <p>請負業者賠償責任保険（保険証券の写しを提出）</p> <p>加入期間は工事期間を原則とする。（必要に応じて延長も可とする。）</p>	2 アスベスト含有物の処理工事	アスベスト含有物付着の防止及び処理 ・行方 ・行わない
28 建設費決済	<p>下記の制度により支払すること</p> <p>① 進捗分り別納付制度（加入証明書を提出）</p> <p>② 建設費進捗金決済制度に加入し、建設費納付を提出する。</p> <p>※ 進捗金（納付割合）が0.95/1000 以上</p> <p>ただし、建設費進捗金決済については建設費が500万円以上の場合とする。</p> <p>※1 他、進捗金決済に加入している等、保証金を納入する必要がない場合は理由書の提出をもって保証金の納入を不要とする。</p> <p>※2 契約変更により工事価格が上昇した場合は不足分を追加納入すること。</p> <p>工事費代金総額500万円以上の工事は、工事実績情報（CORINS）の登録手続きを行うこと。</p>	3 アスベスト含有物上塗材の除去	アスベスト含有物上塗材の有無 ・有 ・無 除去方法 ・行方 ・行わない
29 工事実績情報の登録	<p>公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律により、施工体制情報の写しを提出すること。</p> <p>※ 事業者等について記載する下請業者の範囲に含むものとする。</p>	4 アスベスト含有物保護材等の除去	アスベスト含有物保護材の有無 ・有 ・無 除去方法 ・行方 ・行わない
30 監査業務等関係	<p>監査業務の委託は、次のとおりとする。</p> <p>① 監査業務（検定）（検定業務の委託）</p> <p>② 監査業務（検定）（検定業務の委託）</p> <p>③ 監査業務（検定）（検定業務の委託）</p>	5 アスベスト含有物防除の除去	アスベスト含有物防除の有無 ・有 ・無 除去方法 ・行方 ・行わない
31 完成時の提出図書	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>	6 アスベスト含有物管理簿の除去	アスベスト含有物管理簿の有無 ・有 ・無 除去方法 ・行方 ・行わない
32 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>	7 特記事項	本工事に影響を及ぼす事項（1）は3.3.3以前の設計図書7者）又は仕様書に規定されている（1）は3.3.3以前の設計図書7者）
33 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
34 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
35 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
36 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
37 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
38 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
39 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
40 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
41 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
42 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
43 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
44 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
45 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
46 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
47 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
48 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
49 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
50 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
51 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
52 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		
53 養生材の処理	<p>引渡しに要するもの</p> <p>引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p> <p>※ 引渡しに要するもの以外</p>		

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録（ハ）第23330号
一級建築士（大臣）登録第147277号 明慶基部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場増設補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	電気特設仕様書（2）
縮尺	- 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AE-2



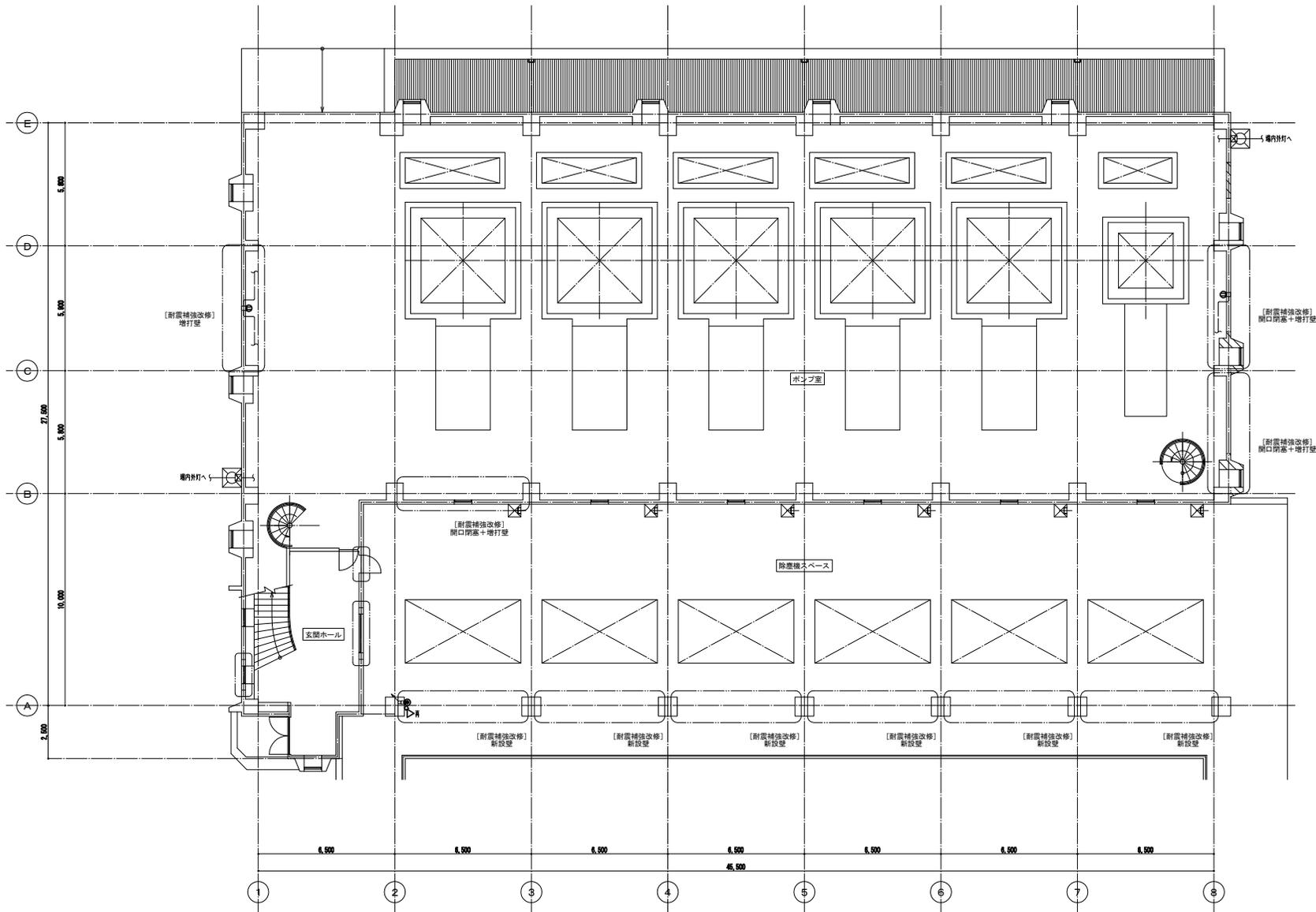
(注 記)

- 図中にて太線(——)で記すものは新設、細線(---)で記すものは既設のままとする。
また、配管配線については下記による。
 配管、新設
 配管、既設のまま
 配管の増設については以下とする。
 増設配管
- 凡 例
 ○ 電圧コンセント 2P15A
 □ スピーク キーパ
 ○ 光配電出ボックス
 □ プルボックス
- 図中にて(再)を付する配管は一時取り外し品再取付とする。
- 図中のアルボックスサイズは下記とする。
 □215 200×200×100 SUS-WP

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	電灯・動力設備 2階平面図 (改修後)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AE-4

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎

(ACP-101)EM-GE5, 5"-30 E5, 5" (G28)



(注 記)

1. 図中に太線(——)で記すものは撤去、細線(——)で記すものは既設のままを示す。
 また、配管配線については下記による。
 (配管配線は配線のみ撤去、配管は取壊とする)
 —— 配管配線、撤去
 —— 配管配線、既設のまま

配管の撤去については下記とする。
 —— 撤去
 —— 長クベ化

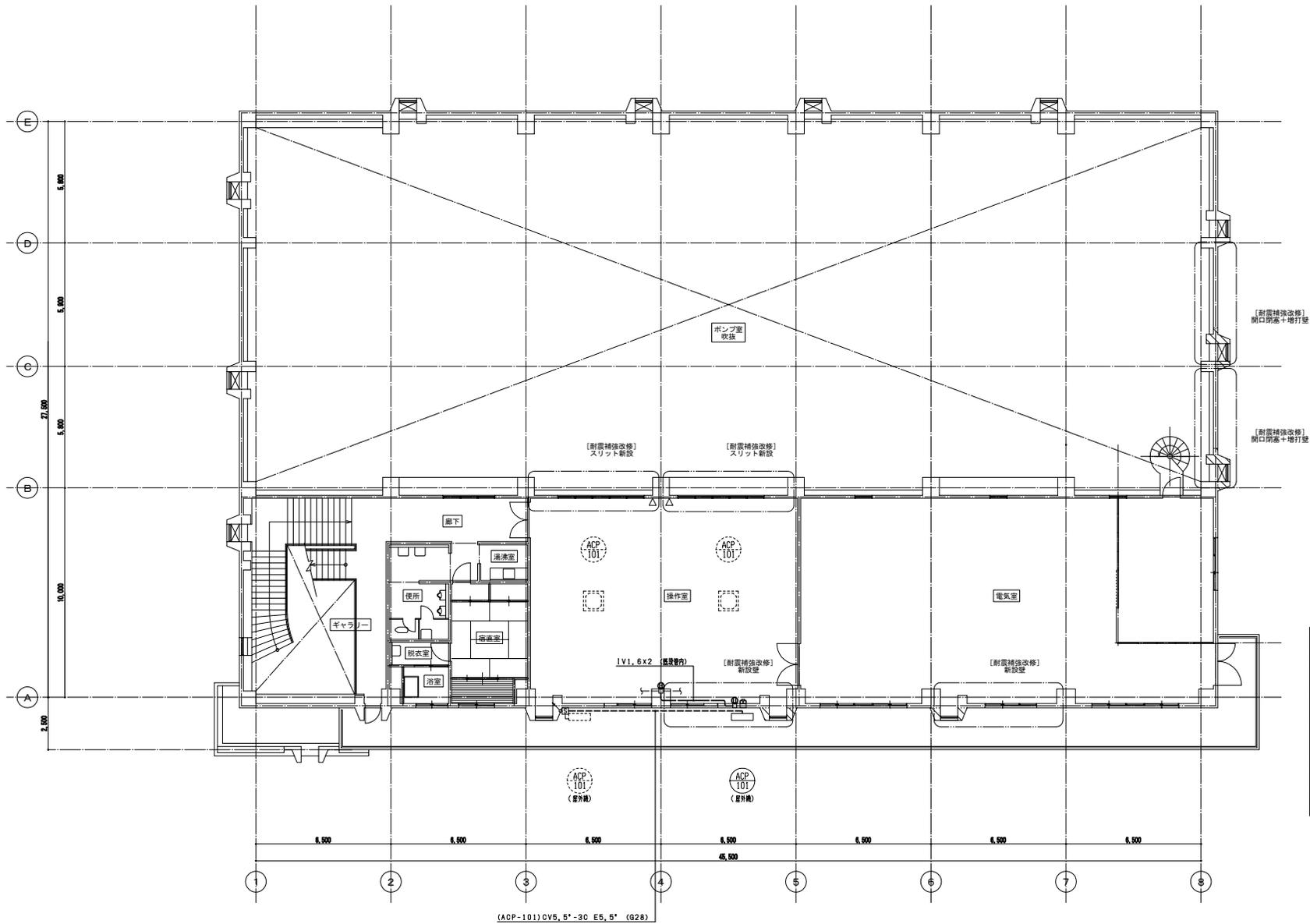
2. 凡 例

① 階段コンセプト 2F15A
 ② スピーク モンキー型
 ③ 扉付アクトレイト

3. 図中に() 内) を付する機器は一掃取り外し後、再取付とする。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明産恭部

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	電灯・弱電設備 1階平面図 (改修前)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AE-5



【注 記】

1. 図中にて太線(——)で記すものは撤去、細線(——)で記すものは既設のままを示す。
 また、配管配線については下記による。
 〓 配管配線、撤去
 〓 配管配線は起線のみの撤去、配管は既設とする
 〓 配管配線、既設のまま

設備の番号については下記とする。
 〓 設備
 〓 配管/配線

2. 凡 例

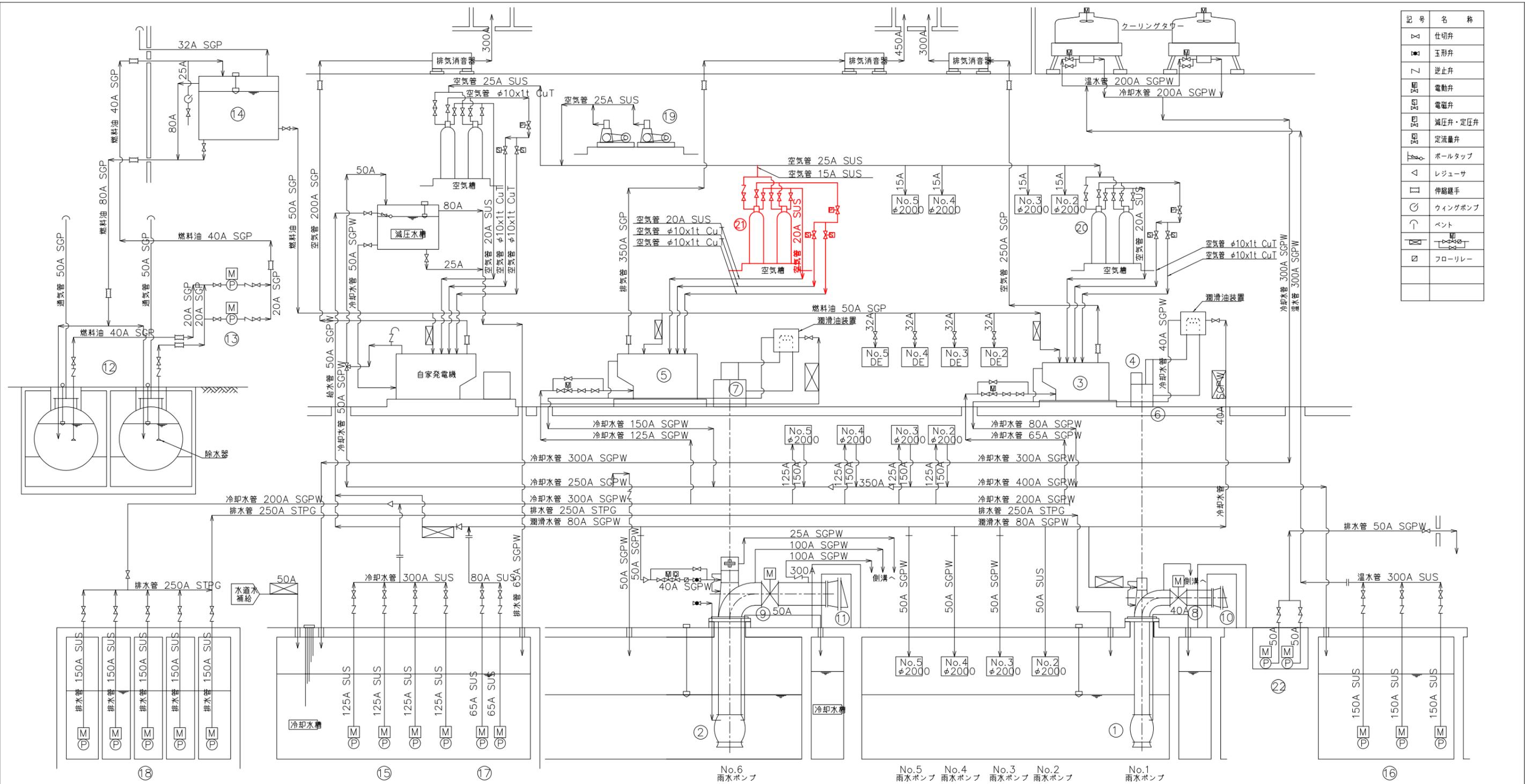
① 電気コンセント 2P15A
 〓 スピーカー ホーン型
 ② 専用アフレット

3. 図中にて(再)を付する機器は一時的取り外し後、再取付とする。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	電灯・動力設備 2階平面図 (改修前)
縮尺	S=1:100 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 AE-6

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明産恭部

(ACP-101)CV5, 5\"/>

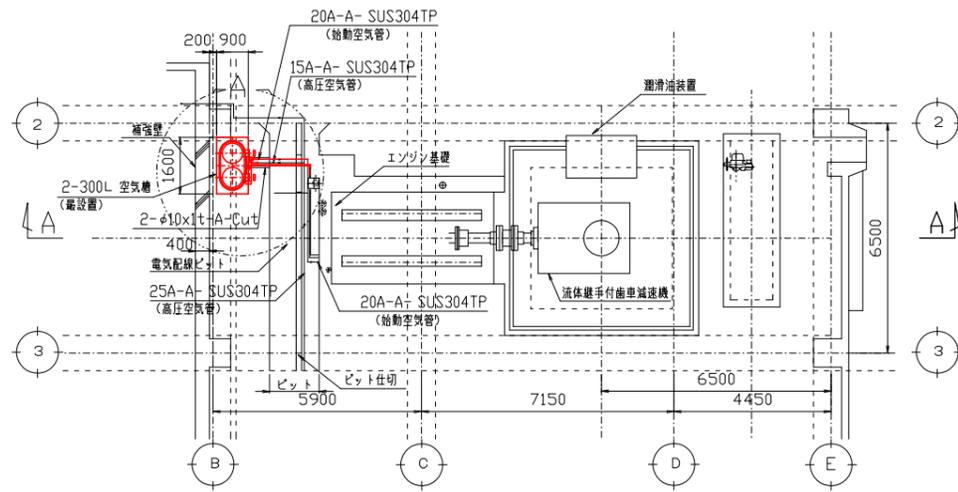


記号	名称
△	仕切弁
▽	玉形弁
∩	逆止弁
⊞	電動弁
⊞	電磁弁
⊞	減圧弁・定圧弁
⊞	定流量弁
⊞	ボールタップ
△	レギュレータ
⊞	伸縮継手
⊞	ウイングポンプ
⊞	ベント
⊞	フーリレー
⊞	フーリレー

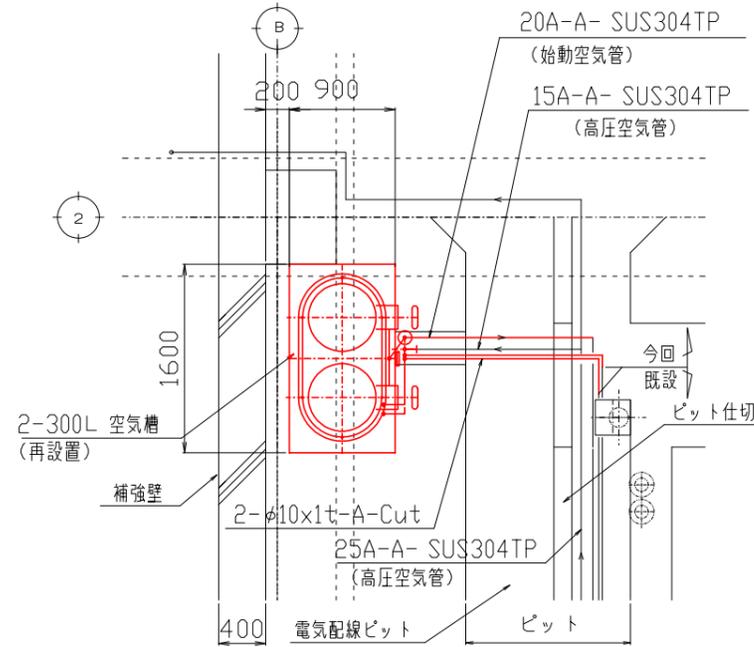
機器番号	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
機器名称	No.1,2 地下重油タンク	No.1,2 燃料移送ポンプ	燃料小出槽	No.1~4 冷却水ポンプ	No.1~3 温水湯水ポンプ	No.1,2 潤滑水ポンプ	No.2~6 池排水ポンプ	No.1,2 空気圧縮機	No.1 雨水ポンプ用空気槽	No.2~6 雨水ポンプ用空気槽	1,2 所内排水ポンプ
型式	地下タンク式	ギアポンプ	鋼板製角形	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	空冷式空気圧縮機	縦式定置型	縦式定置型	水中ポンプ
仕様	50m ³	φ20x37L/分4kgf/cm ² x1750mm ³	1950L	φ125x2.5m ³ /分x27m	φ150x3.8m ³ /分x29m	φ65x0.415m ³ /分x34m	φ150x1.5m ³ /分x130mm ³	32.9m ³ /hx30kg/cm ²	200L×2連	300L×2連	φ50
電動機	-	0.75kW	-	22kW	37kW	11kW	7.5kW	5.5kW	-	-	1.5kW
数量	2	2	1	4	3	2	5	2	1	5	2
備考										今回対象: No.6	
機器番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
機器名称	No.1 雨水ポンプ	No.2~6 雨水ポンプ	No.1 雨水ポンプ用ディーゼル機関	No.1~6 雨水ポンプ用電動機	No.2~6 雨水ポンプ用ディーゼル機関	No.1~6 雨水ポンプ用減速機	No.2~6 雨水ポンプ用減速機	No.1 雨水ポンプ用吐出弁	No.2~6 雨水ポンプ用吐出弁	No.1 雨水ポンプ用逆流防止弁	No.2~6 雨水ポンプ用逆流防止弁
型式	立軸斜流ポンプ	立軸斜流ポンプ	ディーゼル機関	巻線形電動機	ディーゼル機関	かさ歯車減速機	流体継手付歯車減速機	電動バタフライ弁	電動バタフライ弁	フラップ弁	フラップ弁
仕様	φ1200x192mm/分x9.4m	φ2000x582mm/分x9.4m	640PS	-	1800PS	減速比1: 2.804	減速比1: 3.3077	φ1200	φ2000	φ1500	φ2900mm×2000mm
電動機	-	-	-	440kW	-	-	-	1.5kW	5.5kW	-	-
数量	1	5	1	1	5	1	5	1	5	1	5
備考											

参考図

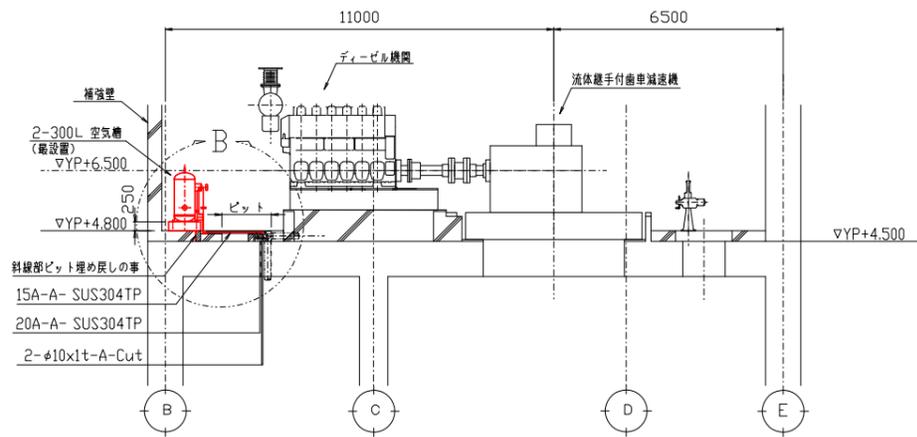
事業名	
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	雨水ポンプ設備フロー図(撤去・再設置)
縮尺	S=NON 設計年月日
工種	設計者
事業主体	四日市市 図面番号 PM-1



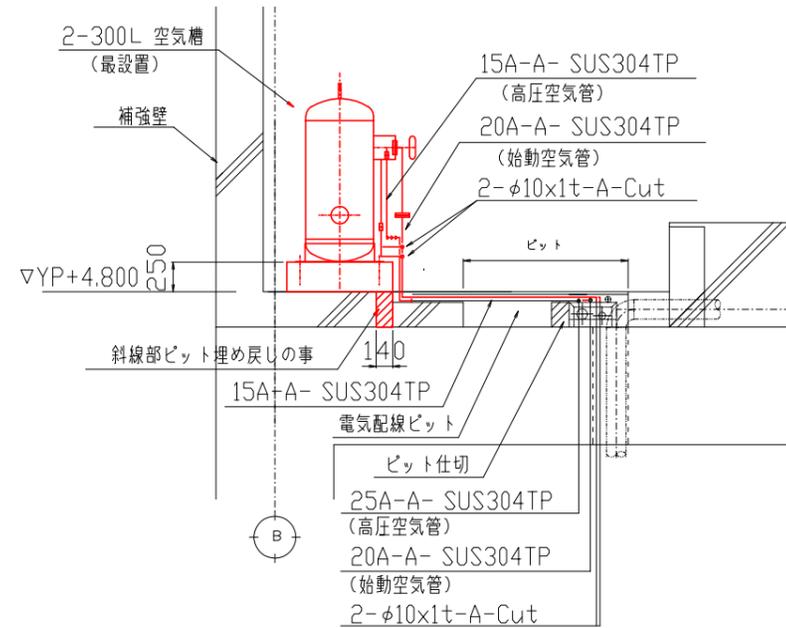
1階平面図



A部 詳細 SCALE :1/30



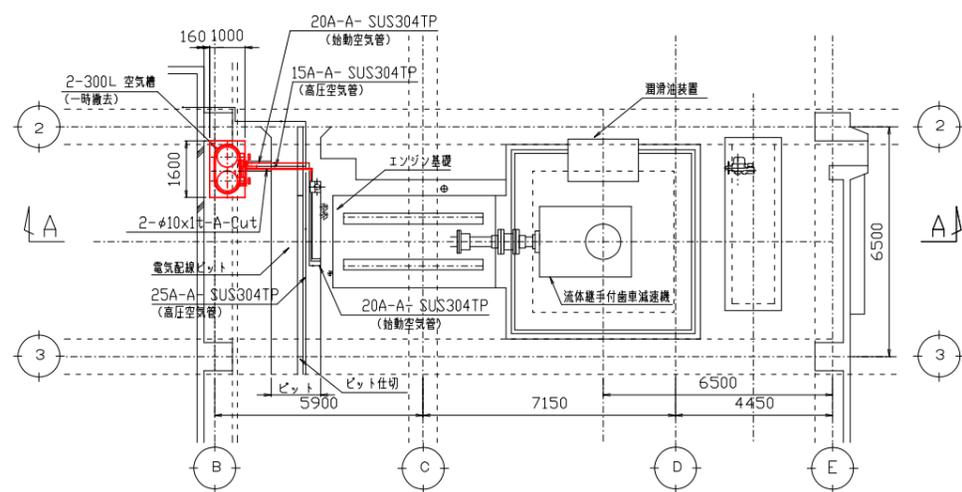
A-A 断面図



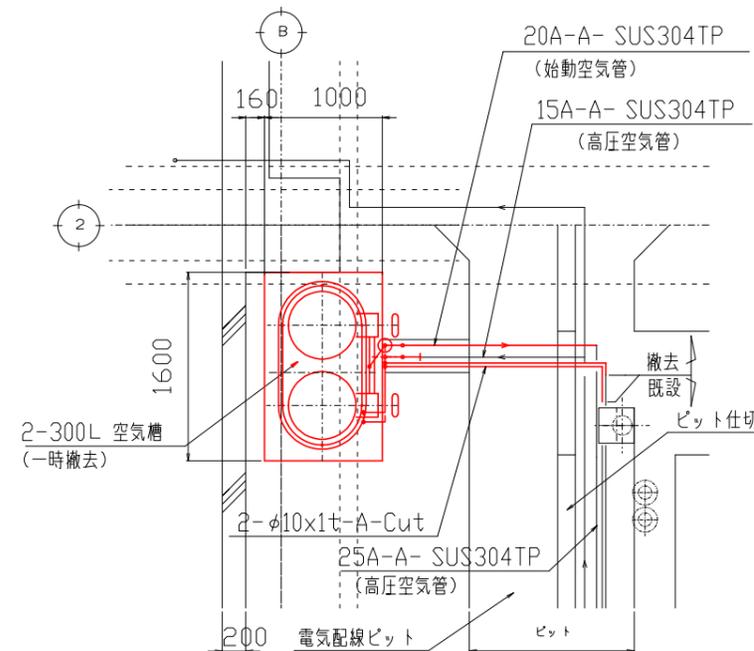
B部 詳細 SCALE :1/30

参考図

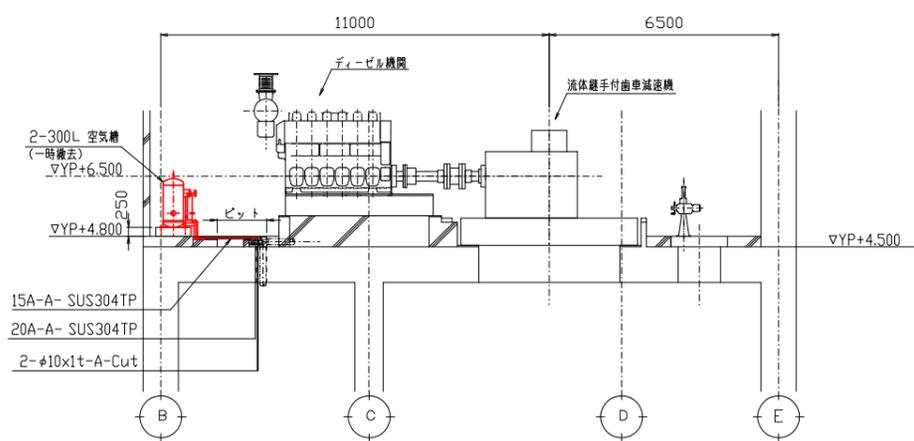
事業名			
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	1階平面図 (再設置)		
縮尺	S-1 : 100	設計年月日	
工種		設計者	
事業主体	四日市市	図面番号	PM-2



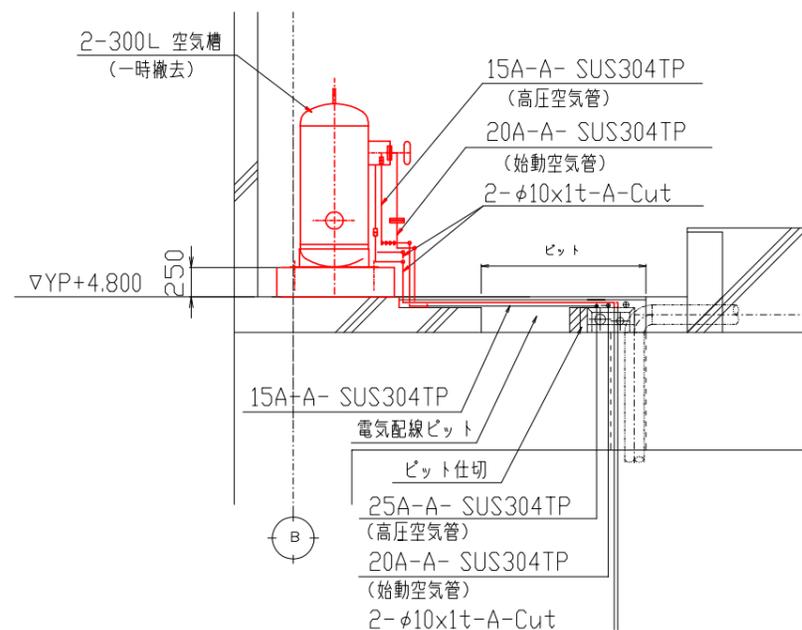
1階平面図



A部 詳細 SCALE :1/30



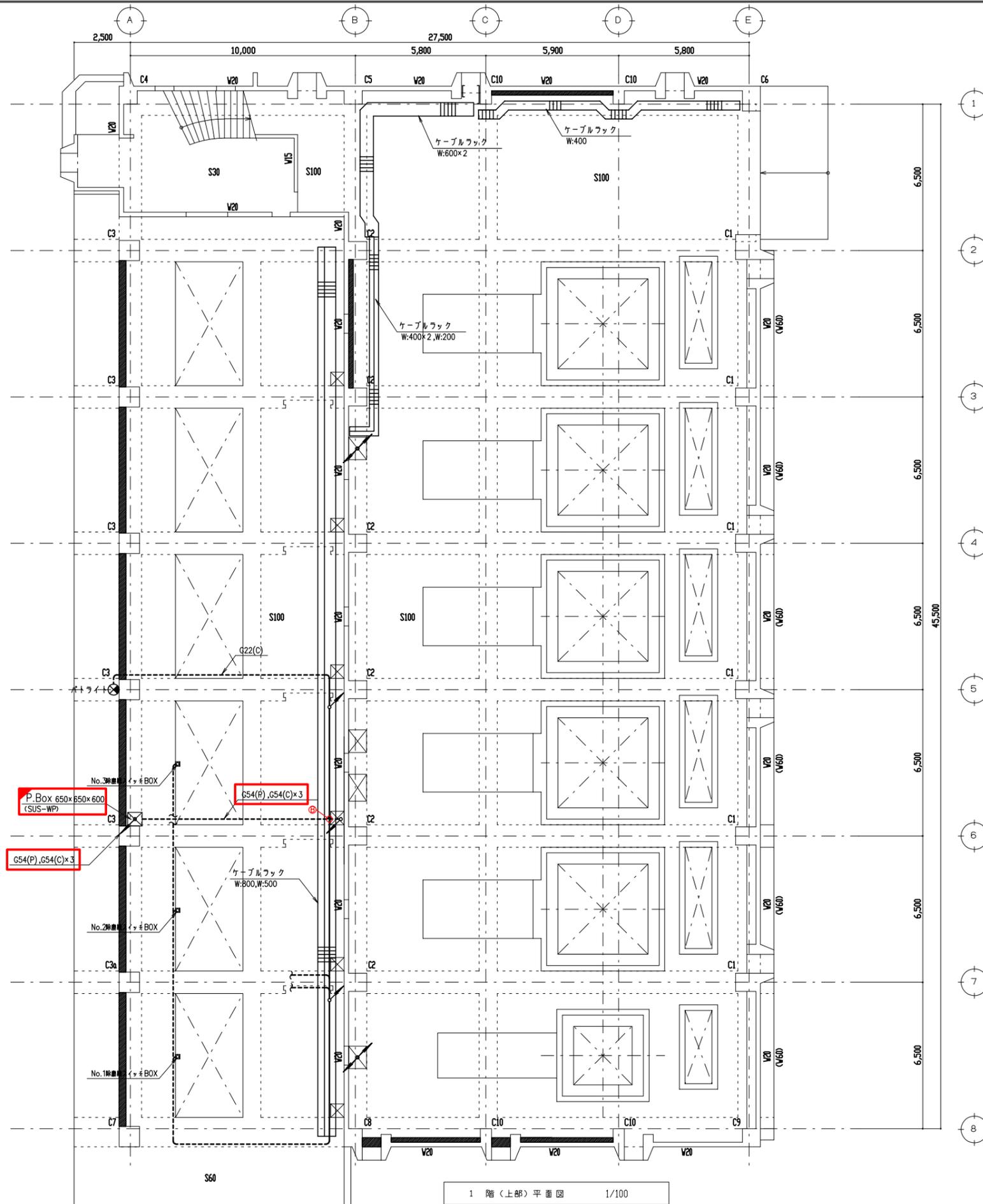
A-A 断面図



B部 詳細 SCALE :1/30

参考図

事業名			
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	1階平面図 (撤去)		
縮尺	S-1 : 100	設計年月日	
工種	設計者		
事業主体	四日市市	図面番号	PM-3



- 注記
1. は更新を示す。
 2. は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

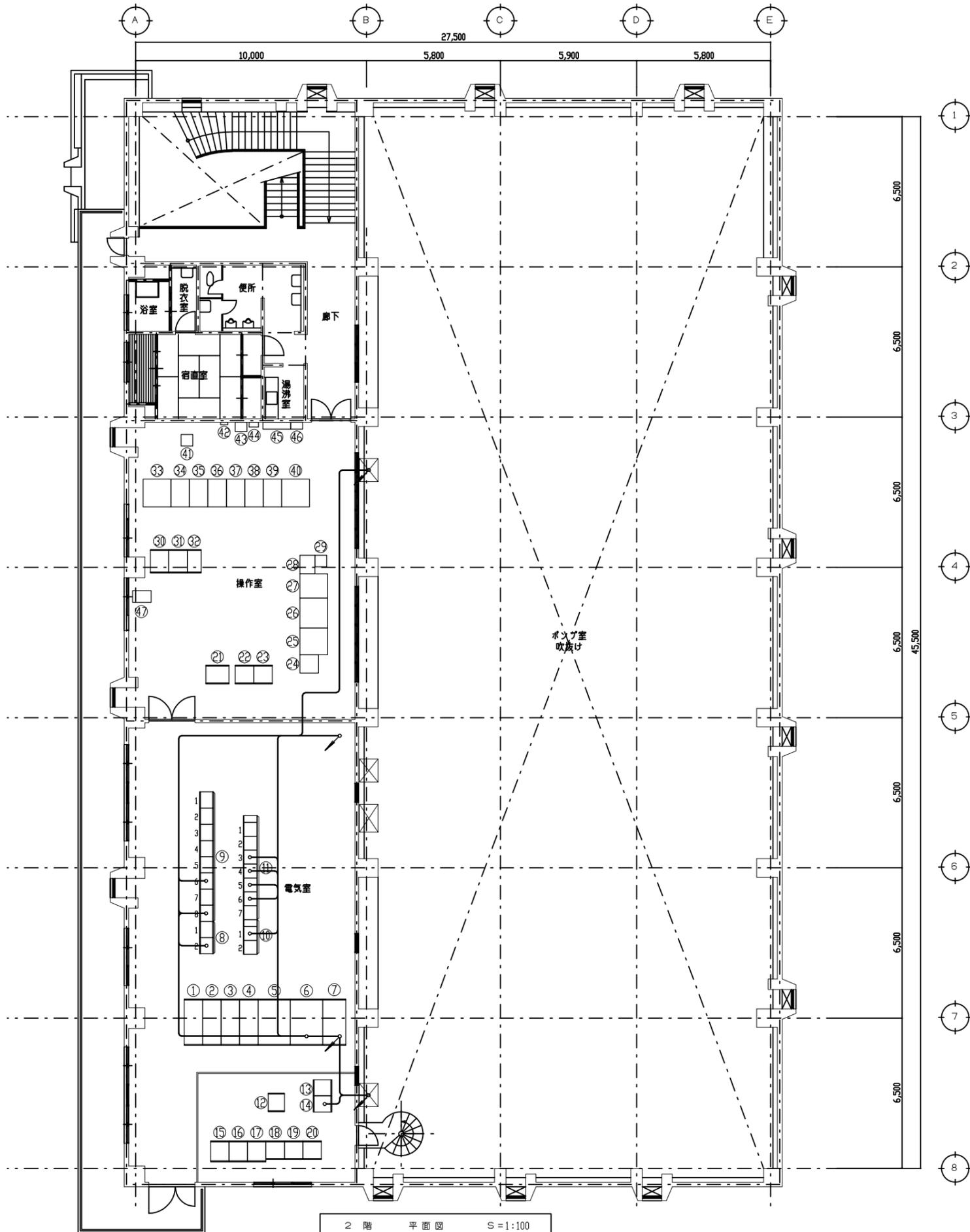
参考図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	1階(上部)平面配線図(更新)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	PE-2

1階(上部)平面図 1/100

機器リスト

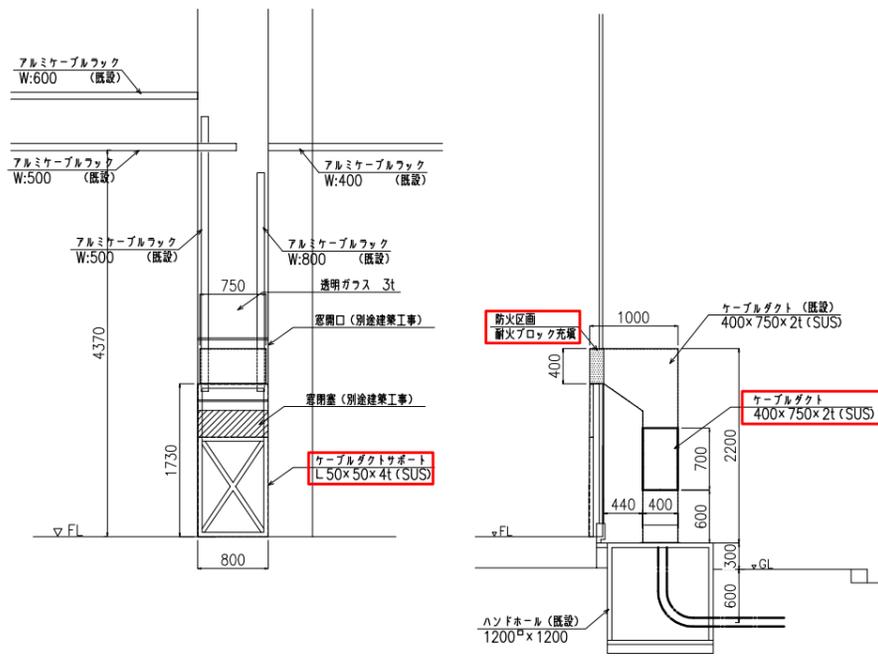
番号	記号	名称	備考
①	MC-1	引込盤	既設
②	MC-2	受電盤	〃
③	CBS-M	No.1雨水ポンプ電動機盤	〃
④	MC-3	主変圧器一次盤(空)	〃
⑤	LC-1	主変圧器盤	〃
⑥	LC-SW	動力主幹盤	〃
⑦	LC-B	照明主幹盤	〃
⑧	RY-2	沈砂池設備補助送電器盤	〃
⑨	RY-1	雨水ポンプ設備補助送電器盤	〃
⑩	CC-2	沈砂池設備コントロールセンタ	〃
⑪	CC-1	雨水ポンプ設備コントロールセンタ	〃
⑫	ITV-CTR	ITV監視制御盤	〃
⑬	MGPcot-UK	ミニグラフィックコントロール盤(午起)	〃
⑭	TM/TC-UK	遠方監視制御装置(午起)	〃
⑮	CVCF-1S	インバータ盤	〃
⑯	CVCF-1S	整流器盤	〃
⑰	BT-1S	蓄電池盤	〃
⑱	BD-1	情報処理盤	〃
⑲	TMP-2	遠方監視制御・ITV盤2(親局)	〃
⑳	TMP-1	遠方監視制御・ITV盤1(親局)	〃
㉑	KP	計装交換器盤	〃
㉒	SQC-2	シーケンスコントロール盤(2)	〃
㉓	SQC-1	シーケンスコントロール盤(1)	〃
㉔	LCD	LCD監視装置	〃
㉕	D3	監視操作卓(補機)	〃
㉖	D2	監視操作卓(水処理・雨水ポンプ)	〃
㉗	D1	監視操作卓(受変電)	〃
㉘	ITV	ITV監視装置	〃
㉙	PRT	プリンタ	〃
㉚	UPS-1	蓄電池盤	〃
㉛	UPS-2	整流器盤	〃
㉜	UPS-3	インバータ盤	〃
㉝	PRT	プリンタ	〃
㉞	ITV-1	ITV監視装置	〃
㉟	LCD-1-1	LCD監視制御装置1-1	〃
㊱	LCD-1-2	LCD監視制御装置1-2	〃
㊲	LCD-1-3	LCD監視制御装置1-3	〃
㊳	LCD-2-1	LCD監視制御装置2-1	〃
㊴	LCD-2-2	LCD監視制御装置2-2	〃
㊵		監視操作卓(午起)	〃
㊶		豊栄ポンプ場遠方監視盤	〃
㊷		デマンド監視装置	〃
㊸		NTT用保安器盤	〃
㊹		火災報知器連動操作盤	〃
㊺		動力操作盤	〃
㊻		電灯分電盤	〃
㊼		雨水ポンプ場用PC	〃



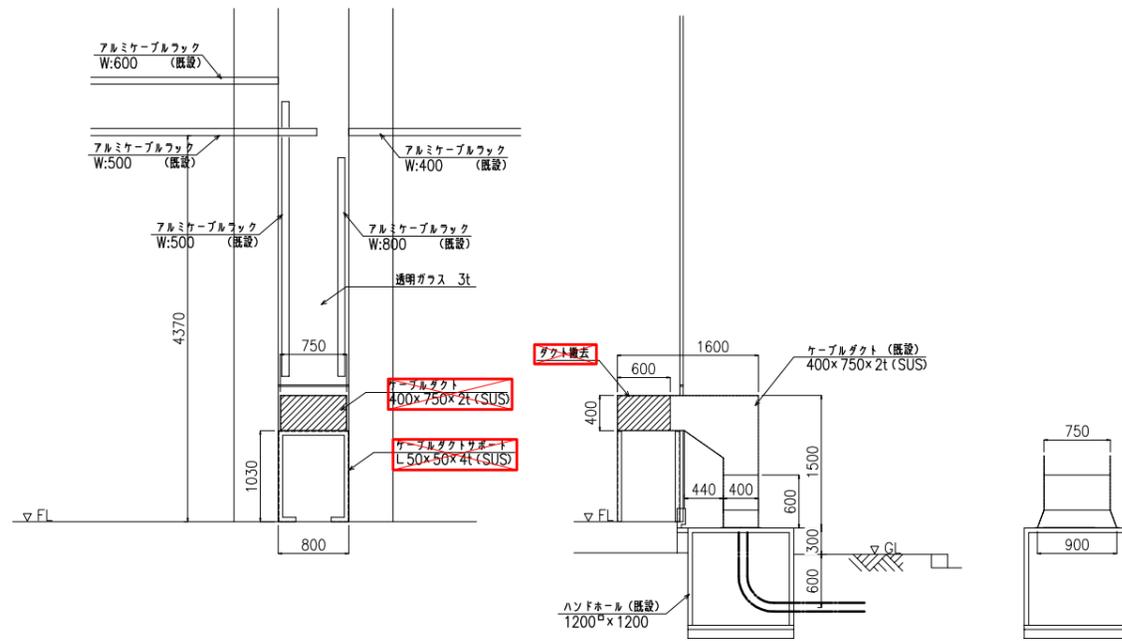
2階 平面図 S=1:100

参考図

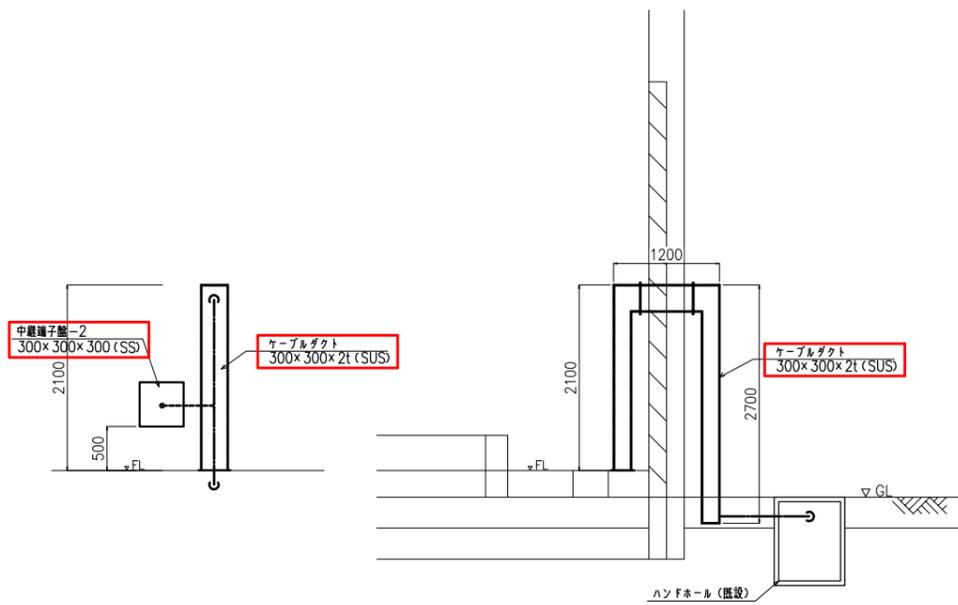
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	2階平面配線図(更新)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	PE-3



① 通り側ケーブルダクト（更新）



① 通り側ケーブルダクト（撤去）

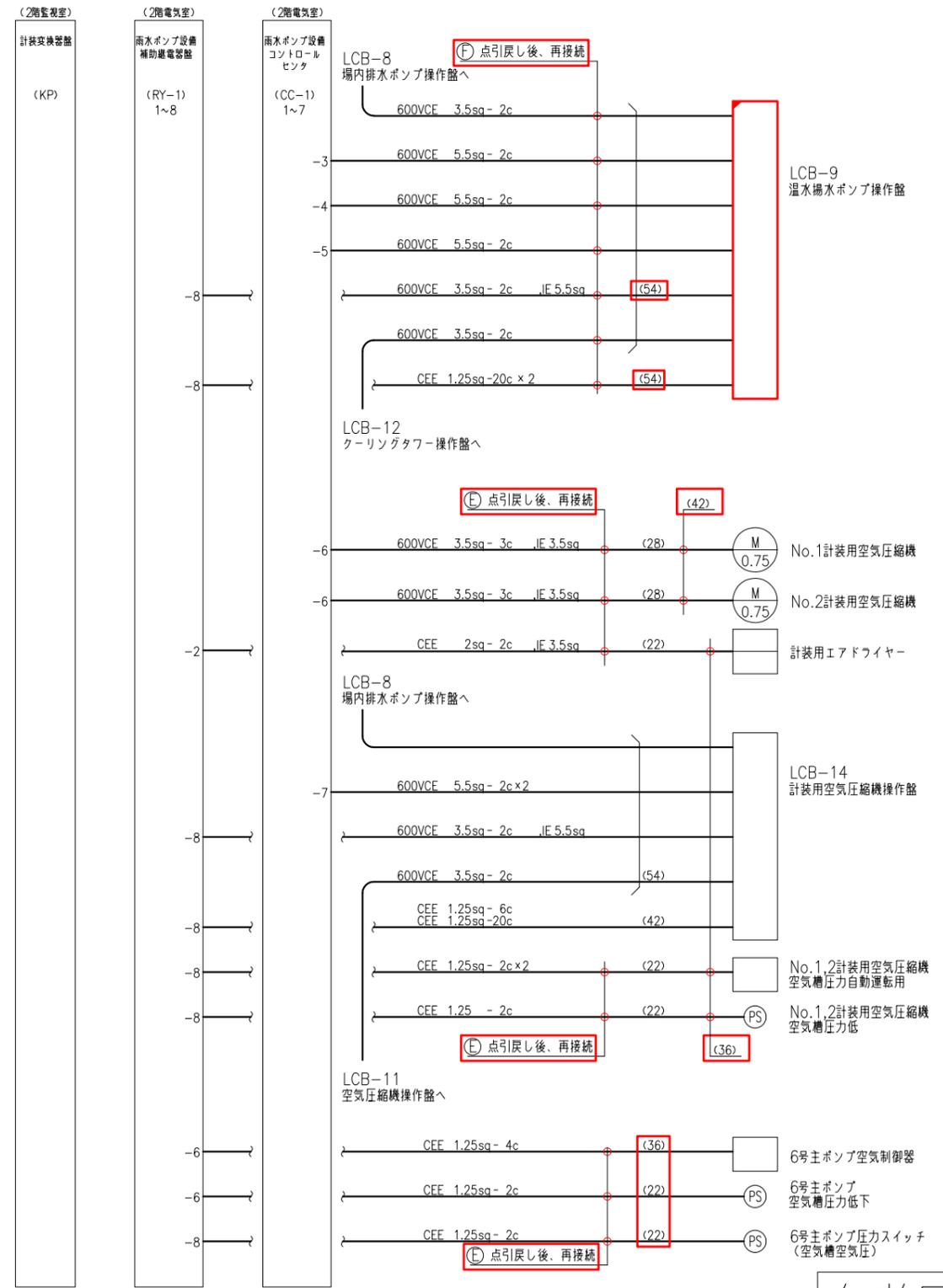
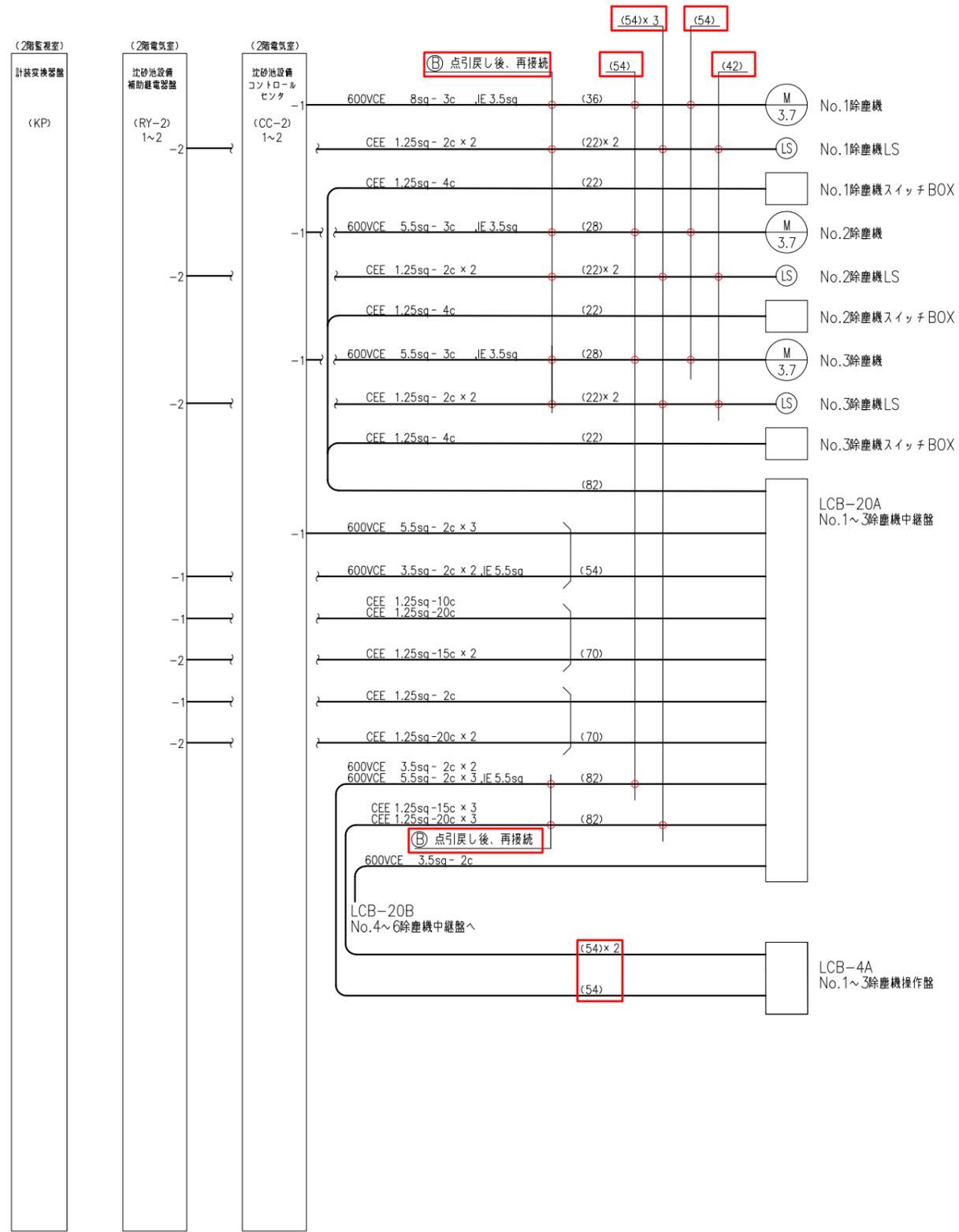


⑧ 通り側ケーブルダクト（新設）

- 注記
1. は今回を示す。
 2. は撤去を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

参考図

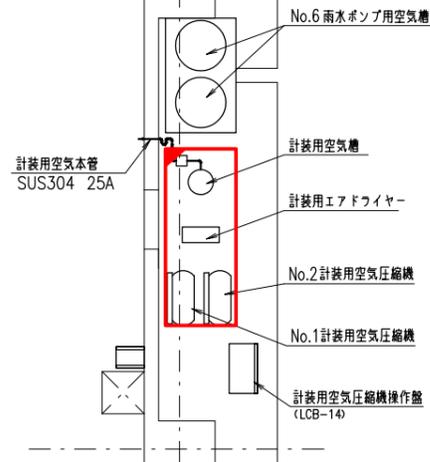
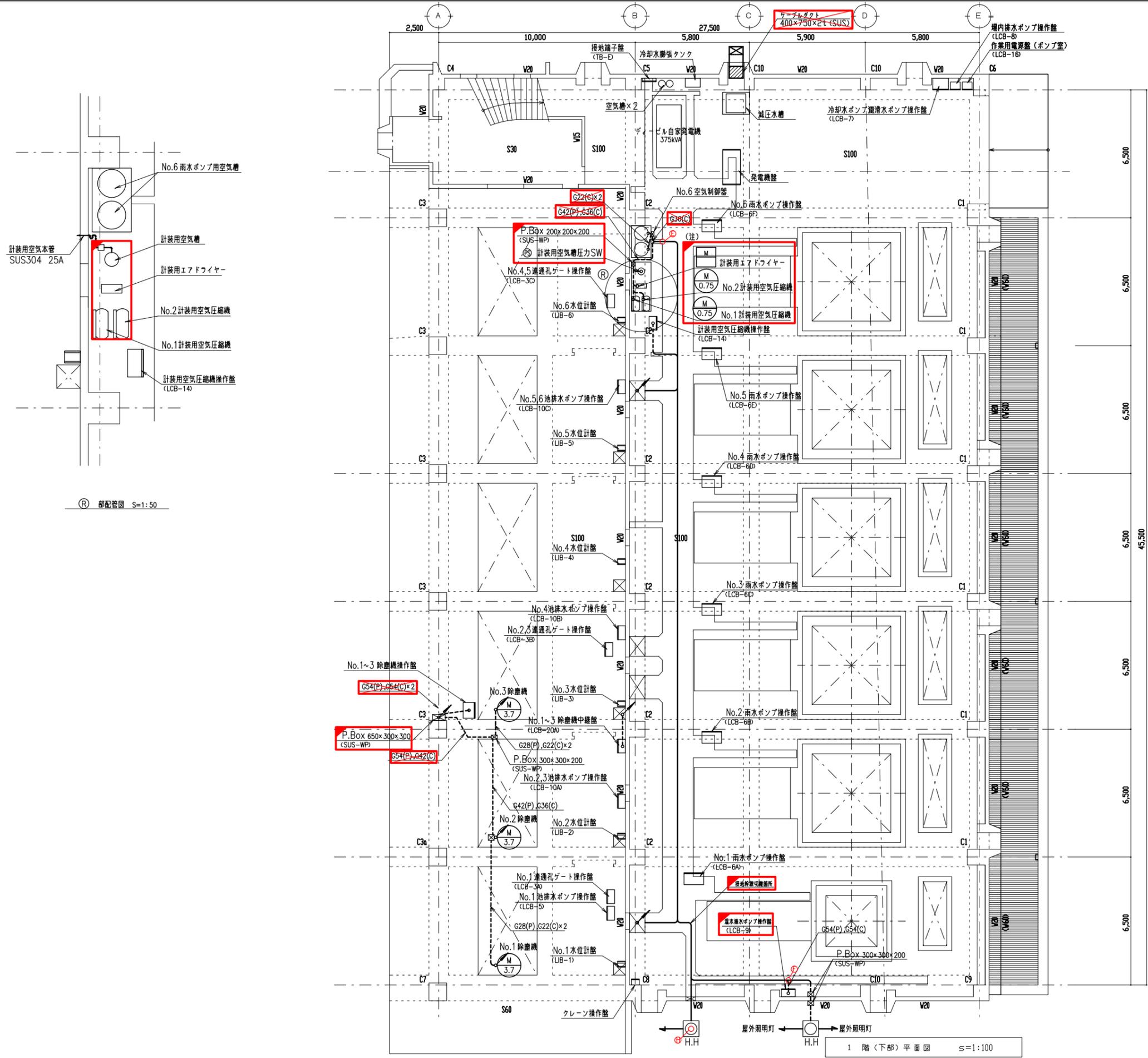
事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	ケーブルダクト詳細図		
縮尺	S=1:20	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	PE-4



参考図

- 注記
1. 部は更新を示す。
 2. 部は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。
 4. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市富双二丁目 地内
名称	配線系統図 (更新)
縮尺	S=NON 設計年月日
工種	設計者 オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市 図面番号 PE-5



① 部配管図 S=1:50

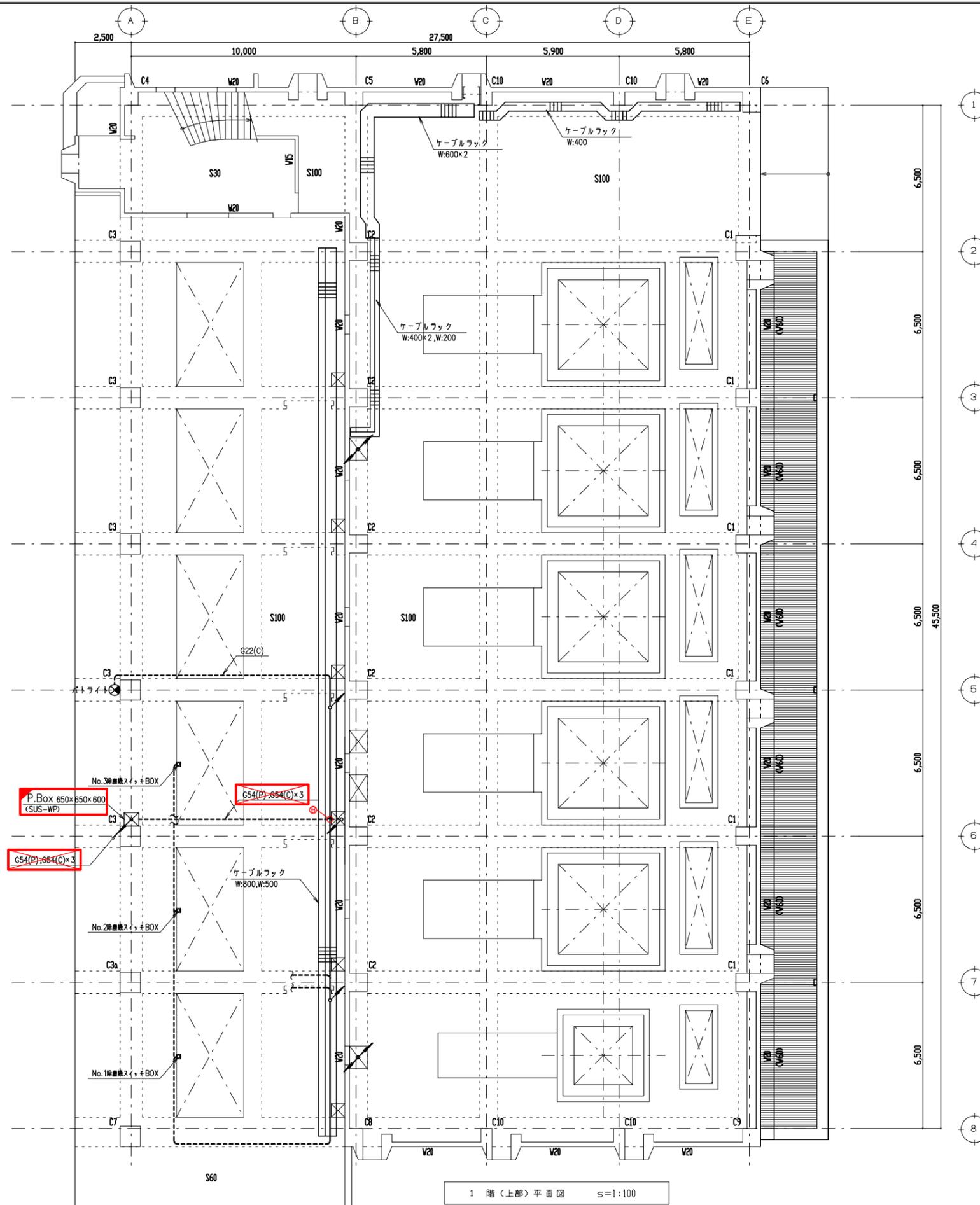
(注) 計装用空気圧縮機、エアドワイヤー、空気槽はユニット架台ごと一括して移設する。

- 注記
1. は撤去を示す。
 2. は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

参考図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	1階(下部)平面配線図(撤去)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	PE-6

1階(下部)平面図 S=1:100



- 注記
1. ✕ は撤去を示す。
 2. □ は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

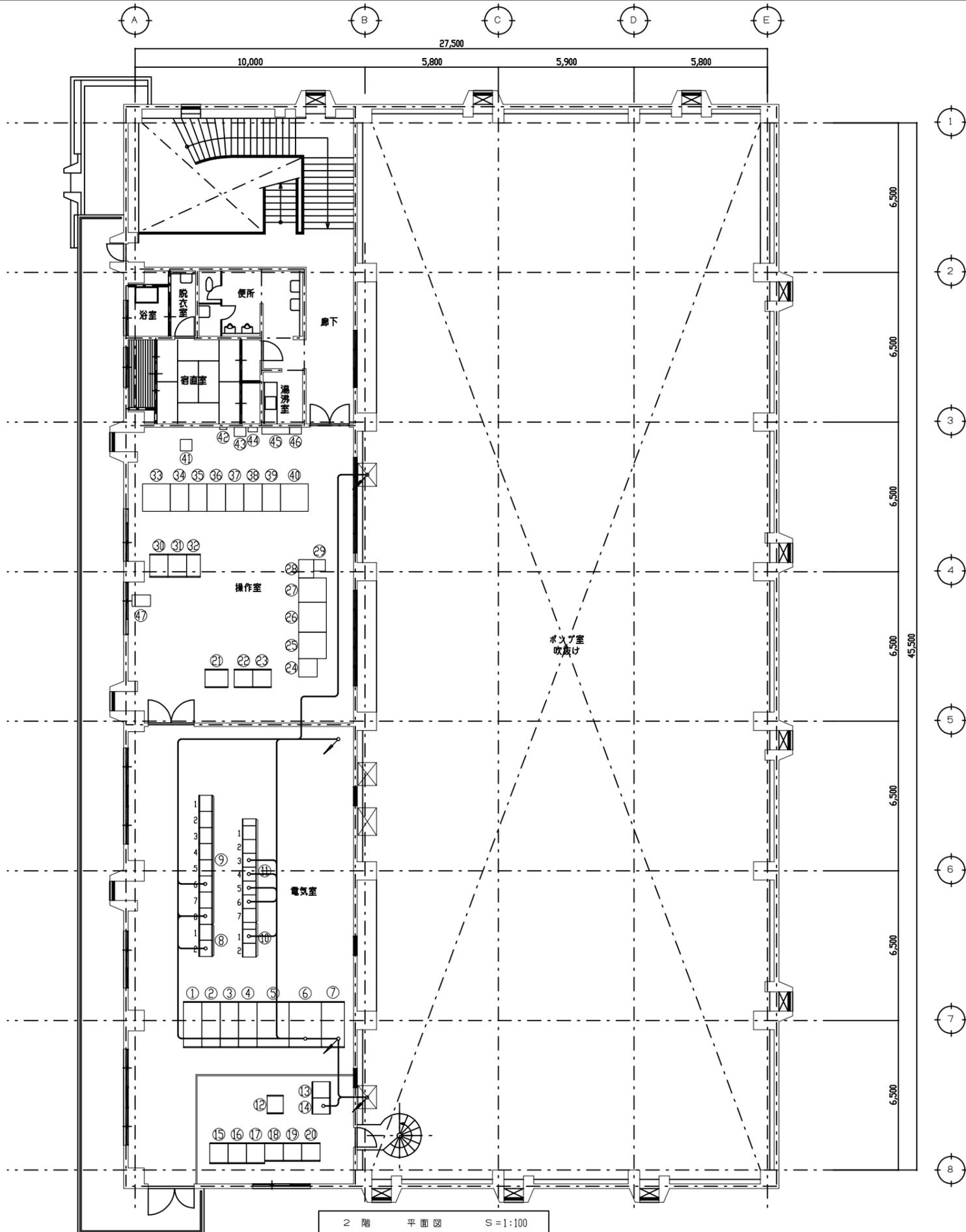
参考図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	1階(上部)平面配線図(撤去)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	PE-7

1 階(上部)平面図 s=1:100

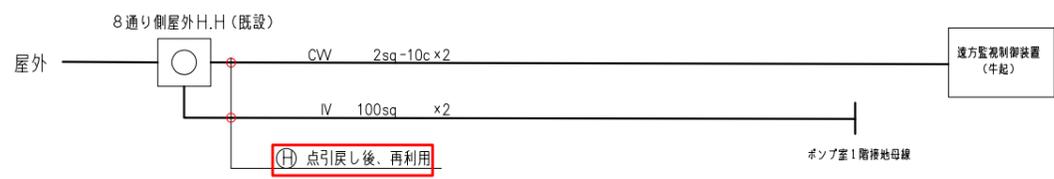
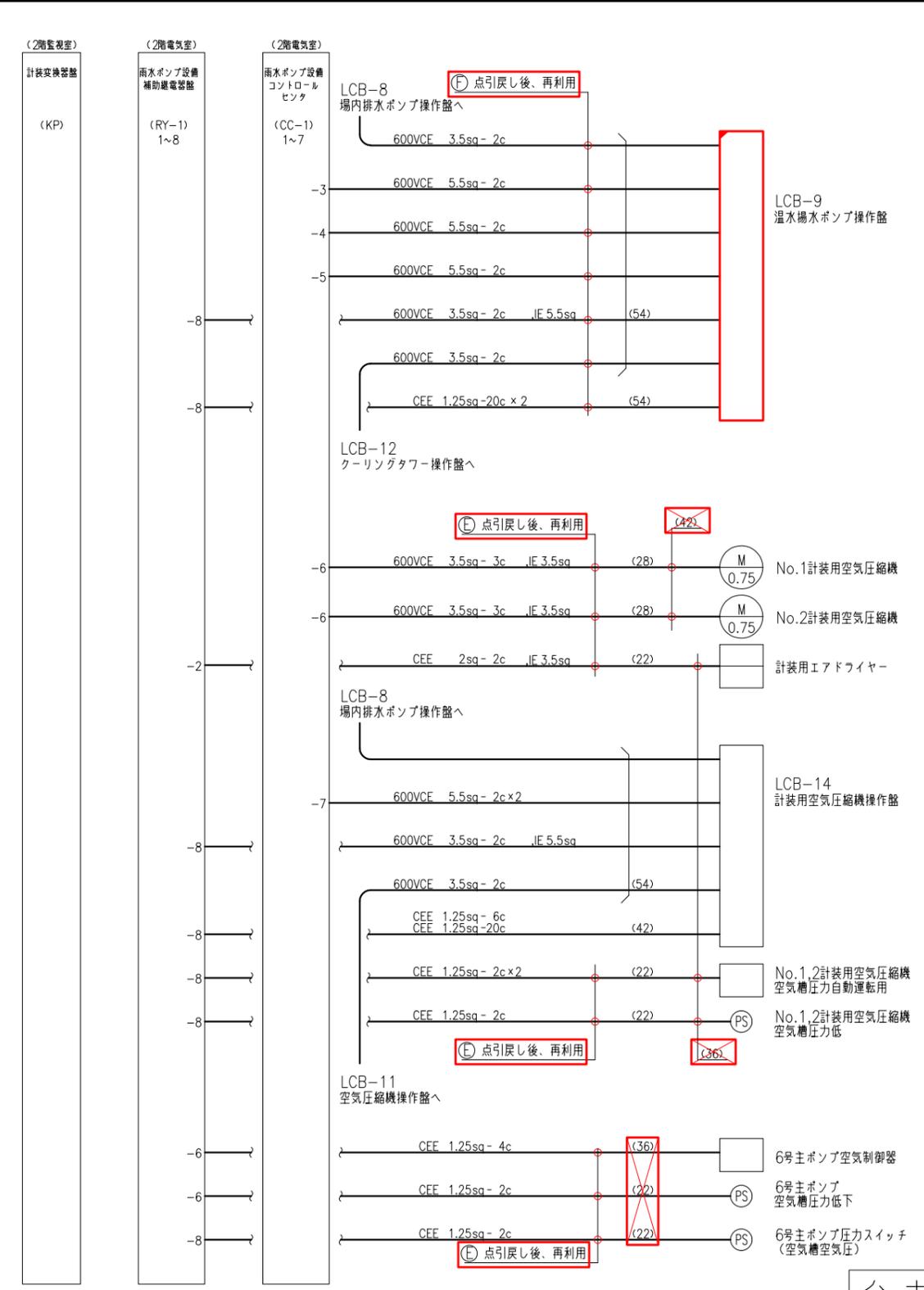
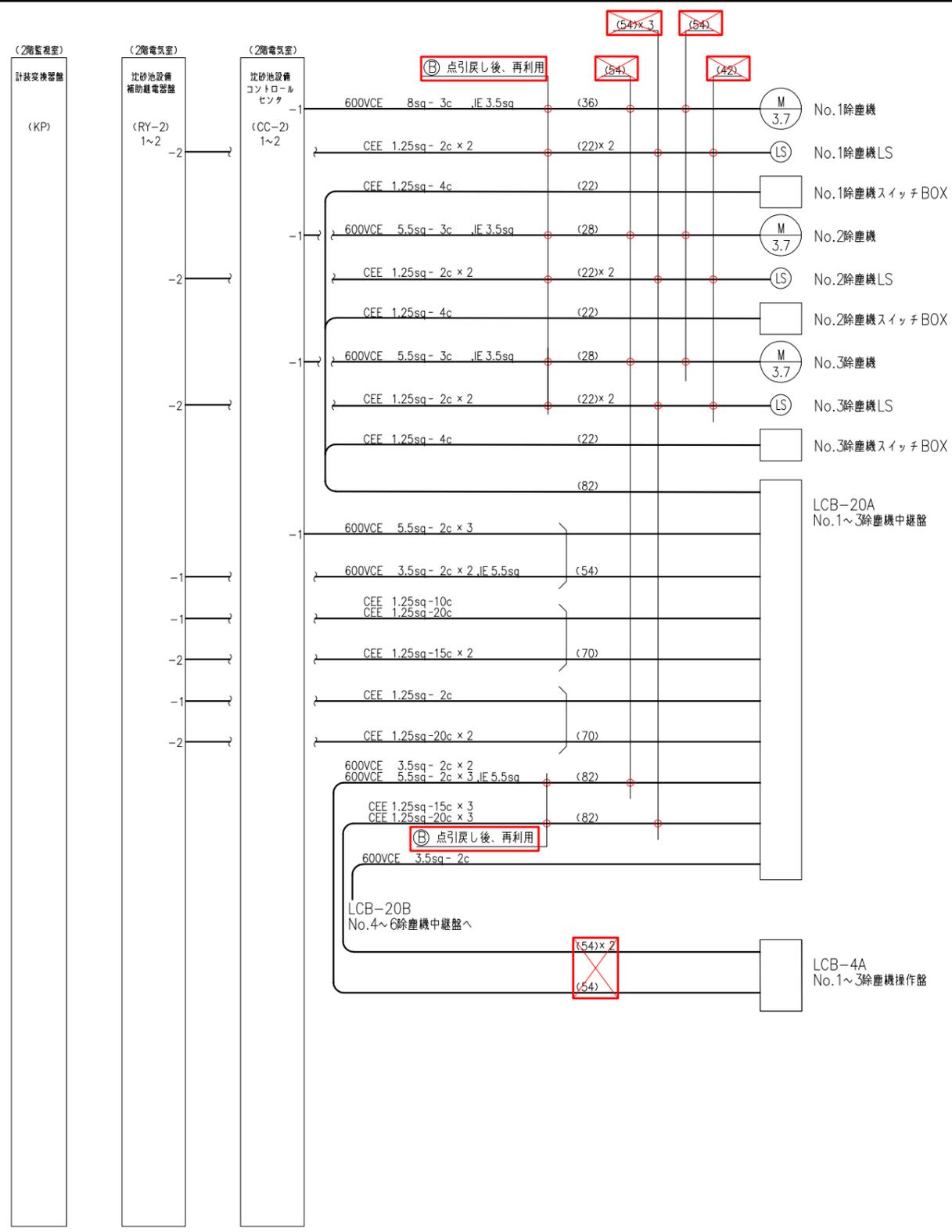
機器リスト

番号	記号	名称	備考
①	MC-1	引込盤	既設
②	MC-2	受電盤	〃
③	CBS-M	No.1雨水ポンプ電動機盤	〃
④	MC-3	主変圧器一次盤(空)	〃
⑤	LC-1	主変圧器盤	〃
⑥	LC-SW	動力主幹盤	〃
⑦	LC-B	照明主幹盤	〃
⑧	RY-2	沈砂池設備補助継電器盤	〃
⑨	RY-1	雨水ポンプ設備補助継電器盤	〃
⑩	CC-2	沈砂池設備コントロールセンタ	〃
⑪	CC-1	雨水ポンプ設備コントロールセンタ	〃
⑫	ITV-CTR	ITV監視制御盤	〃
⑬	MGPcot-UK	ミニグラフィックコントロール盤(午起)	〃
⑭	TM/TC-UK	遠方監視制御装置(午起)	〃
⑮	CVCF-1S	インバータ盤	〃
⑯	CVCF-1S	整流器盤	〃
⑰	BT-1S	蓄電池盤	〃
⑱	BD-1	情報処理盤	〃
⑲	TMP-2	遠方監視制御・ITV盤2(親局)	〃
⑳	TMP-1	遠方監視制御・ITV盤1(親局)	〃
㉑	KP	計装交換器盤	〃
㉒	SQC-2	シーケンスコントロール盤(2)	〃
㉓	SQC-1	シーケンスコントロール盤(1)	〃
㉔	LCD	LCD監視装置	〃
㉕	D3	監視操作卓(補機)	〃
㉖	D2	監視操作卓(水処理・雨水ポンプ)	〃
㉗	D1	監視操作卓(受変電)	〃
㉘	ITV	ITV監視装置	〃
㉙	PRT	プリンタ	〃
㉚	UPS-1	蓄電池盤	〃
㉛	UPS-2	整流器盤	〃
㉜	UPS-3	インバータ盤	〃
㉝	PRT	プリンタ	〃
㉞	ITV-1	ITV監視装置	〃
㉟	LCD-1-1	LCD監視制御装置1-1	〃
㊱	LCD-1-2	LCD監視制御装置1-2	〃
㊲	LCD-1-3	LCD監視制御装置1-3	〃
㊳	LCD-2-1	LCD監視制御装置2-1	〃
㊴	LCD-2-2	LCD監視制御装置2-2	〃
㊵		監視操作卓(午起)	〃
㊶		豊栄ポンプ場遠方監視盤	〃
㊷		デマンド監視装置	〃
㊸		NTT用保安器盤	〃
㊹		火災報知器連動操作盤	〃
㊺		動力操作盤	〃
㊻		電灯分電盤	〃
㊼		雨水ポンプ場用PC	〃



参考図

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	2階平面配線図(撤去)		
縮尺	S=1:100	設計年月日	
工種	設計者	オリジナル設計株式会社	
事業主体	四日市市	図面番号	PE-8



参考図

- 注記
1. 部は撤去を示す。
 2. 部は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。
 4. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

事業名	令和1-2年度公共下水道事業		
工事名	新富洲原ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市富双二丁目 地内		
名称	配線系統図(撤去)		
縮尺	S=NON	設計年月日	
工種		設計者	オリジナル設計株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	PE-9